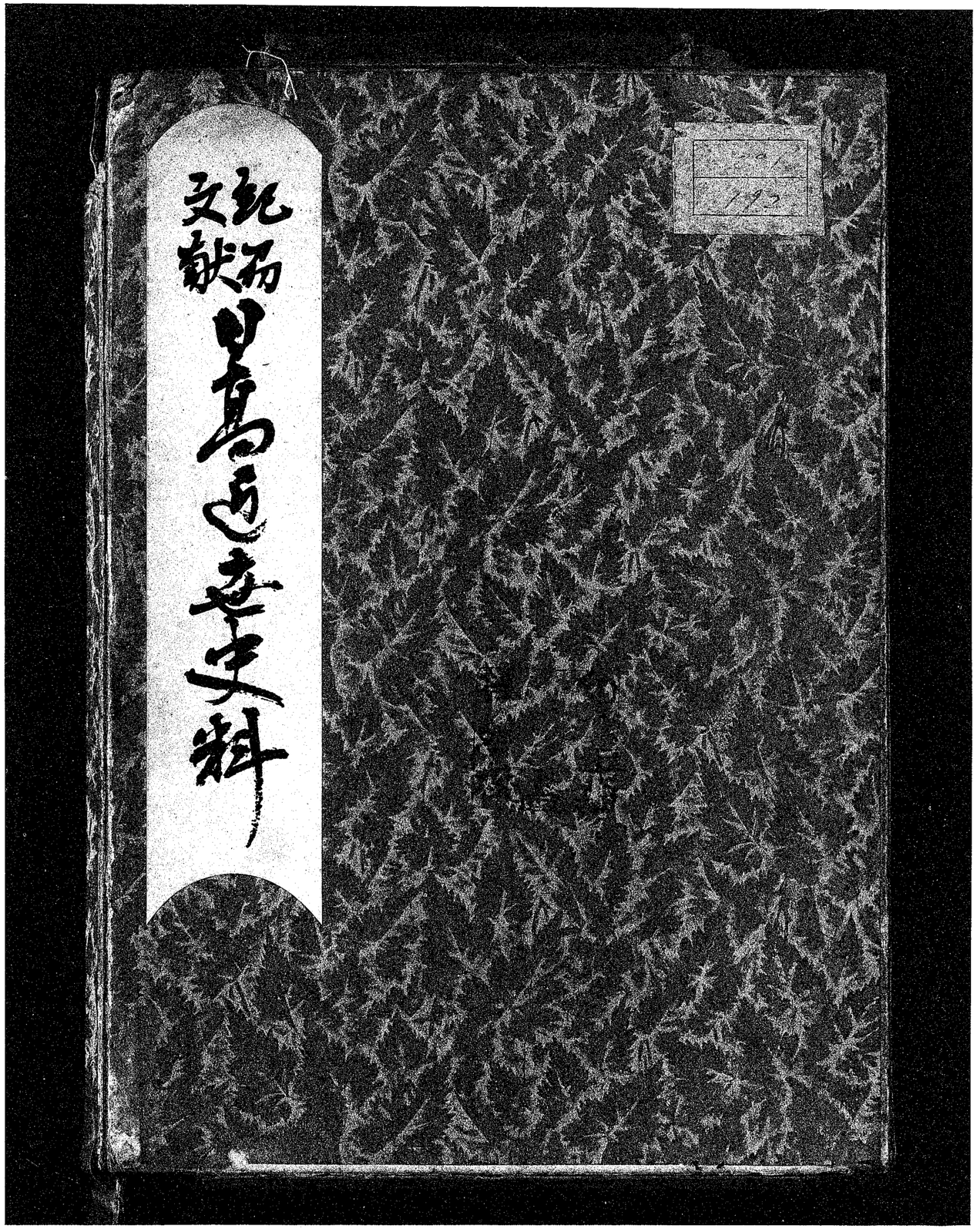


県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

紀文献刃 高志之史料

a1
193

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

291
192

北海文献

奉呈

中根老先生

玉案下

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

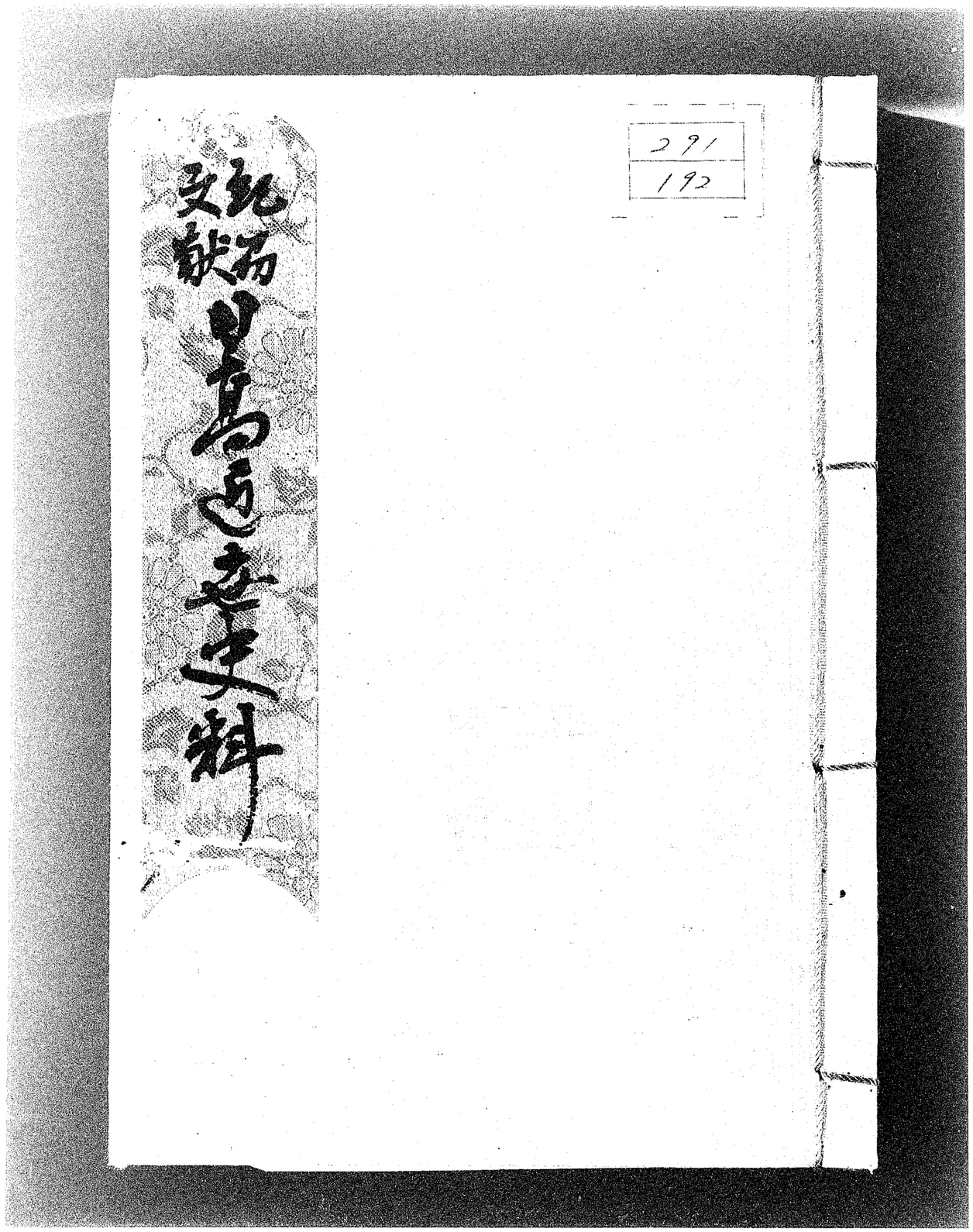
奉呈

中根老玉案下

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118



県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118



県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

中根七藏

琉球文献目録並史料

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

中根 七藏

死刑囚文献日本高倉拘置所史料

昭和 年 月 日 受入 高倉拘置所

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

291
192
1

自序

日高鑑はいはゆる日高七組の大指出帳を輯錄したもので、近世の日高史料として最も重要な而も最も興味あるものとして、私の日高郡誌執筆上有力な資料となつたものである。初め私としての意圖は郡誌の附錄としてこれが全文を採取するにあり、豫約募集の廣告中にまでそれをほのめかしてあつたくらゐで、所藏者中村宣隆氏の承諾をも得て全部寫し取つて置いたのであつたが、郡誌は印刷中に新しい原稿が增加して豫想以上の分量になつた爲、俄に計畫を變更して本文（後に南紀土俗資料として公刊したもの）でさへ削除される部分が出來、日高鑑どころではなくなつた。そこで續刊の土俗資料附錄にと思つたが悲しいかな犧牲的の自費出版で、原稿紙五百枚にも及ぶ大冊を扱ひかねたのみならず、量に於て本文にも匹敵する程のものを附錄などとするのは書籍としての體裁上からもどうかと思はれ、內容に於ても郡誌にならば附錄としてふさはしいが、土俗資料には不向だと思はれたので他日の機會を待つことゝした。その後日高鑑だけの單行本として謄寫版印刷に附する計畫も樹てゝみたが名は日高鑑でも實は日高郡內本藩領だけの資料しかなく、舊田邊藩下（南日高）に及ばざるの憾があり、出來得るならば南日高の分も探求して併載したいものと念じつゝ一先づ出版を見合せて置いた。その後昭和六年田邊

28.10.21
4118

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

で國鎭神社に委託されてゐる田所氏舊記を調査するうち、圖らずも南日高に係る寶暦十年の大指出帳（寫）を見出したので、それを寫して、日高鑑とは書上年代の相違はあるが、こゝに兩者を併載することゝした。これで日高郡內全町村に亘り近世の戶口田畑を初め町村勢民力の一班を今の大字別に窺ひ得られることゝなつたわけである。蟲鼠の害旦夕をはかられぬこの貴重な資料が斯くして兎にも角にも滅失を免れると共に、自治民育その他指導階級に立つ各位の參考となることは校訂者の深く欣快とするところである。

昭和十年十二月二十日

校訂者識

例言

一、前篇日高鑑は延寶六午年（紀元二三三八）現在の書上（と認められるゝこと附說の通）後篇南日高大指出帳は明かに寶曆十辰年（紀元二四二〇）のそれである。

二、いづれも原本を寫したものでなく、寫本の複寫であるから地名人名や數字の誤寫がかなり多いやうである。就中計數の結果明かに誤であると認められるゝ數字は嚴密に改訂を加へたが固有名詞は一切訂正しなかつた。

三、蠹にやられてどうしても判讀し得ない部分及び草體の略字でどうしても判讀し得ない部分は、已むなく空白□□としたが□を以て圍んだ數字や文句は算盤で算出し得るか、或は他の正確な記錄に照して斯うだらうと推定し得たものである。

四、現代語の知識を以てしては難解と思はれる事項に對し、附說に於て成るべく平易に解說を加へた。

五、〇〇は伏字である。この部分は明白にわかつてはゐるが、正義人道と現代の世相に鑑み敢て明記しないのである。が熱心な研究者の爲には、親展書として照會せられた場合に限り親展書として應答する。

六、近世の文書や記錄に常用された、ニハ而などの文字は植字の都合を慮つて、には、てと

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

いふ風に改めたが、之やケは活字がかなり豊富らしいので、そのまゝにした。數字としての一・二・十に壹・貳・拾を用ひるが、三は參を用ひないで三を用ひる書式は、舊記に隨うて、そのまゝにした。

七、語法や假名遣の誤が多く、時に方言訛語宛字などを見受けるが、こんなのは無論一切訂正してゐない。

八、日高郡に於ける田邊領を一括して南日高と呼ぶ稱呼は、昔はなかつた。實は斯くいふ私が大正初年頃から用ひはじめたものである。今では新聞紙上などでも屢々この語が用ひられるが、それは大抵南部川流域及び岩代村あたりまでを指すものである。併し本書では切目川筋の舊田邊領をも含めて、南日高といつてゐることを斷つて置く。

九、まさに印刷に附せんとするとき、瀬見家の舊記中から江川組大庄屋覺書を見出した。天田組のそれと大體同じものであるが、數字の一致しないところもある。併載したいが今は經費が許さぬから他日を期する。

一〇、校正に就いては、聊か心許ないが、印刷所任せとした。若し甚しい誤植があつたら正誤表を追刷して頒つことゝしたい。

紀州文獻

日高近世史料

目次

前篇 日高鑑

〔一〕惣高竝町反數　附引高のわけ殘り御役高のわけ……（一）
〔二〕御殿屋敷高……（二）
〔三〕寺領竝上山源兵衞高……（三）
〔四〕新田高竝町數……（三）
〔五〕鹽高……（四）
〔六〕田畑位付……（四）
〔七〕御檢地打名前……（六）
〔八〕貳夫米……（六）
〔九〕種借利米……（六）
〔十〕役米……（七）

古座高校蔵書

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

〔十一〕加子米……（七）
〔十二〕帆別米……（八）
〔十三〕床銀……（八）
〔十四〕大工役銀……（八）
〔十五〕大鋸木挽役銀……（八）
〔十六〕村數附庄屋之名前並免付……（九）
〔十七〕家數……（二六）
〔十八〕人數……（二六）
〔十九〕牛馬數……（二七）
〔二十〕寺數……（二七）
〔二十一〕宮數……（二八）
〔二十二〕舟數……（二九）
〔二十三〕網數……（二九）
〔二十四〕池數……（三〇）
〔二十五〕御藏數……（三五）
〔二十六〕口前所……（三六）
〔二十七〕御藏入高並給所 本高今高のわけ……（三九）
〔二十八〕給人知行所附名前……（三九）
〔二十九〕御鷹並餌差改札……（四七）
〔三十〕浦組出合之印……（四八）
〔三十一〕通之札……（四九）
〔三十二〕狼烟場……（四九）
〔三十三〕鐵炮數……（五〇）
〔三十四〕弓數……（五〇）
〔三十五〕六拾人者……（五一）
〔三十六〕須田組……（五二）
〔三十七〕山家同心……（五二）
〔三十八〕醫者……（五三）
〔三十九〕御目見仕寺社……（五七）
〔四十〕古城之跡……（五八）
〔四十一〕舊跡……（六一）
〔四十二〕御留山……（六三）

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

〔四十三〕殺生禁斷之寺社……（六四）
〔四十四〕大庄屋より大庄屋迄道法……（六五）
〔四十五〕御用銀指上申者名前……（六六）
〔四十六〕御　借　麥……（七二）
〔四十七〕傳馬所御制札……（八四）
〔四十八〕浦方御制札……（八六）
〔四十九〕寺社方御壁書……（八八）
〔五　十〕異國舟參候時御定書……（八九）
〔五十一〕異國舟參候時組合之村數
附役人付狼烟場出合之印通之印
在所幷御番所……（九二）
〔五十二〕右組々在々之わけ……（九九）
（一）川瀨勘右衛門組……（九九）
右村々之わけ
志賀五ヶ村
下志賀村
中志賀村
串　村
上志賀村
柏　村
高家村
池田村
阿戸貳ヶ村
阿戸村
網代浦
里貳ヶ村
里　村
横濱浦
門前村
中　村
畑　村
江駒浦
吹井浦
神谷浦

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

大引浦
小引浦
衣奈浦
三尾川浦
（二）鹽崎五郎左衛門組……（一五二）
右村々之わけ
方杭浦
小浦
津久野浦
唐子浦
比井浦
小坂村
產湯浦
阿尾浦
三尾浦
和田入山

吉原浦
丸山村
荊木村
萩原村
原谷村
小中村
小池村
（三）糸田久太夫組……（一九六）
右村々之わけ
田井村
財部村
小松原村
吉田村
下富安村
上富安村
中津川村

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

蛇尾村
若野村
玄子村
早藤村
入野村
土生五ヶ村
藤井村
本郷村
鐘巻村
千津川村
小熊村
（四）中村善次兵衛組……（二四二）
右村々之わけ
嶋村
御坊町
薗村
名屋浦

北鹽屋三ヶ村
北鹽谷浦
天田村
中村
南鹽屋
南鹽屋村分
森岡分
熊野村
岩内村
野口村
和佐村
松瀬村
伊藤川村
藤野川村
三百瀬村
平川村
（五）弓倉理太夫組……（二八三）

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

右村々之わけ

脇谷村
南谷村
明神川村
立石村
野嶋村
上野村
楠井村
津井村
印南浦
嶋田村
櫻川村
東山口村
西山口村
印南原村
江川村

山野畑越村
山野四ヶ村
山野三ツ野川村
山野大瀬川村
猪内川村
松原村
丹生村
崎原村
皆瀬村
神ノ川村
小原村
田垣内村
高串村
上洞村
川又村

（六）中山中組

右村々之わけ

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

舟津村
西原村
高津尾村（本村 尾曽 小原長瀧）
佐井村（廣野 廣瀬 井佐野川）
坂ノ川村
大又村
老星村
味佐村
田尻村
小釜本村
下田原村
上田原村
三十木村
姉子村
みそい川村
高津尾川村

原日浦村
皆瀬組
下越方村
阿田木村
皆瀬本村
愛川村
上越方村
川原河村
彌谷村
淺間村
熊野川村
瀧頭村
初湯川組
笠松村
初湯川本村
猪谷村
串本村
寒川村

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

（七）松本彦太郎組……（四六）

右村々之わけ

小家村
下甲斐野川村
上甲斐野川村
下福井村
上福井村
下柳瀬村
上柳瀬村
安井村
東村
西村
下宮代村
上宮代村
下廣井原村
上廣井原村

湯ノ又村
小又川村
龍神村
丹生ノ野川村
三津又村

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

享保十二年天田組大荘屋覺書　目次

日高郡組々高覺……（四四五）
日高郡……（四四五）
天田組……（四四六）
南谷組……（四四八）
志賀組……（四四九）
入山組……（四五一）
江川組……（四五二）
田尻組……（四五四）
山地組……（四五六）
日高郡と他郡入替書付寫　但寛文十年戌正月書上之寫……（四五八）
日高郡より牟婁郡へ入申高書付……（四六一）
海士郡より日高郡へ入申高書付……（四六三）
……（四六五）

名屋浦鑑　目次

山田荘名屋浦……（四六七）
武塔天神　湯川左衞門次郎と蓮如上人
領主道場　廢寺地藏尊
口前所濱之瀨　伏木濱浦江
濱浦霞林　左手川出埼
大前水戸　五軒屋同松
同下り松宮林　堤櫻　左衛門次郎蹴鞠之事
慶長六年檢地……（四七二）
德川家開運　龍祖入國
元和六年洪水……（四七四）
舟津御前　渡船權讓渡
若野井堰　新田竿入
寛永二十一年檢地……（四七七）
加子米赦免　蘭御殿

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

加子米增額　御貸麥
萬治元年洪水……（四七八）
用水溝　火災
御浦廻衆へ差上一札
同薗御坊分　薗御殿撤廢
八幡宮社域　濱之瀨植松
元祿六年戶口調查書上……（四八二）
同薗濱之瀨御坊分　舟附明神號
元祿十年檢地……（四八四）
名寄帳　御免札
見取畑大積　濱之瀨
元祿十四年大火……（四八五）
同十五年再火……（四八五）
元祿十六年新田檢地……（四八五）
名寄帳
寶永四年津浪……（四八六）
名寄帳　新田檢地
寺鐘　左五兵衛御譽
寶曆四年洪水……（四八九）
浪除堤　堤紀道明神
種貸利米　大海神勸請
源行寺號……（四九二）
船付明神號　角力
源行寺本堂再建　紀道明神號
寬政元年洪水・享和元年洪水……（四九四）
加子米浮置　鍬先荒
文化六年檢地帳仕替……（四九六）
名寄帳　新田檢地帳
文化十一年鹽問屋免許……（四九九）
諸問屋も免許　借銀
德兵衛御褒　船付大明神號
文政六年日高郡百姓へ賞銀……（四九九）
文政八年書上帳……（五〇五）
差上米
天保三年大旱魃……（五〇七）
鹽崎文左衛門苗字帶刀御免　杖突兼勤
嘉永六年太郎兵衛歸國……（五〇八）
尾藩船難破　大前利右衛門御褒
嘉永七年大地震津浪……（五〇八）
太郎兵衛江戶及び長崎下向
大前利右衛門御褒
智觀法師御褒
再借銀　寺鐘改鑄
御貸麥名寄帳
大水

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

吉田村手鑑

今高之分け　給人

今　高……（五一七）
本　高……（五一〇）
古　新田……（五一〇）
新　田畑……（五一〇）
賦米・小物成等……（五一〇）
池・井堰……（五一一）
石　盛……（五一三）
社　寺……（五一四）
戸口・牛馬・川除等……（五一六）
八幡宮勧請之事……（五一七）

目次

後篇

切目組大指出帳

目次

西之地村……（五一九）
古屋村……（五三七）
宮ノ前村……（五四三）
羽六村……（五四六）
古井村……（五四九）
下津川村……（五五五）
見影村……（五五八）
脇ノ谷村……（五六一）
高……（五六八）

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

南部組大指出帳　目次

堺村……（五七一）
埴田村……（五七五）
芝村……（五八〇）
氣佐藤村……（五八四）
德藏村……（五八八）
山内村……（五九二）
南道村……（五九三）
熊岡村……（五九七）
山田村……（六〇一）
熊瀨川村……（六〇四）
高野村……（六〇八）
土井村……（六一二）
市川村……（六一六）
瀧村……（六二〇）

平野村……（六二五）
嶋之瀨村……（六二八）
神之川村……（六三二）
木野川村……（六三六）
輕井川村……（六四〇）
下大橋村……（六四四）
大橋村……（六四八）
名之内村……（六五一）
總高……（六五五）

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

御上ヶ知南部組大指出帳　目次

山内村……（六六三）
北道村……（六七一）
吉田村……（六七五）
筋村……（六七九）
谷口村……（六八四）
東本庄村……（六八八）
西本庄村……（六九四）
高……（七〇〇）

両岩代大指出帳　目次

東岩代村……（七〇七）
西岩代村……（七一二）
高……（七一八）

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

御巡見衆御案内覺書　目次

國境郡境之事……（七三）
代官郡奉行居所之事
本田高畝竝田畑分ケ之事……（七三一）
同免相之事　新田高之事
荒地所之事　田畑賣買之事
家數之事……（七三〇）
人數之事　牛馬數之事
船數之事　網數之事
貳夫米之事……（七三三）
鄕役米之事　糖藁米之事
稼之事
通筋道法竝山川之事……（七三四）
所に無之物之事　田畑作出來之事
献上物之事　藥草之事
八ケ條之事　申度儀之事
城下町數之事　金銀米錢相場之事
東照宮之事　川船通用之事外拾
海鼠之事　水主米之事

切支丹御改之事……（七三八）
旅人煩出候節之事　百姓作間之事
浦組之事……（七三九）
御高札場之事
切支丹船着岸之節之事　通之御印之事
御城米船入津有之哉之事……（七四〇）
他國より隱密に賴申事
御城米船破損之節之事　入津湊之事
遠見番所之事
口前所之事……（七四一）
弱人御救之事　旱水損御救之事
飢人無之哉之事
近年之凶作に困窮無之哉之事……（七四二）
町人百姓騷動無之哉之事外三ケ條之事
御貸米之事　傳馬所之事
所々道法之事
名所之事……（七四三）
しとゞの藪　清水の井戸
むすふの松　岡の茅
岸打波　千里の濱
鹿嶋江の事……（七四四）
鹿嶋
名物之事
松山之事……（七四五）

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

御通筋松木伐り候事　山川之名並運上之事　大川井筋之事
船渡場之事　廻船小船數之事　漁船之事　寺數之事……（七四四）
古跡之事……（七四四）
古城跡之事
御藏給所並給人名前之事……（七四四）
今高之事　御知行高之事
諸商賣之事　酒造り之事
組中高之事……（七四五）
村數之事　家數之事
人數之事　鐵炮數之事
御城米船之事……（七四六）
御通筋道法之事……（七四七）
家老以下知行高……（七四七）
御巡見衆御通行覺……（七四七）

考説篇

日高近世史料考説

目次

一　大指出帳……（七四九）
大指出帳とは何か
二　前篇日高鑑解題……（七五一）
延寶六年現在の記錄たる日高鑑　天田組大庄屋覺書解題
名屋浦鑑解題　吉田村手鑑解題
三　後篇南日高大指出帳解題……（七五五）
切目・南部・上知南部三組大指出帳のこと　御巡見衆御案内覺書解題
四　近世の田制租法……（七五七）
封建時代には貢米が主要財源　貢米の基準としての田制租法の沿革
紀伊德川氏入國後最初の檢地は寛永二十一年實施　租法の要領（石盛を高く免を低うする　免の二種定免と檢免　納租の單位は村　附加稅と見るべき賦米六種　雜稅小物成のかず〳〵）
五　組・村・家數・人數・牛馬數・池數……（七六八）

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

石高均分の目的に出でし組・村の編成
家・役家・無役家　人數は八歳以上　組の變遷分合　大庄屋繼承表
の書上　南日高安政の書上　戸口參考史料（日高・南海士享保
池のこと　同慶應の書上）　牛馬數の調査
六 寺數・宮數……（七八三）
組別とせる寺社數　宗旨別とせる寺數及び名刹　神佛混淆時代の神社
社寺の資格　南日高の社寺
七 舟數・網數……（七八七）
海運業の發達を物語る五組の廻船　舟津以東に舟なし　漁舟漁網の數か
ら見れば印南・衣奈・三尾・和田・阿尾等の順、
南日高では海運で南道・漁業で山内堺
八 御藏・給人知行所……（七九一）
年貢米の納所　安・水兩家を別として給人七十五人
九 御鷹餌指改札……（七九二）
狩獵取締の特に嚴なりし御鷹場
一〇 浦組……（七九三）
海防施設としての浦組の沿革　遠見番所　狼煙場
通之御札　出合之印　浦組の兵力　田邊領浦組
資料（元祿・正德・慶應）
一一 六十人者・須田組・山家同心……（八〇六）
土豪懷柔的意味をもつた國防補助機關
山家同心　六十人者　須田組
一二 醫者……（八〇八）
唐子源十郎　鹽屋安心　三十木矢之助　總て二十二
人の過半數は日高平野にあり　中山中は一人、山地は絶無
一三 古城之跡・舊跡……（八〇九）
遠慮がちの書上　青木勘兵衛は湯川家退轉後暫く入山に居城せしか
つしのあなの稱呼はかなりに古い　ごんじや穴も同じ
敷書上　結松の事　切目から御所屋　う
一四 御留山……（八一一）
山林保護の施設　吉宗の時林制最も整ふ　その後漸く弛緩
一五 御用銀……（八一三）

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

窮乏時の藩財政打開策　御用銀指上人名表によつて富力及び富民の分布を知る　三二
田邊藩でも献銀強制頻々
一六　御貸麥……（六三）
社會施設としての御貸麥　田邊領でも若山から

前篇

前篇

窮乏時の藩財政打開策　御用銀指上人名表によつて富力及び富民の分布を知る
田邊藩でも献銀強制頻々
一六　御貸麥……（六一三）
社會施設としての御貸麥　田邊領でも若山から

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

日高鑑

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

〔一〕惣高 竝町反敷 附 引高のわけ 殘御役高のわけ

一 高三萬九千貳百九石四斗五合
此町三千四百三拾六町貳反六畝貳拾四歩
押合反に付壹石壹斗四升壹合餘

内 引 高
四千九百拾九石壹升五合 浦 役
但貳夫米役米引る
七拾八石八斗壹合 御坊御免所
但右同斷
千 五 百 石 傳 馬 役
但右同斷
七 百 石 大庄屋六人
是は貳夫米不引 役米は引る筈併在々へは入る
七 百 石 杖突七人
右同斷

古座高校蔵書

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

五　拾　石
是は貳夫米役米引る内大工壹人分の高五石土生村にて先年より貳夫米不引由
百　貳　拾　石
但貳夫米は不引　役米は引る
小以八千六拾七石八斗壹升六合
殘而三萬千百四拾壹石五斗八升九合

〔二〕御殿屋敷高　御役高

一高六石八斗四升貳合　蘭御殿屋敷堀の荒
外に壹石六斗九升貳合起

〔三〕寺領竝上山源兵衛高

一高拾三石　興國寺領
一高五石　道成寺領
一高拾五石　上山源兵衛

大工役拾人
〇〇役貳拾四人

二

〔四〕新田高竝町數

一高八百九拾三石七斗四升六合三勺
内
七百五拾壹石貳斗九升六合三勺　阿尾すのふ見取
此町百七町三反六畝拾七歩　同所田杭定貳ッ取
押合反に六斗九升九合七勺五才餘　三尾廣岡定壹ッ五分取
百　貳　拾　石
拾　石　八　斗
拾壹石六斗五升
外に無高少見取田井濱ノ瀬

〔五〕鹽高

一鹽高拾五石　產湯浦

三

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

〔六〕田畑位付

田　上々十七より十八・五迄　上十六より十七・五迄　中十四より十六迄
　　下十一より十二迄　下々八より九迄　見付山田四□
畑　上々十四・五より十七迄　上十四より十六迄　中十二より十四迄
　　下八より九迄　下々四より五迄　見付切畑一より七迄

〔七〕御検地打名前

一人數七拾人

内

中村四郎左衛門　林次郎左衛門　井上助太夫
松原半左衛門　沖野勘三郎　常川久左衛門
小泉長兵衛　佐々理右衛門　多賀助左衛門
門田茂右衛門　石黒半兵衛　矢野九郎右衛門
津杭傳三　坂口清兵衛　丹羽金内
原勘兵衛　近藤九左衛門　梶善次郎

早川傳兵衛　加用與六　長田太郎右衛門
松田伊兵衛　木村甚藏　岡田兵右衛門
木村甚兵衛　安宅庄吉　細野四平
竹腰甚右衛門　淺野出羽守　松田爲兵衛
小田狩小三郎　藤野孫右衛門　寺井孫六
長田右衛門太郎　小堀勘左衛門　堀田與惣
杉長左衛門　梶彦十郎　酒井又吉
山田平左衛門　安宅久市郎　大西惣左衛門
關太郎兵衛　和田五郎左衛門　辻源右衛門
松原左次兵衛　中村源内左衛門　津越傳藏
長谷川左助　新得角太夫　山邊傳助
西郡五左衛門　金屋次郎左衛門　福富市兵衛
岸九兵衛　沖甚左衛門　福田勘右衛門
田所平左衛門　筑紫理左衛門　大橋重左衛門
生駒平兵衛　菱田彦兵衛　夏目市左衛門
豐島源十郎　佐々理兵衛　百々勘八

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

佐々忠右衛門　小川久助　日下太左衛門

稲葉九郎左衛門

〔八〕貳夫米

一貳夫米六百五拾三石三斗壹合五勺

内

四百拾六石六升六合壹勺

三拾壹石三斗三升九合五勺

貳百五石八斗九升五合九勺

〔九〕種借利米

一利米三百三石九斗五升四合四勺

内

貳百九拾四石五斗五升六合二勺

九石三斗九升八合貳勺

御藏方　但給所込

水野對馬守殿方

給所分

御藏方

水野對馬守殿

但本米千五百拾九石七斗七升貳合

内

千四百七拾貳石七斗八升壹合

四拾六石九斗九升壹合

〔十〕役米

一役米四百貳拾三石貳升壹合

内

拾六石九斗

〆四百六石壹斗貳升壹合

大庄屋六人杖突七人

但壹人に壹石三斗宛

〔十一〕加子米

一加子米五百貳拾石八斗

御藏方　但給所込

水野對馬守殿方

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

〔十二〕帆別米

一帆別米弐拾石三斗四升

但五枚帆六端帆は壹端に付八升充
七端より上は壹端に付壹斗充

〔十三〕床銀

一床銀壹貫弐百七拾六匁

但大小壹艘に付弐匁づつ川舟共

〔十四〕大工役銀

一大工役銀弐百五拾八匁四分

但

〔十五〕大鋸木挽役銀

一大鋸木挽役銀は八拾八匁七分

〔十六〕村數附庄屋名前免付

一村數合百四拾六箇村

内

弐拾壹ヶ村

勘右衛門組

内

三尾川浦　巳ノ免五ツ八分　庄屋九郎兵衛
衣奈浦　同　四ツ壹分　同　次郎左衛門
小引浦　同　□ツ五分　同　九太夫
大引浦　同　四ツ　同　十郎兵衛
神谷浦　同　五ツ五分　同　勘十郎
吹井浦　同　四ツ七分　同　太右衛門
江ノ駒浦　同　五ツ　同　五郎兵衛
里弐ヶ村　同　五ツ三分　内　里村　庄屋二郎左衛門
門前村　同　五ツ五分　同　橋濱浦　同徳兵衛　庄屋彌左衛門
中村　同　五ツ五分　庄屋角左衛門　五兵衛　同　喜兵衛　清太夫

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

畑　村　同　六ツ八分
阿戸貳ヶ村　同　五ツ二分
池田　村　同　六ツ一分
　但給所　菅沼新右衛門
高家　村　同　六ツ七分
　但給所　水野平之亟殿
　贊　市郎太夫殿
　坂口作兵衛殿
　上野四郎右衛門殿
　高井五左衛門殿
　油井與五右衛門殿
　石野又左衛門殿
　桑嶋次太夫殿
志賀五ヶ村　同　六ツ二分
　内
　下志賀村　同　六ツ八分餘
庄屋六□

内
同　九左衛門
　阿戸村庄屋庄右衛門
　綱代浦庄屋五兵衛
庄屋九郎兵衛
同　與次右衛門

一〇

但給所　關口萬右衛門殿
日根九郎□郎殿
原田權六殿
武藤平左衛門殿
蜂谷孫九郎殿
柏　村　同　五ツ四分七厘
中志賀村　同　六ツ一分餘
　但給所　的場紋左衛門殿
　澁谷市右衛門殿
　三宅惣右衛門殿
　落合友右衛門殿
　眞田彌惣右衛門殿
串　村　同　六ツ一分
上志賀村　同　六ツ一厘餘
拾七ヶ村
　内
五郎左衛門組
同　久兵衛
同　八兵衛

同　□郎左衛門
同　三右衛門

二一

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

方杭浦 巳七ツ
小浦 同五ツ五分
津久ノ浦 同四ツ二分
唐子浦 同四ツ一分
比井浦 同[五]ツ七分
阿尾浦 同四ツ五分
産湯浦 同五ツ七分
小坂村 同五ツ八分
三尾浦 同四ツ一分
和田村 同五ツ八分
吉原浦 同五ツ
原谷村 同五ツ
萩原村 同五ツ九分

但給所 遊佐彦左衛門殿
平井助左衛門殿
森角左衛門殿

庄屋忠兵衛
同市太夫
同二郎左衛門
同九郎左衛門
同四郎右衛門
同彦太夫
同六郎右衛門
同甚兵衛
同理兵衛
同吉右衛門 入山平三郎
同市郎左衛門
同八右衛門
同彌三左衛門

川合善太夫殿
牧野森右衛門殿
關口八郎左衛門殿
三宅惣太夫殿
山高庄右衛門殿
林庄左衛門殿

荊木村 同六ツ一分

但給所 御藏入も有 水野對馬守殿

丸山村 同六ツ八分

但給所 油比半左衛門殿
川合善太夫殿
芝田才右衛門殿

小中村 同六ツ五分

但給所 桑原權左衛門殿
石野傳市殿
的場 [源四郎] 殿

同善太夫
同右近右衛門
同傳左衛門

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

遠藤雲八殿
眞田彌三右衛門殿
久米武兵衛殿
佐藤主米殿
落合友右衛門殿

小池村 同五ツ九分
但給所 御藏入も有
水野十兵衛殿
嶋田七右衛門殿
西山十左衛門殿
畔柳甚左衛門殿

拾七ヶ村 久太夫組
庄屋 市郎兵衛
同 久左衛門

内
田井村 巳六ツ四分
財部村 同六ツ一分
但給所 御藏入も有
同彦十郎

水野對馬守殿

小松原村 同六ツ六分
下富安村 同七ツ一分
但給所 大澤善右衛門殿
毛利太郎右衛門殿
平塚勘兵衛殿
小笠原平助殿
渡邊彦右衛門殿
設樂杢右衛門殿
森角左衛門殿

上富安村 同六ツ八分
但給所 御藏入少有
尾崎所左衛門殿
桑原權右衛門殿
渡邊彦右衛門殿
山高庄右衛門殿
同才兵衛
同太郎太夫
同□右衛門

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

高田喜八郎殿

吉田村 同六ツ七分

但給所 御藏入共

山本庄左衛門殿
藤野八郎兵衛殿
天野七郎右衛門殿
高田喜八郎殿
吉見左太平殿
三宅源五左衛門殿
佐藤主米殿
山本彦右衛門殿

土生五ヶ村 巳六ツ五分

但給所 御藏入も有

本郷村 同六ツ三分二厘餘
千津川村 同七ツ一分
小熊村 同六ツ五分三厘餘

同 八郎右衛門

同 太郎右衛門
同 傳三郎
同 又太夫

鐘卷村 同五ツ一分
藤井村 同六ツ八分五厘

右給人 芝田四郎兵衛殿

覓平藏殿
落合長三郎殿
遊佐彦右衛門殿
富田文太夫殿
朝岡助十郎殿
遠藤雲八殿
平塚勘兵衛殿
佐野了庵殿
畔柳甚左衛門殿

若野村 同三ツ八分
入野村 同五ツ八分

但給所 武藤平左衛門殿

亥子村 同四ツ七分

同 太郎兵衛
同 源太夫

同 文四郎
同 太郎右衛門
同 善太夫

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

早藤村 同五ツ三分
但給所 上野武左衛門殿
蛇尾村 同六ツ
中津川村 同六ツ三分
拾八ヶ村
内
嶋村 巳六ツ七分
御坊町 同三ツ一分
薗村 同五ツ七分
名屋浦 同二ツ五分
北鹽屋三ヶ村 同七ツ
内
北鹽屋
天田村
いの丶村
南鹽屋二ヶ村 同三ツ九分
南鹽屋
同源太夫
同善兵衛
同清太夫
善次兵衛組
庄屋源兵衛
同新左衛門
同二郎左衛門
同彦太郎
同儀太夫
同平左衛門
同甚兵衛
同清左衛門

森岡村
岩内村 同四ツ二分
熊野村 同四ツ
野口村 同四ツ五分
和佐村 同四ツ五分
但給所 山下藤右衛門殿
上野武左衛門殿
松平金右衛門殿
鈴木平兵衛殿
渥美甚五右衛門殿
關口八郎左衛門殿
松瀬村 同五ツ五分
伊藤川村 同四ツ一分
藤野川村 同二ツ七分
三百瀬村 同四ツ七分
平川村 同三ツ八分
同若右衛門
同太郎兵衛
同彌平次
同安右衛門
馬ノ太夫
同傳太夫
兵衛
同善兵衛
同孫右衛門
同半右衛門
同長太夫
同文左衛門

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

貳拾七ヶ村

印南原村　巳六ツ

但給所　飯島五郎右衛門殿
毛利太郎右衛門殿
大澤善右衛門殿
成田庄右衛門殿
向日庄吉殿
三宅源五左衛門殿
津田兵部左衛門殿
丹羽郷左衛門殿

山口村　同五ツ七分

明神川村　同五ツ五分

但給所　杉浦彌五左衛門殿
岡野平太夫殿

立石村　同四ツ九分

但給所　佐野杢右衛門殿

同次太夫
同與右衛門
同彌兵衛

同六太夫

庄屋次郎兵衛
庄屋傳右衛門

南谷村　同五ツ六分

江川村　同三ツ二分

山野四ヶ村　同四ツ一分

但給所

内

畑越村　同四ツ四分八厘

三ツ野川村　同五ツ

大瀧川村　同一ツ九分九厘餘

猪内川村　同五ツ三分一厘餘

右給人　佐野傳兵衛殿
忍穂彌五右衛門殿
印牧□右衛門殿
蜂谷孫九郎殿

嶋田村　同三ツ三分

丹生村　同四ツ二分

槻川村　同四ツ五分

同喜左衛門
同□武兵衛右衛門

庄屋二郎左衛門
同二郎太夫
同三郎兵衛
同惣右衛門

同武田夫
同武右衛門
同長太夫六太夫

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

神野川村　巳六ツ
小原村　同四ツ五分
川又村　同六ツ二分
上洞村　同三ツ二分
田垣内村　同二ツ五分
高串村　同一分
崎ノ原村　同三ツ七分
皆瀬村　同四ツ二分
松原村　同五ツ六分
楠井村　同三ツ七分
津井村　同五ツ七分
印南浦　同四ツ八分

上野村　同四ツ
野嶋村　同三ツ五分

庄屋　市太夫
同若太夫
同猪右衛門
同孫右衛門
同藤右衛門
同安兵衛
同甚左衛門
同源右衛門
同助太夫
同藤八
同久左衛門
同中村地方　庄三郎　次兵衛　羽右衛門　金右衛門　光川郷長太夫　坂本元文右衛門
同忠太夫
同與三太夫

脇谷村

三拾貳ヶ村

舟津村　巳五ツ三分
西原村　同四ツ五分
高津尾村　同四ツ九分

佐井村　同五ツ八分
坂ノ川村　同四ツ六分
老星村　同四ツ
大又村　同四ツ二分
味佐村　同五ツ七分
田尻村　同六ツ八分

小釜本村　同五ツ二分
下田原村　同五ツ八分
上田原村　同五ツ三分
三十木村　同五ツ二分

同六右衛門

中山中組

庄屋　徳兵衛　八
同長三郎
同孫太郎　左次兵衛　久兵衛
同　長左衛門
同助左衛門
同七左衛門
同半右衛門
同田尻平作
同平作
同加右衛門
同善兵衛
同□之助
同孫十郎

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

姉子村 巳四ッ二分
味噌井川村 同三ッ四分
高津尾川村 同三ッ四分
原日浦村 同五ッ二分
上越方村 同三ッ七分
川原河村 同四ッ九分
彌谷村 同三ッ二分
皆瀬四ヶ村 同六ッ三分
内
本村
下越方
安宅
愛徳川
淺間村 同四ッ八分
熊野川村 同五ッ四分
瀧頭村 同六ッ三分

庄屋重右衛門
同彌左衛門
同彌平次
同□右衛門
同彌右衛門
同源兵衛
同又三郎

同吉兵衛
同五右衛門
同孫左衛門
同孫助
同與兵衛
同喜之助
同與三郎

初湯川三ヶ村 同三ッ八分
内
本村
笠松村
猪谷村
串本村 同三ッ六分
寒川村 同三ッ九分
拾四ヶ村
内
小家村 巳一ッ二分
甲斐川村 同四ッ六分
福井村 同五ッ六分
柳瀬村 同五ッ五分
安井村 同四ッ九分
東村 同四ッ
西村 同三ッ七分

庄屋太郎右衛門
同三太夫
同武左衛門
同與一兵衛
同□右衛門
四郎左衛門
同太郎左衛門
同清左衛門
同次兵衛

同孫助
同五右衛門
同五郎作
同孫八
同出來右衛門
彦太郎組

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

宮代村　巳三ッ九分
廣井原村　同五ッ二分
湯ノ又村　同五ッ六分
小又川村　同一ッ二分
龍神村　同二ッ一分
丹生野川村　同一ッ五分
三ッ又村　同一ッ五分

〔十七〕家數

一家數九千貳百拾貳軒
内
貳千九百拾五軒　本百姓
貳千四百六拾軒　半役
七拾四軒　四分役
貳千七百七拾五軒　無役

庄屋七郎兵衛
同七太郎太夫
同善太夫
同加右衛門
同惣助
同久太夫
同三太郎

六軒　大庄屋
七軒　杖突
百七拾軒　庄屋
貳百五拾六軒　年寄
百參拾五軒　舟大工
拾九軒　家大工
貳拾壹軒　舟大工
三拾四軒　桶大工
拾壹軒　紺屋
三軒　神主
六軒　かぢ屋
拾貳軒　木挽大鋸
六拾五軒　新田百姓
百四拾五軒　舟方
貳軒　舟渡し
三軒　川ごふり

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

八拾八軒
五　軒

〔十八〕人數

一 人數三萬八千六百拾六人
　内
　貳萬三拾三人
　壹萬八千五百八拾三人

〔十九〕牛馬

一 牛馬三千三百貳拾九疋
　内
　貳千六百五拾疋
　六百七拾九疋
　　内 五拾壹疋

馬

○○○○○○○ 龍神湯本

男女　八歳以上

牛馬丸

馬

〔二十〕寺數

一 寺數百五拾三軒
　内
　七拾壹軒　淨土宗
　五拾六軒　眞言宗
　五拾八軒　天台宗
　八拾六軒　禪宗
　六軒　眞言宗
　四軒　宮寺
　三軒　藥師堂

〔廿一〕宮數

一 宮數貳百六拾九社
　内
　貳拾四社　八幡

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

六拾壹社　明神
三拾七社　大權現
三拾九社　王子神
拾三社　天神
七拾社　氏神
六拾社　辨財天
七拾社　里神
貳拾壹社　若宮
七拾社　明王
七拾社　天ゐす
五拾社　比沙門
四貳社　五りやうの宮
三七社　眞妻大明神
六社　大將軍

貳壹社　山ノ神
同　天王神
同　山王
同　坂ノ上
同　赤ら柏
同　松ノ下
同　地主ノ神
同　今くまの
同　虛空藏
同　ちごのみや
同　日前宮
同　神宮皇后
同　あめしのみや
同　大神
同　いかつち
同　龍王

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

壹社

同 鎭守
同 祇園
同 坂ノ本ノ神
同 かうしん
同 すくも神
同 福ノ神
同 太子
同 貴大神
同 森ノ宮
同 東之宮
同 三ノ宮
同 ひしりの宮
同 子玉ノ宮
同 馬とめ
同 御けら
同 さいのかみ

同 牛ノ神
同 くわんおん
同 いなり
同 牛王ノ神

〔二十二〕舟數

一 舟數六百三拾八艘

内
百七拾四艘 廻船
四拾八艘 いさば
三百六拾貳艘 漁舟
八艘 磯船
四拾六艘 川平太
外に貳艘是は床銀不出 川渡し舟

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

〔二十三〕網

一網數百九拾帖四拾把

内

七拾四帖
四　帖
拾九帖
貳　帖
貳拾帖
三拾五帖
六　帖
貳　帖
拾八帖
四　帖
壹　帖
四　帖

地引
まかせ
四艘はり
打　あみ
はまちあみ
江戸あみ
ぼらあみ
大魚あみ
いわしあみ
いさき網
小あぐり
ゑびあみ

數

壹　帖
四拾把

〔二十四〕池

一池數四百四ヶ所

内

六拾三ヶ所
五拾五ヶ所
六拾壹ヶ所
七　拾ヶ所
百貳拾八ヶ所
貳拾壹ヶ所
六　ヶ所

いそあみ
かけあみ

數

〔二十五〕御藏

一百四拾軒　内　拾九軒瓦ふき　百貳拾壹軒かやふき

勘右衛門組
五郎左衛門組
久太夫組
善次兵衛組
理太夫組
中山中組
彦太郎組

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内
拾八軒　内一五三軒　瓦ふき
拾三軒　内四九軒　瓦ふき
拾七軒　内一四三軒　瓦ふき

拾三軒　御藏方
三軒　水野對馬守殿
壹軒　給所

拾六軒　内弐拾四軒　瓦ふき
弐拾四軒　内弐拾弐軒　瓦ふき
三拾三軒　内弐拾壹軒　瓦ふき
拾九軒　茅ふき

勘右衛門組
五郎左衛門組
久太夫組

善次兵衛組
理太夫組
中山中組
彦太郎組

〔二十六〕口　前　所

一口前所合拾四ケ所

内
八ケ所　浦口前　手代役人　九人　拾六人　めしたき
五ケ所　茶口預り　手代　三人　二人
壹ケ所　木地口預り　壹人

内
三ケ所　但浦口前　勘右衛門組

内
壹ケ所　農奈浦　手代役人　川口孫太夫　弐人　めしたき　壹人
壹ケ所　大引浦　手代　山添甚右衛門　めしたき　壹人
壹ケ所　網代浦　手代役人　井村甚兵衛　三人　めしたき　壹人
壹ケ所　茶口前　久太夫組
但土生村四郎右衛門預り給銀拾三匁

内
三ケ所　但浦口前　五郎左衛門組

内
壹ケ所　三尾浦　手代役人　石濱角太夫　壹人　めしたき　壹人
壹ケ所　阿尾浦　手代役人　嶋與兵衛　壹人　めしたき　壹人

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

壹ケ所　唐子浦　手代　岩崎助左衛門
三ケ所内　壹ケ所浦口前　役人　壹人　めしたき　壹人
　内　壹ケ所茶口前　善次兵衛組
壹ケ所　浦口前名屋浦　手代　湯川安右衛門
壹ケ所　茶口前和佐村　手代　長尾勘三郎　役人　志賀兵右衛門　五人　めしたき　貳人
壹ケ所　同　平川村　手代　八塚太兵衛
貳ケ所内　壹ケ所浦口前　壹ケ所茶口前　理太夫組
　内
壹ケ所　浦口前印南浦　手代　崎山五郎兵衛　役人　三人　めしたき　壹人
壹ケ所　茶口前山口村　庄屋次太夫預
貳ケ所内　壹ケ所茶口前　壹ケ所木地口　彦太郎組
　内
壹ケ所　茶口前龍神村　手代　有本傳兵衛
壹ケ所　木地口柳瀬村　加兵衛預

〔二十七〕御藏入高竝給所本高今高のわけ

一高三萬九千貳百四拾九石五斗七合
　内
　貳萬七千三百四拾六石貳斗三合四勺　御藏入
　拾三石　與國寺領
　五石　道成寺領
　拾五石　上山源兵衛
　八石五斗三升四合　蘭御殿地荒
　　内壹石六斗九升貳合起
　壹萬千八百六拾壹石七斗六升九合六勺
　此今高壹萬四千七百拾石壹斗五升　給所

〔二十八〕給人知行所附名前

一人數七拾六人

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内
貳千九拾七石貳升
内
六百貳拾六石五斗三升
内
千四百七拾石四斗九升
貳　百　石　但明神川村之内
百八拾九石六斗八升
百　内
八拾九石六斗八升
百五　拾　石
百　内
五　拾　石
百五　拾　石　吉田村之内
百九拾九石九斗八升　但高家村之内
貳　百　石　但右同所
貳　百　石　但右同所
貳　百　石　但右同所

水野對馬守殿
荊　木　村
財　部　村
岡野平太夫殿
大澤善右衞門殿
下富安村
印南原村
遊佐彥左衞門殿
萩　原　村
土生村之内
天野七郎右衞門殿
水野平之亟殿
贊　市郎太夫殿
坂口作兵衛殿
上野四郎右衞門殿

貳　百　石　但右同所
貳　百　石　但右同所
貳　百　石　但右同所
貳　百　石　但右同所
貳百八拾石壹斗四升　但池田村之内
百四　拾　八石　但下志賀村
貳　百　石　但右同所
百　石　但右同所
貳　百　石

高井五左衛門殿
油井與五右衛門殿
石野又左衞門殿
桑嶋次太夫殿
菅沼新右衞門殿
關口萬右衞門殿
日根九郎三郎殿
原　田　權　六殿
武藤平左衞門殿

下志賀村
内
百四拾三石九斗七升
五拾六石三升
百五　拾　石
百　石
内三　石
四　拾　七　石
百　石

入　野　村
蜂谷孫九郎殿
下志賀村
中志賀村
山　野　村
的場紋左衞門殿

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

三拾石四斗四合
内
六拾九石五斗九升六合　百　石　但中志賀村
百　石
内　拾　石
九　拾　石
貳　百　石
五　拾　石
内
百　五　拾　石
百　石
拾八石八斗
内
八拾壹石貳斗
百　五　拾　石　但萩原村
百　石
五　拾　石
内
五　拾　右

下志賀村
中志賀村
澁谷市右衛門殿
三宅惣太夫殿
中志賀村
萩原村
落合友右衛門殿
中志賀村
小中村
眞田彌三右衛門殿
中志賀村
小中村
平井助左衛門殿
森角左衛門殿
萩原村
下富安村

百　五　拾　石
内
百貳拾六石六斗五升
貳拾三石三斗五升
百四拾壹石八斗九升　但萩原村
百五拾壹石
五　拾　一　石
内
百　石
百　五　拾　石
百拾五石六斗五升
内
三拾四石三斗五升
貳　百　石　但萩原村
貳　百　石　但九山村
百　石　但右同所
貳　百　石　但小池村
百　五　拾　石　但右同所
百　石　但右同所

川合善太夫殿
九山村
萩原村
牧野森右衛門殿
關口八郎左衛門殿
萩原村
和佐村
山高庄右衛門殿
萩原村
上富安村
林所左衛門殿
油井半左衛門殿
芝田才右衛門殿
水野十兵衛殿
嶋田七右衛門殿
西山重左衛門殿

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

貳百石
内百石
内百石
貳百石
内百石
百五拾石
内百四石四斗
四拾五石六斗
貳百石
貳百石
内百石
百石
百石
百五拾石

但下富安村
但小中村
但右同所

畔柳甚左衛門殿
小池村
土生村
毛利太郎右衛門殿
下富安村
印南原村
平塚勘兵衛殿
下富安村
土生村
小笠原平助殿
桑原權左衛門殿
小中村
上富安村
石野傳市殿
的場源四郎殿
遠藤雲八殿

五拾石
内百石
貳百五拾石
貳百石
内百石
百石
貳百石
貳百石
内百貳石四斗八升
九拾七石五斗貳升
百石
貳百石
貳百石
貳百石
貳百石
百五拾石
貳百四拾貳石貳斗五升

但小中村
但上富安村
但下富安村
但土生村之内
但右同所
但右同所
但右同所
但右同所

小中村
土生村
久米武兵衛殿
佐藤主米殿
小中村
吉田村
尾崎所左衛門殿
渡邊彦右衛門殿
下富安村
上富安村
設樂杢右衛門殿
芝田四郎兵衛殿
筧平藏殿
落合長三郎殿
富田文太夫殿
朝岡助十郎殿

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

貳　百　石　但土生村之内
百　　石
　内
　九拾五石八升
　四石九斗貳升
貳　百　石　但吉田村
貳　百　石　但右同所
百四拾九石九斗七升
貳　百　石　但右同所
　内
　百五拾四石九斗二升
　四拾五石八升
百　　石　但吉田村
百　五拾　石　但和佐村
百九拾九石六斗九升
　九拾壹石七斗八升
　内
　百七石九斗壹升
貳　百　石　但和佐村

佐野了庵殿
高田喜八郎殿
吉田村
上富安村
山本庄左衛門殿
藤野八郎兵衛殿
吉見佐太平殿
三宅源五左衛門殿
吉田村
印南原村
山本彦右衛門殿
山下藤右衛門殿
上野武左衛門殿
早藤村
和佐村
松平金右衛門殿

貳　百　石　但右同所
百　　石　但右同所
貳　百　石　但印南原村
貳　百　石　但右同所
貳　百　石　但右同所
百　九拾　石　但右同所
百　　石　但右同所
百四拾七石七斗三升　但山野村之内
百　四拾　七石　但右同所
百　　石　但右同所
百七拾八石六斗九升　但明神川村之内
百四拾七石壹斗壹升　但立石村

鈴木平兵衛殿
渥美甚五右衛門殿
飯嶋五郎右衛門殿
向日庄吉殿
津田兵部右衛門殿
成田庄右衛門殿
丹羽郷左衛門殿
佐野傳兵衛殿
忍穗彌五右衛門殿
印牧右衛門殿
杉浦彌五左衛門殿
佐野李右衛門殿

〔二十九〕御鷹餌指改札

一札數貳拾三枚

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内
三枚
八枚
五枚
三枚
四枚

〔三十〕浦組出合之印

一印數合四拾七本
内
拾六本
拾六本
壹本
六本
八本

勘右衛門組
五郎左衛門組
久太夫組
善次兵衛組
理太夫組

〔三十一〕通之札

一札數合八拾四枚
内
三拾六枚
三拾壹枚
壹枚
六枚
拾枚

勘右衛門組
五郎左衛門組
久太夫組
善次兵衛組
理太夫組

〔三十二〕狼烟場

一狼烟場拾壹ヶ所
内
五ヶ所
三ヶ所
壹ヶ所

勘右衛門組
五郎左衛門組
善次兵衛組

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

貳ヶ所

〔三十三〕鐵炮數

一鐵炮五百拾四挺　內三拾挺山家同心
但玉目貳匁八分より四匁迄

內
拾七挺　理太夫組
八挺　勘右衞門組
拾五挺　五郎左衞門組
拾三挺　久太夫組

百拾壹挺　內　善次兵衞組　五挺山家同心
貳百貳拾八挺　內　理太夫組　拾八挺山家同心
百貳拾貳挺　內　中山中組　七挺山家同心

〔三十四〕弓數

一弓數五拾九張

內
五拾壹張　勘右衞門組
壹張　久太夫組
貳張　理太夫組
五張　中山中組

〔三十五〕六十人者

一人數三人

內
高家村　玉置八良太夫
小中村　湯川兵吉
和佐村　玉置專右衞門

是は當年の年迄日高御村木山御用に隨る

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

〔三十六〕須田組

一須田組壹人　吉田村　平井九左衛門

〔三十七〕山家同心

一人數三十人

内

丹生村　川口孫兵衛
川又村　川口次左衛門
上洞村　五味文右衛門
高津尾村　加藤吉太夫
高津尾村　高尾七太夫
同　村　同　九太夫
愛川村　杉谷又左衛門
同　村　平松又三郎
三十木村　井原茂右衛門

上洞村　五味理左衛門
田垣内村　熊代安右衛門
舟津村　原　權三郎
佐井村　柏木武兵衛
佐井村　柏木市右衛門
同　村　同　左次兵衛
熊野川村　寒川市左衛門
同　村　淺間六左衛門
川原河村　糠田與右衛門

田尻村　小頭　龍田八良兵衛
田尻村　同　八左衛門
柳瀨村　小川久兵衛
福井村　吉本與惣兵衛
柳瀨村　同　次右衛門
東　村　寒川甚五郎

安宅村　加門傳右衛門
淺間村　小頭　寒川彦左衛門
同　村　小頭　淺間彦三郎
柳瀨村　眞砂市郎兵衛
東　村　林　二郎左衛門
西　村　同　彌藏

〔三十八〕醫者

勘左衛門組

一人數貳拾貳人　内貳拾人本道貳人外科

内

三　人　本道

内

壹　人　中村養庵坊主
是はおやより醫者仕來

壹　人　横濱浦伊太夫

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

是はおやより醫者仕來

壹　人　串村雲波坊主

是は和歌山駿河町之者にて御座候元は眞宗坊主九年已前より醫者に罷成候、師匠は河内國石川郡富田正及ど申候

貳　人　本道　五郎左衛門組

内

壹　人　和田村松庵坊主

是は和歌山之者、師匠は酒井三伯

壹　人　からこ村源［重郎］

是はおやより之いしや

四　人　本道　久太夫組

内

壹　人　出嶋村道澤坊主

是は親よりのいしや

壹　人　小松原村作庵坊主

是は師匠は道上之學頭江戸崎之田口道伯

壹　人　土生村忠右衛門

是は師匠は江戸にて天野玄菊

壹　人　同所孫右衛門

是は師匠は山城國淀にて中路竹折

七　人　内　五人本道　善次兵衛組
　　二人外科

壹　人　本道　御坊町逸庵がつそう

是は和歌山之者、師匠は篠路瑞庵

壹　人　外科　御坊彌五右衛門

是は師匠は和歌山にて松村甚左衛門

壹　人　外科　同所善三郎

是は癩瘡いしや師匠は和田村右衛門三郎弟子

壹　人　本道　北鹽屋市右衛門

是は師匠は日高和佐村に已前罷在候孫良弟子

壹　人　本道　北鹽屋安心がつそう

是は出家をち、師匠は和歌山にてはくらう町若林養庵弟子

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

壹　人　本道　佐和村　庄助
是は親よりのいしや
壹　人　本道　同村　無傳
是は師傳は無御座候
五　人　本道　理太夫組
内
壹　人　上野村　柳庵がつそう
是は出家をち、師匠は伊賀にて西澤道鐵
壹　人　いなみ　休庵がつそう
是は師匠は當國田邊小川草庵
壹　人　養庵がつそう
是は師匠は京都新在家黒川立琢
壹　人　江川村　郭村坊主
是は師匠は和歌山みなと友三但出家をち
壹　人　同村　春行坊主
是は高野坊主落、師匠は高野にて養順

壹　人　本道　中山中組　みそぎ村　彌之助
是は先祖よりのいしや

〔三十九〕御目見仕寺社

一三ケ寺
内
禪宗　由良門前村　興國寺
淨土宗　小松原村　九品寺
天台宗　土生村　道成寺
此三ケ寺は年頭之御禮申上る

一四ケ寺
内
眞宗　御坊町　西圓寺
淨土宗　印南浦　印定寺
同　所　東光寺

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

浄土宗　印南浦西岸、寺

此四ヶ寺は郡へ御成之時計御目見え申上る

〔四十〇〕古城之跡

一古城跡合貳拾六ヶ所

内

壹ヶ所　但中志賀村　勘右衛門組

是は誰殿居被申候も存たるもの無御座候

七ヶ所　五郎左衛門組

内

壹ヶ所　阿尾浦

是は阿州監物殿かけ持之由申傳候へ共何拾年已前退轉仕候も存たる者無御座候

壹ヶ所　比井浦

是は昔おろし殿と申仁居被申候由申傳へ候共何程已前之儀知れ不申候

壹ヶ所　和田浦

是は美濃左兵衛殿と申仁居被申候由百八拾年以前退轉仕由

壹ヶ所　入山村

是は青木勘兵衛殿と申仁居被申候由八九十年以前ぼつらく

壹ヶ所　同村

是は四國三好家より所持候由申傳候へ共何程以前之儀知れ不申候

壹ヶ所　丸山村

是は湯川殿居被申候由何ほど已前知れ不申候

壹ヶ所　原谷村

是は誰殿居被申候も知れ不申候

三ヶ所　久太夫組

内

壹ヶ所　小松原村

是は古湯川殿居被申候由何十年以前も知れ不申候

壹ヶ所　下富安村

是は誰殿居被申候哉知れ不申候

壹ヶ所　土生村

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

是は古杉野原と申仁居被申候由申傳候へ共何ほど以前之儀知れ不申候

四ケ所　善次兵衛組

内

壹ケ所　北鹽屋ノ内中村

是は古誰殿居被申候哉申傳無御座候

貳ケ所　南鹽屋浦

右同斷

壹ケ所　和佐村

是は古玉置殿居被申候由、但八十年以前にぼつらく

六ケ所　理太夫組

内

壹ケ所　印南原村

是は古富田牛之助殿居被申候由九十五六年以前ぼつらく

三ケ所　嶋田村

是は古誰殿居被申候哉知れ不申候

壹ケ所　上野村

是は古湊上野守殿居被申候由年數覺たるもの無御座候

壹ケ所　野島村

是は誰殿居被申候哉知れ不申候

貳ケ所　中山中組

内

壹ケ所　田尻村

是は古玉置殿少之内居被申候由、二百年以前歿落

壹ケ所　熊野川村

是は寒川定雲殿居被申候由、但百年ほど以前ぼつらく

三ケ所　彦太郎組

内

壹ケ所　東村

壹ケ所　西村

壹ケ所　福非村

是は古誰殿居被申哉知不申候

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

〔四十一〕舊跡

一舊跡合六ヶ所

内

壹ヶ所　三尾浦　五郎左衛門組
是はうつしのあなと申穴壹つ御座候

壹ヶ所　和佐村　善次兵衛組
是はごんじやあなと申穴壹つ御座候

四ヶ所　彦太郎組

内

壹ヶ所　但白坪　龍神村
是は龍神之内小森と申在所之奥に少之淵御座候水底四方之石白く御座候

壹ヶ所　但赤坪　同村
右同所同斷　但四方之石赤く御座候

壹ヶ所　屋敷之跡
是は白坪赤坪より一里拾町程奥此所古平家の落人居被申候由、但築地之形も御座候

壹ヶ所　瀧
是は右衞門殿ゑつかい殿と申平家の侍此瀧に身をなげ果被申候由申傳候

〔四十二〕御留山

一御留山合八ヶ所　内　壹ヶ所猪山　七ヶ所諸木山

内

壹ヶ所　但神谷浦　勘右衞門組
是は猪御留山

壹ヶ所　但和田浦　五郎左衞門組
是は松木山

壹ヶ所　但川又村　理太夫組
是は諸木山

四ヶ所　中山中組

内

壹ヶ所　愛徳川村
いもう山

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

是は諸木山

壹　ケ　所　　寒川村

右同斷

壹　ケ　所　西のこう山　　寒川村

右同斷

壹　ケ　所　　舟津村

是は松　但御請所に成申候

壹　ケ　所　但東村彦太郎組

是は諸木山

〔四十三〕殺生禁斷之寺社

一寺社四ケ所　内　貳ケ所寺　勘右衛門組

内　貳ケ所宮

内

寺領高拾三石　　宗門前村

興國寺　禪宗　但寺僧壹人　　衣奈浦

八幡宮　但神主貳人　社僧壹人　　久太夫組

壹　ケ　所

寺領高五石　　善次兵衛組

道成寺　天台宗　鐘巻村　　蘭浦

但寺僧壹人

壹　ケ　所

八幡宮

但神主壹人

〔四十四〕大庄屋より大庄屋迄道法

一志賀村勘右衛門所より入山村五郎左衛門所迄五拾四町

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 入山村五郎左衛門所より財部村久太夫所迄貳拾貳町
一 財部村久太夫所より天田善次兵衛所迄貳拾壹町四拾八間
一 天田善次兵衛所より南谷理太夫所迄四拾貳町
一 南谷理太夫所より東村彦太郎所迄拾里四町拾五間
　内壹里貳拾八町拾五間柳瀬村より東村迄

〔四十五〕御用銀指上申者名前

寛文拾年戌ノ十二月に上る

一 銀合拾壹貫七百目

内
三貫百目
内
壹貫目　御坊市左衛門
五百目　同所藤兵衛
三百目　同所與三左衛門

善次兵衛組

三百目　その村八太夫
五百拾目　同所五兵衛
五百目　同所武右衛門
百目　嶋村源三郎
百目　岩内村長右衛門
百五拾目　松瀬村仁右衛門
　平川村佐太夫

勘右衛門組

貳貫目
内
百目　衣奈浦次郎左衛門
貳百目　同所次郎太夫
百目　大引十郎兵衛
四百目　横濱徳兵衛
五拾目　同所清太夫
貳百目　畑村九郎左衛門
百目　同所次郎右衛門

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

百五拾目　門前村　角左衛門
三百目　下志賀村　九郎五郎
百　同所　五左衛門
弐百目　上志賀村　七太夫
理太夫組
八百五拾目
内
五百目　印南市郎兵衛
三百目　山口村　與太夫
五拾目　嶋田村　六之亟
五郎左衛門組
弐貫三百五拾目
内
五百目　吉原村　六右衛門
四百目　同所　八右衛門
四百目　和田　九郎太夫
三百目　同所　平左衛門
百五拾目　同所　安右衛門

七拾五匁　同所　四郎太郎
同七拾五匁　同所　傳兵衛
六拾目　同所は　る
六拾目　阿尾　善太夫
五拾目　同所　孫太夫
五拾目　比井　次右衛門
六拾目　同所　左之助
六拾目　から　こ理兵衛
六拾目　同所　源十郎
五拾目　三尾　長兵衛
久太夫組
弐貫四百目
内
弐百目　吉田村　與三兵衛
六拾目　同所　清兵衛
六拾目　同所　金十郎
六拾目　土生村　太郎左衛門
百五拾目

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

貳百目	藤井村	左次右衛門
百六拾目	下富安	平助
三百目	財部村	仁左衛門
五拾目	同所	善太夫
三百目	小松原	才兵衛
貳百目	同所	善兵衛
貳百目	同所	庄助
貳百目	同所	佐左衛門
貳百目	同所	理右衛門
貳百目	同所	理左衛門
六拾目	中津川	孫兵衛
七百拾五匁	彦太郎組	
内		
四拾三匁	下福井村	孫左衛門
四拾三匁	やなせ	加兵衛
百目	安井村	彦右衛門

百目	東村	小左衛門
五拾目	下宮代	兵吉
五拾目	同所	七左衛門
百目	小又川	長三
四拾三匁	下宮代	左平次
四拾三匁	下廣井原	四郎五郎
百目	上廣井原	六郎太夫
四拾三匁	同所	市太夫
貳百八拾五匁	大庄屋	勘右衛門
但壹人に付四拾目七分餘		
		五郎左衛門
		久太夫
		理太夫
		彌之助
		彦太郎
		善次兵衛

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

〔四十六〕　御　借　麥

一　御借麥合千七百三拾六石七斗五升
　内　千四百貳拾九石六斗三升三合
　　三百七石壹斗壹升七合
　　内
　三百九拾石六斗七升壹合
　　内　三百三石八斗五升九合
　　八拾六石八斗壹升貳合
　　内
　拾　石　七　斗
　貳拾壹石壹斗
　拾　六　石　七　斗
　貳拾八石五斗　内　七石五斗給所
　三拾六石三升四合
　貳拾八石貳斗貳升□合

御藏方
給所方

勘右衞門組
御藏方
給所方

柏浦
上志賀村
串村
中志賀村
下志賀村
高家村

拾五石五升
拾三石九斗七合
拾八石貳斗貳升
拾九石三斗六升五合
拾八石七斗九升六合
拾四石五斗八升七合
貳拾九石七斗五升五合
拾　石
拾石八斗壹升四合
拾八石壹斗
三　石
九石四斗壹升
四拾八石壹斗貳升五合
七石貳斗八升
拾　三　石
三百貳拾壹石七斗七升

五郎左衞門組

池田村
阿戸村
畑村
中村
門前村
里村
横濱浦
綱代浦
江駒浦
吹井浦
神谷浦
大引浦
衣奈浦
三尾川浦
小引浦

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内　貳百貳拾石八斗三升壹合
百石九斗三升九合
内
三　石
七　石
拾　八　石
八　石
九　石
拾　壹　石
三　石
七　石
九　石
拾九石壹斗五升四合
三　拾　三　石
拾四石七斗五升
六　拾　石　貳　斗

御藏方
給所方

津久野浦
からこ浦
三尾浦
産湯浦
小坂村
小浦
方杭浦
阿尾浦
比井浦
吉原浦
原谷村
荊木村
和田村

内貳拾八石壹斗八升四合
貳　拾　壹　石
四拾貳石四斗八升四合
貳拾六石壹斗八升貳合
三　拾　石
百貳拾四石壹斗貳合
内　七拾四石九斗六升四合
四拾九石壹斗三升　合
内
貳　拾　石
貳　石
貳拾石壹斗貳升五合
七石七斗五升
五石八斗三升
拾　壹　石
六石五斗八升

入山村

丸山村
萩原村
小中村
小池村

久太夫組
御藏方
給所方

田井村
財部村
小松原村
下富安村
上富安村
吉田村
土生本郷村

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

壹　石
六石四斗貳升
貳　石
貳　石
拾　四　石
九　石
九　石　五　斗
貳石九斗五升七合
三石九斗四升
貳百八拾五石五斗九升貳合
内　貳百七拾壹石九斗八升三合
拾三石六斗九合
内
三拾石貳斗壹升八合
七　石
三拾壹石貳斗七升

藤井村
小熊村
千津川村
鐘巻村
若野村
入野村
玄子村
蛇尾村
中津川村
善次兵衛組
御藏方
給所方
嶋村
御坊町
薗村

内壹石給所御借麥之内
拾　貳　石
四拾三石三斗四升五合
内
拾三石四斗五升
拾六石六斗九升五合
拾三石貳斗
三　拾　貳　石
拾七石七斗五升
貳拾五石五斗
三拾九石八斗
拾貳石六斗九合
九　石　壹　斗
貳　石
貳　石
拾　壹　石

名屋浦
北鹽屋三ヶ村
北鹽屋浦
天田村
いのゝ村
南鹽屋浦
岩内村
熊野村
野口村
和佐村
松瀬村
伊藤川村
藤野川村
三百瀬村

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

拾　　石

三百四拾七石貳斗九升

內　貳百九拾石六斗七升壹合

五拾六石六斗壹升九合

內

拾九石五斗五升六合

三拾八石五斗

拾三石五斗六升

七　石　四　升

拾　　六　　石

拾　五　石　四　斗

拾五石三斗四升

內

五石五斗八升

四　　石

貳石貳斗四升

平川村

理太夫組

御藏方

給所方

印南原村

山口村

明神川村

立石村

南谷村

江川村

山野村

畑越村

大瀧川村

三ッノ川村

三石五斗貳升

貳　拾　八　石

五石八斗貳升

六　石　六　斗

壹石七斗五升

壹石八斗四升

壹石貳斗壹升貳合

四石五斗四升

貳石九升壹合

四石六斗貳升三合

壹石三斗八合

壹石六斗貳升四合

貳石七斗五升貳合

拾三石七斗七升八合

九拾八石八斗五升

內

猪內川村

嶋田村

檪川村

丹生村

神ノ川村

小原村

川又村

上洞村

田垣內村

高串村

峯瀨村

崎ノ原村

松原村

楠井村

印南浦

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

拾九石貳斗五升
拾　四　石
貳拾八石五斗
貳拾四石四斗
三石四斗五升
九石貳斗五升
六　石　六　斗
拾　八　石　五　斗
貳　拾　石
貳百七石七斗八升五合
内
貳拾三石三升七合
貳拾四石八斗三升壹合
七石壹斗四升四合
五　斗
拾　貳　石　六　升

光川村
宇須木村
中村地方
同浦方
本郷浦
坂本村
津井村
上野村
野嶋村
中山中組
舟津村
高津尾村
高津尾川村
西原村
佐井村

拾三石九升
八石三斗四升
七石八斗八升六合
拾六石七斗五升八合
拾壹石五斗壹升五合
拾四石六升六合
六石五斗三升貳合
七石九升七合
八石五斗五升六合
貳石貳斗壹升
貳　石　壹　升
貳石九斗九合
壹石五斗壹升
貳石貳斗壹升貳合
壹石貳升四合
貳　石　六　升

坂野川村
老星村
大又村
三佐村
田尻村
小釜本村
下田原村
上田原村
味噌木村
あねこ村
みそい川村
原田浦村
彌谷村
下越方村
皆瀬村
愛徳川村

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

貳石五斗
壹石七升貳合
五　斗
四石九斗三升五合
貳石壹斗貳升壹合
四石四升
四石四升
七石五升
六　石
五拾九石五斗四升

內

貳石六斗五升貳合
壹石壹升
三石四斗五升八合
四石五升三合
貳石四斗七升壹合

彦太郎組

上越方村
川原河村
淺間村
熊野川村
瀧頭村
笠松村
初湯川村
串本村
寒川村

小家村
甲斐ノ川村
同下村
下福井村
上福井村

三石三斗壹升貳合
四石三斗五升四合
八石四升八合
拾石三斗四升三合
貳石六斗七升
九斗四升五合
貳石四斗七升五合
貳石七斗八升五合
壹石三斗壹升

九　斗

五石貳斗三升九合
貳斗九升五合
三石貳斗貳升

下柳瀨村
上柳瀨村
安井村
東村
西村
下宮代村
上宮代村
下廣井原村
上廣井原村
湯ノ又村
丹生野川村
小又川村
龍神村

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

〔四十七〕傳馬所御制札

定

きりしたん宗門の事累年御制禁たりといへ共彌以斷絶なく急度相改へし自然不審成もの有之者申出へし御ほうひとして伴天連の訴人銀三百枚いるまんの訴人銀二百枚同宿幷宗門之訴人銀五拾枚又は三拾枚品によるへし

右之通可被下之若隱置他所よりあらはるゝにおゐては其五人組迄可爲曲事之旨堅所被仰出也仍下知如件

寛文元年八月　日

公儀御高札之趣堅可相守者也

寛文元年八月　日

三浦長門守

安藤帶刀

諸國在々所々田畑不荒之樣に入精耕作すへし若立毛損毛無之ところ申掠年貢等令難澁損於有之者可爲曲事者也

六月　日

覺

一去々年より去年迄於諸國酒造之儀可爲累年之半分旨相觸といへとも當年打續雨降洪水にて耕作損毛之地有之也今年も猥に米を費すへからす酒造之儀江戸京都大阪奈良堺幷名酒之所々其外諸國在々所々四年以前迄造來員數其所之給人御代官より入念改之其半分つゝらせ申へし勿論新規之酒屋一切可令停止之若於致違背者給人御代官可爲越度萬一密におほく造竈あらは訴人に出へし御褒美之高下有之急度可被下之且又あたをなさゞる樣に可被仰付之彼酒屋は可被罪科事

一耕作損毛之所々百姓可困窮之間不草臥樣に入念仕置可有之事

一自先年如彼　仰出對土民不可成非儀若又作毛不損亡之所申掠年貢令難澁者可被行曲事

一在々所々雖爲御鷹場年內よりかゝしを仕麥をまくへき事

一鹿猪追せ申へし勿論取來所々猶以可爲其通事

右條々急度可被申付者也

萬治三年八月廿二日

公儀御高制札之趣堅可相守者也

萬治三年九月　日

水野對馬守

安藤帶刀

渡邊若狹守

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

〔四十八〕浦方御制札

條々

一 公儀之舟者不及申諸廻船共々遭難風時者助舟を出舟不破損様に成程可入精事

一 舟破損之時其所ちかき浦之者精を入荷物舟具等取揚へし其場所之荷物之内浮荷物者二十分一沈荷物は十分一川舟は浮荷物三十分一沈荷物二十分一取揚者に可遣之事

一 沖にて荷物はぬる時は着船之湊におゐて其所之代官手代庄屋出合遂穿鑿舟に相殘る荷物舟具等之分可出證文事

附船頭浦之者と申合荷物盗取之はねたる由爲申におゐては後日に聞といふとも船頭は勿論申合輩悉可被行死罪事

一 湊に永々舟を繋置輩あらは其仔細を所之者相尋日和次第早々出船いたすへし其上にも令難澁は何方之舟と承屆之其浦之地頭代官へ急度可申達事

一 御城米廻之刻舟具水主不足之惡舟に不可積之幷日和能節於令破損者船主沖之船頭可爲曲事事

八六

三浦長門守

一 惣而理不盡之儀申掛之又者私曲於有之可申出之縱雖爲同類其科をゆるし御褒美可被下之且又あたを不成樣に可被仰付事

一 自然寄舟幷荷物流來におゐては可揚置之半年過迄荷主於無之者其揚置之輩可取之若右日數過荷主雖出來不可返之雖然其所之地頭代官可受指圖事

一 博奕惣て賭之諸勝負彌堅可爲停止事

右條を可相守此旨若惡事仕に於ては申出へし急度御褒美可被下之科人者罪之輕重に從ひ可爲御沙汰事

寛文七年閏二月十八日

奉行

定

一 きりしたん宗門之事累年御制禁たりといへとも彌以斷絶なく急度相改へし自然不審なるもの有之者申出へし御ほうひとして伴天連の訴人銀三百枚いるまんの訴人銀貳百枚同宿幷宗門の訴人銀五拾枚又は三拾枚品によるへし

右之通可被下之若隱置他所よりあらはるゝにおゐては其五人組迄可爲曲事之旨堅所被仰出也仍下知如件

寛文元年八月　日

公儀御高札之趣堅可相守者也

寛文七年三月　日

三浦長門守

八七

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

〔四十九〕寺社方御壁書

一諸宗法式不相亂若不行儀之輩於有之者急度可及沙汰事
一不存一宗之法式之僧侶不可爲寺院住持附立新儀不可說奇怪之法事
一本末之規式不可亂之縱雖爲本寺對末寺不可有理不盡之沙汰事
一檀越之輩雖爲何寺可任其心從僧侶不可□事
一結徒黨企鬪諍不似合事業不可仕事
一背國法輩到來之節於有其屆は無異儀可通事
一寺院佛閣修覆之時不可及美麗事附佛閣無懈怠掃除可申付事
一寺領一切不可賣買之并不可入質物事
一無由緒者雖有弟子之望猥不可令出家無據子細於有之者其所之領主代官へ相斷可任其意事
右之條々諸宗共堅可守之此外先判之條數彌不可相背之若於違犯隨科輕重可沙汰猶載下知者也

寛文五年七月十一日

安藤帶刀

條々

一僧侶之衣鉢應其分際可着之并佛事作善之儀式旦那雖望之相應に輕可仕事
一旦方建立由緒有之寺院住職之儀者爲其旦那計之條從本寺遂相談可任其意事
一以金銀不可致後住之契約事
一借在家棺佛槻不可求利用事
一他人者勿論親類之好雖在之寺院坊舍女人不可抱置之但有來妻帶可爲各別事

右條々可相守之若於違犯者隨科之輕重可有御沙汰之旨依仰執達如件

寛文五年七月十一日

大和守
美濃守
豊後守
雅樂守

〔五十〕異國舟參候時御定書

條々

一異國之大船參候時は遙之沖に有之内より可相見候田邊若山へ早々注進可仕則小舟を三艘順々に遣漁舟

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

之如く仕たはかり寄様子を見追々注進可申上其内二、三艘は替之番舟と成て彌彼に不見咎様に仕様子可申越也若鐵炮なとを發し近邊へ不被寄時は遠方にても見及候通注進可申上事

一 右之一組之舟共は勿論其左右之組も異國舟着之浦々近邊へ物陰を取詰寄可伺居見渡之所ならは近所之湊々に舟を浮へ指圖を可待并其續之村へ大船小船共に其浦々へ集置浦切に用意仕り加子船頭之儀者不及云兵糧等迄支度仕一左右次第乘出し候様に可仕罷有事

一 日本之舟にても唐人乘來り勿論異國舟來候時縦向は氣遣仕候共此方よりは成程ゆるやかに仕掛或は商物或はあそひ物なと仕心安く逗留仕候様に仕掛可置其内には注進之御返事も可有間御下知を可待磯遠く舟を掛彌氣遣之躰に見へ候はは早船を拵置出船いたし候はは後より付させ參所を可見屆磯傳に參候はは他之組迄着參他之組之舟出候はは相渡し候て慥に申斷可罷歸若其近所に繫居者様子により他之組共々一所に罷在すけを可致又沖へすぐに參候はは其浦々より拾里拾五里或は廿里にても迄り舟之通路成候處迄は着參彌沖へ出候歟見屆可罷歸事

一 漁舟にても商舟にても若沖にて不審成舟乘通りを見付候はは一艘有之時は其舟に印を揚て可付參沖間に罷有舟は印を見候はは番所へ早々注進可仕二艘とも有之時は一艘は付參一艘早々番所迄注進可申旨常に堅可申付置事

一 異國舟參候時之心得第一あら立す心安逗留仕様に仕かけ其内何とそはかり壹人にても陸へ呼上げ候様に可仕又可成ならは梶を預り出船不成様に仕御下知を可待御下知なき内に卒爾之働堅仕間敷事

一 か様之時分浦々舟集所尤地形に可依といへども物陰にかけ置向へ舟數不見様に可仕事

一 若彼舟より使舟など指越事有之は此方よりは其使舟より少漕向遠間にて様子承彌使舟におゐては磯遠くつれ來使を請取扱番舟を遣漕戻り使之様子可申達事

一 異國舟來陸へ上り兵糧なとを取行か或は在所に到て狼籍をなす時は急にのろしをあけ近郷へ通し働おさへ命を掛て被取間敷也左右之組も聞付次第可助之又吉利支丹小勢にて盜賊なといたし候時は一組にて可成程之儀ならは他之組は近所迄詰掛居若不成時之助を可致事

一 他之組之者助に出候時一ツに入雜り不可騷動一組々別に集居其所之者と申合或は助け或は疲之者に替り是を可援

一 舟手之者に兼て申付彼舟を取候才覺可仕勿論此方之舟を遠のけ置彼に被奪申間敷事

一 若彼大勢來要害之所なとを取堅め候て所之人數にて難叶時は卒爾の働不仕早々注進申上此方之加勢を可待事

一 か様之節調略之作文なと鄉邊に差越事可有之然間鄉次之者五三人より少く使に不可遣又庄屋等之指圖無之に私として半途にて次申間敷事

一 不審成舟來陸へ上り所之者をたばかり金銀なとあたへ候はは其金銀を請同心之躰に仕能もてなし逗留仕様に仕掛早々和歌山田邊へ注進可仕其上近鄉へ通し人を集遠間に番を置にかし申間敷事若氣遣をいたしかけ出し候はは御下知なしといふとも押寄候而或は搦或は取卷可置五三人小舟に乘り參候者たり

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

といふとも右之心得を以やわらかにあいしらい留置候而搦捕心得專要也若右之通不成時は壹人も不遁樣に打留可申事

一 不審成舟陸へ不上直に乘通り候はは早々狼煙をあけ順々に心を付浦傳に可送屆若急にて舟數無之時は一艘にても着參他之組へ相渡罷歸候段は右に記す通也附浦々より舟數多出候時は此方之舟に相印を立右之舟を見分安き樣に仕并狼煙之相圖兼而定置能相心得させ可申事

一 日本人五十百計參候分者如何樣共所之者一組にて可成間若陸へ上り候はは常に御法度に付如此番仕候頓而何方へも可送遣間其內相待候樣に申聞取卷置注進可仕無理に退候はは勿論打留可申同は陸へ不上舟に置候而四方を堅陸地なき所へは舟數をも出し取卷注進可仕事

一 常に見なれたる舟にても乘手不審に存候はは早々注進可仕事

一 沖に繫嶋なとへ上り休候におゐては番所之者は不及云木こり獵人に至迄常に申付置見出し次第注進仕湊へ呼寄番を置不出候はは在所之可爲越度事

一 惣而人家なき所又は舟着にてもなき浦に舟をかけ置候はは不審を立舟之穿鑿油斷仕間敷事

右先年從公儀被仰出御法度之趣度々申渡候へ共彌詳に此旨可存者也

萬治四年五月　日

三浦長門守

安藤帶刀

〔五十一〕　異國舟參候時組合之村數　附　役人付狼煙場出合之印通之印　在所並御番所

一 比井大引組出合之印貳拾七本通之印五拾三枚村數四十三ヶ村右わけ

三壹本枚	大引浦庄屋	十良兵衛	
三壹本枚	吹井浦庄屋	太右衛門	
三壹本枚	網代浦庄屋	五兵衛	
壹本枚	里庄屋	二良左衛門	
壹本枚	門前村庄屋	彌五兵衛	
壹本枚	阿戸村庄屋	庄右衛門	
壹本枚	方杭浦庄屋	忠兵衛	
三壹本枚	津久ノ浦庄屋	次良左衛門	
三壹本枚	比井浦庄屋	十兵衛	
三壹本枚	産湯浦庄屋	六郎右衛門	
三壹本枚	三尾浦庄屋	理兵衛	
三壹本枚	神谷浦庄屋	勘十郎	
三壹本枚	江ノ駒浦庄屋	五郎兵衛	
三壹本枚	横濱浦庄屋	德兵衛	
壹本	中庄屋村	喜兵衛	
壹本枚	畑庄屋村	九郎左衛門	
三壹本枚	柏庄屋浦	次左衛門	
三壹本枚	小庄屋浦	市太夫	
三壹本枚	からこ浦庄屋	九良左衛門	
壹本	小坂村庄屋	甚兵衛	
三壹本枚	阿尾浦庄屋	彦兵衛	
三壹本枚	上志賀村庄屋	八兵衛	

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

串　庄屋　村久　兵衛

一小坂村狼烟立

壹本　下志賀村　庄屋　六左衛門
壹本　小中村　庄屋　傳左衛門
　　池田村　庄屋　九郎兵衛
壹本　萩原村　庄屋　彌三左衛門
壹本　丸山村　庄屋　右近右衛門
　　下富安村　庄屋　太良太夫
　　鐘巻村　庄屋　太郎兵衛
　　小熊村　庄屋　又太夫
　　吉田村　庄屋　八郎左衛門
　　財部村　庄屋　八郎兵衛
外に
三枚　小引浦　庄屋　九太夫
壹本　三尾川浦　庄屋　九郎兵衛

一三尾龍王山狼烟立

壹枚　中志賀村　庄屋　仁兵衛作
壹本　小池村　庄屋　十郎兵衛
壹枚本　高池村　庄屋　與次右衛門
壹枚　原谷村　庄屋　八右衛門
壹本　荊木村　庄屋　善太夫
　　上富安村　庄屋　七右衛門
　　千津川村　庄屋　傳三郎
　　土生村　庄屋　太郎右衛門
　　井村　庄屋　源太夫
三枚　衣奈浦　庄屋　次郎左衛門
壹枚　小松原村　庄屋　才兵衛

右三ケ村は在田組へ入る

一丸山龜山狼烟立
一志賀村飯盛山狼烟立
一小引高野尾山狼烟立
一千軒組浦方之頭
　産湯　庄屋　六郎右衛門
　吹井　庄屋　藤兵衛

一池田峠狼烟立
一重山狼烟立
一衣奈鍋嶋山狼烟立
一千軒組里方之頭
　下志賀　庄屋　六左衛門
　小中　庄屋　傳左衛門
　高家　庄屋　與次右衛門
　吉田　庄屋　八郎左衛門
　畑村　庄屋　九郎左衛門
　土生村　庄屋　太郎左衛門

山中へ申継
是は川長山中筋在々異國舟參候節は當部之内何方へ成共參申筈
一白崎御番所　一御崎御番所
一園印南組出合之印拾八本　内壹本は田邊下より入る
　通之印貳拾五枚　内三枚は田邊下より入る
　村數貳拾七ヶ村
　右のわけ

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

三枚　和田村　壹本　庄屋吉右衛門
三壹本　井村　田　庄屋市郎兵衛
名屋浦　庄屋彦太郎
壹本　嶋村　庄屋源兵衛
ゆや村　庄屋彌平次
天田村　庄屋平左衛門
壹本　南鹽屋　庄屋清左衛門
武枚　野嶋村　壹本　庄屋與惣太夫
壹本　楠井　庄屋八
三壹本　印南羽　庄屋右衛門
三壹本　西ノ地　庄屋庄左衛門
壹本　印南原　庄屋傳右衛門
三壹本　吉原浦　庄屋市郎左衛門
三壹本　その村　庄屋二郎左衛門
壹本　御坊　庄屋新左衛門
壹本　岩内村　庄屋太郎左衛門
三壹本　北鹽屋　庄屋儀太夫
壹本　中村　庄屋甚兵衛
森岡村　庄屋若右衛門
武壹本　上野村　庄屋忠太夫
津井　庄屋久左衛門
三壹本　嶋田　庄屋武太夫
壹本　山口村　庄屋次太夫
壹本　南谷　庄屋彦六
立石村　庄屋六太夫

一　南鹽屋峠狼烟立
一　嶋田雨降岡狼烟立
一　千軒組浦方之頭
　　その村　庄屋二郎左衛門
　　北鹽屋　庄屋儀太夫
　　嶋田　庄屋武太夫
　　西ノ地　庄屋多左衛門
一　山中へ申継　江川村庄屋彦左衛門
　　切目之前宮庄屋　平吉
　　武兵衛
　是は山中筋在々異國船着候方へ出合申筈
一　浦方に有之通之御印判壹里に三枚つゝ慥に預り有之此御印判は自然不審成舟沖に相見え申時所之庄屋方より上組は和歌山下組は田邊和歌山へ御注進申上候状に相添郷次に上せ申ために御渡し置被成候殘る御札も追々御注進之ため也
一　陸方に通之御印判壹枚つゝ預り有之は浦方より通之御印判添申注進状通り申時見合候而持申ために御
一　印南畑野崎狼烟立

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

渡し置候

一 何れ之浦へ成とも不審成舟參候時は郷組寄合申相圖は急成時は其浦之印を持かいを吹立申筈又は順に申次筈品によりのろしを立申筈ひそかに寄合申時は貝吹不申順に申次筈

〔五十二〕 右組々在々之わけ

（一） 川瀬勘右衛門組

一 高六千六百三十七石七斗八升九合

此町五百三町三反七畝拾六歩

押合反に壹石三斗壹升八合六勺餘

内 引 高

千六百拾八石八斗五升八合

貳 百 石

貳 拾 石

但本役四人 壹人に付高五石つゝ

六 拾 石

此〇〇拾貳人 壹人に付五石つゝ

小以千八百九拾八石八斗五升八合

殘而四千七百三拾八石九斗三升壹合

浦 役

大庄屋 并杖突

大 工 役

〇 〇 役

御 役 高

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

外に　拾　五　石
　　拾　三　石

一　高五拾七石五斗五升六合　新　田
　　此町六町八反九畝九歩
　　押合反に八斗三升五合餘
一　貳夫米九拾九石九斗七升九合
一　役米六拾四石貳斗六合　内貳石六斗大庄屋并杖突引村々に有
一　御種借利米五拾貳石九斗四升九合貳勺
　　本米貳百六拾四石七斗四升六合
一　加子米百四拾六石
一　帆別米拾石六斗貳升　但五枚帆より六端帆迄壹枚に付八升つゝ、七端より上は壹枚に付壹斗つゝ
一　床銀三百六拾四匁　但壹艘に付貳匁つゝ
一　大工役銀八拾貳匁七分五厘　本役四人但壹人に付拾六匁五分五厘つゝ、半役貳人但壹人に付八匁貳分八厘つゝ
一　木挽役銀五匁壹分　但壹人分
一　家數千四百六拾軒

内

五百四拾四軒　本役
三百四拾五軒　無役

一　軒　杖突
三　軒　舟大工
貳拾五軒　庄屋
貳拾貳軒　あり き
五　軒　桶大工
四　軒　〇
　　〇
　　〇

四百貳拾九軒　半役

壹　軒　大庄屋
貳　軒　家大工
壹　軒　木挽
三拾五軒　年寄
拾貳軒　舟方
貳　軒　新田百姓
貳拾九軒　〇
　　〇

一　寺數三拾軒

内

六　軒　淨土
拾　八軒　眞宗
壹　軒　天台宗

一　宮數三拾壹社

内

貳　社　八幡
五　社　里神

古座高校蔵書

四　軒　禪宗
壹　軒　眞言

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

貳　社　明神
壹　社　天神
壹　社　山王
壹　社　天王
壹　社　山ノ神
壹　社　若宮
壹　社　赤良柏
壹　社　辨財天
壹　社　虛空藏
壹　社　神功皇后

一　人數合六千五百七人
　　內
　　三千三百五拾六人　男
　　三千百五拾一人　女
一　舟數百八拾貳艘
　　內
　　貳　社　大將軍
　　壹　社　天王神
　　三　社　明鏡
　　壹　社　坂ノ上
　　壹　社　王子權現
　　壹　社　白山權現
　　壹　社　松之下
　　壹　社　御大神
　　壹　社　日前宮
　　八歲以上

六　拾　八　艘　但三枚帆より九端帆迄
百　拾　四　艘　但貳枚帆より三枚帆迄
一　牛馬數五百貳拾壹疋
　　內
　　三百八拾八疋　牛
　　百三拾三疋　內拾貳疋丸馬
一　浦組出合之印拾六本
一　通之御印札三拾六枚
一　御鷹合札三枚　但餌指札共
一　狼烟場五ヶ所
　　內
　　壹ヶ所　衣奈浦鍋嶋山
　　壹ヶ所　大引浦笠根山
　　壹ヶ所　下志賀村飯盛山
一　鐵炮數拾七挺　但三匁玉より三匁五分迄
一　弓數五拾壹張
　　壹ヶ所　小引浦高野尾山
　　壹ヶ所　池田村大平山
　　荷物舟
　　漁舟

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 網數六拾七帖四拾把

内

貳拾壹帖　地引網
四帖　ぼら網
四帖　ゑび網
貳帖　いさざ網

一 池數六拾三ヶ所

一 御藏拾八軒　内五軒瓦ふき　拾三軒かやふき

一 御檢地打八人

内

矢野九郎右衛門　丹羽金内
津杭傳三　原勘兵衛　梶善次郎
坂口清兵衛　近藤九左衛門　早川傳兵衛

一 給人拾九人

高貳千貳百壹石三斗六升三合五勺
此今高貳千八百五拾三石八斗九升

内

貳百石　但高家村　桑嶋次太夫殿
貳百石　同村　坂口作兵衛殿
貳百石　同村　油井與五右衛門殿
貳百石　同村　贄　市郎太夫殿
貳百石　同村　石野文左衛門殿
貳百石　同村　上野四郎右衛門殿
貳百石　同村　高打五左衛門殿
百九拾九石九斗八升　同村　水野平之丞殿
貳百石　志賀村　日根九郎三郎殿
百石　同村　原田權六殿
百四拾八石　同村　關口萬右衛門殿
百四拾三石九斗七升　同村　武藤平左衛門殿
百石　同村　的場紋左衛門殿
百三石　同村　蜂谷孫九郎殿
拾石　同村　三宅惣太夫殿

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

拾八石八斗　志賀村
五　拾　石　同　村
百　　石　同　村
貳百八拾石壹斗四升　池田村

一浦口前三ヶ所　川口孫太夫
但手代三人　山添甚右衛門
井村甚兵衛　役人五人　めしたき二人
一醫者三人　但本道　眞田彌三右衛門殿
一古城之跡壹ヶ所　但中志賀村　落合友右衛門殿
一御留山壹ヶ所　但神谷浦　濁谷市右衛門殿
一殺生禁斷之寺社貳ヶ所　菅沼新右衛門殿
一御用差上銀貳貫目

一御借麥三百九拾石六斗七升壹合
　三百三石八斗五升九合
　内
　八拾六石八斗壹升貳合　御藏方
一道法志賀村勘右衛門所より入山村五郎太夫所迄五拾四町　給所

右村々之わけ

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八
畑　上々十五　上十四・五　中十二・五　下八　下々四
御檢地打　貳人　早川傳兵衛　原勘兵衛
一高千六百八拾壹石八斗五升壹合　志賀五ヶ村
此町百三拾四町四反七畝　押合反に壹石貳斗五升七合餘

下志賀村

内
高五百八拾九石八斗壹升九合
此町五拾町五反四畝三歩　押合反に壹石壹斗六升七合貳勺餘　但給所
内引高
六　拾　石　此〇〇拾貳人　壹人に高五石つゝ　〇　〇
殘而五百貳拾九石八斗壹升九合　御役高
一〔今〕高七百貳拾貳石三斗七升四合　給人六人
但今高百石に本高八拾壹石六斗五升
内
貳　百　石　日根九郎三郎殿
百四拾八石　關口万右衛門殿
百　石　原田權六殿
百四拾三石九斗七升　武藤平左衛門殿

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

三拾石四斗四合　　的場紋左衛門殿

一 高貳石九斗三升　此町四反七畝貳拾九歩　新
一 貳夫米拾壹石七斗九升六合四勺　田
一 役米六石八斗八升貳合　百
一 御種借利米四石七斗八合　石
但本米貳拾三石五斗四升
一 木挽役銀五匁壹分　但壹人分
一 家數九拾六軒
内
貳拾三軒　本役
拾三軒　無役　但隠居後家共
壹軒　庄屋
壹軒　ありき
貳軒　〇〇〇
一 宮貳社　内壹社　王子權現
壹社　若宮
一 人數四百五拾人　内貳百貳拾六人　男
貳百貳拾四人　女

三拾六軒　半役
壹軒　木挽
五軒　年寄
拾四軒　〇
〇

一 牛馬數五拾貳疋　内三拾六疋　牛
拾六疋　馬
一 御鷹合御餌指改札壹枚　内貳疋丸馬
一 狼烟場壹ヶ所　但飯盛山
一 浦組出合之印壹本
一 鐵炮三挺　但三匁玉より三匁貳分迄
一 弓數四丁
一 池數拾六ヶ所
内
いなば池　堤長拾三間　深さ壹間半　此池下高拾六石　水籠り奥へ拾五間
いや谷池　堤長廿四間　深さ貳間半　此池下高貳百五拾石　水籠り奥へ三拾貳間
宮ノ池　堤長拾六間　深さ壹間半　此池下高三拾石　水籠り奥へ拾八間
同所池　堤長拾七間　深さ壹間半　此池下高三拾石　水籠り奥へ貳拾貳間
清水谷池　堤長拾四間　深さ貳間　此池下高四拾石　水籠り奥へ三拾八間
後垣内池　堤長拾三間　深さ壹間半　此池下高拾四石　水籠り奥へ拾七間
別當谷池　堤長拾貳間　深さ壹間　此池下高拾八石　水籠り奥へ拾間

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

畑川　池　堤長六間　深さ壹間　水籠り奥へ弐拾六間
此池下高弐拾石八斗

古とう　池　堤長拾弐間　深さ壹間半　水籠り奥へ三拾間
此池下高拾七石

平野新池　堤長弐拾八間　深さ壹間半　水籠り奥へ拾弐間
此池下高三拾五石

坂口ノ池　堤長拾四間　深さ壹間　水籠り奥へ拾間
此池下高拾三石

蓮　池　堤長四拾間　深さ壹間弐尺　水籠り奥へ壹町
此池下高九拾八石三斗

工ノ谷　池　堤長拾三間　深さ壹尺　水籠り奥へ六間
此池下高八石

みの谷　池　堤長壹間　深さ壹間　水籠り奥へ九間
此池下高三石

彌井田谷　池　堤長拾壹間　深さ四尺五寸　水籠り奥へ拾間
此池下高拾六石八斗

東ノ谷　池　堤長拾弐間　深さ壹間半　水籠り奥へ弐拾六間
此池下高拾四石八斗

御用指上銀四百目　内　三百目　九郎三郎
百目　五左衛門

御借麥三拾六石三升四合

一村　績　下志賀村より　小池村へ拾八町　小中村へ拾三町三拾間
中志賀村へ五町

中志賀村

高四百八石七升壹合

此町三拾三町壹反拾四歩　押合反に壹石弐斗三升弐合六勺餘

内

弐百弐石八斗五合五勺

弐百五石弐斗六升五合五勺

此今高弐百五拾壹石三斗九升六合

但今高百石に本高八拾壹石六斗五升

御藏入

給所

内

六拾九石五斗九升六合　給人六人

一　高五石五斗七升　此町八反壹畝七歩　的場紋左衛門殿　拾石
一　貳夫米八石壹斗六升壹合　拾八石八斗　眞田彌惣兵衛殿　百石
一　沒米五石三斗五合　五拾石　落合友右衛門殿　三石
一　御種借利米貳石九斗八升壹合　但本米拾四石九斗五合　新田
一　大工役銀八匁五分
一　家數九拾軒

三宅惣右衛門殿
澁谷市右衛門殿
蜂谷孫九郎殿

半役一人分

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内

貳拾貳軒　本役
拾八軒　無役　但隠居後家共
一軒　桶大工
二軒　新田百姓
一寺一軒　但浄土宗
一宮六社

内

一社　御大神
一社　松ノ下
一社　赤ら柏

一人數四百拾八人　内　貳百八人　男
貳百拾人　女
一牛馬四拾七疋　内　貳拾九疋　牛
拾八疋　馬
一通之御印札一枚
一弓數五丁
一池數七ヶ所

四拾二軒　半役
一軒　大工
一軒　ありき
三軒　庄屋年寄

一社　辨財天
一社　明鏡
一社　里神

天満谷池　堤長拾貳間　深さ五尺　此池下高九石　水籠り奥へ八間
天満池　堤長三間　深さ三尺　此池下高壹石八斗　水籠り奥へ四間
五せき池　堤長拾貳間　深さ四尺　此池下高五石　水籠り奥へ八間
おう家池　堤長六間　深さ四尺　此池下高貳石八斗　水籠り奥へ五間
そいつがう谷池　堤長拾七間　深さ五尺　此池下高拾石　水籠り奥へ貳拾六間
比井路谷池　堤長四拾間　深さ壹間半　此池下高八拾石　水籠り奥へ四拾四間
かちや谷池　堤長八間　深さ五尺　此池下高六石　水籠り奥へ拾貳間

一古城跡一ヶ所
是は古誰殿居被申候も存たる者無御座候

一御藏一軒　長五間　横二間　但萱葺
一御借利麥二拾八石五斗　内　七石五斗　給所　串村迄五町拾六間　小坂村迄拾八町拾八間
一村續　中志賀村より　下志賀村迄五町

串村

高二百七拾六石三斗六升五合
此町二拾町八反三畝九歩　押合反に壹石三斗貳升六合五勺餘
一高二石二斗一合　此町貳反九畝八歩

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 役米三石五斗九升三合
一 二夫米五石五斗二升七合
一 御種借利米二石二升四合　但本米拾石壹斗貳升
一 家數五拾六軒
　内
　拾二軒　本役
　二拾五軒　無役　但隱居後家共
　一軒　庄屋
　一軒　ありき
一 寺一軒　但眞宗
一 人數二百三拾人　内　百拾壹人　男
　百拾九人　女
一 牛馬三拾三疋　内　拾七疋　牛
　拾六疋　馬
一 鐵炮一挺　三匁玉
　内壹疋丸馬
一 弓六張
一 池數五ヶ所
　内

拾五軒　半役
一軒　桶屋
一軒　年寄

葉山池　堤長貳拾八間　深さ壹間四尺　水籠り奥へ拾三間
　此池下高貳拾石四斗
大原池　堤長九間　深さ八尺　水籠り奥へ八間
　此池下高三石三斗
清藏谷池　堤長拾壹間　深さ五尺　水籠り奥へ拾壹間
　此池下高拾八石
串原池　堤長拾六間　深さ壹間　水籠り奥へ拾間
　此池下高拾石

一 御藏一軒　長三間　横二間　但萱葺
一 醫者一人　本道　雲波坊主
　是は若山駿河町之者にて御座候、本は眞宗坊主、九年以前醫者に罷成候、師匠は河内國石川郡富田正及と申候
一 御借利麥拾六石七斗
一 村續串村より　中志賀村迄五町拾貳間　比打浦迄貳拾三町
　上志賀村
　高三百二拾石五斗八升九合　上志賀村迄四町
　此町二拾三町七畝二拾九歩　押合反に壹石壹斗八升九合餘
一 高三石三斗四升八合　此町四反五畝七歩　新田
一 二夫米六石四斗一升二合
一 役米四石一斗六升八合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 御種借利米三石一斗二合　但本米拾五石五斗九合

一 家數八拾軒

内

二拾三軒　本役

四拾軒　無役　但隠居後家共

壹軒　年寄

壹軒　大庄屋

一 寺　貳軒　但眞宗

一 宮　壹社　但明鏡

一 人數貳百九拾四人　内　百六拾人　男
百三拾四人　女

一 牛馬四拾七疋　内　貳拾五疋　牛
貳拾貳疋　馬

一 鐵炮　三挺　但三匁より三匁五分迄

一 弓　五帳

一 池數三ヶ所

内

大池　堤長五拾五間　深さ六間　永籠り奥へ八拾間
此池下高八拾三石　但五百拾五石志賀谷四ヶ所に掛り有由

清山池　堤長貳拾三間　深さ六間　水籠り奥へ四拾間
此池下高百五石七斗

同所新池　堤長拾五間　深さ壹間半　水籠り奥へ貳拾間
此池下高拾貳石壹斗

一 御藏壹軒　長五間半　横貳間　但萱葺

一 御用指上銀貳百目

一 御借利麥貳拾壹石壹斗

一 村續　上志賀村より　串村迄四丁　柏村迄拾八丁
阿戸村迄貳拾七丁

高八拾七石七合

柏村

此町六町九反壹畝五歩　押合反に壹石貳斗五升九合

高五石五斗三升九合　此町七反貳拾壹歩

新田

貳夫米壹石七斗四升

一 役米壹石壹斗三升壹合

一 御種借利米五斗四升五合　但本米貳石七斗貳升六合

一 帆別米三石九斗八升　但　五端帆より六端帆迄は壹端に付米八升つゝ
七端帆より上は壹端に付米壹斗つゝ

一 床銀拾六匁　但壹艘に付貳匁つゝ

一 家數三拾八軒

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内

拾七軒　本役　拾壹軒半役
七軒　無役　但隠居後家共　壹軒庄屋
壹軒　年寄　壹軒ありき

一寺　壹軒　但眞宗
一人數百五拾六人　内　八拾一人　男　七拾五人　女
一牛　七疋
一舟　數八艘　但荷物舟　但五端帆より七端帆迄
一浦組出合之印壹本
一通之御印札三枚
一池　壹ヶ所　堤長さ拾七間　深さ貳間半　水籠り奥へ貳拾三間　此池下高六拾四石八斗餘
一御藏　壹軒　長貳間　横壹間
一御借利麥拾石七斗
一村　續　柏村より　方杭迄拾三丁　阿戸村へ貳拾丁　上志賀迄拾八丁

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八

畑　上々十五　中十二　下八　下々四

御檢地打貳人

一高千百七拾三石九斗六升七合　高家村
此町八拾七町九反四畝貳拾六歩　押合反に壹石三斗八升四合八勺餘　但給所
一給　人　八　人
今高千五百九拾九石九斗八升
但今高百石に付本高七拾三石三斗七升四合

内

貳百石　油井與五右衛門殿　近藤九左衛門
貳百石　桑嶋次太夫殿　坂口清兵衛
貳百石　石野又左衛門殿
貳百石　高井五左衛門殿
一高六斗九升六合　此町八畝貳拾一歩　六郎右衛門分　新田
一貳夫米貳拾三石四斗八升
一役米拾五石貳斗六升貳合
一御種借利米九石四斗　但本米四拾七石

貳百石　贊市郎太夫殿
貳百石　坂口作兵衛殿
貳百石　上野四郎右衛門殿
百九拾九石九斗八升　水野平之丞殿

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一家數百貳拾軒
　内
　五拾九軒　本役
　貳　拾　軒　無役　但隠居後家共
　八　軒　年寄
一寺數四軒
　内
　貳　軒　淨土宗
　壹　軒　眞宗
一宮　貳社　内壹社　日前宮
　　壹社　天神
一人數六百五人　内　貳百九拾人　男
　　三百拾五人　女
一牛馬八拾六疋　内　五拾九疋　牛
　　貳拾七疋　馬
一浦組出合之印壹本
一通之御印札壹枚
一御鷹合札御餌指改札壹枚
一鐵炮貳挺　但玉目三匁より三匁五分迄
　三拾壹軒　半役
　壹　軒　庄屋
　壹　軒　あらき
　壹　軒　天台宗

一弓貳張
一池數三ヶ所　此池下高千七拾四石壹斗三升貳合
　うと口池　堤長七拾間　深さ壹間半　水籠り奥へ六拾間
　北和谷池　堤長拾九間　深さ壹間半　水籠り奥へ三拾五間
　いつ谷池　堤長拾八間　深さ貳間　水籠り奥へ三拾間
一御借利麥貳拾八石貳斗貳升八合
一村　續　高家村より　萩原村へ拾町　小中村へ拾四町半　池田村へ拾六町　入山村へ貳拾六町半

　田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八
　畑　上々十五・五　上十四・五　中十二・五　下八　下々四
　御檢地打貳人
一高貳百三拾貳石三斗壹升貳合　近藤九左衛門　坂口清兵衛
　此町拾九町六反六畝拾六歩　押合反に壹石壹斗八升壹合壹勺　但給所
　池　田　村
一給　人　壹　人
　菅　沼　新右衛門殿
　今高貳百八拾石壹斗四升
　　但今高百石に本高八拾貳石九斗貳升七合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 高七石三斗八合　此町壹町六畝拾五歩　新田

一 貳夫米四石六斗四升六合

一 役米三石貳升

一 御種借利米壹石八斗四升　此本米九石貳斗

一 家數四拾八軒

内

拾　八軒　本役　拾七軒　半役

拾　軒　無役　但隠居後家共　壹軒　庄屋

壹　軒　年寄　壹軒　ありき

一 寺　壹軒　但浄土宗

一 宮　壹社　虚空藏

一 人數百四拾五人　内　七拾壹人　男
七拾四人　女

一 牛馬貳拾三疋　内　拾八疋　牛
五疋　馬

一 狼烟場壹ヶ所　但大平山

一 弓　五挺

一 池數四ヶ所

内

花ノ谷　池　堤長拾壹間　深さ壹間　水籠り奥へ拾五間

坂ノ口　池　堤長拾四間　深さ壹間半　水籠り奥へ三拾間

此貳つの池下高百貳拾九石九斗貳升五合

しやうとく池　堤長拾八間　深さ壹間半　水籠り奥へ拾六間
此池下高貳拾石五斗五升貳合

前新　池　堤長八間　深さ壹間半　水籠り奥へ拾六間
此池下高四石壹斗六升八合

一 御借利麥拾五石五斗

一 村　續　池田村より　高家村へ拾六丁　阿戸村へ貳拾貳丁

田　上々十八・五　上十七・五　中十六　下十二　下々九

畑　上十六　中十四　下々五

御檢地打壹人　梶　善次郎

一 高貳百八拾石貳斗壹升　阿戸貳ヶ村

此町拾九町八反拾三歩　押合反に壹石四斗壹升四合貳勺餘

一 高三石壹斗九升六合　同所新田

此町壹町壹反九畝拾貳歩

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内　わけ

高貳百六拾三石五升　阿戸村

一　高壹石四升五合　此町　新田

一　貳夫米五石貳斗六升壹合

一　役米三石四斗貳升

一　御種借利米貳石貳斗壹升　此本米拾壹石五升

一　家數四拾五軒

内

貳拾五軒　本役　五軒半役

拾貳軒　無役　但隣居後家共　壹軒庄屋

壹軒　年寄　壹軒ありき

一　帆別米六石六斗四升　但　五枚帆より六端帆迄は壹枚に付八升つゝ七端帆より上は壹端に付壹斗つゝ

一　床銀貳拾四匁　但壹艘に貳匁つゝ

一　寺　壹軒　但眞宗

一　宮　壹社　但大明神

一　人數貳百貳拾五人　内　百貳拾貳人　男　百三人　女

一　牛　拾貳疋

一　浦組出合之印壹本

一　通之御印札三枚

一　舟數拾貳艘

一　御藏　壹軒　長さ四間　横貳間　但壹貰

一　池　壹ヶ所　堤長貳拾貳間　深さ貳間　水籠り奥へ三拾貳間　此池下高百四拾七石

一　御借利麥拾三石九升七合

一　村　續　阿戸村より　畑村迄貳拾丁　横濱迄六丁　池田村迄貳拾貳町

高拾七石壹斗六升　但浦役　網代浦

一　高拾貳石壹斗五升壹合　此町　新田

一　加子米貳拾石

一　床銀五拾目　但壹艘に付貳匁つゝ

一　家數九拾貳軒

内

拾四軒　本役　四拾六軒　半役

貳拾八軒　無役　但隣居後家共　壹軒庄屋

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一寺　壹軒　但眞宗
一人數三百八拾六人　內　貳百拾五人　男
　百七拾壹人　女
一牛　壹疋
一通之御印札三枚
一浦組出合之印壹本
一舟數貳拾五艘　但漁舟　但貳枚帆より三枚帆まで
一網數拾五帖
　內
　貳帖　いわしあみ
　三帖　引あみ
一浦口前壹ヶ所　手代壹人　役人三人　井村甚兵衛　飯たき壹人
一御借利麥拾石
一村續　網代浦より　横濱浦迄六丁　江ノ駒浦迄貳丁

田　上々十八・五　上十七・五　中十六　下十二　下々九

畑　上十六　中十四　下九　下々五

御檢地打壹人　梶　善次郎

一高五百拾三石五斗　里　貳ヶ村
　此町三拾六町壹反壹畝拾五歩　押合反に壹石四斗貳升壹合六勺餘
一高八石三斗八升壹合　此町八反九畝五歩　同所新田
　內わけ
　高貳百四拾六石五斗貳升八合　里　村
　外に拾三石　興國寺領
　高六斗三升四合　新田

一貳夫米四石九斗三升壹合
一役米三石貳斗五合
一御種借利米貳石貳斗八升　但本米拾壹石四斗
一家數六拾貳軒
　內
　貳拾七軒　本役　貳拾壹軒　半役
　拾壹軒　無役　但隱居後家共　貳軒　庄屋年寄

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

壹　軒　ありき

一宮　壹　社　但里神

一人數貳百拾四人　内　百壹人　男
　百拾三人　女

一牛馬拾三疋　内　拾壹疋　牛
　貳　疋　馬　但丸馬

一池四ヶ所

内

寺　田　池　堤長貳拾六間　深さ貳間半　水籠奥へ五拾壹間半

同　所　池　堤長拾八間　深さ五尺　水籠り奥へ貳拾五間

右貳ヶ所之池下高三百石餘

吉　地　池　堤長拾八間　深さ四尺　水籠り奥へ六間
　水たまり不申候

ひ　や　池　堤長拾八間　深さ壹間　水り奥籠へ貳拾間
　此池下高四拾石

一御藏貳軒　長さ三間　横貳間　内　壹軒　瓦葺
　壹軒　萱葺

一御借利麥拾四石五斗八升七合

一村　續　里村より　原谷馬繼迄三拾五丁　横濱浦へ五丁
　門前村へ拾五丁

高貳百六拾六石九斗七升貳合　但浦役

横濱浦

高七石七斗四升七合

一御種借利米壹石九斗貳升　但本米九石六斗

一加子米貳拾石

一床銀三拾四匁　壹艘に貳匁つゝ

一家數百拾三軒

内

三拾三軒　本　役

貳拾八軒　無　役　但隱居後家共

貳　軒　桶　屋

壹　軒　年　寄

拾　五　軒　〇〇〇

一寺　壹　軒　但眞宗

一宮　壹　社　但八幡

一人數四百五拾貳人　内　貳百三拾七人　男
　貳百拾五人　女

一牛馬拾五疋　内　拾三疋　牛
　貳　疋　馬

一舟數拾七艘　荷物舟　但五端帆より六端帆迄　丸

同所新田

三拾軒　半　役

貳　軒　舟大工

壹　軒　庄　屋

壹　軒　ありき

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一通之御印札三枚
一浦組出合之印壹本
一鐵炮壹挺　但玉目三匁
一弓七張
一池壹ヶ所　堤長九間　深さ四尺五寸　水籠り奥へ九間
此池下高貳石六斗
一御藏壹軒　長さ三間　横壹間半　但瓦葺
一醫者壹人　是は親より醫者仕來申候　伊太夫
一御用差上銀四百五拾目
内
四百目　德兵衛
五拾目　清太夫

一御借麥貳拾九石七斗五升五合
一村　續　横濱浦より　網代浦へ六町　里村へ六丁　阿戸村へ六丁半

田　上々十八・五　上十七・五　中十六　下十二　下々九
畑　上十六　中十四　下九　下々五　切畑二
御檢地打壹人　梶　善次郎

一高五百三拾貳石四斗六升七合　門前村
此町三拾六町七反七畝六歩　押合反に壹石四斗四升八合餘
内
拾五石　但本役三人分　壹人に付五石　大工引高
殘而五百拾七石四斗六升七合　御役高
一貳夫米拾石三斗五升
一役米六石七斗貳升七合
一御種借利米四石貳斗六升　但本米貳拾壹石貳斗九升九合
一大工役銀五拾七匁九分五厘
内
三人本役　壹人に付拾六匁五分五厘つゝ
壹人半役　壹人に付八匁貳分八厘つゝ
一家數四拾五軒
内
拾七軒　本役　拾四軒　半役
九軒　無役　但隱居後家共　貳軒　庄屋
壹軒　年寄　貳軒　〇〇〇

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一寺壹軒　禪宗　興國寺

此寺領高拾三石

但此所殺生禁斷之地

一人數貳百三拾九人　内　百拾四人　男
百貳拾五人　女

一牛馬貳拾八疋　内　貳拾四疋　牛
四疋　馬

一池三ヶ所

内

水ノ谷池　堤長三拾七間　深さ貳間　水籠り奥へ貳拾五間
此池下高百三拾石

あぜら谷池　堤長貳拾四間　深さ壹間　水籠り奥へ貳拾間
此池下高三拾八石

天社免池　堤長九拾間　深さ壹間半　水籠り奥へ拾間
此池下高百石

一御藏壹軒　長さ六間　横貳間　但萱葺

一御用差上銀百五拾目　角左衛門

一御借利麥拾八石七斗九升六合

一村　續　門前村より　衣奈浦へ拾八町　里村へ拾五町
中村へ五町　原谷村へ貳拾町

田　上々十八・五　上十七・五　中十六　下十二　下々九

畑　上々十七　上十六　中十四　下九　下々五　切畑二

御檢地打壹人　津抗傳兵衛

一高三百六拾九石三斗九升貳合　中村

此町貳拾四町九反七歩　押合反に壹石四斗八升貳合壹勺餘

内引高

五石　但本役壹人分

殘而三百六拾四石三斗九升貳合　大工引高

一高壹石五斗五升六合　此町壹町四畝貳拾五歩　御役高

一貳夫米七石貳斗八升貳合　新田

一役米四石七斗三升七合

一御種借利米貳石九斗六升　但本米拾四石八斗

一大工役銀拾六匁五分五厘　但本役壹人分

一家數三拾四軒

内

拾五軒　本役

九軒　無役　但隱居後家共

六軒　半役

貳軒　庄屋

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

壹　軒　大　工　壹

一寺　壹　軒　但禪宗

一宮　貳　社　内　壹社　白山權現
　　壹　社　天神

一人數百六拾壹人　内　七拾九人　男
　　八拾貳人　女

一牛馬拾五疋　内　拾三疋　牛
　　貳　疋　丸馬

一里方浦組出合之印壹本

一池　三　ヶ　所

内

白　倉　池　堤長三拾六間　深さ貳間半　水籠り奥へ四拾八間

同　所　池　堤長拾八間　深さ壹間半　水籠り奥へ四拾間

右貳ヶ所池下高三百石餘

田　首　池　堤長拾六間　深さ壹間　水籠り奥へ拾八間
　此池下高五拾石餘

一御藏　壹　軒　長さ五間　横貳間　但壹葺

一醫　者　壹　人　是は親よりの醫者　養　庵　坊　主

一御借利麥拾九石三斗六升五合

一村　續　中村より　門前村へ五丁　畑村へ七丁

田　上々十八・五　上十六・五　中十六　下十二　下々九

畑　上十六　中十四　下九　下々五　切畑二

御檢地打貳人

一高五百拾九石三斗六升四合　梶　善次郎
　津　杭　傳兵衛

此町四拾貳町四反九畝拾壹歩　畑　村
　押合反に壹石貳斗貳升貳合貳勺餘

一貳夫米拾石三斗八升七合

一役米六石七斗五升貳合

一御種借利米四石壹斗六升　但本米貳拾石八斗

一家數九拾三軒

内

三拾九軒　本　役

三拾三軒　無　役　但隱居後家共

貳　軒　年　寄

壹　軒　寺

一寺　貳　軒　但禪宗　拾七軒　半役

壹　軒　庄屋

壹　軒　ありき

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一宮　壹　社　但明鏡

一人數四百拾七人　内　貳百三拾壹人　男
百八拾六人　女

一牛馬五拾五疋　内　三拾六疋　牛
拾九疋　馬

一里方浦組出合之印貳本　内　壹本　村
本　里方頭人印

一通之御印札壹枚

一池貳ヶ所

栗谷池　堤長三拾間　深さ三間半　水籠り奥へ四拾間
此池下高三百三石餘

橋立池　堤長貳拾四間　深さ壹間半　水籠り奥へ拾三間
此池下高拾八石餘

一御藏壹軒　長さ六間　横貳間半　但萱葺

一御用差上銀三百目　内　貳百目　九郎右衛門
目　次郎右衛門

一御借利麥拾八石貳斗貳升

一村　續　畑村より　原谷馬次迄貳拾四丁　中村へ七丁
三尾川浦迄貳拾四丁貳拾間　在田郷から村へ壹里貳拾間

田　上々十八・五　上十七・五　中十六　下十二　下々九
畑　上十六　中十四　下九　下々五

御檢地打壹人

一高百七拾四石四斗七升五合

此町拾壹町九反三畝貳拾五歩　押合反に壹石四斗六升五合四勺餘　但浦役

一高壹石九斗九升六合　此町貳反壹畝三歩　新田

一御種借利米壹石三斗八升八合　但本米六石九斗三升七合

一加子米拾石貳斗

一床銀貳匁　但壹艘分

一家數三拾三軒

内

拾貳軒　本役

七軒　無役　但隱居後家共

壹軒　年寄

一寺壹軒　但眞宗

一宮壹社　但天王

一人數百四拾四人　内　七拾九人　男
六拾五人　女

一牛八疋

梶善次郎

江駒浦

拾壹軒　半役

壹軒　庄屋

壹軒　ありき

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一舟　数壹艘　但六端帆　荷物舟
一浦組出合之印壹本
一通之御印札三枚
一池　壹ヶ所　堤長三拾三間　深さ二間　水籠り奥へ三拾間
　此池下高百三石
一御　藏　壹　軒　長さ三間　横貳間　但壹葺
一御借利麥拾石八斗壹升四合
一村　續　江ノ駒浦より　網代浦へ貳丁　吹井浦へ拾九丁
　衣奈浦へ貳拾九丁

田　上々十八・五　上十七・五　中十六　下十二　下々九
畑　上十六　中十四　下九　下々五
御檢地打壹人
高三百二石壹升九合
　此町貳拾四町壹反五畝貳拾七歩　押合反に壹石貳斗五升五勺
一高壹石九斗八升貳合　此町貳反壹畝拾貳歩
一御種借利米貳石四斗　此本米拾貳石
一加子米拾五石六斗

丹羽金内
吹井浦
新田

一床銀貳拾貳匁　但壹艘に貳匁つゝ
一家數五拾三軒
　内
　貳拾三軒　本役
　九　軒　無役　但隱居後家共
　貳　軒　年寄
　貳　軒　ありき
一寺　三　軒　但眞宗
一人數三百貳拾六人　内　百六拾貳人　男
　百六拾四人　女
一牛貳拾五疋
一舟數拾壹艘　内　五艘　荷物舟
　六艘　漁舟
一網　數　貳　帖　但いわしあみ
一浦組出合之印壹本
一通之御印札三枚
一鐵　炮　四　丁　但玉目三匁
一弓　拾　張

壹軒半役
壹軒　庄屋
壹軒　桶屋
五軒　舟方

但四枚帆より五枚帆迄
但三枚帆

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一池三ヶ所

内

三宅谷池　堤長拾九間　深さ壹間五尺　此池下高九石六斗六升　水籠り奥へ拾九間

大田和池　堤長貳拾壹間　深さ貳間壹尺　此池下高五拾八石五斗三升　水籠り奥へ貳拾六間

車谷池　堤長三拾八間　深さ貳間三尺　此池下高六十八石五斗六升三合　水籠り奥へ貳拾間

一御藏壹軒　長さ三間　横貳間　但萱葺

一御借利麥拾八石壹斗

一村　續　吹井浦より　江ノ駒浦へ拾九丁　大引浦へ拾三丁四拾間　神谷浦へ貳拾丁拾間　衣奈浦へ貳拾丁

田　上十七・五　中十六　下十二

畑　中十四　下九　下々九

御檢地打壹人　丹羽金内

高七拾三石九斗五升四合　神谷浦

此町五町三反八畝拾六歩　押合反に壹石三斗七升三合貳勺餘　但浦役

一高八升三合　此畝拾六歩　新田

一御種借利米五斗八升四合　但本米貳石九斗四升

一加子米五石四斗

一床銀拾貳匁　但壹艘に付貳匁つゝ

一家數貳拾七軒

内

拾壹軒　本役　七軒半役

六軒　無役　但隱居後家共　壹軒庄屋

壹軒　年寄　壹軒ありき

一寺壹軒　眞宗

一宮壹社　明神

一人數百三人　内　五拾八人　男　四拾五人　女

一牛六疋

一舟數六艘　漁舟　但三枚帆

一網數三帖四拾把　内　壹帖　ぼらあみ　壹帖　いわしあみ　四拾把　かけわみ　引

一浦組出合之印壹本

一通之御印札三枚

一御藏壹軒　長さ貳間　横貳間　但萱葺

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 御留山壹ヶ所　但猪御留山
一 御借利麥三石
一 村　續　神谷浦より　吹井浦へ貳拾壹丁拾間　大引浦へ拾貳丁拾間

田　上十七・五　中十六　下十二　下々九
畑　上十六　中十四　下九　下々五

御檢地打壹人　丹羽金内
一 高百八拾三石壹斗九升七合　大引浦
此町拾四町五反九畝貳歩　押合反に壹石貳斗五升五合五勺餘　但浦役
一 高壹石五斗三升六合　此畝壹反壹畝拾四歩　新田
一 御種借利米壹石四斗五升四合　但本米七石貳斗七升
一 加子米拾五石
一 床銀四拾四匁　但壹艘に貳匁つゝ
一 家數六十四軒
内
三拾軒　本役
拾五軒　半役

拾六軒　無役　但隱居後家共
壹軒　年寄

一 寺　壹軒　但眞宗
一 宮　壹社　但神功皇后
一 人數貳百八拾人　内　百五拾人　男　百三拾人　女
一 牛　拾七疋
一 舟數貳拾貳艘　内　九艘　荷物　十三艘　漁舟
一 浦組出合之印壹本
一 通之御印札三枚
一 鐵炮　貳挺　但玉目　三匁貳分　三匁三分
一 弓　七張
一 狼烟場壹ヶ所　但重山
一 網數拾貳帖　内　貳帖　ぼらあみ　三帖　かけあみ
一 池　貳ヶ所

岩井谷池　堤長貳拾五間　深さ貳間　此池下高七拾石　堤長貳拾八間　深さ壹間　水籠り奥へ貳拾間
たつ池　此池下高拾八石　但無水　水籠り奥へ拾五間

壹軒　庄屋
壹軒　ありき

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一御藏壹軒　長さ三間　横貳間　但瓦葺　七兵衛

一御用差上銀百目

一御借利麥九石四斗壹升

一村　續　大引浦より　白崎御番所へ九丁三拾貳間　吹井浦へ拾三丁四拾間
衣奈浦へ三拾四丁三拾間　小引浦へ拾八丁

田　上々十八・五　上十七・五　中十六　下十二　下々九
畑　上十六　中十四　下九　下々五

御檢地打壹八　矢野九郎右衛門

高六拾四石七斗五升九合　小引浦

此町五町五反九畝六歩　押合反に壹石壹斗五升八合餘　但浦役

一高六斗五升九合　此畝壹反四畝三歩　新田

一御種借利米五斗　但本米貳石五斗

一水主米拾石八斗

一床銀三拾八匁　但壹艘に貳匁つゝ

一家數六拾三軒

内

三拾六軒　本役

五軒　無役　但隱居後家共

貳軒　庄屋

貳軒　あらき

一寺　貳軒　眞宗

一宮　壹　社　里神

一人數貳百五拾九人　内　百三拾八人　男
百貳拾壹人　女

一牛　六　疋

一舟數拾九艘　但漁舟　貳枚帆より三枚帆

一浦組出合之印壹本

通之御印札三枚

一網數拾五帖　内　三帖　いわし網引
四帖　地ぼら網
壹帖　はまち網
壹帖　四艘ばり
貳帖　ふび網

一池　壹ヶ所　堤長貳拾貳間半　深さ壹間半　此池下高貳拾六石　水籠り奥へ拾五間

一御藏　壹軒　長さ貳間　横貳間　但かやふき

一御借利麥拾三石

一村　續　小引浦より　大引浦へ拾八丁　吹井浦へ貳拾丁
衣奈浦へ貳拾壹丁

拾軒半役

七軒舟方

壹軒年寄

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

田　上々十八・五　上十七・五　中十六　下十二　下々九
畑　上十六　中十四　下九　下々五

御検地打

一高三百八拾四石貳斗九升壹合
　此町貳拾七町九反六畝四歩　押合反に壹石三斗七升四合四勺餘
　外に高拾五石

一高五斗七升五合　此町七畝貳拾壹歩　矢野九郎右衛門
一御種借利米三石貳升四合　但本米拾五石壹斗貳升　衣奈浦
一加子米三拾六石　上山源兵衛
一床銀百拾五匁　但壹艘に貳匁つゝ　新田
一家數百五拾三軒

内
六　拾　軒　本役
三　拾　三　軒　無役　但隠居後家共
壹　軒　庄屋
壹　軒　あらき
五　拾　五　軒　半役
壹　軒　舟大工
貳　軒　年寄

一寺　四　軒　内　貳軒　眞宗　壹軒　浄土
　　眞言
一宮　五　社

内
壹　社　八幡　但此所殺生禁断　神主貳人　社僧壹人
壹　社　天王神
壹　社　里神
壹　社　山王神
壹　社　大工宮神

人數七百九拾壹人　内　四百拾四人　男　三百七拾七人　女
牛　拾　六　疋
舟數五拾五艘　内　拾貳艘　荷物　四拾三艘　漁舟
浦組出合之印壹本
通之御印札三枚
御餌差改札壹枚
狼烟場貳ヶ所　内　壹ヶ所　高野尾山
鐵炮壹挺　玉目三匁五分　壹ヶ所　鍋島山
網數拾九帖　内　拾貳帖　地引網　五帖　鰯網
池三ヶ所

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

油良口池　堤長四拾三間　深さ貳間貳尺　水籠り奥へ三拾七間
　此池下高百貳石餘
あわい谷池　堤長拾貳間　深さ貳間四尺　水籠り奥へ三拾一間
　此池下高貳拾四石貳斗
川代池　堤長貳拾壹間　深さ三間　水籠り奥へ三拾壹間
　此池下高四拾三石五斗九升

一浦口前壹ヶ所　手代壹人　川口孫太夫
　役人貳人　めしたき壹人

一御藏壹軒　長さ三間半　横貳間　瓦葺

一御用差上銀四百目　内　貳百目　欠郎左衛門
　貳百目　次郎太夫

一御借利麥四拾八石壹斗貳升五合

一村　續　衣奈浦より　戸津井浦へ拾貳丁　小引浦へ貳拾壹丁　吹井浦へ貳拾丁
　江ノ駒浦へ貳拾八丁　門前村へ拾八丁　三尾川浦へ貳拾四丁

田　上十七・五　中十六　下十二　下々九
畑　上十六　中十四　下九　下々五
御檢地打壹人　矢野九郎右衛門

一高百五拾貳石三升四合　三尾川浦
　此町拾壹町五反七畝貳拾貳歩　押合反に壹石三斗壹升三合七勺餘　但浦役

一御種借利米壹石貳斗壹升　但本米六石五升

一水主米拾三石

一床銀拾貳匁　壹艘に貳匁つゝ

一家數五拾五軒
　内
　貳拾八軒　本役
　六軒　無役　但際居後家共
　壹軒　年寄

一寺壹軒　但淨土宗

一宮四社　内　壹社　里坂ノ上神
　壹社　坂ノ上神

一人數貳百拾貳人　内　百九人　男
　百三人　女

一牛九疋

一舟數六艘　内　四艘　五枚帆荷物舟
　貳艘　三枚帆漁舟

一浦組出合之印壹本

一通之御印札三枚

一網壹帖　但地引網

一御藏壹軒　長さ貳間　横壹間　瓦葺

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 御借利麥七石貳斗八升

一 村　續　三尾川より　衣奈へ貳拾四丁 在田郡かろへ貳拾五丁

（二）鹽崎五郎左衞門組

一 高六千五百九拾貳石五斗四升三合

此町五百六拾壹町四反壹畝拾七歩

押合反に壹石壹斗七升四合三勺少内

内　引　高

千貳百八拾三石六斗貳合　浦　役

五　百　石　傳　馬　役

貳　百　石　大庄屋井杖突

拾　　石　○　役

此○○貳人　壹人に付五石つゝ

小以千九百九拾三石六斗貳合

殘而四千五百九拾八石九斗四升壹合

一 高七拾四石九斗貳升七合五勺　御　高

新　田

此町拾三町四反八畝八歩

一 高百貳拾石　但阿尾すのふ見取　新　田

一 高貳拾貳石四斗五升　定　免　新　田

内　拾　石　八　斗　定貳つ取　阿尾之内田杭

拾壹石六斗五升　定壹つ五分取　三尾之内廣岡

一 貳夫米九拾六石壹斗七升九合

八拾六石三斗五升貳合　御　藏　方

内

九石八斗貳升七合　水野對馬守殿

一 役米六拾貳石三斗八升六合貳勺

内貳　石　六　斗　大庄屋杖突貳百石分の引村々に有

一 御種借利米五拾壹石壹斗三升六勺

此本米貳百五拾五石六斗五升三合

内

四拾八石壹斗八升貳合四勺　御　藏　入

古座高校蔵書

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

此本米貳百四拾石九斗壹升貳合
貳石九斗四升八合貳勺
此本米拾四石七斗四升壹合

一鹽高 拾 五石
一加子米百四拾四石
一床銀三百貳拾目　但壹艘に貳匁つゝ
一大工役銀拾七匁貳分五厘　組半役貳人分
一御借利麥三百貳拾壹石七斗七升
　內　貳百貳拾石八斗三升壹合
　　百石九斗三升九合
一木挽役銀拾八匁六分　但三人分
一家數千七百拾七軒
　內
　壹　軒　大庄屋
　六百拾四軒　本　役
　四百四拾壹軒　無　役

壹　軒　杖突
五百拾七軒　半役
貳　軒　大工

御藏方
給所方

水野對馬守殿

三　軒　舟大工
拾八軒　庄屋
貳拾六軒　舟方
貳拾五軒　新田百姓
一寺貳拾七軒
　內
　拾　軒　淨土
　壹　軒　天台
一宮四拾八社
　壹　社　ゑびす
　壹　社　大將軍
　壹　社　龍王
　壹　社　地主社
　貳　社　里
　壹　社　あめし
　壹　社　いかづち

三　軒　桶屋
四拾七軒　年寄
拾七軒　ありき
貳　軒　〇〇

拾六軒　眞宗

五　社　明神
九　社　王子
四　社　八幡
壹　社　兒ノ宮
壹　社　犬神
壹　社　權現
貳　社
三　社　五料ノ宮

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

壹　社　今熊野　三
三　社　氏　神　壹
壹　社　ひじりの宮　壹
壹　社　天　王　三
壹　社　馬　留
一人數七千百人　内　三千七百七拾四人　男
三千三百貳拾六人　女
一牛馬五百八拾八疋　内　四百五拾四疋　牛
百三拾四疋　馬
一舟數百六拾艘
内
八　艘　廻　船　但五枚帆より拾三端帆迄
拾　壹　艘　柴　舟　但四枚帆より六端帆迄
百貳拾三艘　漁　舟　但貳枚帆より四枚帆迄
拾　艘　いさば　但貳枚帆より四枚帆迄
八　艘　磯　舟　但貳枚帆
一網數五拾貳帖

壹　帖　打あみ　貳拾九帖　地引
九　帖　四艘はり　五　帖　はまち網
内貳　帖　いさき網　貳　帖　鰡　網
貳　帖　大魚網　壹　帖　まかせ網
壹　帖　磯あみ
一浦組出合之印拾六本
一通之御札三拾壹枚
一鷹改合札八枚
一のろし場三ヶ所
内　壹　ヶ　所　小坂村もふ山　壹
壹　ヶ　所　丸山村龜山　壹　ヶ　所　三尾龍王山
一鐵炮數八挺　玉目三匁五分
一池數五拾五ヶ所　此水下高貳千九百五拾三石四斗七升六合
一御檢地打拾四人
内
加用與六　木村甚藏　安宅庄吉

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

長田太郎右衛門　岡田兵右衛門　細野四平
松田伊兵衛　原勘兵衛　近藤九左衛門
早川勘兵衛　沖野勘三郎　木村甚兵衛
坂口清兵衛　竹腰甚右衛門

一給人貳拾四人
本高貳千七百八拾八石六斗三升貳合五勺
今高三千四百五拾六石貳斗七升
内
貳百石　九山村　油井半左衛門殿
百貳拾六石六斗五升　同村　川合善太夫殿
百石　同村　芝田才右衛門殿
六百貳拾六石五斗三升　荊木村　水野對馬守殿
貳百石　萩原村　林所左衛門殿
百五拾石　同村　平井助左衛門殿
百四拾壹石八斗九升　同村　牧野森右衛門殿
百石　同村　遊佐彦左衛門殿

九拾石　同村　三宅惣太夫殿
五拾壹石　同村　關口八郎左衛門殿
貳拾三石三斗五升　同村　川合善太夫殿
五拾石　同村　森角左衛門殿
百拾五石六斗五升　同村　山高庄右衛門殿
貳百五拾石　小中村　久米武兵衛殿
百石　同村　石野傳市殿
百石　同村　桑原權左衛門殿
百石　同村　的場源四郎殿
百石　同村　佐藤主米殿
百五拾石　同村　落合友右衛門殿
八拾壹石貳斗　同村　眞田彌三右衛門殿
五拾石　同村　遠藤雲八殿
貳百石　小池村　水野十兵衛殿
百五拾石　同村　嶋田七右衛門殿
百石　同村　畔柳甚左衛門殿

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

百　　石　　小池村

一浦口前三ヶ所　但手代三人　岩崎助左衛門　島與兵衛　石濱角太夫
一御藏拾七軒　内　四軒　瓦葺　拾三軒　萱葺
内
拾三軒　御藏方
壹　軒　給　所
一古城之跡七ヶ所
一醫師貳人　但本道
一舊跡壹ヶ所　但三尾浦に有
一御留山壹ヶ所　但和田村松木山
一御用差上銀貳貫三百五拾目
一入山五郎左衛門所より財部村久太夫所迄貳拾貳町

右村々之わけ

田　上十六　中十四　下十一　一五八

三　軒　水野對馬守殿

畑　中十二　下八　下々四　切畑二

御檢地打貳人　早川傳兵衛　原勘兵衛
一高貳拾六石七斗六升壹合　方　杭　浦
此町貳町八反貳畝貳拾貳歩　押合反に九斗四升六合五勺
一高壹石四斗六升六合　此町貳反壹畝貳拾四歩　押合反に七斗四升八合八勺　新　田
一御種借利米貳斗　但本米壹石
一加子米三石
一御借利麥三石
一床銀拾貳匁　壹艘に付貳匁つゝ
一家數貳拾八軒
内
拾　軒　本役
四　軒　無役
壹　軒　ありき
一寺　壹　軒　但眞宗
一宮貳社　内　壹社　八王子　壹社　若宮　拾壹軒　半役
貳　軒　庄屋年寄

一五九

一人數百拾三人　内　六拾壹人　男
　　五拾貳人　女
一牛　四　疋
一舟數六艘　内　四艘　漁柴舟
　　貳艘　漁柴舟
一浦組出合之印壹本
　通之御印札三枚
一網　貳帖　内　壹帖　打あみ
　　壹帖　地引
一御藏壹軒　長さ貳間　横壹間半　但萱葺
一押通道法　比井より　衣奈迄三里
　　藺迄三里
一村續方杭より小浦迄拾八町

御檢地打

一高百四拾五石壹斗四升六合
　此町拾壹町三反九畝貳拾歩　押合反に壹石貳斗七升三合五勺
一高貳石九斗貳升五合　此町四反八畝壹歩
一御種借利米壹石壹斗　本米五石五斗
一加子米拾四石

竹腰甚右衞門殿
小浦
新田

一御借麥拾壹石
一床銀貳拾六匁　但壹艘に付貳匁つゝ
一家數九拾貳軒
　内
　貳拾五軒　本役
　貳拾軒　無役
一寺　貳軒　内　壹軒　淨土宗
一宮　壹社　但五料ノ宮
一人數三百五人　内　百五拾七人　男
　百四拾八人　女
一牛　拾貳疋
一舟數拾三艘　内　五艘　但五枚帆柴漁舟
　六艘　但三枚帆磯舟
　　但貳枚帆舟
一浦組出合之印壹本
　通之御印札三枚
一網　四帖　内　三帖　但四艘はり引あみ
　　壹帖　地引あみ
一池　貳ヶ所　此池下高百拾四石七斗五升貳合　堤長拾九間　深壹間　水籠り奥へ拾八間
　　此池下高拾三石七斗三升六合

やた谷池

四拾四軒　半役
三軒　庄屋年寄ありき

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

ふなこ池　堤長三拾三間　深貳間　此池下高百壹石壹升六合　水籠り奥へ三拾五間

一御藏　壹軒　長さ三間　横貳間半　萱葺

一村續小浦より津久野浦へ拾町

御檢地打

一高貳拾壹石三斗四升四合

此町壹町九反五畝貳拾九歩　押合反に壹石八升九合

一高四斗七升　此畝壹反拾壹歩　新田

一御種借利米壹斗六升　本米八斗

一加子米五石四斗　竹腰甚右衛門殿

一御借麥三石　津久野浦

一床銀拾六匁　但壹艘に付貳匁つゝ

一家數貳拾九軒

拾軒　本役

貳軒　無役

一寺　壹軒　但眞宗　拾四軒　半役

三軒　庄屋年寄ありき

一宮　壹社　天王

一人數百三拾貳人　内　六拾八人　男　六拾四人　女

一牛　壹疋

一舟　數八艘　内　壹艘　六端帆　七艘　柴舟　二枚帆より三枚帆迄　漁舟

一網　壹帖　但四艘はり

一浦組出合之印壹本

一通之御印札壹枚

一村續津久野浦より唐子迄五町

田　上十六　中十四・五　下十一

畑　中十二・五　下八　下々四

御檢地打貳人　近藤九左衛門　坂口清兵衛

一高拾五石三斗八升七合　唐子浦

此町壹町八反四畝拾五歩　押合反に八斗貳升四合

一高三石八斗四升九合　此町三反貳畝六歩　新田

一御種借利米壹斗貳升　但本米六斗

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 加子米拾八石
一 御借麥七石
一 床銀貳拾八匁　但壹艘に付貳匁つゝ
一 家數七拾六軒
　内
　三拾八軒　本役　貳拾四軒　半役
　拾軒　無役　壹軒　庄屋
　貳軒　年寄　壹軒　ありき
一 寺　貳軒　内　壹軒　淨眞宗
一 宮　貳社　内　壹社　大將軍
　八王子
一 舟數拾四艘　貳枚帆より四枚帆迄　漁舟
　人數貳百八拾八人　内　百六拾六人　男
　百貳拾貳人　女
一 浦組出合之印壹本
　通之御印札三枚
一 網　五帖　内　三帖　はまちあみ引
　壹帖　地引
一 後谷池壹ヶ所　堤長拾間半　深壹間半　水籠り奥へ六間
　間此池下高三石八斗七升一合　四艘はり

一 浦口前壹ヶ所　手代壹人　岩崎助左衛門　役人
　飯たき壹人
一 醫者壹人　是は親より醫者仕來申候　源十郎
一 御用差上銀　百貳拾目　内　六拾目　源理兵衛
　六拾目　十郎衛門
一 村續からこより比井浦迄三町

田　上々十七　上十六　中十四・五
畑　中十二・五　下十一　下々八
御檢地打貳人　近藤九左衛門　坂口清兵衛　下八　下々四
一 高百貳拾六石七斗三升四合
　此町拾町七反三畝四歩　押合反に壹石壹斗八升餘
一 高壹石六斗五升貳合　新田
　此町貳反貳畝拾貳歩
一 御種借利米九斗六升　本米四石八斗
一 加子米拾五石
一 御借麥九石
一 床銀貳拾四匁　但壹艘に貳匁つゝ

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一家數八拾八軒
内
四拾九軒　本役
拾三軒　無役
壹軒　庄屋年寄
一寺　壹軒　但眞宗道場
一宮　壹社　但若王子
一人數三百五拾七人　内　百九拾四人　男
百六拾三人　女
一牛　拾貳疋
一船數拾貳艘
七艘　五端帆より拾三端帆迄　廻船
三艘　三枚帆　漁舟
貳艘　貳枚帆　磯舟
一浦組出合之印壹本
一通之御印札三枚
一御鷹改札壹枚

貳拾壹軒　半役
壹軒　船大工
壹軒　ありき

一鐵炮壹挺　玉目三匁五分
一網數貳帖　但地引
一池三ヶ所　此水掛り高百貳拾八石
内
比井から谷池　堤長貳拾五間　深貳間半　水籠り奥へ貳拾五間
此池下高六拾八石
みそて谷池　堤長拾八間　深貳間　水籠り奥へ貳拾壹間
此池下高三拾石
寺野谷池　堤長拾五間　深貳間　水籠り奥へ貳拾三間
此池下高三拾石
一御藏壹軒　長さ三間　横貳間　壹葺
一古城跡壹ヶ所
是は昔おろし殿と申仁居被申候由申傳候へ共いかほど以前之儀存たるもの無御座候
一御用差上銀百拾匁　内　五拾目　次右衛門
六拾目　左之助
一村續比井浦より小坂迄八町四拾貳間　但庄屋より庄屋迄

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八
畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四
御檢地打壹人　木村甚藏

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 高百拾壹石八斗七合

小坂村

此町九町五反六畝貳拾歩　押合反に壹石壹斗六升九合

一 高 壹石 四合　此町壹反四畝貳拾四歩　新田

一 貳夫米貳石貳斗三升六合

一 役米壹石四斗五升三合五勺

一 御種借利米八斗八升　本米四石四斗

一 御借利麥九石

一 家數貳拾三軒

内

九軒　本役　貳軒半役

壹軒　庄屋　壹軒

拾軒　無役

一 寺 壹軒　但眞宗

一 宮 壹社　但辨財天

一 人數九拾九人　内 四拾六人 男 五拾三人 女

一 牛馬拾疋　内 九疋 牛 壹疋 馬

一 浦組出合之印壹本

一 狼烟場壹ヶ所

一 池 三ヶ所　此水掛り高九拾七石壹斗

峠谷池　堤長貳拾九間　深さ貳間　水籠り奥へ三拾八間　此池下高八拾五石

こう谷池　堤長八間　深さ壹間　水籠り奥へ貳間　此池下高六石五斗

南谷池　堤長六間　深さ壹間　水籠り奥へ貳間　此池下高六石五斗

一 御藏 一軒　長さ四間　横貳間　但壹貸

一 村續小坂村庄屋より産湯庄屋迄拾三町

御檢地打 一人

早川傳兵衛

一 高九拾六石八斗三升四合

産湯浦

此町七町九反八歩　押合反に壹石貳斗貳升五合三勺

一 高三石七斗貳升　此町五反七畝拾四歩　新田

一 鹽高 拾五石

一 御種借利米七斗　本米三石五斗

一 加子米 拾石

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一御借麥八石

一床銀拾匁　一艘に付貳匁つゝ

一家數八拾貳軒

内

貳拾貳軒　本役

壹軒　庄屋

壹軒　あらき

一寺　壹軒　但眞宗道場

一宮　貳社　内壹社　八料ノ宮幡

一人數貳百九拾貳人　内　百五拾壹人　男　百四拾壹人　女

一牛　拾疋

一舟數五艘　内　壹艘　六端帆　四艘　柴舟　三枚帆　漁舟

一浦組出合之印一本

一通之御印札三枚

一網數三帖　地引あみ

一池三ヶ所　此水掛り高八拾三石八斗八升五合

三拾壹軒　半役

六軒　新田百姓

貳拾軒　無役

城付　池　堤長拾九間　深さ貳間　水籠り奥へ貳拾間

大谷　池　堤長拾八間　深さ壹間半　水籠り奥へ拾七間

同谷下の池　堤長貳拾五間　深さ貳間　水籠り奥へ拾貳間

右三つの池水壹所に右之高へかゝり申候

一鐵炮一挺　但玉目三匁五分

一御藏一軒　長さ四間　横貳間　萱葺

一村　續　產湯浦庄屋より　阿尾庄屋迄拾三丁貳拾五間　比井庄屋迄拾貳丁貳間

田　中十四・五　下十一　下々八

畑　上十四　中十二・五　下八　下々四

御檢地打一人　木村甚藏

一高六拾八石五斗三升八合　阿尾浦

此町七町九反拾五歩　押合反に八斗六升七合餘

一高五石四升　此町八反一畝貳拾歩　新田

一高百貳拾石　すのふ新田見取

一高拾石八斗　田杭新田定貳つ取

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 御種借利米四斗五升　本米貳石貳斗五升
一 加子米貳拾五石
一 御借麥七石
一 床銀六拾目　一艘に貳匁つゝ
一 家數百貳拾六軒
　七拾三軒　本役
　貳拾三軒　無役
　一　軒　庄屋
　一　軒　ありき
一 寺　一　軒　眞宗道場
一 宮　貳　社　内　壹社　辨財天　壹社　白ひげ大明神
一 人數六百四拾八人　内　三百七拾九人　男　貳百六拾九人　女
一 舟數三拾艘　貳枚帆より三枚帆迄
一 網　數　八　帖　内　貳帖　三帖　（いさきあみ）四艘はり
一 浦組出合之印一本
一 通之御印札三枚

拾九軒　半役
七軒　田杭新田百姓
貳軒　年寄

漁舟　三帖　地引

一 池三ヶ所　此水掛り高百四拾三石四斗貳升

内
なちか谷池　堤長八間　深さ壹間　此池下高五石七斗貳升　水籠り奥へ拾五間
かま谷池　堤長七間　深さ壹間　此池下高貳石六斗四升　水籠り奥へ拾貳間
ほこつき谷池　堤長貳拾八間　深さ貳間　此池下高百三拾五石六升　水籠り奥へ六拾間（内百貳拾石すのふ見取）

一 浦口前一ヶ所　手代一人　嶋與兵衛　役人　壹人　仮たき　一人
一 古城之跡一ヶ所
　是は阿州監物殿かけ持之由申傳候へ共何拾年已前退轉仕候も存たるもの無御座候
一 御用差上銀百拾匁　内　六拾匁　善太夫　五拾目　孫太夫
一 村續阿尾庄屋より三尾庄屋へ貳拾五町

田　上々十七　上十六　中十四　下十一
畑　上十四　中十二　下八　下々四
御檢地打一人　加用與六
高三百四拾石六斗一合　三尾浦
此町三拾貳町四反七畝拾四歩　押合反に壹石四升七合餘

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 高拾一石六斗五升　定一つ五分取六郎右衛門　新田

一 御種借利米貳石七斗　本米拾三石五斗

一 水主米貳拾石

一 御借麥拾八石

一 床銀五拾八匁　一艘に二匁つゝ

一 家數百拾貳軒

三拾八軒　本役
拾七軒　無役
三軒　年寄

一 寺　貳軒　内　壹軒　眞淨　壹軒　宗土

一 宮　四社　内　壹社　龍王　壹社　八幡

一 人數五百貳拾四人　内　貳百六拾六人　男
貳百五拾八人　女

一 牛　貳拾疋

一 舟數貳拾九艘　内　三艘　四枚帆より五枚帆迄
貳拾貳艘　二枚帆より四枚帆迄
貳枚帆より三枚帆迄

一 網數拾帖　内　貳帖　鯵あみ
貳帖　大魚あみ

五拾貳軒　半役
一軒　庄屋
一軒　ありき

一 舟　柴さ舟
漁いば舟

四帖　四艘はまち網

壹社　ゑびす
壹社　御崎大明神

一 浦組出合之印一本

一 通之御印札三枚

一 狼烟一ヶ所　龍王山

一 鐵炮一挺　玉目三匁五分

一 池五ヶ所　此水下高百八拾貳石八斗七升八合

けほん谷池　堤長貳拾貳間　深さ五尺　水籠り奥へ拾八間

はさまの谷池　堤長貳拾三間　深さ壹間半　水籠り奥へ三拾六間

こうごうの谷池　堤長拾六間　深さ壹間半　水籠り奥へ四拾貳間

藏谷池　堤長拾六間　深さ壹間　水籠り奥へ貳拾四間

右四つの池水掛り高百五拾七石　壹所にかゝり

いも谷池　堤長貳拾六間　深さ壹間　水籠り奥へ三拾貳間
此池下高貳拾五石八斗七升八合

一 浦口前一ヶ所　手代一人　石濱角太夫　役人壹人

一 御藏一軒　長さ三間　横貳間　かやふき　飯たき壹人

一 舊跡一ヶ所　是はうつしのあなと申穴一つ御座候

一 御用差上銀五拾目　長兵衛

一 村續三尾庄屋より和田庄屋迄四拾貳町三拾七間

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

田　上々十七　上十六　中十四　下十一　下々八
畑　上十四　中十二　下八　下々四

御検地打貳人　長田太郎右衛門　安宅庄吉

一高千五百拾貳石五斗一合　和田入山

此町百三拾九町九反七畝　押合反に壹石八升餘

内引高

貳百石

百石

殘而千貳百拾貳石五斗一合　浦役

一高拾六石八斗四升　此町三町七反三畝九歩　新大庄屋役

一御種借利米拾一石九斗五升四合　但本米五拾九石七斗七升　御役高

一加子米拾二石　田

一役米十七石六升二合五勺　内　壹石三斗大庄屋高百石之筋

一二夫米二拾六石二斗五升

一御借利六十石二斗

一床銀六十二匁　一艘に二匁つゝ

一木挽役銀五匁　但一人分

一家數三百二十七軒

七十軒　本役　百四十二軒　半役

百四軒　無役　一軒　舟大工

壹軒　大庄屋　壹軒　杖突

貳軒　庄屋　四軒　年寄

貳軒　ありき

一寺　三軒　内　壹軒　貳軒　浄土宗　眞宗

一宮　四社　内　壹社　壹社　御崎大明神　いかつち

一人數千貳百六拾七人　内　六百九拾三人　男　五百七拾五人　女

一牛馬百五拾六疋　内　百拾七疋　牛　三拾九疋　馬

一舟數三拾壹艘　内　五艘　三枚帆　貳拾六艘　三枚帆より四枚帆迄　いさば舟

一網數拾三帖　内　拾壹帖　引　壹帖　地引　あみ

一浦組出合之印壹本

一通之御印札三枚

一御鷹改札壹枚

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一池五ヶ所　此水掛り高百貳拾石九斗八升四合

内

いまか谷池　堤長貳拾五間　深さ貳間　水籠り奥へ貳拾壹間
三郎左衛門下池　堤長貳拾八間　深さ壹間　水籠り奥へ拾貳間
畑垣内池　堤長拾六間　深さ壹間半　水籠り奥へ三拾貳間
内右三ヶ所池下高八拾七石九斗八升四合
西岡谷池　堤長拾間　深さ壹間半　水籠り奥へ拾五間
峠谷池　堤長九間　深さ壹間　水籠り奥へ拾間
右貳ヶ所池下高三拾三石

御藏貳軒　長さ六間　横貳間半，瓦葺　是は貳軒共に同断

一古城跡三ヶ所

内

壹ヶ所　是は美濃左兵衛殿と申仁居被申候由、百八拾年以前に退轉仕候
壹ヶ所　是は青木勘兵衛殿と申仁居被申候由、九拾年以前ぼつらく
壹ヶ所　是は四國三好家より所持之由申傳候何拾年以前之儀知れ不申候

一御留山壹ヶ所　是は松木山

一醫者壹人　是は和歌山之者師匠は酒井三伯弟子　松庵坊主

一御用差上銀壹貫六拾目

四百目　九郎太夫
百五拾目　安右衛門
七拾五匁　傳兵衛

一村續　和田庄屋より

三百目　平左衛門
七拾五匁　四郎太郎
六拾目　つる

吉原庄屋所迄七丁六間　小池村庄屋所迄拾三丁
田井庄屋所迄拾壹丁四拾間　入山庄屋所迄九丁貳拾間

田　上十六　中十四・五　下十一
畑　中十二・五　下八
御検地打　沖野勘三郎
一高貳百四拾貳石七斗九升七合　吉原浦
此町貳拾四町八反壹畝貳拾五歩　押合反に九斗七升八合
一高貳拾六石貳斗一升八合　此町四町八反九畝貳拾四歩　新田
一御種借利米一石八斗七升貳合　本米九石三斗六升
一加子米貳拾一石六斗
一御借利麥拾九石一斗五升四合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一床銀貳拾四匁　一艘に貳匁つゝ
一木挽役銀七匁五分　但一人分
一家數百拾一軒
　拾四軒　本役
　貳拾六軒　舟方
　二軒　年寄
　一軒　舟大工
　拾一軒　新田百姓
一寺二軒　内壹軒　眞天
一宮貳社　内壹社　王五料ノ宮子台宗
一人數五百拾五人　内貳百五拾人　男
　貳百六拾五人　女
一牛馬貳拾疋　内拾九疋　牛
　壹疋　馬
一船數拾貳艘　内壹艘　七端帆廻さ
　壹艘　三枚帆漁い舟
　拾艘　三枚帆船ば舟
一網數五帖　但地引
一浦組出合之印一本

拾八軒　半役
一軒　庄屋
一軒　あり
三拾七軒　無役

一通之御印札三枚
一御用差上銀九百目　内五百目　六右衛門
　四百目　八右衛門
一村　續　吉原庄屋所より　蘭村庄屋へ八丁貳拾間　田井村庄屋へ八丁
　入山村大庄屋へ拾六丁三拾間　和田庄屋へ七丁六間

田　上々十七・五　上十六・五　中十五　下十一　下々八
畑　上十五　中十三　下八　下々四
一高五百四拾四石七斗三升四合　丸山村
　此町四拾六町六反一畝拾八歩　押合反に壹石壹斗六升八合五勺餘
　内
　貳百四拾貳石五斗九升四合　御藏入
　三百貳石一斗四升　給所
　此今高四百貳拾六石六斗五升
　但今高百石に付本高七拾石八斗一升七合
　内
　貳百石　油井半左衛門殿　百石　芝田才右衛門殿
　百二拾六石六斗五升　川合善太夫殿

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 御種借利米四石三斗二升　本米二拾一石六斗

一 御借利麥二拾一石

一 二夫米拾石八斗九升五合

一 米七石八升一合五勺

一 家數 百 軒

六拾一軒　本役

一軒　庄屋

二軒　年寄

一 寺 二 軒 内 壹軒 壹軒 淨土宗 眞淨

一 宮 二 社 内 壹壹社社 權いつき大明神現

一 人數四百三拾九人 内 武百三拾壹人 武百八人 男 女

一 牛馬五拾七疋 内 四拾七疋 牛 馬 内壹疋丸馬

一 浦組出合之印一本

一 御鷹改札一枚

一 のろし場一ヶ所

一 池 二 ヶ 所　此水懸り高拾二石八斗五升

三拾五軒　無役

一軒　ありき

亀山

畑 谷 池　堤長八間　深さ壹間　水籠り奥へ武間半

森ノくび谷池　堤長五間　深さ五尺　水籠り奥へ武間　此武ヶ所の池水壹所にかゝり申候

一 古城跡一ヶ所　是は湯川殿居被申候由、何程以前之儀知れ不申候

一 村 續 丸山庄屋所より　荊木庄屋へ武拾五丁三拾間　財部庄屋へ拾武丁武拾五間　小松原庄屋へ拾武丁武拾七間　入山庄屋へ拾武丁四拾間

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八　山田五

畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　山畑二・五

御檢地打壹人

細野四兵衛

荊木村

一 高六百九拾一石二斗五升八合

此町六拾町二反三畝拾五歩

内

百九拾九石九斗四合

四百九拾一石三斗五升四合

此今高六百二拾六石五斗三升

但今高百石に付本高七拾八石四斗二升四合

御藏入

水野對馬守殿

一 御種借利米四石五斗四升八合二勺　本米武拾武石七斗四升壹合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一石六斗　此本米八石　但高に四分　御藏方

内　二石九斗四升八合二勺　此本米拾四石七斗四升一合　但高に三分　水野對馬守殿

一御借麥拾四石七斗五升

一二夫米拾三石八斗二升五合二勺　御藏方

三石九斗九升八合一勺　水野對馬守殿

内　九石八斗二升七合一勺

一役米八石九斗八升六合三勺

一家數百三拾一軒

五拾軒　本役

四拾六軒　無役

一軒　庄屋

一軒　ありき

一寺一軒　淨土

一宮二社　内壹社　若宮大明神

一人數四百八拾三人　内　貳百貳拾六人　男　貳百五拾七人　女

一牛馬六拾六疋　内　四拾七疋　牛　拾九疋　馬

二拾八軒　半役

二軒　桶屋

三軒　年寄

一浦組出合之印一本

一御鷹改札一枚

一池數拾ヶ所　此水懸り高四百八拾三石九斗七升

内

極樂寺谷　池　堤長貳拾貳間　深さ貳間　水籠り奥へ五拾間

山際谷　池　堤長拾六間　深さ壹間　水籠り奥へ八間

中ノ谷　池　堤長拾四間　深さ壹間　水籠り奥へ拾貳間

阿明寺　池　堤長三拾五間　深さ壹間半　水籠り奥へ三拾貳間

同所上　池　堤長八拾貳間　深さ壹間　水籠り奥へ四拾間

赤坂　池　堤長貳拾壹間　深さ五尺　水籠り奥へ拾貳間

右六ヶ所之池水一所に懸り高四百三拾二石八斗

別所谷　池　堤長八間　深さ三尺　水籠り奥へ八間

せんかとう谷池　堤長拾間　深さ四尺　水籠り奥へ六間

湯舟谷　池　堤長貳拾壹間　深さ壹間半　水籠り奥へ拾五間

ほうし谷　池　堤長拾六間　深さ四尺　水籠り奥へ六間

右四ヶ所之池水一所に掛り高五拾一石一斗七升

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一御藏一軒　長さ三間　横二間　瓦葺

一村　續　荊木村より　萩原村へ拾貳丁拾八間　丸山村へ貳拾五丁三拾間　上富安村へ拾丁八間　但庄屋所より庄屋所迄

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八

畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四

御檢地打一人　岡田兵右衛門　萩原村

一高七百九拾三石三斗八合　此町五拾九町四反五畝拾二歩　押合反に壹石三斗三升四合餘

内引高

拾石

殘而七百八拾三石三斗八合

今高九百二拾一石八斗九升

但今高百石に付本高八拾六石五升五合三勺餘

内

二百石　林所左衛門殿

百四拾一石八斗九升　牧野森右衛門殿

○○役

御役高

百五拾石　平井助左衛門殿

百石　遊佐彦左衛門殿

九拾石　三宅惣太夫殿

二拾三石三斗五升　川合善太夫殿

百拾五石六斗五升　山高庄右衛門殿

一高三石五斗七升四合　此町五反九畝　新田

一二夫米拾五石八斗六升六合二勺

一御種借利米六石三斗四升六合四勺　本米三拾一石七斗三升二合

一御借麥四十二石四斗八升四合

一役米拾石一斗八升三合

家數九拾八軒

四拾六軒　本役

一軒　庄屋

拾六軒　無役

一寺　二軒　内壹軒　浄土宗　眞壹軒

一宮　三社　内壹社　八幡　壹社　王子

一人數三百九拾九人　内　貳百拾三人　男　四拾五足　牛

百八拾六人　女　拾八足　馬

一牛馬六拾三疋　内　貳疋　丸馬

五拾一石　關口八郎左衛門殿

五拾石　森角左衛門殿

二拾五軒　半役

八軒　年寄

二軒　○○

壹社　若一王子

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 浦組出合之印一本
一 御鷹改札一枚
一 池 五 ヶ 所 此水掛り高六百三拾九石六斗六升六合

内

露谷池 堤長貳拾四間 深さ三間 水籠り奥へ三拾五間
牛内谷池 堤長拾八間 深さ貳間 水籠り奥へ貳拾間
與ノ谷池 堤長四拾貳間 深さ貳間半 水籠り奥へ拾間

右三ヶ所池水一所に掛り高四百十一石五斗三升

大河谷池 堤長六拾貳間 深さ五間 水籠り奥へ六拾三間
此池下高百貳拾三石壹斗三升六合
神田谷池 堤長貳拾貳間 深さ貳間半 水籠り奥へ貳拾三間半
此池下高百五石
一 村 續 萩原より 原谷迄三拾三丁三拾五間 高家村へ拾丁
池田村へ貳拾五丁 但庄屋より庄屋迄

田 上々十七 上十六 中十四・五 下十二 下々八 山田四・五
畑 上十二 中八 下五 下々三
御檢地打二人

安宅庄吉
長田太郎右衛門

一 高五百八拾七石五斗三升九合
此町四拾二町四反七畝二拾一歩 押合反に壹石三斗八升三合餘

内 引 高

五 百 石
殘而八拾七石五斗三升九合

一 高四石九斗四升一合五勺 此町八反三畝
一 御種借利米四石六斗八升 本米二拾三石四斗
一 御借麥三拾三石
一 貳夫米一石七斗五升一合
一 役高一石一斗三升八合
一 家數百二拾三軒

四拾九軒 本役
一軒 庄屋
一軒 ありき
一寺 二軒 内壹軒 淨眞宗
一宮 五社 内壹社 氏神 壹社 今熊野 壹社 かきかけ王子 壹社 あめしたつ

三拾九軒 半役
五 軒 年寄
二拾八軒 無役

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

一 人數五百拾八人　内　武百八拾七人　男
　　武百三拾壹人　女
一 牛馬七拾二疋　内　五拾貳疋　牛
　　貳拾疋　馬
一 通之御印札一枚　内武疋丸馬
一 御鷹改札一枚
一 鐵炮五丁　玉目三匁五分
一 池二ヶ所　此水下高拾一石
　内
　谷垣内池　堤長拾七間　深さ壹間半　水籠り奥へ九間
　　此池下高六石
　古屋谷池　堤長拾間　深さ壹間　水籠り奥へ拾六間
　　此池下高五石
一 御藏一軒　但二間四方　萱葺
一 古城之跡一ヶ所　是は昔誰殿居被申候も知れ不申候
一 村　續　原谷庄屋所より　井關庄屋所迄貳里
　　横濱庄屋所迄四拾丁

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八
畑　上々十五　上十四・五　中十二・五　下八　下々四
御檢地打一人　木村甚藏

一 高六百八拾二石七斗三升四合　小中村
　此町五拾六町五反九畝拾歩　押合反に壹石貳斗六合三勺餘
　此今高九百三拾一石二斗
　但今高百石に本高七拾三石三斗一升八合
　内
　二百五拾石　久米武兵衛殿
　百石　桑原權左衛門殿
　百石　佐藤主米殿
　八拾一石二斗　眞田彌吉衛門殿
一 高三石二斗四升八合　此町五反四畝九歩　新田
一 御種借利米五石四斗六升　本米二十七石三斗
一 御借麥二拾六石一斗八升二合
一 貳夫米拾三石六斗五升四合七勺
一 役米八石八斗七升五合五勺
一 大工役銀八匁六分五厘　但半役一人
一 家數九拾三軒

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内

二拾八軒　本役
三拾二軒　無役
一軒　庄屋
一軒　ありき
一寺　二軒　但壹軒　浄眞
一宮　二社　内壹社　若一王子宮
一人數三百九拾四人　内　貳百貳人　男
百九拾貳人　女
一牛馬五拾六疋　内　三拾八疋　牛
拾八疋　馬
内壹疋丸馬
一浦組出合之印一本
一御鷹改札一枚
一池七ヶ所　此水掛り高五百三石七斗

内

西ノ谷池　堤長貳拾間　深さ壹間　此池下高拾四石五斗　水籠り奥へ拾八間
とうノ谷池　堤長拾八間　深さ壹間　此池下高拾三石四斗　水籠り奥へ式拾間

二拾二軒　半役
一軒　大工
八軒　年寄

坂ノ谷池　堤長貳拾八間　深さ壹間半　此池下高四拾七石六斗　水籠り奥へ四拾間
ほんちやう谷池　堤長五拾間　深さ壹間半　此池下高百四拾石四斗八升　水籠り奥へ貳拾貳間
王子ノ谷池　堤長三拾貳間　深さ貳間　水籠り奥へ四拾貳間
同谷上ノ池　堤長三拾六間　深さ三間　水籠り奥へ八拾間
右二ヶ所池水一所に掛り高二百四拾一石三斗
岩ヶ谷池　堤長四拾貳間　深さ壹間半　此池下高四拾六石四斗貳升　水籠り奥へ式拾九間

一村　績　小中村庄屋より　高家庄屋へ貳拾貳丁　下志賀庄屋へ貳拾丁四拾間　入山庄屋へ拾三丁三拾間

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八
畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四

御檢地打一人　加用與六

高五百八拾五石六升　小池村

此町四拾四町六反四畝九歩　押合反に壹石三斗壹升五勺

内

六拾五石九斗六升三合五勺
五百拾九石九升六合五勺

御藏入
給所

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

此今高五百五拾石
但今高百石に付本高九拾四石三斗八升一合二勺

二百石　水野十兵衛殿　給人四人
百石　畔柳甚左衛門殿
百五拾石
百石　嶋田七右衛門殿
西山重左衛門殿

一御種借利米四石六斗八升　本米二拾三石四斗
一御借麥三拾石
一貳夫米拾一石七斗一合二勺
一役米七石六斗五合八勺
一大工役銀八匁六分　半役一人分
一木挽役銀六匁一分　一人分
一家數七十八軒

内
二拾二軒　本役
一軒　庄屋
一軒　桶屋
一軒　ありき
二拾五軒　半役
三軒　年寄
一軒　大工
二拾四軒　無役

一寺　一軒　淨土
一宮　拾二社

一社　王子
一社　兒ノ宮
一社　八幡
一社　早玉ノ宮
一社　地主ノ宮
一社　ひじりの宮
人數三百二拾七人　内　百八拾四人　男
百四拾三人　女
一牛馬三拾八疋　内　貳拾八疋　牛
拾疋　馬
一浦組出合之印一本
一御鷹改札一枚
一池　二ヶ所　此水下高四百二拾七石四斗

内
寺ノ上　池　堤長四拾八間　深さ四間　水籠り奥へ三拾三間
かた山谷池　堤長拾八間　深さ壹間半　水籠り奥へ六間半

一社　若宮
一社　毘沙門
一社　里神
一社　氏神
一社　犬神
一社　辨財天

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

但右二ヶ所之池水一所に右之高に懸り

一 御藏一軒 長さ四間 横二間 萱葺

一 村續 小池村庄屋所より 小中庄屋へ貳拾丁四拾間 入山庄屋へ拾三丁半 下志賀庄屋へ拾八丁

〔三〕糸田久太夫組

一 高六千五百八拾八石四斗

此町五百六拾一町六反五畝拾歩

内引高

百六拾九石七斗一升八合

五百石

二百石

拾石 本役二人分

四拾石

浦役

御傳馬役

大庄屋井杖突

大工役

○○○役

小以九百拾九石七斗一升八合

殘而五千六百六拾八石六斗八升二合

外に高五石

御役高

道成寺領

新田

一 高五拾八石三斗五升九合

此町八町四反七畝拾一歩

一 無高少

田井村之内濱ノ瀬見取

一 二夫米百拾八石二斗七升四合

九拾六石七斗六升一合五勺

内

二拾一石五斗一升二合五勺

御藏入

一 役米七拾六石二斗九升三合

水野對馬守殿

内二石六斗

大庄屋杖突引高分

一 御種借利米四拾七石二斗八升六合 本米貳百三拾六石四斗三升

四拾石八斗三升六合

御藏入

内

六石四斗五升

水野對馬守殿

一 加子米五石四斗

一 床銀四拾目 一艘に二匁つゝ

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

一大工役銀四拾一匁　本役一人に付拾六匁五分つゝ
一木挽役銀拾匁　一人に付五匁つゝ
一家數合千百二拾六軒

内

三百四拾六軒　本役
三百二拾五軒　無役
二軒　舟大工
一軒　大庄屋
拾七軒　庄屋
拾四軒　ありき
三軒　かごふり
五軒　神主
六軒　新田百姓
二軒　舟渡し
一寺數二拾七軒

内

二百九拾八軒　半役
三軒　大工
拾三軒　桶屋
二軒　杖突
三拾六軒　年寄
二軒　かち
三軒　こんや
二軒　木挽
二拾七軒　舟方
拾九軒　〇〇〇〇〇

二軒　天台
拾六軒　浄土
二軒　藥師堂
一宮數四拾四社

内

一社　春日
一社　御けち
一社　さいの神
一社　子安
二社　八幡
一社　牛ノ神（くわんおん）
一社　若宮
一社　坂ノ本ノ神
一社　すくも神
二社　明鏡
三社　王子
拾社　里神
三社　氏神
三社　明神
一社　天神
一社　いなり
一社　こわらわ社
一社　祇園
一社　かうしん
五社　権現
一社　大將軍
一軒　禪宗
六軒　眞宗

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一　社　福ノ神

一　人數四千五百四拾九人
　　内　貳千三百八拾人　八歳以上　男
　　　　貳千百六拾九人　女
一　牛馬數五百三十八疋　内　四百五拾疋　牛
　　八拾八疋　馬
　　内七疋丸馬
一　舟數合二拾二艘
　　内　五　艘　八端より拾六端迄　廻船
　　　　五　艘　地引　漁船
一　網數五帖
一　浦組出合之印一本
一　通之御印札一枚
一　御鷹改札五枚　餌差改札共
一　鐵炮拾五挺　但玉目三匁より三匁七分
一　弓一張
一　池數六拾一ヶ所
一　御檢地打七人

内
多賀助左衛門　松原半左衛門　淺野出羽守
小田狩小三郎　寺井孫六　松田爲兵衛
藤野孫兵衛

一　給人三拾人
　本高四千二百八拾石三合六勺
　今高五千四百四拾九石七斗九升
　　内
　千四百七拾石四斗九升　水野對馬守殿
　二百石　山本庄左衛門殿
　二百石　藤野八郎兵衛殿
　百四拾九石九斗七升　吉見左太平殿
　百五拾四石九斗二升　三宅源五左衛門殿
　百五拾石　天野七郎右衛門殿
　九拾五石八升　高田喜八郎殿
　百石　佐藤主米殿

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

百　石
百　石
百　石
百四石四斗
二　百　石
百二石四斗八升
百　石
五　拾　石
二　百　石
百　石
九拾七石五斗二升
三拾四石三斗五升
四石九斗二升
九拾一石七斗八升
五拾六石三升
二　百　石

山本彦右衛門殿
大澤善右衛門殿
毛利太郎右衛門殿
平塚勘兵衛殿
小笠原平助殿
渡邊彦右衛門殿
設樂圭右衛門殿
森　角左衛門殿
尾崎所左衛門殿
桑原權左衛門殿
渡邊彦左衛門殿
山高庄右衛門殿
高田喜八郎殿
上野武左衛門殿
武藤平左衛門殿
芝田四郎兵衛殿

二　百　石
二　百　石
五　拾　石
百　五　拾　石
二百四拾二石二斗五升
百　石
四拾五石六斗
二　百　石
百　石

一御藏拾三軒
九　軒　内四軒瓦葺　五軒萱葺
三　軒　同御藏方斷
一　軒

一茶口前一ヶ所　水野對馬守殿
一須田組一人　給　所　方　土生四郎左衛門預り給銀拾三匁
一醫師四人　本道　吉田村　平井九左衛門

覧　四郎左衛門殿
落合長三郎殿
遊佐彦左衛門殿
富田文太夫殿
朝岡助十郎殿
遠藤雲八殿
平塚勘兵衛殿
佐野了庵殿
畔柳甚左衛門殿

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一御目見仕寺社
一古城之跡三ヶ所
一殺生禁斷之寺社壹ヶ所
一御借麥百貳拾四石壹斗貳合
　七拾四石九斗六升四合
　内
　四拾九石壹斗三升八合
一御用差上ヶ銀貳貫四百目
一財部久太夫所より天田善次兵衛所迄貳拾壹町四拾八間

　右村々之わけ

　田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八　屋敷十四
　畑　中十二・五　下八　下々四
　御檢地打壹人
一高三百九拾六石七斗四升八合
　此町三拾壹町四反八畝拾八歩　押合反に壹石貳斗六升
　内引高
　百六拾九石七斗壹升八合
　五　石
　殘而貳百貳拾貳石三升
一高九石四升四合　此町壹町八畝壹歩
一無　高　少
一貳夫米四石四斗四升壹合
一御種借利米三石壹斗八升　本米拾五石九斗
一御借麥貳拾石
一御役米二石八斗八升六合四勺
一加子米五石四斗
一木挽役銀五匁　但壹人分
一大工役銀拾六匁五分　但壹人分
一床銀二拾六匁　一艘に二匁つゝ
一家數百拾軒
　二拾軒　本役
　拾一軒　無役
　三拾壹軒　半役
一軒　大工

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一　軒　舟大工
二　軒　かち
二　軒　年寄
三　軒　かごふり
一　軒　神主
四　軒　濱之瀨百姓

一　寺一軒　眞宗
一　人數五百一人　内　貳百七拾三人　男
貳百貳拾八人　女
一　牛馬三拾二疋　内　三拾疋　牛
貳疋　馬
一　船數拾三艘　内　五艘　八端より拾六端迄　廻船
八艘　漁舟
一　網數四帖　地引
一　浦組出合之印一本

一　宮一社
一　御藏一軒　長さ三間半　横二間半　瓦葺
一　村　續　田井村より　財部村へ九丁三拾七間　その村へ拾壹丁四拾間　但庄屋迄
吉原村へ八丁　入山村へ八丁　和田村へ拾壹丁四拾間

春日大明神

一　常福寺　一軒　おけや
一　舟方　一軒　庄屋
二拾七軒　一軒　ありき
一軒　木挽
三軒　紺屋

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八　屋敷十四
畑　上十四・五　中十二・五　下々四

御檢地打　淺野出羽守

一　高千百七拾四石八斗三升六合　財部村

此町九拾町四反四畝拾三歩　押合反に壹石貳斗九升九合

内
九拾九石二斗一升三合　古新田御藏入
千七拾五石六斗二升三合　給所
此今高千四百七拾石四斗九升
但今高百石に本高七拾三石一斗四升七合二勺　是は水野對馬守殿へ納る
右之内引高
百石　大庄屋引高
二拾石　〇〇〇四人分引高
殘而千五拾四石八斗三升六合　御役高

一　二夫米二拾三石四斗九升六合七勺

内

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

壹石九斗八升四合二勺
二拾壹石五斗壹升二合五勺

一 御種借利米六石四斗五升　是は水野對馬守殿より三分御かし被成候
一 御借麥八石五斗五升八合
一 役米拾五石壹升三合　内壹石三斗大庄屋引高之筋
一 床銀四匁　漁舟二艘分
一 家數百二拾三軒

内
三拾八軒　本役
一軒　大庄屋
壹軒　杖突
壹軒　神主
壹軒　禰宜
三軒　桶屋
五軒　○
一寺　二軒　内壹軒　浄土眞宗　好浄寺

三拾軒　半役
壹軒　庄屋
壹軒　あり
壹軒　社僧
三拾五軒　無役
五軒　年寄

御藏入
水野對馬守殿

外に〇〇道場壹軒　〇〇寺

一 宮　五　社

内
壹　社　王子
壹　社　里神
壹　社　氏神

一 人數四百五拾三人　内　貳百三十三人　男
　　貳百貳十人　女
一 牛馬五拾九疋　内　四拾五疋　牛
　　拾四疋　馬
一 舟數二艘　但三枚帆漁舟
一 網　壹帖　但地引
一 御鷹合札壹枚　但御餌差札共
一 鐵炮壹挺　玉目三匁三分
一 西明寺堂壹軒　但壹間四方
一 御藏三軒　長さ三間　横二間つゝ　是は水野對馬守殿御藏
一 御用差上銀三百五拾目　内　三百目　仁左衛門
　　五拾目　善太夫
一 村　續　財部村より　田井村へ九丁三拾七間　薗村へ拾三丁　嶋村へ七丁八間
　　小松原村へ七丁十間　丸山村へ拾弐丁拾五間　入山村へ拾八丁

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

田　上々十七・五　上十六・五　中十五　下十一　下々八　屋敷十四

畑　上々十六　上十五　中十三　下八　下々四

御檢地打二人　淺野出羽守　松田爲兵衛

一高六百九拾石三斗三升五合　小松原村

此町五拾壹町六反四畝二拾四歩　押合反に壹石三斗三升六合六勺

内五百石　御傳馬引高

殘而百九拾石三斗三升五合　御役高

一高二石二斗壹合　此町二反四畝六歩　新田

一二夫米三石八斗七合

一御種借利米五石五斗二升二合　本米二拾七石六斗壹升

一御借麥二拾石壹斗二升五合

一役米二石四斗七升四合

一木挽役銀五匁　但壹人分

一家數百拾六軒

内

二拾五軒　本役

三拾七軒　半役

四拾二軒　無役

四　軒　桶屋　壹　軒　木挽

五　軒　年寄　壹　軒　庄屋

一寺三軒　壹　軒　ありき

壹　軒　淨土九品寺　此寺御目見付年頭御禮申上候

壹　軒　淨土　壹　軒　眞宗

一人數五百九拾三人　内三百壹人男　貳百九拾貳人女

一牛馬六拾壹疋　内四拾貳疋牛　拾九疋馬　内貳疋丸馬

一通之御印札壹枚

一御鷹合札壹枚　餌差改札共

一鐵炮二挺　但玉目三匁

一宮二社　内壹社子安神　壹社明神明神

一古城跡壹ヶ所　是は古湯川殿居被申候由何拾年以前之儀知不申候

一醫者壹人　師匠は道上之學頭江戸崎之田口道伯　作庵坊主

一御藏壹軒　長さ五間　横三間　瓦葺

一御用差上銀壹貫百六拾目

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

三百目　齋　兵　衛　二
二百目　庄　　助　二
二百目　理右衛門　六

一村　續　小松原村より　吉田村へ六丁四拾間　但庄屋迄　下富安村へ拾丁五拾間
財部村へ七丁拾間　嶋村へ拾壹丁四拾五間
丸山村へ拾五丁貳拾七間

田　上十六　中十四　下十一　下々八　屋敷十四
畑　上々十五　上十四　中十二　下八　下々四
御檢地打壹人　小田狩小三郎
一高千九拾八石壹斗八升七合　吉田村
此町九拾七町壹反七畝二拾歩　押合反に壹石壹斗三升壹勺
内
百九拾八石六合　御藏入
九百石壹斗八升壹合　給所
此今高千百四拾九石九斗七升　給人八人
但今高百石に付本高七拾八石二斗七升八合八勺餘
二百石　山本庄左衛門殿
二百石　薭野八郎兵衛殿

二一二

二百目　喜　兵　衛
二百目　佐左衛門
六拾目　理左衛門

百四拾九石九斗七升　吉見左大平殿
百五拾石　天野七郎右衛門殿
百石　佐藤主米殿

右惣高之內引高

拾石

殘而千八拾八石壹斗八升七合　御

一高二石七斗二升八合　此町三反四畝三歩　新
一二夫米二拾壹石九斗六升三合
一御種借利米七石二斗　本米三拾六石
一御借麥拾壹石
一役米拾四石一斗四升六合四勺
一大工役銀八匁　半役一人分
一家數百四拾九軒
四拾五軒　本役　四拾九軒　半役
三拾四軒　無役　一軒　庄屋
一軒　ありき　八軒　年寄

百五拾四石九斗二升　三宅源右衛門殿
九拾五石八升　高田喜八郎殿
百石　山本彦右衛門殿

〇〇二八分引高

御役高
田

二一三

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一　軒　大工
八　軒　桶屋

一寺・三　軒　内　弐軒　浄土
　　壱軒　天台
一宮　四　社　内　壱社　八幡
　　壱社　神
一人數五百四拾八人　内　男　弐百八拾壱人
　　女　弐百六拾七人
一牛馬八拾疋　内　牛　六拾八疋
　　馬　弐拾弐疋
一鐵炮一挺　但玉目三匁
一池數六ヶ所
畑谷池　堤長弐拾壱間　深さ弐間半　水籠り奥へ五拾間
花立池　堤長弐拾三間　深さ弐間　水籠り奥へ四拾五間
平二郎谷池　堤長弐拾弐間　深さ□間半　水籠り奥へ五拾五間
右三ヶ所池下高八拾石餘
狐塚池　堤長拾三間　深さ壱間半　水籠り奥へ弐拾間
此池下高六石八斗
くくつや上ノ池　堤長弐拾弐間　深さ壱間半　水籠り奥へ弐拾五間
同所下ノ池　堤長拾八間　深さ弐間　水籠り奥へ三拾五間
右二ヶ所池下高三拾石餘

一御藏一軒　長さ三間　横二間　但瓦葺
一須田組一人　平井九左衛門
一醫者一人　是は親より醫者仕來申候　出嶋道澤坊主
一御用差上銀三百二拾目　内　弐百目　典三兵衛
　　六拾目　金十郎　六拾目　清兵衛
一村　績　吉田村より　小松原村へ六丁四拾間　但庄屋へ　藤井村へ四丁
　　鐘巻村へ七丁　同　下富安村へ拾弐丁　同

田　上々十七・五　上十六・五　中十五　下十一　下々八　屋敷十四
畑　上々十六　上十五　中十三　下八　下々四
御檢地打一人　寺　井　孫　六
一高五百三拾七石三斗四升三合　下　富　安　村
此町五拾町七反七畝拾九歩　押合反に壱石五升八合三勺
内
三石三斗八升四合　古新田御藏入
五百三拾三石九斗五升九合　給　所
此今高七百五拾六石八斗八升　給人七人
但今高百石に付本高七拾石五斗四升八合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

百　　石　　大澤善右衛門殿
百四石四斗　　平塚勘兵衛殿
百二石四斗八升　　渡邊彦右衛門殿
五　拾　石　　森　角左衛門殿
石惣高之内引高
百　　石　　百　　石　　毛利太郎右衛門殿
拾　　石　　二　百　石　　小笠原平助殿
百　　石　　設樂李右衛門殿
殘而四百二拾七石三斗四升三合
一　二夫米拾石七斗四升六合八勺　　杖突引高
一　御種借利米四石二斗七升一合七勺　本米二拾一石三斗五升九合四勺　　〇〇〇二八分引高
一　御借麥七石七斗五升　　御役高
一　役米六石八斗五升五合五勺　内一石三斗杖突高百石分之筋
一　家數百八軒
内
二拾九軒　本役
一軒　庄屋
二拾軒　半役
一軒　杖突

二　軒　桶屋
四拾七軒　無役
一　寺　四　軒　内　壹軒　禪宗
一　宮　二　社　内　壹社　若一王子神
一人數四百拾三人　内　貳百貳拾壹人　男
百九拾貳人　女
一　牛馬四拾七疋　内　三拾七疋　牛
拾　疋　馬
一　御鷹合札一枚　御餌指改札共
一　池數八ヶ所
大　谷　池　堤長拾貳間　深さ壹間半　水籠り奥へ貳拾六間
同　所　池　堤長拾三間　深さ壹間半　水籠り奥へ拾六間
右二ヶ所池下高六石二斗
森　安　池　堤長拾四間　深さ貳間　水籠り奥へ拾貳間
此池下高拾五石餘
かくれ谷池　堤長四拾七間　深さ貳間　水籠り奥へ貳拾四間
此池下高四拾五石四斗壹升四合
はざま池　堤長拾貳間　深さ壹間半　水籠り奥へ貳拾壹間
此池下高拾石六斗
しゆくの谷池　堤長五拾四間　深さ壹間　水籠り奥へ七拾間
此池下高百五拾四石五斗七升
一　軒　神主
四　軒　〇〇〇　貳軒　淨土　宗

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

鳳生寺池　堤長弐拾五間　深さ壹間　水籠り奥へ八間
此池下高壹石弐斗
西谷池　堤長四間　深さ壹間　水籠り奥へ七間
此池下高九斗

一古城跡一ケ所　是は古誰殿居被申候も知れ不申候

一御用差上銀百六拾目　平助

一村　續　下富安村より　小松原へ拾丁五拾間　上富安村へ八丁八間　丸山村へ拾九丁三拾間
吉田村へ拾弐丁　鐘巻村へ拾弐丁

田　上々十七・五　上十六・五　中十五　下十一　下々八　屋敷十四
畑　上十五　中十三　下八　下々四
御檢地打一人　寺井孫六
一高三百三拾八石七斗九升九合　上富安村
此町三拾一町五反九畝九歩　押合反に壹石七升貳合四勺
内
四石八斗六升七合　古新田御藏入
三百三拾三石九斗三升二合　給所
此今高四百三拾六石七斗九升　給人五人
但今高百石に付本高七拾六石四斗五升二合

二百石　尾崎所左衛門殿
九拾七石五斗二升　渡邊彦右衛門殿
四石九斗二升　高田喜八郎殿

一二夫米六石七斗七升六合
一御種借利米二石七斗一升四勺　本米拾三石五斗五升二合
一御借麥五石八斗三升
一役米四石四斗四合五勺
一家數四拾三軒
　拾一軒　本役　拾五軒　半役
　拾四軒　無役　一軒　庄屋
　一軒　年寄　一軒　ありき

一寺　二軒　淨土
一人數二百二人　内百六人　男
　九拾六人　女
一牛馬二拾一疋　内拾六疋　牛
　五疋　馬
一宮　二社　内壹社　里神
　壹社　神
一池二ケ所　内壹定丸馬

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内

薬師谷池　堤長五拾間　深さ弐間半　水籠り奥へ弐拾間

藤谷池　堤長弐拾弐間　深さ壹間半　水籠り奥へ拾六間

右二ヶ所の池下高百六拾六石二斗

一村　續　上富安村より　荊木村へ拾丁八間　但庄屋へ　鎧巻村へ拾八丁
下富安村へ八丁八間　千津川村へ弐拾四丁

田　上十六　中十四　下十一

畑　上十四　中十二　下八

御検地打一人

一高百四十五石六斗七升二合　下々八　屋敷十四

此町拾三町六反二畝二拾一歩　押合反に壹石六升九合　下々四　切畑二

一高三石三斗八升　此町五反一畝拾八歩　新田

一二夫米二石九斗一升三合七勺

一御種借利米一石一斗四升　本米五石七斗

一御借麥三石九斗四升

一御役米一石八斗九升四合

一家數五拾軒

拾三軒　本役

拾七軒　無役

一軒　年寄

一寺一軒　淨土

一人數百五拾三人　内　八拾四人　男
六拾九人　女

一牛馬拾八疋　内　拾七疋　牛
壹疋　馬

一鐵炮三挺　但玉目三匁二分筒

一宮四社　内　壹社　里神
壹社　ごおう

一池二ヶ所

内

本谷池　堤長拾八間　深さ弐間半　水籠り奥へ弐拾八間
此池下高百三拾石

新田池　堤長五間　深さ壹間弐尺　水籠り奥へ六間
此池下高三石三斗八升

一御歳一軒　二間四方葺葺

一御用差上銀六拾目

孫兵衛

拾七軒　半役

一軒　庄屋

一軒　ありき

壹社　觀音

壹社　神

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一村　續　中津川村より　千津川村へ拾六丁　蛇尾村へ拾五丁　玄子村へ拾弐丁

田　上十六　中十四・五　下十一　屋敷十四
畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々八　下々四　切畑二
御検地打一人　松原半左衛門
一高九拾一石七斗八升八合　蛇尾村
此町八町三畝拾三歩　押合反に壹石壹斗四升弐合四勺
一二夫米一石八斗三升五合八勺
一御種借利米七斗四升　本米三石七斗
一御借麥二石九斗五升七合
一役米一石一斗九升三合三勺
一床銀二匁　川平太一艘分
一家數二拾六軒
七軒　本役　拾一軒　庄屋　一
七軒　無役　拾一軒　半役　年寄

一寺一軒　浄土
一人數九拾三人　内　四拾六人　男
四拾七人　女
一牛八疋
一宮數五社
一社　若宮
一社　坂ノ本神
一社　すくも神
一川舟一艘
一池四ヶ所
内
舟木谷池　堤長六間　深さ壹間　水籠り奥へ三間　此池下高五石壹升壹合
湯せい池　堤長六間　深さ壹間　水籠り奥へ貳間　此池下高壹石壹合
古窪池　堤長拾七間　深さ貳間半　水籠り奥へ貳拾間　此池下高貳拾三石貳斗九升八合
四辻池　堤長貳拾四間　深さ壹間半　水籠り奥へ貳拾壹間　此池下高六石八斗三升五合
一御藏一軒　二間四方　かやふき
一社　祇園
一社　かうしん

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一村　續　蛇尾村より　平川村へ弐拾五丁　早藤村へ弐拾丁　中津川村へ拾五丁

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八　屋敷十四
畑　上々十五　上十四・五　中十二・五　下八　下々四
御検地打一人　松原半左衛門
一高百九拾八石六斗一升一合　若野村
此町拾六町八畝六歩　押合反に壹石貳斗三升五合餘　田
一高拾五石八斗六升八合　此町二町九畝　新
一二夫米三石九斗七升二合
一御種借利米一石五斗七升二合　本米七石八斗六升
一御借麥拾四石
一役米二石五斗八升二合
一床銀二匁　川舟壹艘分
一家數五拾四軒
　拾四軒　本役　拾五軒　半役
　一軒　庄屋　一軒　年寄

軒　ありき　一

二拾一軒　無役
一人數二百二拾七人　内　百三拾五人　男
　九拾貳人　女
一牛馬二拾五疋　内　貳拾貳疋　牛
　三疋　馬
一舟數二艘　内　壹艘　渡し舟
　壹艘　川太夫
一寺二軒　内　壹軒　淨土宗
一宮二社　内　壹社　櫛田神
一池數三ヶ所
内
大池　堤長貳拾壹間　深さ貳間　水籠り奥へ九拾間
貳番池　堤長拾貳間　深さ壹間半　水籠り奥へ六拾間
大岸池　堤長拾貳間　深さ壹間半　水籠り奥へ貳拾間
右三ヶ所池下高六拾八石一斗
一御藏一軒　二間四方　壹棟
一村續　若野村より　入野村へ拾五丁　野口村へ拾三丁　小熊村へ拾五丁　和佐村へ拾丁

軒　舟渡し

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

田　上十六　中十四・五　下十一
畑　上十四・五　中十二・五　下八

御検地打一人　松原半左衛門
一高百二拾石八斗六升二合　玄子村
　此町拾町三反七畝六歩　押合反に壹石壹斗六升五合貳勺
一高一石一斗四合　此町一反三畝二拾四歩　新田
一二夫米二石四斗一升七合
一御種借利米九斗六升　本米四石八斗
一御借麥九石五斗
一役米壹石五斗七升壹合
一床銀貳匁　夕川纏壹艘分
一家數三拾六軒
　拾六軒　本役
　壹軒　庄屋
　五軒　無役
一寺一軒　淨土

一人數百拾五人　内五拾八人 男 五拾七人 女
一牛馬拾疋　内九疋 牛 壹疋 馬
一川平太一艘
一鐵炮一丁　玉目三匁
一宮貳社　内壹社 妙見 壹社 里神
一池五ケ所

か野池　堤長貳拾三間　深さ貳間四尺　此池下高五拾石八斗　水籠り奥へ九十三間
田くび池　堤長貳拾間　深さ五尺　此池下高貳石　水籠り奥へ七間半
藤原谷池　堤長拾七間　深さ貳間壹尺　此池下高八石壹斗　水籠り奥へ四拾五間
小すへ池　堤長拾四間　深さ三尺五寸　此池下高壹石四斗　水籠り奥へ六間
西谷池　堤長八間半　深さ五尺　此池下高壹石貳斗　水籠り奥へ六間

一御藏一軒　二間四方　壹葺
一村續　玄子村より　入野村へ貳拾壹丁　中津川村へ拾貳丁　早蘇村へ六丁半　土生村へ三拾六丁

田　上十六　中十四・五　下十一
畑　下々八　屋敷十四

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　切畑二

御検地打一人　松原半左衛門

一高八拾五石六斗六升九合　早藤村

此町七町一反四畝貳拾八歩　押合反に壹石壹斗九升八合

此今高九拾一石七斗八升

但今高百石に付本高九拾三石三斗四升三合當　是は上野武左衛門殿へ納

一高七石八斗五升三合　新畑

此町八反七畝貳拾壹歩　押合反に八斗八升五合三勺餘

一御借麥八斗五合貳勺

一貳夫米壹石七斗壹升四合

一御種借利米六斗八升　本米三石四斗

一役米壹石壹斗壹升四合

一床銀四匁　川平太貳艘分

一家數拾八軒

六軒本役四

壹軒庄屋

貳軒半役

新畑百姓

五軒無役

一人數百四人　内　五拾七人　男
四拾七人　女

一牛馬拾疋　内　八疋　牛
貳疋　馬

一舟數貳艘　川平太

一鐵炮貳挺　玉目三匁

一宮壹社　氏神

一池三ヶ所

枝谷池　堤長拾八間　深さ貳間半　水籠り奥へ五拾間

此池下高拾五石

氏神池　堤長拾五間　深さ壹間　水籠り奥へ拾三間

此池下高八石六斗

かこう谷池　堤長六間　深さ壹間　水籠り奥へ拾三間

此池下高三石貳斗

一村續　早藤村より　芝子村へ六丁半　蛇尾村へ貳丁

平川村へ三拾丁

田　上十六　中十四　下十一　下々八　屋敷十四

畑　上十四　中十二　下八　下々四

御検地打壹人　松原半左衛門

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 高百四拾七石壹斗九合
此町拾三町三反貳畝拾九歩 押合反に壹石壹斗四合
内
七拾六石七升壹合四勺
七拾壹石三升七合六勺
此今高五拾六石三升
是は武藤平左衛門殿へ納
一 高拾貳石貳升壹合 此町貳町七反貳畝拾三歩
一 貳夫米貳石九斗四升貳合
一 御種借利米壹石壹斗八升 本米五石九斗
一 御借麥九石
一 役米壹石九斗壹升貳合
一 家數三拾壹軒
内
八軒 本役
壹軒 拾貳軒 半役
壹軒 年寄

入野村

御藏入
給所
給人壹人

新畑

壹軒 ありき
七軒 無役

一 寺 壹軒 淨土
一 人數百貳拾五人 内 六拾七人 男 五拾八人 女
一 牛馬拾六疋 内 拾三疋 牛 三疋 馬
一 舟 壹艘 川渡し舟
一 宮 五社
内
壹社 大山權現
壹社 大將軍
壹社 明鏡
一 池 六ヶ所
内
弓橋 池 堤長拾壹間 深さ壹間半
くるす谷池 堤長拾壹間 深さ壹間半
右貳ヶ所池下高拾八石三斗

壹軒 舟渡し

壹社 里神
壹社 福ノ神

水籠り奥へ五拾間
水籠り奥へ貳拾八間

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

大谷池　堤長貳拾八間　深さ四間　水籠り奥へ七拾間
此池下高五拾七石貳斗
古田池　堤長拾壹間　深さ壹間　水籠り奥へ三拾貳間
此池下高四石五斗
ふいこ谷池　堤長拾間　深さ壹間　水籠り奥へ六間
同所下ノ池　堤長拾間　深さ壹間　水籠り奥へ三間

右貳ヶ所池下高貳石

一御藏壹軒　貳間四方　但かやふき
一村　續　入野村より　小熊村へ貳拾壹丁　若野村へ十五丁
　　支手村へ貳拾壹丁

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八　屋敷十四
畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四
御検地打壹人　藤野孫右衛門
一高千五百六拾貳石四斗四升壹合　土生五ヶ村
此町百三拾九町九反三畝貳拾四歩　押合反に壹石壹斗壹升六合五勺餘
内
貳百八拾貳石八斗三升九合　御藏入
千貳百七拾九石六斗貳合　給所

此今高千四百八拾七石八斗五升
但今高百石に付本高八拾六石四合

貳百石　芝田四郎兵衛殿　貳百石　覧平藏殿
貳百石　落合長三郎殿　五拾石　遊佐彦左衛門殿
百五拾石　富田文太夫殿　貳百四拾貳石貳斗五升　朝岡助十郎殿
百石　遠藤雲八殿　四拾五石六斗　平塚勘兵衛殿
貳百石　佐野良庵殿　百石　畔柳甚左衛門殿

右惣高之内引高

高五石　大工壹人分　但貳夫米引不申候　御役高

殘而千五百七石四斗四升壹合

右五ヶ村之わけ　藤井村

高三百七拾貳石六斗九合
此町三拾貳町六反九畝拾九歩
内　五石　大工引高壹人分　但貳夫米引不申候　御役高
殘而三百六拾七石六斗九合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一高壹石四斗　此町壹反壹畝

一貳夫米七石四斗五升貳合

一御種借利米貳石三斗四升九合　本米拾壹石七斗四升五合

一御借麥壹石

一役米四石七斗七升九合

一大工役銀拾六匁五分　本役壹人分

一家數四拾五軒

内

貳拾六軒　本役

壹軒　大工

貳軒　年寄

壹軒　ありき

一寺壹軒　淨土

一人數貳百拾貳人　内　百拾五人　男
九拾七人　女

一牛馬三拾壹疋　内　貳拾七疋　牛
四疋　馬

一鐵炮壹挺　玉目三匁三分

新田

一宮　貳社　内壹社　今宮權現いなり明神

一御藏壹軒　長さ貳間半　横貳間　瓦ふき

一御用差上銀貳百目

一村　續　藤井村より　本郷村へ拾貳丁　吉田村へ四丁　小熊村へ拾貳丁　鐘卷村へ拾丁　野口村へ貳拾丁

高四百四拾壹石三斗八升壹合　本郷村

此町三拾五町七反四畝貳歩　押合反に壹石貳斗三升五合

一貳夫米八石八斗貳升七合六勺

一御種借利米三石九斗貳升六合五勺　本米拾九石六斗三升二合五勺

一御借麥六石五斗八升

一役米五石七斗三升八合

一家數七拾軒

内

三拾壹軒　本役

貳拾三軒　無役

貳　軒　年寄

拾壹軒　半役

壹軒　庄屋

壹　軒　ありき

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

壹軒　茶口前

一寺壹軒　淨土

一人數貳百六拾六人　内　百貳拾貳人　男
百四拾四人　女

一牛馬四拾貳疋　内　三拾七疋　牛
五疋　馬

一御鷹合札壹枚　但餌差札共

一鐵炮壹挺　但玉目三匁五分

一弓壹張

一宮四社　内　壹社　八幡
壹社　山王
壹社　あすか明神
壹社　明神

一池六ヶ所

内

打谷穴池　堤長貳拾間　深さ三間壹尺　水籠り奥へ六拾間
此池下高百五拾貳石四斗

惣地池　堤長拾四間　深さ四尺　水籠り奥へ拾貳間半
此池下高三拾五石貳斗

宮ノ池　堤長拾四間　深さ四尺　水籠り奥へ拾貳間、
此池下高拾五石貳斗

小猿池　堤長拾五間　深さ四尺　水籠り奥へ五間
此池下高五石

北ノ池　堤長六間　深さ四尺　水籠り奥へ五間
此池下高壹石五斗

坂ヶ平池　堤長五間　深さ五尺　水籠り奥へ四間
此池下高貳石六斗

一醫者貳人　本道

内　壹人　是は師匠は江戸にて天野玄菊　忠右衛門

壹人　是は師匠は山城國淀にて中路竹折　孫右衛門

一古城跡壹ヶ所　是は古杉野原殿と申仁居被申候由申傳候へ共いか程以前之儀知れ不申候

一茶口前壹ヶ所　四郎左衛門預
但銀給拾三匁被下候

一御用差上銀百五拾目　太郎左衛門

一村續　本郷村より　小熊村へ拾丁　玄子村へ三拾六丁　早藤村へ三十六丁
千津川村へ拾七丁　鐘巻村へ八丁　藤井村へ拾貳丁

高百拾六石三斗八升四合　鐘巻村

此町九町九反八畝拾貳歩　押合反に壹石壹斗六升五合七勺

一貳夫米貳石三斗貳升八合

一御種借利米七斗貳升壹合五勺　本米三石六斗七合五勺

一御借麥貳石

一役米一石五斗一升三合

一家數拾八軒

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内

八　軒　本役
一　軒　庄屋
貳　軒　○○○

一寺　一　軒　天台宗　道成寺

此寺領高五石　但寺僧一人

此所殺生禁斷之地

但御目見仕、年頭之御禮申上候

一人數七拾七人　内　四拾七人　男
　　三拾人　女

一牛　馬　拾　疋　内　九　疋　牛
　　壹　疋　馬

一池　六ヶ所

内

猿ヶ谷　池　堤長貳拾間　深さ壹間半
　此池下高五拾七石九斗三升貳合　水籠り奥へ拾六間

木寺　池　堤長貳拾五間　深さ六尺　水籠り奥へ五間

同所　池　堤長三間　深さ三尺　水籠り奥へ八間

同所　池　堤長六間　深さ四尺　水籠り奥へ八間

右三ヶ所池下高二拾八石九斗一升六合

よもき　池　堤長拾壹間半　深さ六尺　水籠り奥へ三拾間
　此池下高六石六斗

寺　池　堤長拾五間　深さ九尺　水籠り奥へ五拾間
　是は道成寺私之池也

一村　續　鐘卷村より　千津川村へ貳拾丁　上富安村へ拾八丁
　土生村へ八丁　藤井村へ拾丁

高二百二拾六石三斗四升貳合　千津川村

此町貳拾貳町五反八畝貳拾三歩　押合反に壹石壹合九勺

一貳夫米四石五斗貳升六合九勺

一御種借利米一石七斗八升五合貳勺　本米八石九斗貳升六合

一御借麥貳石

一役米貳石九斗四升貳合四勺

一家數四拾七軒

内

貳拾六　軒　本役
六　軒　無役
一　軒　年寄

拾貳　軒　半役
一　軒　庄屋
一　軒　ありき

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一寺　一軒　浄土
一人數百九拾七人　内　九拾八人　男　九拾九人　女
一牛馬三拾貳疋　内　貳拾九疋　牛　三疋　馬
一鐵炮　一挺　玉目貳匁七分
一宮　一社　里神
一池數三ヶ所
長岡　池　堤長三拾間　深さ壹間半　此池下高貳拾貳石壹斗三升　水籠り奥へ貳拾五間
引谷　池　堤長拾五間　深さ壹間半　此池下高貳拾五石六斗　水籠り奥へ貳拾間
三川　池　堤長拾九間　深さ貳間半　此池下高四拾五石　水籠り奥へ三拾間
一村　續　千津川村より　中津川村へ拾六丁　土生村へ拾七丁　鐘巻村へ貳拾貳丁　上富安村へ貳拾四丁

高四百五石七斗貳升五合　小熊村

此町三拾八町九反貳畝貳拾八歩　押合反に壹石四升貳合貳勺
一高貳石七斗六升　此町三町四畝拾五歩　新田
一貳夫米八石一斗一升四合五勺

一御種借利米貳石八斗九升八合　本米拾四石四斗八升九合
一御借麥六石四斗貳升
一役米五石貳斗七升四合四勺
一家數八拾貳軒
貳拾三軒　本役
四拾軒　無役
四軒　年寄
一寺　貳軒　内　壹軒　眞宗道場　地蔵堂　壹軒　金蔵寺
一人數貳百七拾人　内　百三拾六人　男　百三拾四人　女
一牛馬三拾六疋　内　三拾三疋　牛　三疋　馬
一鐵炮　貳挺　但玉目三匁五分
一宮　貳社　内　壹社　小熊野權現　壹社　加茂大明神
一池數七ヶ所
内
矢田池　堤長四拾貳間　深さ貳間　水籠り奥へ六拾間

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

牛谷　池　堤長八間　深さ壹間　水籠り奥へ拾間
此池下高四石貳斗
彌谷　池　堤長拾間　深さ壹間半　水籠り奥へ拾貳間
此池下高四石貳斗
け谷　池　堤長拾間　深さ壹間半　水籠り奥へ壹丁
此池下高五拾石
西谷　池　堤長八間　深さ壹間半　水籠り奥へ
此池下高拾五石
へそ谷　池　堤長拾貳間　深さ壹間半　水籠り奥へ三拾間
此池下高貳拾石
實滿　池　堤長拾五間　深さ壹間半　水籠り奥へ貳拾五間
此池下高拾三石

一村　續　小熊村より　藤井村へ拾貳丁　土生村へ拾丁　若野村へ十五丁
入野村へ貳拾壹丁　野口村へ拾丁

（四）中村善次兵衞組

一高六千五百拾貳石四斗貳合
此町五百五拾四町貳反五畝拾四歩
内　引　高
千六百六拾石四斗壹升八合

浦　役

七拾八石八斗壹合
貳　百　石
拾　五　石
拾　　石
小以千九百六拾四石貳斗壹升九合
殘而四千五百四拾八石壹斗八升三合
外に八石五斗三升四合
一高八拾六石四升　新　御　役　高
此町拾壹町貳反五畝八歩
一貳夫米九拾五石壹斗六升四合　蘭御殿屋敷跡
一役米六拾壹石七斗貳升六合四勺　新　田
内　貳　石　六　斗
一御種借利米五拾壹石六升五合
此本米貳百五拾五石三斗貳升四合
一加子米百壹石四斗
一大工役銀百壹匁四分

御坊御免所
大庄屋并杖突　大工役　○　○　役

大庄屋并杖突引高

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 木挽役銀五拾目
一 帆別米六石壹升
一 床銀貳百四拾八匁
一 家數千三百四拾軒
内
四百壹軒 本役
四百三拾四軒 無役
貳拾軒 庄屋
拾九軒 ありき
貳拾壹軒 ○○○
四軒 ○○○
拾壹軒 舟大工
貳軒 かぢや
一 人數五千八百三拾壹人
内 三千貳拾九人
二千八百貳人
貳百九拾七軒 半役
壹軒 大庄屋
三拾五軒 年寄
七拾五軒 舟方
六軒 大鋸木引
九軒 家大工
五軒 桶屋
八歳以上
男
女

一 牛馬五百三拾七疋
内 四百九疋
百貳拾八疋 内拾疋九馬
一 寺二拾五軒
内 九軒 浄土
二軒 宮寺
一 舟數百二拾四艘
内 六拾一艘 廻船
二拾六艘 網船
一 網拾二帖 内三帖 九帖 地まかせ引
一 宮數二拾社
六社 明神
二社 王子
一社 太子
二社 天神
一 浦組出合之印六本
牛馬
拾三軒 眞宗
一軒 眞言
拾三艘 いさば
二拾四艘 川平太
一 社 八幡
六 社 權現
一 社 貴大神
一 社 里神

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

一 通之御印札六枚
一 御鷹改餌差札三枚 内壹枚 園三百瀬同北鹽屋
一 のろし場一ヶ所
一 鐵炮數拾三挺
一 古城跡四つ
一 舊跡一つ
一 池數七拾ヶ所
一 御藏數拾六ヶ所 内弐拾四軒 瓦ふき
一 口前三ヶ所
内 一ヶ所 浦口前 名屋浦 手代役人五人 湯川安右衛門 同飯たき 志賀兵右衛門 人弐
二ヶ所 茶口前 内壹ヶ所 和佐村手代 長尾勘右衛門 平川村手代 八塚太兵衛
一 本高八百五石三斗三升八合 和佐村
此今高八百五拾七石九斗一升 給所
内
百七石九斗一升 上野武左衛門殿
二百石 鈴木平兵衛殿
二百石 松平金右衛門殿
百石 關口八郎左衛門殿

百五拾石 山下藤右衛門殿
一 御檢地打拾一人
内
中村四郎左衛門 沖野勘三郎
林 二郎左衛門 常川久左衛門
井上助太夫 小泉長兵衛
松原半左衛門 佐々理右衛門
一 醫者七人 内五人 本道 内弐人 外科
一 御目見仕寺一ヶ所
一 殺生禁斷之所一ヶ所
一 御用差上銀三貫目
一 御借麥二百八拾五石五斗九升二合
内 二百七拾一石九斗八升三合 御藏方
拾三石六斗九合 給所
一 天田善次兵衛所より南谷理太夫所迄四拾二町
百石 渥美甚吾衛門殿
多賀助左衛門
門田藤右衛門
石黒半兵衛

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

右村々之わけ

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八
畑　上々十四・五　中十二・五　下八　下々四

御検地打　中村四郎左衛門
一　高六百八拾五石八斗　嶋村
此町五拾九町九反七畝二十七歩　押合反に壹石壹斗四升三合四勺

内引高
十　石
十　石
残而六百六十五石八斗

一　高三十八石八升六合　此町四町八反八畝九歩　新田
一　二夫米十三石五斗一升六合　御役高
一　役米八石六斗五升五合四勺　〇〇〇役二人
一　御種かし利米四石八斗　本米二十四石
一　大工役五十目三分　内　本役壹人に拾六匁五分つゝ、半役一人に八匁六分五厘つゝ　本役弐人　半役二人
一　家數百六軒

大工役二人

三十軒　本役
十五軒　無役
二　軒　年寄
六　軒　〇　〇
一　人數四百八十四人　内　弐百四拾四人　男　弐百四拾人　女
一　寺　二　軒　眞宗道場
一　牛馬六十五疋　内　五拾壹疋　牛　拾四疋　馬
一　宮　一　社　春日大明神
一　浦組出合之印一本
一　御かし麥三十石二斗一升八合
一　御用差上銀五百目　源三郎
一　村　續　嶋村より　財部村へ七丁八間　その村へ八丁弐拾間　天田村へ拾四丁四拾間　御坊へ四丁拾間　岩内村へ拾壹丁四拾間　小松原へ拾壹丁四拾間

四十七軒　半役
一　軒　庄屋
一　軒　ありき
四　軒　大工

畑　上々十五・五　上十四・五　中十二・五　下八　下々四
御検地打　多賀助左衛門
御坊町
一　高七十八石八斗一合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

此町六町九反六畝二十九歩　押合反に壹石壹斗三升七勺

一御種かし利米五斗六升六合　本米二石八斗三升

一帆別米七斗　但七端帆一艘分

一床銀十四匁　但舟數七艘分

一木挽役銀十七匁三分　半役大工二人分　但一人に付八匁六分五厘

一家數百三十一軒

内

百十九軒　無役　一軒　庄屋

三軒　年寄　一軒　あり

三軒　舟大工　二軒　家大工

二軒　桶大工

一人數五百三十八人　内　貳百八拾貳人　男
貳百五拾六人　女

一寺二軒　内　眞宗御坊　眞宗　西圓寺　淨國寺　此寺御成之時御目見仕

一牛馬十一疋　内　九疋　牛　貳疋　馬

一舟數七艘　内　壹艘　七端帆　いさば　廻船

一浦組出合之印一本

一醫者三人　内　壹人　本道
貳人　外科

内

一人　是は若山之者にて師匠は篠路瑞庵　逸庵かつそう

一人　是は師匠は若山松村甚左衛門　外科　彌五右衛門

一人　是はらいそういしや師匠は和田右衛門三郎　外科　善三郎

一御かし麥七石

一御藏一軒　長さ五間半　横二軒　瓦ふき

一御用差上銀一貫八百目

内

一貫目　市左衛門

三百目　與三左衛門

五百目　藤兵衛

一村　績　御坊より　名屋へ六丁三拾貳間　その村へ四丁　下々八
天田村へ八丁三拾間　岩内村へ八丁拾間　下々四
嶋村へ四丁拾間

田　上十六　中十四・五　下十一

畑　上十四　中十二・五　下八

御檢地打　多賀助左衛門

古座高校蔵書

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 高七百七十七石六升二合　蘭村

此町五十八町三反七畝九歩　押合反に壹石三斗三升壹合弐勺餘
外に八石五斗三升四合　御殿屋敷跡

一 高二石八斗三升六合　此町五反一畝　新田

一 御種かし利米六石二斗四升　本米三十一石二斗

一 加子米五十石

一 木挽役銀二十五匁　木挽大鋸　四人壹人　但壹人に付五匁つゝ

一 帆別米二石九斗三升　但五艘分　新町分

一 床銀九十目

一 御借麥三十一石二斗七升　内一石給所御かし麥之内

一 家數二百七十五軒

内

三十九軒　本役　七十九軒　半役
七十四軒　無役　十一軒　〇
三　軒　〇〇〇　二軒　庄屋
二　軒　年寄　二軒　ありき

一 人數千五十二人　内　五百五拾人　五百弐人　男女

一 牛馬六十九疋　内　五拾八疋　拾壹疋　牛馬

一 寺一軒　眞宗　天性寺

一 宮一社　正八幡　此所殺生禁斷

一 船數四十五艘

内　三十二艘　廻船　三艘
十艘　あみ舟　内弐艘　八艘　地まかせ　地まかせ引

一 網數五帖　内　壹帖　四帖　地まかせ引

一 浦組出合之印一本

一 通之御印札三枚

一 御鷹幷餌差改札一枚

一 鐵炮四挺　玉目三匁五分

一 御藏一軒　長さ十二間　横三間　瓦ふき　是は御殿の穀藏御借納所仕候

一 御用差上銀四百五十目

内

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

三百目　八　太　夫

五十目　武右衛門

一村　續　薗村より　田井村迄拾三丁　御坊迄四丁拾間　天田村迄拾五丁

田　中十四　下十一
畑　上十四　中十二　下八　下々八　下々四

御検地打

一高百三十八石一斗二升八合　中村四郎左衛門

此町十五町五反六畝九歩　押合反に八斗八升七合五勺餘　名屋浦

一高二石六斗一升□合　此町三反七畝十八歩　新田

一御種かし利米一石六斗　本米五石三斗

一御かし麥十貳石

一加子米十五石六斗

一床銀四十目

一木挽役銀　是は木挽仲間肝煎にて役銀不出　但一人分

一家數百五軒

百目　五兵衛

十貳軒

五十一軒　無役

貳軒　年寄

十六軒　舟方

一人數三百十五人　内　百六拾四人　男　百五拾壹人　女

一牛　八疋

一道場一軒　眞宗　源行寺

一舟數二十艘　内　拾六艘　廻い　四艘　船ば

一宮一社　舟付ノ大明神

一浦口前一ケ所　手代　湯川安右衛門　志賀兵右衛門　役人五人　飯たき二人

一御藏一軒　長さ三間　横二間　かやふき

一村　續　名屋村より　その村へ七丁　天田村へ拾壹丁　御坊へ六丁半

二十一軒

一軒　庄屋

一軒　ありき

一軒　かぢ

田　上々十七　上十六　中十四　下十一　下々八

畑　上十四　中十二　下八　下々四

御検地打　沖野勘三郎

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 高五百六十九石二斗六升　北鹽屋三ヶ村
此町六十四町七反三畝十七歩　押合反に八斗七升九合三勺
内　百九十八石七斗七升三合　浦　役
五　石　大　工　役
残而三百六十五石四斗八升七合
一 高九石四升貳合　此町九反六畝十三歩　同所新田

右三ヶ村之わけ

高百九十八石七斗七升三合　北鹽屋浦　但浦役
一 御種かし利米一石六斗二升　本米八石一斗
一 御借麥十三石四斗五升
一 加子米十七石
一 床銀三十八匁　但舟數十九艘
一 家數五十八軒
内
二十三軒　本役
十九軒　半役

十一軒　無役
二軒　年寄　一
一軒　舟大工　一

一 人數三百十五人　内　百六拾壹人　男
百五拾四人　女
一 道場一軒　眞宗
一 牛馬三十三疋　内　貳拾三疋　牛
拾疋　馬
一 舟數十九艘　内　六拾三艘　廻船
一 網數七帖　内　貳帖　あみ
五帖　まかせ
一 浦組出合之印一本
一 通之御印札三枚
一 御鷹餌差改札一枚
一 宮一社　王子權現
一 醫者二人　本道
内　一人　師匠は和佐村孫良
一人　師匠はわか山若林養庵
一 御藏一軒　長さ貳間半　横貳間　かやふき　庄屋　一
ありき　一軒

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一村　續　北鹽屋浦より　南鹽屋へ拾□丁半　あまた村へ九丁半　いの、村へ貳拾壹丁

高貳百七石貳斗八升　内五石大工役高引　天田村

一御種かし利米一石六斗七升　本米八石三斗五升

一御かし麥十六石六斗九升五合

一貳夫米四石四升五合六勺

一役米貳石六斗貳升九合六勺

一大工役銀三十三匁八分　本役一人　半役二人分

一帆別米貳石三斗八升　舟數五艘分

一床銀十二匁　舟數六艘分

一家數四十七軒

内

一軒　大庄屋　一軒

十五軒　本役　九軒

十一軒　無役　一軒

三軒　家大工　二軒

一軒　桶大工　二軒

一人數三百十五人　内　百六拾貳人　男　百五拾三人　女

一牛馬四十七疋　内　貳拾四疋　牛　貳拾三疋　馬　内貳疋丸馬

一舟數六艘　廻船　内　壹艘　四枚帆　三艘　五枚帆　壹艘　六端帆　壹艘　七端帆

一寺壹軒　淨土極樂寺

一御藏壹軒　長さ三間　横二間　かやふき

一村　續　天田村より　北鹽屋村へ九丁半　鳴村へ拾四丁四拾間　いの、村へ貳拾五丁

年寄

高百六拾三石二斗七合

中

一貳夫米三石貳斗六升四合壹勺

一役米貳石壹斗貳升壹合七勺

一御種かし利米壹石貳斗貳升　本米六石壹斗

一御かし麥拾三石貳斗

一家數貳拾八軒

内

拾三軒　本役

七軒　半役

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

五　軒　無　役

壹　軒　年　寄

一　人數百四拾六人　内　六拾四人　男
　　八拾貳人　女
一　牛馬貳拾四疋　内　拾六疋　牛
　　六疋　馬
一　古城跡一ヶ所　是は古誰殿居被申候も存たる者無御座候
一　寺　一　軒　淨土法泉寺
一　御藏一軒　長さ三間　横貳間　茅ふき
一　村　續　いの丶村より　南谷村へ拾七丁
　　天田村へ貳拾五丁
一　右三ヶ村之池數貳拾一ヶ所

あ□は谷池　堤長九間　深さ五尺　水籠り奥へ拾六間
同谷池　堤長拾貳間　深さ壹間半　水籠り奥へ三拾九間

右二ヶ所池下高二拾七石二斗七升六合

かざはいの池　堤長拾八間　深さ貳間半　水籠り奥へ貳拾五間
ひわだ池　堤長拾四間　深さ貳間　水籠り奥へ貳拾三間

右二ヶ所池下高四拾四石六斗六升八合

天田内臺池　堤長八間　深さ壹間半　水持不申候
　　此池下高拾壹石五斗六升壹合

壹　軒　庄　屋

一　軒　ありき

かに田池　堤長拾間　深さ壹間半　水籠り奥へ拾貳間
同所池　堤長拾五間　深さ壹間半　水籠り奥へ拾四間

右二ヶ所池下高拾一石三斗九合

北ばす池　堤長拾三間　深さ壹間半　水籠り奥へ三拾五間
王子ノ谷池　堤長貳拾間半　深さ壹間半　水籠り奥へ四拾八間

右貳ヶ所池下高三拾三石五斗四升三合

屋せノ池　堤長拾八間　深さ八尺　水籠り奥へ三拾三間
　　此池下高拾八石五斗五升七合
中山ノ池　堤長拾壹間　深さ四尺　水籠り奥へ拾五間
にごり池　堤長拾九間　深さ壹間　水籠り奥へ三拾八間
横松池　堤長三拾三間　深さ壹間半　水籠り奥へ九拾四間

右三ヶ所池下高八拾五石九斗五升五合

三ツ池　堤長拾六間　深さ壹間半　水籠り奥へ八拾五間
　　此池下高三拾石三斗三升八合
向田池　堤長拾九間　深さ八尺　水籠り奥へ五拾六間
　　此池下高三拾石八斗六升九合
茅原池　堤長拾間　深さ壹丈　水籠り奥へ七拾四間
　　此池下高五拾七石壹斗七升四合
沼田池　堤長拾貳間　深さ壹間半　水籠り奥へ五拾六間
　　此池下高拾壹石七斗八升四合四勺

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

やた谷池　堤長拾貳間　深さ四間
伏原池　池　堤長拾三間　深さ貳間　水籠り奥へ貳丁
いや谷池　堤長八間　深さ壹間　水籠り奥へ八拾間
ほうせんし池　堤長拾壹間　深さ壹間半　水籠り奥へ三拾五間
右四ヶ所池下高八拾一石五斗三合　水籠り奥へ拾三間

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八
畑　上十四　中十二・五　下八　下々四
御検地打

一高八百三拾九石六斗六升五合　南鹽屋
此町六拾八町貳反□畝拾貳歩　押合反に壹石貳斗貳升九合九勺
内　五百四拾六石四斗五升五合　浦役
　貳百九拾三石貳斗一升　高役
一高九斗六升　畝なし　新田
一御借麥三拾貳石　森南鹽屋貳ヶ村分

右之内わけ

高五百一石四升七合貳勺　南鹽屋分但浦役
一加子米拾七石貳斗三升七合
一御種かし利米四石三斗五合　本米貳拾一石五斗二升五合
一床銀六匁　舟數三艘分
一家數三拾五軒
　貳拾一軒　本役
　一軒　庄屋
　一軒　ありき　拾軒　無役
　貳軒　年寄
一人數百二拾四人　内　七拾八人　男
　四拾六人　女
一牛馬二拾三疋　内　拾八疋　牛
　五疋　馬
一寺　二軒　内　壹軒　爭土　光明寺
　壹軒　眞宗
一舟數三艘　あみ舟　鹽屋崎
一狼烟場一ヶ所
一浦組出合之印一本

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一古城跡一ヶ所　是は古誰殿居被申候も存たるもの無之候
一御藏一軒　長さ三間　横二間　かやふき
一村　續　南鹽屋より　森岡へ拾丁　野鳴へ武拾四丁

高三百三拾八石六斗一升七合八勺　森岡分
四拾五石四斗七合八勺　加子役
一貳夫米五石八斗六升四合二勺
一役米三石八斗一升一合七勺
一加子米一石五斗六升三合
一御種かし利米二石四斗九合　本米拾二石四升五合
一家數二拾四軒
拾四軒　本役　六軒
一軒　庄屋　二軒
一軒　ありき
一人數百三拾二人　内　六拾五人　男　六拾七人　女
一牛馬二拾疋　内　拾四疋　牛　六疋　馬　内壹疋丸馬

一寺　二軒　内壹軒　浮土眞言宗

一御藏一軒　但二間四方　かやふき
一池五ヶ所
内
す　川　池　堤長拾九間　深さ壹間半　此池下高九拾六石四斗七升六合　水籠り奥へ四拾六間
上ノ池　堤長四拾壹間　深さ壹間半　水籠り奥へ六拾三間
中ノ池　堤長拾八間　深さ貳間　水籠り奥へ三拾八間
さら池　堤長武拾四間　深さ壹間半　水籠り奥へ貳拾八間
右三ヶ所池下高百七拾五石三斗三升一合
下ノ池　堤長四拾貳間　深さ壹間半　此池下高貳百拾三石四斗七升　水籠り奥へ七拾四間
一宮二社　内壹社　武塔天神　壹社　里神
一村　續　森岡より　南鹽屋へ十丁　いの、村へ九丁

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八
畑　上々十五・五　上十四・五　中十二・五　下八　下々四
一高四百七拾七石七斗九升四合　熊野村

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

此町三拾七町一反八畝拾歩　押合反に壹石弐斗八升五合五勺

一 高一石八斗一升三合　此町三反二歩　新田

一 弐夫米九石五斗五升六合

一 役米六石二斗一升一合三勺

一 御かし麥二拾五石五斗

一 御種かし利米三石八斗二升　本米拾九石一斗

一 家數四拾三軒

内

二拾一軒　本役

拾　軒　無役

二　軒　年寄

一 人數百六拾八人　内　八拾四人　男
八拾四人　女

一 牛馬三拾二疋　内　貳拾五疋　牛
七疋　馬

一 寺　一　軒　淨土西福寺

一 宮　門　社　熊野權現

一 御藏　一　軒　長さ四間　横二間　かやふき

一 池拾六ヶ所

内

池谷池　堤長拾八間　深さ壹間　此池下高六石六斗九升五合　水籠り奥へ拾八間

やきや谷池　堤長拾八間　深さ壹間半　此池下高四石貳升貳合　水籠り奥へ貳拾三間

柳谷池　堤長貳拾五間　深さ三間　此池下高六拾八石四斗三升五合　水籠り奥へ壹丁三拾五間

右衛門二郎谷池　堤長拾間　深さ壹間半　此池下高四石八斗壹合　水籠り奥へ貳拾五間

大池　堤長四拾七間　深さ三間　此池下高百六石壹斗　水籠り奥へ壹丁貳拾八間

小熊池　堤長六間　深さ壹間　此池下高貳石四斗九升貳合　水籠り奥へ拾五間

たんごく池　堤長拾間　深さ壹間　此池下高四石八斗五升七合　水籠り奥へ拾貳間

扇子谷池　堤長拾六間　深さ三間　此池下高貳拾八石壹斗六升　水籠り奥へ貳拾八間

中村谷池　堤長七間　深さ壹間　此池下高三石八斗九升七合　水籠り奥へ拾六間

門田池　堤長六間　深さ壹間　此池下高三石六斗五合　水籠り奥へ拾六間

かうし垣内池　堤長拾間　深さ壹間半　此池下高三石六斗四升五合　水籠り奥へ拾五間

楠木谷池　堤長拾間　深さ壹間半　此池下高八石六斗九升四合　水籠奥へ壹丁

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

中申ノ池　堤長六間　深さ壹間　水籠り奥へ拾三間
此池下高貳石四斗四升七合
東谷池　堤長七間　深さ壹間　水籠り奥へ拾貳間
此池下高貳石貳升四合
西ノ谷池　堤長八間　深さ壹間　水籠り奥へ拾五間
此池下高三石貳斗五升九合
後谷池　堤長貳拾五間　深さ三間　水籠り奥へ五拾五間
此池下熊野村岩内村へかゝり申候但ゆや村分高五拾石

一村續熊野村より　岩内村へ拾壹丁　野口村へ拾五丁
下江川村へ貳拾丁

田　上々十七・五　上十六・五　中十五　下十一　下々八
畑　上々十六　上十五　中十三　下八　下々四

一御檢地打　井上助太夫

一高三百七拾三石六升二合　岩内村
此町二拾六町九反五畝　押合反に壹石三斗八升四合三勺

一二夫米〔七〕石四斗六升一合

一役米四石八斗五升

一御かし麥拾七石七斗五升

一御種かし利米二石九斗八升　本米拾四石九斗

一大鋸引役銀拾匁　但二人分

一家數四拾二軒
内
拾五軒　本役
六軒　無役
二軒　年寄
二軒　大〔鋸〕引

一人數二百拾四人　内百拾人　男
百四人　女

一牛馬二拾三疋　内拾九疋　牛
四疋　馬

一寺一軒　眞宗

一宮二社　内壹社　春日大明神
壹社　王子

一浦組出合之印一本

一御用差上銀百目

一御藏一軒　長三間　横二間　かやふき　長右衛門

一池數三ヶ所
内
拾五軒　半役
一軒　庄屋
一軒　ありき

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

本　池　堤長貳拾壹間　深さ三間　水籠り奥へ壹丁三拾間
此池下高八拾五石
前山池　堤長貳拾間　深さ貳間　水籠り奥へ六拾八間
此池下高六拾八石
後谷　池　堤長貳拾五間　深さ三間　水籠り奥へ五拾五間
此池下高三拾五石但ゆや岩内兩村之池にて御座候
一村　續　岩内村より　天田村へ拾貳丁　野口村へ拾五丁　熊野村へ拾壹丁

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八
畑　上々十五・五　上十五　中十二・五　下八　下々四
御検地打　小泉長兵衛　中村四郎右衛門

一高六百九拾八石六斗八升四合　野口村
此町六拾七町三反六畝九歩　押合反に壹石三升七合餘
一高二拾石五斗九升二合　此町三町拾五歩　新田
一貳夫米拾三石九斗七升四合
一役米九石八升三合
一御かし麥三拾九石八斗
一御種かし利米五石五斗　本米二拾七石五斗

一大鋸引役銀拾匁　但二人分　外に二人是は仲間肝煎火故役銀は不出
一家數百三拾二軒
内
六拾二軒　本役
三拾二軒　無役
二軒　年寄
四軒　大が引
四軒　○　○
一人數六百二拾七人　内三百四拾貳人　男　二百八拾五人　女
一牛馬五拾疋　内三拾疋　牛　貳拾疋　馬　内二疋丸馬
一寺　二軒　眞宗道場
一宮　二社　内壹社　春日大明神　壹社　太子
一御藏　二軒　但瓦ふき　長さ三間　横二間
一村　續　野口村より　和佐村へ拾八丁　小館村へ拾丁　岩内村へ拾五丁　ゆや村へ拾五丁

田　上々十七・五　上十六・五　下十一　下々八

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

畑　上々十六　上十五　中十三　下八　下々四　切畑二・五

御検地打　石黒半兵衛　石井上助太夫

一高八百五石三斗三升八合　和佐村

此町五拾七町九反三畝二拾二歩　押合反に壹石三斗九升

一高二石七斗八升六合　此町三反四畝二拾五歩　新田

一貳夫米拾六石一斗七合

一役米拾石四斗七升

一御種かし利米六石四斗四升三合　本米三拾二石二斗一升四合

一御かし麥拾二石六斗九合

一床銀拾八匁　川平太九艘分

一家數百三拾四軒

八拾二軒　本役

二拾二軒　無役

五　軒　年寄

一　軒　〇〇〇

一牛馬七拾一疋　内五拾六疋 牛　拾五疋 馬　内三疋丸馬

二拾軒　半役

二　軒　庄屋

二　軒　ありき

一寺　二　軒　内壹軒　淨眞　土宗

一川平太九艘

人數六百拾五人　内三百三拾三人　男　貳百八拾貳人　女

一宮　二　社　内壹社　丹生大明神　壹社　山王權現

一茶口前一ケ所　手代　長尾勘三郎

一古城跡一つ　是は古玉置殿居被申候由、八十年以前歿落

一舊跡一つ　是はごんじや穴と申穴一つ御座候

一醫者二人　本道

一人　是は親よりの醫者　庄助

内

一人　是は師傳は無御座候　淨土坊主無傳

一池數拾一ケ所

内

栗や谷池　堤長貳拾三間　深さ四間半　水籠り奥へ六拾間

同谷池　堤長拾六間　深さ貳間　水籠り奥へ四拾間

同谷池　堤長貳拾間　深さ貳間半　水籠り奥へ三拾貳間

同奥ノ池　堤長拾貳間　深さ壹間　水籠り奥へ拾八間

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

しめ谷池　堤長拾三間　深さ弐間　水籠り奥へ三拾間
小田谷池　堤長拾四間　深さ壱間　水籠り奥へ拾八間
まいノ谷池　堤長八間　深さ五尺　水籠り奥へ拾間
あかい谷池　堤長八間　深さ五尺　水籠り奥へ拾間
別所谷池　堤長弐拾間　深さ三間　水籠り奥へ五拾間

右九ヶ所の池水一所に掛り申候此水下高三百六拾三石四斗九合

瀧谷池　堤長拾六間　深さ弐間　水籠り奥へ弐拾弐間
此池下高三拾壱石七斗弐升七合
しどうし池　堤長拾八間　深さ壱間半　水籠り奥へ拾九間
此池下高拾九石七斗九升

一今高八百五拾七石九斗一升　給人六人

但今高百石に付本高九拾三石八斗七升二合

内

百七石九斗一升　上野武左衛門殿
二百石　鈴木平兵衛殿
百五拾石　山下藤右衛門殿

一村　績　和佐村より　野口村へ拾八丁　下江川村へ拾壱丁　若野村へ拾丁　松瀬村へ弐拾丁　二百石　松平金右衛門殿　百石　關口八郎右衛門殿　百石　渥美甚五右衛門殿

田　上十六　中十四・五　下十一
畑　上十四　中十二・五　下八
御検地打　松原半左衛門

一高百五拾二石二斗五升二合　松瀬村
此町拾四町一反六畝拾九歩　押合反に壹石七斗四合五勺

一高六石四斗一升六合　此町七反四畝二拾一歩　新田
一貳夫米三石四升五合
一役米二石九斗七升九合五勺
一御借麥九石一斗
一御種かし利米一石一斗一升二合　本米五石五斗六升
一床銀六匁　一艘に二匁つゝ
一家數五拾一軒

五軒　本役　一軒
拾八軒　無役　一軒
三軒　年寄　一軒

一人數二百拾二人　内　百四人　男　百八人　女

二拾三軒　半役
一軒　庄屋
一軒　ありき

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一川平太三艘

一寺　二軒　内壹軒　壹艘　淨土宗　眞宗

一牛馬拾五疋　内拾貳疋　牛三疋　馬内壹疋丸馬

一宮　一社　せいきやう大明神

一御藏　一軒　二間四方　かやふき

一池四ヶ所

内

鈴川池　堤長貳拾四間　深さ貳間半　水籠り奥へ五拾五間

あんノ谷池　堤長拾三間　深さ貳間半　水籠り奥へ四拾三間

ふろノ谷池　堤長拾貳間　深さ貳間　水籠り奥へ三拾間

右三ヶ所之池村中へ一所に掛り申候　但水下高九拾三石七斗八升

土尻ノ池　堤長拾四間　深さ貳間　水籠り奥へ貳拾五間　此池下高三石六斗七升　是は庄屋善兵衛壹人之池

一御用差上銀百目　仁右衛門

一村　續　松瀬村より　和佐村へ貳拾丁　伊藤川村へ貳拾八丁　三百瀬村へ三拾丁

畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四

御検地打　佐々理右衛門

一高五拾六石七斗八升　伊藤川村

此町六町五反七畝七歩　押合反に八斗六升四合

一高六斗三升五合　此町七畝二拾八歩　新田

一貳夫米一石一斗三升六合

一役米七斗三升八合

一御種かし利米四斗四升　本米二石二斗

一御借麥二石

一家數拾一軒

内　五軒　本役　三軒

二軒　無役　一軒

一人數四拾人　内貳拾三人　男　拾七人　女

一牛　六疋

一御藏　一軒　但一間半四方　かやふき

一村　續　伊藤川村より　藤野川村へ貳拾丁　松瀬村へ貳拾八丁

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八
畑　上々十五　上十四　中十二　下八　下々四　切畑二
御検地打　佐々理右衛門
一高七拾八石五斗二合　藤野川村
此町九町六反六畝拾八歩　押合反に八斗壹升貳合
一高三斗一升二合　此畝三畝二拾七歩　新田
一貳夫米一石五斗七升
一役米一石二升五勺
一御借麥二石
一御種かし利米六斗四升　本米三石二斗
一家數八軒
内五軒本役　二軒無役
一軒庄屋
一人數三拾三人　内拾九人男　拾四人女
一牛三疋
一鐵炮二挺　但玉目三匁三分

一御藏一軒　一間半四方　かやふき
一村續　藤野川村より　三百瀬村へ貳拾七丁　伊藤川村へ貳拾丁

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八
畑　上々十五　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　切畑二
御検地打　佐々理右衛門
一高四百七拾六石八升一合　三百瀬村
此町三拾七町三反七畝七歩　押合反に壹石貳斗七升五合九勺
一貳夫米九石五斗二升二合
一役米六石一斗八升九合
一御種かし利米三石八斗　本米拾九石
一床銀八匁　但一艘に付二匁つゝ
一家數六拾六軒
内二拾三軒本役　二拾七軒無役　一軒庄屋

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一　軒　寄　一

一牛馬拾八疋　内　壹拾七疋　牛　壹疋　馬
一人數三百拾七人　内　百五拾貳人　男　百六拾五人　女
一寺　二　軒　内　壹　軒　淨土　長樂寺
　　壹　軒　宮寺　養專寺
一川平太四艘
一御鷹餌差改札一枚
一宮　一　社　道成貴大神
一里　神　天神御座候
一鐵炮四挺　内　三　挺　玉目三匁五分
　　壹　挺　玉目三匁
一御藏一軒　長さ三間　横二間　かやふき
一池數六ヶ所
　内
名主谷　池　堤長拾七間　深さ貳間半　水籠り奥へ三拾間
　此池下高四拾三石
くゑ田谷池　堤長貳拾間　深さ貳間半　水籠り奥へ三拾間
　此池下高四拾五石
猪谷　池　堤長九間　深さ壹間　水持不申候
　此池下高六石

せいれいノ池　堤長拾三間　深さ壹間半　水籠り奥へ拾八間
　此池下高拾八石
中面ノ池　堤長拾三間　深さ壹間　水籠り奥へ拾六間
　此池下高八石　是は穴池也
大　池　堤長四拾三間　深さ四間　水籠り奥へ五拾間
　此池下高百四拾石

一村　續　三百瀬村より　松瀬村へ三拾丁　藤野川村へ貳拾七丁
　平川村へ拾丁　舟津村へ壹里

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八
畑　上々十五・五　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　切畑二
御檢地打　佐々理右衛門
一高三百五石一斗九升三合　平　川　村
　此町二拾三町壹反四畝貳拾九歩　押合反に壹石三斗壹升九合五勺
一貳夫米六石壹斗四合
一役米三石九斗六升七合五勺
一御かし麥拾石
一御種かし利米貳石四斗四升　本米拾貳石貳斗
一床銀拾六匁　壹艘に付貳匁つゝ

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一家數四拾四軒

内

拾五軒　本役

拾五軒　無役

貳軒　年寄

一人數百八拾四人　内　九拾貳人　男
　九拾貳人　女

一牛馬拾九疋　内　拾八疋　牛
　壹疋　丸

一寺　貳軒　内　壹軒　淨土　眞言　高山寺　道光寺

一川平太八艘

一鐵炮三挺　内　貳挺　玉目三匁
　壹挺　玉目三匁五分

一御藏壹軒　但貳間四方　かやふき

一池數四ヶ所

内

刈畑池　堤長貳拾間　深さ三間　水籠り奥へ五拾間

井ごの谷池　堤長拾壹間　深さ貳間　水籠り奥へ拾間

はさま谷池　堤長拾間　但水持不申候　深さ貳間　水籠り奥へ拾五間

壹軒半役

壹軒庄屋

壹軒ありき

右三ヶ所之池壹所に平川坪へ懸り此水下高六拾貳石

吉川谷池　堤長拾六間　深さ三間　此池下高九拾五石　水籠り奥へ壹丁

一茶口前壹ヶ所　手代　八塚太兵衛

一御用差上銀百五拾目　佐太夫

一村　續　平川村より　舟津村へ壹里三百瀬村へ拾丁　早藤村へ三拾丁　松瀬村へ三拾丁　蛇尾村へ三拾丁　在田郡津木村へ貳里半

（五）弓倉理太夫組

一高六千八百六石六斗八升九合

此町六百拾九町壹畝貳拾四歩

内　引高

百八拾六石四斗壹升九合

五百石

貳百石

小以八百八拾六石四斗壹升九合

浦役

傳馬役

大庄屋并杖突

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

殘而五千九百貳拾石貳斗七升
一 高百九拾七石壹斗八升壹合八勺
　此町三拾町三反壹畝拾四歩
一 貳夫米百貳拾貳石四斗五合
一 役米七拾九石五斗六升三合五勺
　内貳石六斗は大庄屋並杖突貳百石分之筋
一 御種かし利米五拾四石壹斗九升八合
　本米貳百七拾石九斗八升九合八勺
一 加子米百貳拾四石　但銀納
一 帆別米三石六斗八升
一 床銀貳百七拾目
一 木挽役銀五匁
一 家數千六百拾軒
　内
　四百五軒　本役
　七拾四軒　四分役
　四百七拾七軒　半役
　五百貳拾軒　無役

貳軒　大工
六軒　桶屋
三拾六軒　庄屋
三拾貳軒　年寄
七軒　かち
壹軒　神主
拾軒　新田百姓
四軒　〇〇〇
一 御藏貳拾四軒　内貳軒貳拾貳軒　瓦ふきかやふき
一 寺數貳拾九軒
　内
　貳拾三軒　浄土
　壹軒　眞言
一 宮數三拾七社
　内
　五社　八幡
　三軒　眞宗
　貳軒　宮寺
　七社　眞妻大明神

貳軒　舟大工
壹軒　大庄屋
貳軒　杖突
三軒　木引
拾八軒　ありき
六軒　舟方
五軒　〇〇

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

壹社　明神
壹社　若宮
貳社　權現
貳社　天王
貳社　大將軍
壹社　住吉
壹社　東宮
貳社　大歲大明神

一人數六千六百四拾三人
　内　三千四百四拾三人
　　三千貳百八
一牛馬數五百七拾七疋
　　三百八拾七疋
　内　百九拾疋　内拾壹疋丸馬
一船數百三拾五艘
　内

壹社　天神
壹社　毘沙門
四社　王子
貳社　辨財天
壹社　氏神
壹社　森
三社　ゑびす

八歲以上
男
女
牛
馬

貳拾壹艘　七端帆より四枚帆迄　廻船
四拾貳艘　漁舟

一浦組出合之印八本
一通之御印札拾枚
一御鷹餌差改札四枚　内壹枚　上嶋野田
一狼烟場貳ヶ所
一鐵炮百拾壹挺　但玉目貳匁八分より四匁迄
一弓　貳　帳
一網數五拾四帖
　内
　拾　帖　地引
　七　帖　四艘ばり
　三拾五帖　江戸網
一池數百貳拾八ヶ所
一御檢地打拾九人
　内

貳拾五艘　いさば
四拾七艘　網舟

壹帖　打網
壹帖　小あくり

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

福田勘右衛門　長田右衛門太郎　小堀勘左衛門
堀田與惣　杉長左衛門　加治彦十郎
酒井又吉　山田平左衛門　安宅久［　］
大西惣左衛門　關太郎兵衛　和田五郎左衛門
辻源右衛門　松原左次兵衛　中村源内左衛門
津越傳藏　長谷川左助　梶善二郎
新得角太夫

一給人拾五人
此本高千七百八拾六石四斗三升貳合
此今高貳千九拾貳石貳斗九升
内
貳百石　岡野平太夫殿　百七拾八石六斗九升　杉浦彌五左衛門殿
百四拾七石壹斗壹升　佐野李右衛門殿　貳百石　向日庄吉殿
貳百石　津田兵部右衛門殿　貳百石　飯島五郎右衛門殿
百九拾石　成田庄右衛門殿　百石　毛利太郎右衛門殿
百石　丹羽郷左衛門殿　四拾五石八升　三宅源五左衛門殿

八拾九石六斗八升　大澤善右衛門殿
百石　印牧右衛門殿　百四拾七石　忍穂彌五右衛門殿
百四拾七石七斗三升　佐野傳兵衛殿　四拾七石　蜂谷孫九郎殿

一山家同心五人
内
丹生村　川口孫兵衛　田垣内　熊代安右衛門
上洞村　五味理左衛門　川又村　川口治左衛門
上洞村　五味文右衛門

一御口前貳ヶ所
内壹ヶ所　浦口前　印南浦　手代役人三人　崎山五郎兵衛
壹ヶ所　茶口前　山口村庄屋預り　めしたき壹人

一醫者五人　本道
一御目見仕寺三ヶ寺
一古城之跡六ヶ所
一御留山壹ヶ所　川又山諸木
一御用指上銀八百五拾目

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一御借麥三百四拾七石貳斗九升　御藏方

内　貳百九拾石六斗七升壹合　給所

五拾六石六斗壹升九合

一南谷理太夫所より東村彦太郎所迄拾里四町拾五間

内壹里貳拾八町拾五間　柳瀬より東村迄

右村々之わけ

免は田邊より定　納所諸役は此方へ相勤る

一高三拾六石八升四合　脇谷村

此町三町六畝拾歩　押合反に壹石壹斗壹升貳合

田　上々十七・五　上十六・五　中十五　下十一　下々八

畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四

御檢地打　福田勘右衛門

一貳夫米七斗貳升壹合七勺

一役米四斗六升九合

一御種かし利米貳斗八升八合　本米壹石四斗四升

一家數五軒

内壹軒　本役　四軒半役

一人數拾八人　内拾八人　男人　女人

一牛馬三疋　内貳疋　牛　壹疋　馬

一高三百六拾九石壹斗七升四合　南谷村

此町三拾壹町貳反八畝五歩　押合反に壹石壹斗八升

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八

畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　切畑二

御檢地打　新得角太夫田

一高五石七斗壹升八合　此町七反三畝六歩　新

一貳夫米七石三斗八升三合五勺

一役米四石七斗九升九合

一御種かし利米貳石九斗五升三合　本米拾四石七斗六升五合

一御借麥拾六石

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

一家數五拾三軒

拾三軒　本役
拾貳軒　無役
壹軒　庄屋
五軒　○
一御藏壹軒　長さ三間半　横貳間　かやふき
一寺二軒　内壹軒　浄土宗
一宮壹社　氏神
一人數百九拾五人　内　九拾七人　男
九拾八人　女
一牛馬二拾四疋　内　拾六疋　牛
八疋　馬
一鐵炮四挺　但玉目三匁より三匁五分
一浦組出合之印壹本
一池數拾五ヶ所

内

中田池　堤長拾間　深さ貳間　此池下高四拾七石三斗八升　水籠り奥へ貳拾貳間
片かう池　堤長拾六間　深さ壹間半　水籠り奥へ六拾間
松由池　堤長貳拾三間　深さ三間　右貳ヶ所池下高百石七斗　水籠り奥へ三拾間
花の谷池　堤長貳拾八間　深さ壹間半　水籠り奥へ四拾八間
炭谷池　堤長拾三間　深さ五尺　水籠り奥へ拾八間

右二ヶ所池下高四拾三石

かやか谷池　堤長貳拾六間　深さ壹間　此池下高七石八斗　水籠り奥へ貳拾間
同谷新田池　堤長拾間　深さ壹間　但新田懸り　水籠り奥へ拾貳間
夏米谷池　堤長三間　深さ壹間　水籠り奥へ貳拾貳間
切山谷西池　堤長拾六間　深さ貳間　水籠り奥へ貳拾間
同東谷池　堤長貳拾六間　深さ三間　水籠り奥へ五拾間

右三ヶ所池北鹽屋領も掛申候　但池下高二拾二石

峠谷池　堤長拾四間　深さ三間　此池下高三拾六石八斗　水籠り奥へ五拾間
同谷池　堤長貳拾六間　深さ壹間　水籠り奥へ□間　但新田懸り
横山谷池　堤長拾四間　深さ壹間　此池下高八石壹斗　水籠り奥へ貳拾間
田中池　堤長拾四間　深さ壹間　此池下高四石六斗六升　水籠り奥へ拾四間
作木谷池　堤長拾貳間　深さ壹間　此池下高拾貳石　水籠り奥へ拾四間

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一村　續　南谷村より　印南原庄屋所へ三拾五丁　明神川同拾壹丁　いの丶村同拾七丁

一高三百拾石三斗八升五合
　此町二拾八町三反六畝二拾四歩　押合反に壹石九升四合壹勺
　田　上十六　中十四・五　下十一　下々八
　畑　中十二・五　下八　下々四　切畑二
　御検地打　長田右衛門太郎
　高五斗壹升四合　此反六畝拾壹歩　新田
一貳夫米六石二斗七合七勺
一役米四石三升五合
一御種かし利米二石四斗八升三合　本米拾二石四斗壹升五合
一御かし麥拾三石五斗六升
一給人二人
　本高三百拾石三斗八升五合
　此今高三百七拾八石六斗九升
　但今高百石に付本高八拾壹石九斗六升二合八勺

内
百七拾八石六斗九升

一家數三拾七軒
　拾八軒　本役
　七軒　無役

一寺壹軒　淨土

一人數百二拾九人　内　六拾人　男
　六拾九人　女

一宮二社　内　壹社　明神
　壹社　住吉

一牛馬二拾疋　内　拾五疋　牛
　五疋　馬

一鐵炮壹挺　玉目二匁八分

一池數五ヶ所
　内
　三山池　堤長貳拾壹間　深さ貳間半　此池下高百五石
　文谷池　堤長九間　深さ壹間　此池下高五石
　落谷池　堤長拾間　深さ五尺　此池下高八石

二百石

岡野平太夫殿
杉浦彌五左衛門殿

拾壹軒半役
壹軒庄屋

大龍池　堤長七間　深さ壹間　水籠り奥へ拾貳間
此池下高壹石五斗
うつ木谷池　堤長貳拾五間　深さ貳間半　水籠り奥へ三拾五間
此池下高七拾五石
一村　續　明神川村より　立石村へ五丁拾間　南谷村へ拾壹丁
但庄屋より庄屋へ

一高百三拾三石八斗壹升五合　立石村
此町拾二町五反二畝九歩　押合反に壹石六升八合五勺
田　上十六　中十四・五　下十一　下々八
畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四・五
御検地打　長田右衛門太郎
一高壹斗六升四合　此畝三畝九歩　新田
一本高百三拾三石八斗壹升五合　佐野杢右衛門殿
此今高百四拾七石壹斗壹升
但今高百石に付本高九拾石九斗六升二合五勺少餘
一貳夫米二石六斗七升六合
一役米壹石七斗四升

一御種かし利米壹石八斗　本米五石四斗
一御借麥七石四升
一家數拾六軒　五軒半役
内
四軒　本役
五軒　無役
壹軒　年寄
庄屋

一宮壹社　天神
一人數七拾四人　内　三拾人　男
四拾壹人　女
一牛馬拾壹疋　内　八疋　牛
三疋　馬
一鐵炮壹挺　玉目四匁
一池數五ヶ所
内
境　池　堤長拾七間　深さ貳間半　水籠り奥へ八拾間
此池下高四拾七石四斗八升
古や谷池　堤長六間　深さ五尺　水籠り奥へ八間
此池下高壹石壹斗

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

け さ 谷 池　堤長七間　深さ壹間　水籠り奥へ拾壹間
此池下高壹石五斗

てうざやう谷池　堤長拾間　深さ六尺　水籠り奥へ拾六間
此池下高四石壹斗

塔免谷池　堤長五間　深さ七尺　水籠り奥へ拾壹間
此池下高三石壹斗

一 村　績　立石村より　明神川庄屋へ五丁拾間
印南原庄屋へ四拾六丁

一 高三百二拾五石二斗六升五合　野　嶋　村
此町二拾九町四反八畝二拾四歩　押合反に壹石壹斗三合
田　上々十七　上十六　中十四　下十一　下々八
畑　上々十五　上十四　中十二　下八　下々四
御検地打　堀田與惣
小堀勘左衛門
一 高拾八石二斗六升二合　新田
此町三町二反壹畝二拾五歩
一 貳夫米六石五斗五合三勺
一 役米四石二斗二升八合五勺
一 御種かし利米二石五斗八升　本米拾二石九斗

一 御かし麥拾三石二斗
一 家數六拾八軒
　内
　壹　軒　本役　拾　四　軒
　二拾二軒　四分役　拾　四　軒　半役
　壹　軒　大工　二　軒　無役
　六　軒　舟方　壹　軒　木引
　壹　軒　年寄　壹　軒　庄屋
　五　軒　新田百姓　あり
一 御藏壹軒　長さ貳間半　横貳間　但かやふき
一 寺　壹　軒　淨土
一 人數三百拾壹人　内　百五拾人　男
　百六拾壹人　女
一 牛馬拾二疋　内　拾　牛
　貳　疋　馬
一 舟數七艘　内　壹艘　六端帆柴船
　六艘　あみ舟
一 網　三　帖　地引網
一 帆別米四斗八升

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一床銀拾四匁
一浦組出合之印壹本
一通之御印札二枚
一古城之跡壹ヶ所　是は古誰殿居被申候哉不存候
一池數九ヶ所
内
原日戸池　堤長弐拾弐間　深さ壹間　水籠り奥へ拾弐間
才ノ神池　堤長拾間　深さ五尺　水籠り奥へ拾五間
右二ヶ所池下高拾壹石二斗二升
小屋ヶ谷池　堤長六間　深さ四尺　水籠り奥へ九間
下地谷池　堤長拾間　深さ壹間　水籠り奥へ
右二ヶ所池下高拾二石六升七合
大ヶ坪池　堤長三拾六間　深さ壹間弐尺　水籠り奥へ貳拾間
小ヶ谷池　堤長拾弐間　深さ壹間半　水籠り奥へ拾八
右二ヶ所池下高三拾九石七斗
谷ノ池　堤長拾壹間　深さ弐間　水籠り奥へ弐拾間

黒松池　堤長拾二間　深さ弐間　水籠り奥へ貳拾間
加尾谷池　堤長拾間　深さ五尺　水籠り奥へ拾間
右三ヶ所池下高六拾五石六斗六升
一村　續　野嶋村より　南鹽屋迄弐拾六丁　但庄屋より庄屋迄
上野村へ拾四丁

一高三百九拾石二斗四升七合　上野村
此町三拾四町四反四畝二拾六歩　押合反に壹石壹斗三升弐合八勺
田　上十六　中十四・五　下十一
畑　上十四・五　中十二・五　下八
御検地打　杉
一高拾六石九升九合　此町二町四反七畝二拾二歩
一貳夫米七石八斗五合
一役米五石七升三合
一御種かし利米三石壹斗二升　本米拾五石六斗
一御かし麥二拾壹石七斗六升
一帆別米二石二斗四升

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 床銀二拾六匁

一 家數七拾五軒

内

拾六軒　半役

拾八軒　無役

壹軒　かぢ

二軒　年寄

一 御藏壹軒　長さ三間　横二間　かやふき

一 寺壹軒　淨土

一 宮壹社　王子權現

一 人數三百四拾七人　内　百六拾九人　男　百七拾八人　女

一 牛馬二拾七疋　内　拾七疋　牛　拾疋　馬　内壹疋丸馬

一 舟數拾三艘　内　六艘　廻船　六端より三枚帆迄　七艘　あみ舟

一 網　三　帖　地引

一 浦組出合之印壹本

一 通之御印札二枚

一 御鷹餌差改札壹枚

一 醫者　壹人　是は出家落師匠は伊賀にて西澤道鐵　本道　柳庵がつそう

一 古城跡壹ヶ所　是は古湊上野殿居被申候由年數は覺たるもの無御座候

一 池數六ヶ所

津村　池　堤長貳拾貳間　深さ三間　此池下高四拾貳石壹斗貳升　水籠り奥へ七拾六間

同新田　池　堤長拾貳間　深さ貳間　此池下高壹石□斗　水籠り奥へ貳拾八間

[猪]谷　池　堤長六間　深さ八尺　此池下高三斗　水籠り奥へ[八]間

伏けん行池　堤長貳拾貳間　深さ貳間　水籠り奥へ四拾間

[佛]原　池　堤長拾六間　深さ貳間半　水籠り奥へ貳拾間

右二ヶ所池下高百五拾六石九斗

津梅　池　堤長拾間　深さ壹間半　此池下高拾三石六斗餘　水籠り奥へ貳拾八間

一 村　續　上野村庄屋より　野島村庄屋迄拾四丁　楠井村庄屋迄拾四丁

高百九拾六石七斗三升

此町二拾壹町四反壹畝二拾九歩　押合反に九斗壹升八合四勺六才

楠井村

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

田　上十六　中十四・五　下十一
畑　上十四・五　中十二　下八
御検地打　加治彦十郎又吉　新井田　下々八
一高七石九斗八升　此町壹町二反五畝三歩　下々四
一貳夫米三石九斗三升五合
一役米二石五斗五升七合五勺
一御かし麥拾三石七斗七升八合
一御種かし利米壹石五斗八升　本米七石九斗
一帆別米四斗八升　但六端帆壹艘
一床銀六匁　壹艘に二匁つゝ
一家數三拾軒
内
三軒半役
六軒無役
壹軒年寄
一人數百五拾七人　内　七拾九人　男　七拾八人　女
拾八軒　四分役
壹軒　庄屋
壹軒　ありき

一御藏壹軒　二間四方　かやふき
一牛馬九疋　内八疋　牛　壹疋　馬
一舟數三艘　内壹艘　六端帆　廻船
一網壹帖　地引　あみ舟
一浦組出合之印壹本
一池四ヶ所
内
尾江池　堤長貳拾八間　深さ貳間半　此池下高四拾五石四斗　水籠り奥へ六拾間
小松谷池　堤長拾八間　深さ貳間　此池下高貳拾貳石七斗壹升四合　水籠り奥へ三拾四間
龍清池　堤長八間　深さ壹間半　此池下高七石貳斗三升九合　水籠り奥へ貳拾九間
みので池　堤長拾四間　深さ壹間半　此池下高六石　水籠り奥へ三拾五間
一村續　楠井村庄屋より　上野村庄尾へ拾四丁　津井村庄屋へ九丁
高九拾八石四斗壹升四合
此町拾町三畝拾七歩　押合反に壹石八斗

津井村

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

田　上十六　中十四　下十一
畑　中十二　下八

御検地打　山田平左衛門　安宅久

一高拾壹石四斗二升二合　此町壹町六反拾壹歩　新田
一貳夫米壹石九斗六升八合三勺
一役米一石二斗七升九合四勺
一御かし麥六石八斗七升七合
一御種かし利米七斗八升七合　本米三石九斗三升六合
一床銀四匁　但一艘に付二匁つゝ
一家數拾七軒
　六軒　本役
　四軒　無役
　一軒　年寄
一御藏一軒　二間四方　かやふき
一寺一軒　淨土
一宮一社　若宮

五軒　半役
一軒　庄屋

一人數六拾八人　内　三拾七人　男
　三拾壹人　女
一牛馬拾一疋　内　九疋　牛
　貳疋　馬
一舟二艘　あみ舟
一網壹帖　地引
一池數三ヶ所
　内
柳谷池　堤長拾三間　深さ貳間　水籠り奥へ三拾貳間
長谷池　堤長拾六間　深さ壹間半　水籠り奥へ貳拾六間
　此池下高五石
寅右衛門池　堤長拾三間　深さ壹間半　水籠り奥へ貳拾間
　但新田懸り
一村　續　津井村より　楠井村へ九丁
　印南札辻へ拾七丁三拾四間

印南浦

此町六拾五町壹反六畝貳拾壹歩　押合反に壹石壹斗四升九合五勺
　内　引高
　五百石

御傳馬役

一高七百四拾九石壹斗四升壹合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

百八拾六石四斗壹升九合
殘而六拾貳石七斗貳升貳合
田　上々十七・五　上十六・五　中十五　下十一　下々八
畑　上十五　中十三　下八　下々四

御検地打　安山田平左衛門宅久

一高三拾壹石九斗六合　此町五町三反九畝貳拾四歩　新田
一貳夫米壹石貳斗五升四合四勺四才
一役米八斗壹升五合六勺
一御種かし利米五石九斗五升八合　本米貳拾九石七斗九升
一御借麥九拾八石壹斗五升
一加子米百貳拾四石　但銀納
一帆別米四斗八升　地方分　但六端帆壹艘分
一木挽役銀五匁　但壹人分
一御用差上銀五百目　市郎兵衛
一家數四百七拾貳軒
　内百貳拾軒　地方分

加子役

御役高

内
貳拾七軒　本役
三拾七軒　無役
三　軒　庄屋
三　軒　ありき
三百五拾貳軒

内
七拾八軒　本役
百拾四軒　無役
壹　軒　木引
三　軒　年寄
貳　軒　〇〇〇

一御藏三軒
中村分壹軒　長七間　横貳間半　瓦ふき
宇須木分壹軒　長六間　横貳間半　同斷
壹　軒　長三間　横貳間　かやふき

四拾三軒　半役
四　軒　桶屋
三　軒　年寄

浦方

百四拾五軒　半役
三　軒　かぢ
三　軒　庄屋
三　軒　ありき

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一寺　五軒

内　四軒　浄土　内三軒御成之時御目見仕
　　壹軒　眞宗　　印定寺　東光寺　西岸寺

一宮　數拾社

内

壹社　富ノ王子
壹社　八幡
壹社　東宮
壹社　ゑびす
三社　ゑびす

一人數千九百拾七人　内千三拾八人　男
八百七拾九人　女
内　地方　五百六拾人　内三百七人　男
二百五十三人　女
浦方　千三百五拾七人　内七百三十一人　男
六百弐拾六人　女

一牛馬數六拾壹疋　内四拾壹疋　牛
弐拾疋　馬

一舟數百三艘

内　拾弐艘　七端帆より四枚帆迄　廻船
弐拾四艘　いさば　四拾弐艘
　　弐拾五艘　漁舟
　　網取小舟

一床銀弐百六匁　壹艘に付弐匁つゝ

一網數四拾三帖

内　七帖　四艘はり
　　三拾五帖　江戸網

一浦組出合之印壹本

一浦組之内切目印南上野北鹽屋

一通之御印札三枚

一御鷹餌差改札壹枚

一狼烟場壹ヶ所　畑ノ崎

一鐵炮弐挺　但玉目三匁

一醫者弐人　本道

内　壹人　是は師匠は當國田邊小川草庵　休庵がつそう
　　壹人　是は師匠は京都新在家黒川立琢　養庵がつそう

一漕送浦次印南浦より　凾迄三里　南部へも三里

一池數六ヶ所

内

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

津井池　堤長八間　深さ壹間半　水籠り奥へ拾弐間
此池下高六石壹斗

片見谷池　堤長拾六間　深さ弐間　水籠り奥へ三拾弐間
此池下高弐百五石

宇須木北谷池　堤長七間、是は水たまり不申候　深さ壹間半　水籠り奥へ九間

宇須木谷池　堤長拾三間　深さ弐間　水籠り奥へ拾五間
此池下高三拾石

光川ひろ田池　堤長八間　深さ壹間半　水籠り奥へ拾五間
此池下高三石九斗五升

おどろ池　堤長拾五間　深さ弐間半　水籠り奥へ六拾間
此池下高四拾壹石

一浦口前壹ヶ所　手代先山　崎五郎兵衛　島田村へ弐拾九丁拾間　津井村へ拾七丁三拾四間
役人三人　めしたき壹人　山口村へ弐拾弐丁四拾五間

一村　績　印南札辻より　嶋田村

一高四百八拾三石九斗壹升

此町三拾九町九反七畝弐拾五歩　押合反に壹石弐斗壹升五勺

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八
畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四
御検地打　大閤　西惣左衛門　太郎兵衛

一高弐拾七石九斗八升九合　此町三町九反七畝九歩　新田

一高五石九斗　此町五反五畝　新田　武右衛門

一高拾壹石弐斗　此町壹町四反　未之川成　西川原　新田

一弐夫米九石六斗七升八合弐勺

一役米六石弐斗九升壹合

一御種かし利米三石八斗四升八合　本米拾九石弐斗四升

一御借麥弐拾八石

一床銀拾四匁　但壹艘に弐匁つゝ　大之丞

一御用差上銀五拾目

一家數八拾四軒

内

三拾軒　本役
弐拾九軒　無役
壹軒　年寄
弐軒　〇〇〇

一御藏壹軒　長さ五間　横弐間　かやふき　土ぬり

一寺壹軒　浄土　弐拾軒　半役
壹軒　庄屋
壹軒　ありき

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一宮　三社内壹社　中山王寺
壹社　八幡

一人數四百九人　内貳百三拾四人　男
百七拾五人　女

一舟數七艘内壹艘　さば
六艘　あいみ
舟引

一網數三帖内貳帖　地引
壹帖　打あみ

一浦組出合之印壹本

一通之御印札三枚

一御鷹餌差改札壹枚

一のろし場壹ヶ所　雨ふりが岡

一鐵炮五挺　玉目貳匁六分より三匁貳分

一弓貳張

一古城之跡三ヶ所　是は古誰殿居被申候も存たるもの無御座候

一池數貳ヶ所

内　橋谷池　堤長拾壹間　深さ壹間半　水籠り奥へ拾貳間
此池下高貳石八斗

うすの下池　堤長八間　水たまり不申候
此池下高四石八斗

一村　續　嶋田村より　岩代村迄三拾四丁拾間　西ノ地迄拾丁五拾間　宮ノ前迄貳拾貳丁四拾間
櫻川村迄七拾貳丁　即南札辻迄貳拾九丁拾間

一高三百三拾八石七斗五升四合　櫻川村

此町貳拾九町八反貳畝　押合反に壹石壹斗三升六合

田　上々十七　上十六　中十四　下十一　下々八

畑　上十四・五　中十二　下八　下四　切畑二

御檢地打　和田五郎左衛門

一高三石貳斗九升八合　此町四反四畝拾貳歩　新田

一貳夫米六石七斗七升五合

一役米四石四斗四合

一御種かし利米貳石六斗貳升　本米拾三石壹斗

一御借麥五石八斗貳升

一家數六拾壹軒

内

六軒　本役　三拾壹軒　半役

貳拾軒　無役　貳軒　庄屋

貳軒　年寄

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一御藏　貳軒　長さ三間　横貳間　かやふき

一寺　壹軒　淨土

一宮　壹社　眞妻大明神

一人數貳百貳拾貳人　内　百二拾六人　男
九拾六人　女

一牛馬拾六疋　内　拾四疋　牛
貳疋　馬

一鐵炮七挺　玉目三匁より三匁八分迄

一池　壹ヶ所　かくれ谷池　堤長拾貳間　深さ壹間　水繰り奥へ貳拾間
此池下高四石七斗

一村　續　櫻川村より　嶋田村庄屋へ三拾五丁　丹生村庄屋へ三拾六丁
古井村庄屋へ三拾壹丁　熊瀬川庄屋へ三拾六丁

一高三百拾石三斗九合　東山口村

此町貳拾五町三反九歩　押合反に壹石貳斗貳升六合四勺少内

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八

畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四

御檢地打　長田右衛門太郎

一高六石三斗貳升八合　此町壹町三反五畝五歩　新田

一貳夫米六石貳斗六合二勺

一役米四石三升四合

一御種かし利米二石五斗三升壹合　本米拾貳石六斗五升三合六勺

一御かし麥三拾八石五斗　但西山口東山口兩村分

一御用差上銀三百目　與　太夫

一家數五拾四軒

内

拾　軒　本役　二　拾　軒　半役

二拾壹軒　無役　壹　軒　庄屋

壹　軒　年寄　壹　軒　ありき

一御藏　壹軒　長さ五間　横二間　かやふき

一寺　壹　軒　淨土

一宮　二　社　内　壹社　大歳大明神
壹社　辨財天

一人數二百拾四人　内　百六人　男
百八人　女

一牛馬二拾八疋　内　貳拾八疋　牛
馬

一茶口前壹ヶ所　庄屋預

一浦組出合之印壹本　内壹疋丸馬

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一池三ヶ所

内

大谷池　堤長拾五間　深さ壹間半　水籠り奥へ三拾間
此池下高貳拾五石

後谷池　堤長四間　深さ三尺　水籠り奥へ五間
此池下高壹石

尻懸川池　堤長三拾三間　深さ貳間半　水籠り奥へ三丁
此池下高五百七拾貳石三斗壹升餘

内　貳百四拾壹石　東山口村
貳百七拾石餘　宇須木村・中村　六拾壹石三斗壹升　西山口村

一村　續　山口村庄屋より　印南庄屋迄貳拾五丁　南谷庄屋迄壹里七丁
印南原庄屋迄貳拾五丁

一高百六拾石五斗三升　西山口村

此町拾四町二反八畝二拾七歩　押合反に壹石壹斗貳升三合四勺

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八

畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四

検地打　長田右衛門太郎

一高六石壹斗六升壹合八勺　此町壹町壹反九畝二拾七歩　新田
貳夫米三石二斗一升六勺

一役米二石八升七合

一御稱かし利米壹石二斗三升六合　本米六石一斗八升

一家數四拾三軒

内

八軒　本役　拾二軒　半役

拾九軒　無役　壹軒　庄屋

壹軒　桶屋　一軒　年寄

一軒　ありき

一御藏一軒　但二間四方　かやふき

一寺一軒　淨土

一宮二社　内一社　八幡天王

一人數百四拾八人　内五拾九人　男
八拾九人　女

一牛馬數拾六疋　内拾貳疋　牛
四疋　馬

一池四ヶ所

内

西谷池　堤長拾六間　深さ壹間壹尺　水籠り奥へ貳拾六間半
此池下高八石七斗

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

池谷池　堤長拾壹間　深さ壹間半　水籠り奥へ貳拾貳間
此池下高貳拾石壹斗五合

ふる谷池　堤長拾間　深さ壹間半　水籠り奥へ拾八間
此池下高貳拾石七斗二升五合

寺谷池　堤長拾四間　深さ壹間壹尺　水籠り奥へ貳拾貳間
此池下高拾石五斗七升

一高九百二拾二石九斗八升一合　印南原村
此町八拾四町八反七畝三歩　押合反に壹石八升七合五勺
田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八　見付七
畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四
御検地打　辻源右衛門
一高八石九斗二升三合　此町一町七反二畝拾歩　新田
一給人八人
本高九百二拾二石九斗八升一合
此今高千百二拾四石七斗六升
但今高百石に付本高八拾二石六升
内

二百石　向日庄吉殿
二百石　飯嶋五郎右衛門殿
百石　毛利太郎右衛門殿
四拾五石八升　三宅源五左衛門殿
一貳夫米拾八石四斗六升
一役米拾一石九斗九升二合七勺
一御種かし利米七石三斗八升　本米三拾六石九斗
一御かし麥拾九石五斗五升六合
一家數百三拾九軒
内
三拾七軒　本役　二拾七軒　半役
六拾一軒　無役　一軒　桶屋
三軒　かち　一軒　大工
二軒　庄屋　六軒　年寄
一軒　ありき
一寺五軒　内壹眞宗　三軒　淨土
壹眞言

二百石　津田兵部右衛門殿
二百石　成田庄右衛門殿
百九拾石　丹羽郷左衛門殿
百石　大澤善右衛門殿
八拾九石六斗八升

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一宮　三社内壹社　檜大歳大明現壹社辨財天

一人數五百九拾九人　内　三百拾五人　男
　　貳百八拾四人　女

一牛馬百八疋　内　七拾壹疋　牛
　　三拾七疋　内貳疋丸馬

一浦組出合之印一本

一御鷹餌差改札一枚

一鐵炮二拾二挺　玉目二匁七分より三匁二分迄

一古城之跡一ヶ所　是は古富田牛之助殿居被申候由九拾五年以前ぼつらく申候由

一池數五拾二ヶ所

内

赤坂池　堤長六間　此池下高五石貳斗　深さ四尺　水籠り奥へ拾三間

王子池　堤長五間　此池下高四石三斗　深さ三尺五寸　水籠り奥へ八間

かくれ野池　堤長拾三間　此池下高五石　深さ壹間半　水籠り奥へ拾四間

明れ池　堤長拾六間　此池下高貳石五斗　深さ六尺　水籠り奥へ拾三間

比川谷池　堤長拾貳間　深さ七尺　水籠り奥へ貳拾五間

境松池　堤長拾貳間　深さ七尺　水籠り奥へ四拾五間

堪免池　堤長拾貳間　深さ四尺　水籠り奥へ貳拾五間

下内池　堤長三拾貳間　深さ壹間半　水籠り奥へ六拾間

同古池　堤長拾三間　深さ五尺　水籠り奥へ四拾間

同籠池　堤長拾貳間　深さ貳尺　水籠り奥へ八間

右六ヶ所池下高五拾六石八斗

やない池　堤長六間　此池下高壹石四斗五升　深さ三尺　水籠り奥へ七間

習谷池　堤長拾八間　深さ壹間半　水籠り奥へ五拾八間

同谷池　堤長五間　深さ三尺　水籠り奥へ七間

右二ヶ所池下高六拾五石

新池　堤長貳拾間　深さ貳間　水籠り奥へ四拾間

神子池　堤長七間　深さ五尺　水籠り奥へ拾三間

小谷池　堤長八間　深さ五尺　水籠奥へ拾壹間

右三ヶ所池下高五拾三石六斗四升

東ノ池　堤長八間　此池下高貳石貳斗四升　深さ五尺　木籠り奥へ六間

中畑池　堤長拾三間　此池下高壹石壹斗貳升　深さ五尺　水籠り奥へ八間

ふか谷池　堤長七間　此池下高五斗五升　深さ貳尺　水籠り奥へ四間

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

平野池　堤長八間　此池下高壹石八斗　深さ四尺
坊の平池　堤長六間　此池下高壹石九斗　深さ五尺
中山池　堤長九間　此池下高壹石六斗五升　深さ六尺
出口谷池　堤長八間　此池下高四石壹斗六升　深さ五尺
かゝ平池　堤長六間　此池下高貳石八斗八升　深さ四尺
地藏峠池　堤長拾八間　深さ貳間
神田池　堤長拾貳間　深さ五尺

右二ケ所池下高四拾九石八斗

とよ池　堤長七間　此池下高三石八斗四升　深さ五尺
井屋ノ谷池　堤長六間　深さ五尺
與三二郎池　堤長拾間　深さ三尺
古池　堤長拾五間　深さ五尺
大池　堤長拾三間　深さ貳間貳尺
新池　堤長拾六間　深さ七尺
名切池　堤長六間　深さ六尺

水籠り奥へ五間
水籠り奥へ拾間
木籠り奥へ六間
水籠り奥へ拾五間
水籠り奥へ七間
水籠り奥へ六拾間
水籠り奥へ五拾間
水籠り奥へ拾間
水籠り奥へ拾八間
水籠り奥へ八間
水籠り奥へ貳拾九間
水籠り奥へ六拾間
水籠り奥へ四拾間
水籠り奥へ貳拾間

右六ケ所池下高七拾二石

八郎の池　堤長拾貳間　此池下高貳石八斗　深さ三尺
法華塔池　堤長拾間　此池下高壹石貳斗　深さ三尺
清水平池　堤長拾貳間　此池下高貳石五斗　深さ五尺
串ノ池　堤長拾五間　此池下高八石　深さ六尺
とりす池　堤長八間　此池下高八石貳斗　深さ六尺
同上池　堤長九間　此池下高貳石七斗　深さ六尺
内谷池　堤長五間　此池下高七斗九升　深さ三尺
小筑紫池　堤長貳拾三間　此池下高六拾五石　深さ貳尺
ささり池　堤長七間　此池下高壹石貳斗六升　深さ三尺
前串ノ池　堤長五間　此池下高壹石六斗　深さ五尺
藏畑池　堤長八間　此池下高壹石貳斗八升　深さ五尺
中家池　堤長拾間　此池下高貳石壹斗　深さ五尺
口なし池　堤長六間　此池下高五斗　深さ四尺

水籠り奥へ五間
水籠り奥へ八間
水籠り奥へ貳拾間
水籠り奥へ三拾間
水籠り奥へ三拾間
水籠り奥へ貳拾三間
水籠り奥へ四拾間
水籠り奥へ五拾四間
水籠り奥へ四間
水籠り奥へ七間
水籠り奥へ八間
水籠り奥へ七間
水籠り奥へ八間

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

成淵池　堤長四間　深さ四尺　此池下高弐斗五升　水籠り奥へ四間

上成淵池　堤長六間　深さ四尺　此池下高弐斗二升　水籠り奥へ四間

古屋谷池　堤長六間　深さ四尺　此池下高壹石壹斗二升　水籠り奥へ六間

廣畑池　堤長七間　深さ四尺五寸　此池下高壹石二斗八升　水籠り奥へ六間

西ノ池　堤長九間　深さ三尺　此池下高九斗八升　水籠り奥へ五間

入谷池　堤長六間　深さ四尺　此池下高壹石七斗六升　水籠り奥へ五間

一村　續　印南原庄屋より　山野村へ五拾七丁拾間　江川村へ三拾九丁弐拾間　脇ノ谷へ五拾丁拾間
山口村へ二拾五丁　古井村へ四拾七丁　立石村へ四拾六丁
南谷村へ三拾五丁　横川村へ七拾三丁

一高七百三拾一石三斗八升三合

江川村

此町五拾五町三反二畝二拾二歩　押合反に壹石三斗弐合七勺

田　上々十七　上十六・五　中十四・五　下十一　下々八

畑　上々十五・五　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　切畑二

御検地打

一高六石五斗三升四合　此町五反九畝拾四歩　新田

一貳夫米拾四石六斗二升七合六勺

一役米九石五斗八合

一御種かし利米五石八斗六升　本米二拾九石三斗

一御借麥拾五石四斗

一家數百三軒

内

四拾五軒　本役

拾九軒　無役

四軒　年寄

三拾二軒　半役

二軒　庄屋

一軒　あらき

一御藏　二軒　内　壹軒　長五間　横弐間　壹軒　長五間　横弐間　土寺

一寺　二軒　内　壹軒　長五間　横弐間　かやふき　壹軒　長五間　横弐間　同斷

一宮　四社　内　壹社　八宇　佐八幡　壹社　眞妻　大明神　社　畏沙門

人數五百七拾八　内　貳百七拾三人　男　貳百九拾七人　女

一牛馬五拾三疋　内　三拾五疋　牛　拾八疋　馬

一鐵炮八挺　玉目二匁八分より三匁五分迄

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一醫者二人本道

一人　是は出家落師匠はわか山みなと友三　郭村坊主
内
一人　是は高野坊主落師匠は高野にて養順　春行　坊主

一池八ヶ所

内

小田池　堤長四間半　深さ弐間　水籠り奥へ三拾間
此池下高五石

かも盡池　堤長拾七間　深さ七間半　水籠り奥へ五百四拾間
此池下高七拾石餘

宮池　堤長拾四間　深さ弐間　水籠り奥へ六拾間
此池下高四拾石餘

前田池　堤長九間　深さ壹間半　水籠り奥へ四拾間
此池下高弐拾五石

越内池　堤長六間　深さ壹間半　水籠り奥へ三拾間
此池下高八石

西谷池　堤長拾三間　深き弐間半　水籠り奥へ五拾間
此池下高六拾石

一ッ橋池　堤長拾間　深さ弐間　水籠り奥へ三拾間
此池下高八石

小屋谷池　堤長六間　深さ壹間半　水籠り奥へ拾八間
此池下高六石

一村　續　江川村より　和佐村へ弐拾五丁五拾間　印南原村へ三拾九丁弐拾丁
山野村へ弐拾八丁　立石村へ三拾六丁三拾間

四百拾九石二斗五升一合之内

一高百六拾八石八斗七升　山野畑越村

此町拾八町九反三畝八歩　押合反に八斗九升壹合九勺

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八　見付四

畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　切畑二　見付三

御検地打　梶津越善二郎傳蔵

一高一石六斗九升四合　此町二反一畝五歩　但卯ノ荒　新田

一貳夫米三石三斗七升七合四勺

一役米二石一斗九升五合四勺

一御種かし利米一石三斗五升一合　本米六石七斗五升四合八勺

一御かし麥五石五斗八升

一家數四拾二軒

内

二拾軒　本役

七軒　二軒　無役

一軒　庄屋

拾軒　半役

二軒　年寄

二軒　ありき

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一寺　二軒　内壹軒　淨土宗寺

一宮　二社　内壹社　眞要大明神　高士權現

一人數百八拾三人　内　九拾六人　男　八拾七人　女

一牛馬二拾二疋　内　拾四疋　牛　八疋　馬

一鐵炮八挺　玉目二匁五分より三匁迄

一池數二ヶ所

内　宮士谷池　堤長拾間　深さ壹間半　此池下高六石貳斗六升　水籠り奥へ拾五間

後かいと池　堤長六間　深さ壹間　此池下高三石三斗　水籠り奥へ拾間

一給人四人

本高四百拾九石二斗五升一合　山野四ヶ村

此今高四百四拾一石七斗三升

但今高百石に付本高九拾四石九斗一升一合一勺餘

百四拾七石　忍穗彌五右衞門殿

内

百　石　印牧□右衞門殿

百四拾七石七斗三升　佐野傳兵衞殿

四拾七石　蜂谷孫九郎殿

一村　續　山野村より　江川村庄屋迄貳拾八丁　大濵川庄屋迄貳拾五丁　三ツ野川庄屋迄貳拾丁貳拾間　猪内川庄屋迄三拾六丁

一高四拾六石三斗八升八合　山野三ツ野川村

此町六町八反五畝二拾九歩　押合反に六斗七升七合

田　中十四・五　下十一　下々八　見付四

畑　下八　下々四　見付三　切畑二

御檢地打　尾津越善二郎　傳藏

一高六斗二升四合　此町七畝二拾四歩　新田

一貳夫米九斗二升七合八勺

一役米六斗三合

一御種かし利米三斗七升一合　本米一石八斗五升五合六勺

一御かし麥二石二斗四升

一家數二拾三軒

内

九軒　本役　五軒半役

七軒　無役　一軒庄屋

一軒　年寄

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一寺　一軒　淨土

一人數八拾一人　内　四拾三人　男
　　三拾八人　女

一牛馬八疋　内　六疋　牛
　　貳疋　馬

一鐵炮六挺　玉目二匁五分より三匁迄

一村　續　三ッ野川村より　山野村へ貳拾丁貳拾間
　　大又村へ四拾壹丁三拾四間

一高百六石四斗二升一合　山野　大瀧川村

此町拾五町九畝拾歩　押合反に七斗五合一勺

田　上十六　中十四・五　下十一

畑　上十四・五　中十二・五　下八

御検地打　津越傳藏

一高四斗五升一合　此畝四畝三歩　新田

一貳夫米二石一斗二升八合四勺

一役米一石三斗八升三合五勺

一御種かし利米八斗五升一合四勺　本米四石二斗五升六合九勺

御かし麥四石

一家數三拾九軒

内　拾九軒　本役　六軒　半役

拾三軒　無役　一軒　庄屋

一寺　一軒　淨土

一人數百二拾九人　内　六拾壹人　男
　　六拾八人　女

一牛　九疋

一鐵炮拾二挺　玉目三匁より三匁五分迄

一村　續　右同前

一高九拾七石五斗七升二合　猪内川村

此町拾町四反二畝拾二歩　押合反に九斗三升六合三勺

田　上十六　中十四・五　下十一

畑　上十四・五　中十二・五　下八

御検地打　津越傳藏

一高一石七斗六升四合　此畝二反五畝　新田

一貳夫米一石九斗五升一合五勺

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 役米一石二斗六升八合五勺
一 御種かし利米七斗八升六勺　本米三石九斗三合
一 御かし麥三石五斗二升
一 家數三拾二軒
内
拾四軒　本役
八軒　無役
一軒　年寄
一 寺一軒　淨土
一 宮一社　眞妻大明神
一 人數九拾人　内四拾七人 男 四拾三人 女
一 牛馬拾五疋　内拾疋 牛 五疋 馬
一 鐵炮七挺　玉目三匁より三匁二分
一 村續　猪内川村より　松原村へ壹里 畑越村へ壹里

高五拾六石二斗四升五合　松原村

此町四町八反六畝二拾八歩　押合反に壹石壹斗五升五合
田　上十六　中十四・五　下十一　下々八
畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　切畑二
御檢地打　福田勘右衞門　田田
一 高四石二斗八升　此町五反三畝二拾一歩　新
一 貳夫米一石一斗二升五合
一 役米七斗三升一合
一 御種かし利米四斗五升　本米二石二斗五升
一 御かし麥二石七斗五升八合
一 家數二拾軒
内
五軒　本役　四軒　半役
九軒　無役　一軒　庄屋
一軒　神主
一 人數六拾九人　内三拾五人 男 三拾四人 女
一 御藏一軒　長さ二間　横間半　かやふき

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一宮　一　社　　眞妻大明神

一牛馬八疋　内　六疋　牛　貳疋　馬

一鐵炮二挺　玉目三匁

一村　續　松原村より　丹生村迄五丁　猪内川へ壹里　脇ノ谷へ拾貳丁　印南原村へ五拾丁

一高百拾四石九斗五合　丹生村

此町拾町九反八畝拾五歩　押合反に壹石四升六合

田　上十六　中十四・五　下十一　下々八

畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　切畑二

御検地打　福田勘右衛門

一高七石八斗五升二合　此町一町一反九畝拾八歩　新田

一貳夫米二石二斗九升八合

一役米一石四斗九升四合

一御種かし利米九斗二升　本米四石六斗

一御借麥六石六斗

一家數二拾二軒

内

六　軒　本役

九　軒　無役

一　軒　あり　き

一御藏一軒　長さ二間半　横二間　かやふき

一寺一軒　浄土　五軒半役

一人數七拾二人　内　三拾四人　男　三拾八人　女　一軒庄屋

一牛馬九疋　内　六疋　牛　三疋　馬

一鐵炮二挺　玉目三匁

一池二ヶ所

内　寺谷池　堤長拾貳間　深さ壹間半　此池下高六石貳斗　水籠り奥へ拾五間

猪谷池　堤長九間　深さ貳間半　此池下高拾四石　水籠り奥へ拾八間

一山家同心一人　川口孫兵衛

一村　續　丹生村より　松原村へ五丁　崎原村へ拾丁三拾間　櫛川村へ三拾五丁

一高六拾七石七升一合　崎原村

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

此町六町一反一畝二拾一歩　押合反に壹石九升六合五勺

田　上十六　中十四・五　下十一　下々八

畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　切畑二

御検地打　　福田勘右衛門

一高四斗四升八合　此畝五畝拾八歩　新田

一貳夫米一石三斗四升一合

一役米八斗七升二合

一御種かし利米五斗二升　本米二石六斗

一御借麥一石六斗二升四合

一家數二拾軒

内　五軒　本役　三軒　半役

　拾一軒　無役　一軒　庄屋

一御藏一軒　二間四方　かやふき

一人數六拾五人　内　三拾四人　男　三拾壹人　女

一牛馬六疋　内　三疋　牛　三疋　馬

一鐵炮三挺　玉目三匁

一村　續　道法崎ノ原より　丹生庄屋へ拾三丁　皆瀬村庄屋へ四丁

一高五拾五石四斗一升九合　皆瀬村

此町四町九反九畝　押合反に壹石壹斗壹升

田　上十六　中十四・五　下十一　下々八

畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　切畑二

御検地打　　福田勘右衛門

一貳夫米一石一斗八合

一役米七斗二升五勺

一御種かし利米四斗四升　本米二石二斗

一御かし麥一石三斗八合

一家數拾七軒

内　四軒　本役　五軒　半役

　八軒　無役

一御藏一軒　但二間四面　かやふき

一人數五拾九人　内　三拾人　男　貳拾九人　女

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 牛馬五疋 内 三疋 牛 二疋 馬
一 鐵炮一挺 玉目三匁
一 村 續 皆瀬村より 崎原村へ四丁 神ノ川村へ貳拾丁

一 高三拾六石二斗 神ノ川村
此町三町二反八畝二拾六歩
田 上十六 中十四・五 下十一
畑 中十二・五 下八
御檢地打 福田勘右衛門
一 高三石一斗八合 此町三反七畝拾八歩 新田
一 貳夫米七斗二升四合
一 役米四斗七升六勺
一 御種かし利米二斗六升 本米一石三斗
一 御かし麥一石七斗五升
一 家數拾八軒
内

拾 軒 無 役 一
一 御藏一軒 長さ二間 横一間半 かやふき 半役 庄屋
一 人數六拾一人 内 三拾六人 男 貳拾五人 女
一 牛馬數八疋 内 三疋 牛 五疋 馬
一 鐵炮一挺 玉目三匁
一 村 續 神ノ川庄屋より 皆瀬迄貳拾丁 小原村迄拾丁

一 高六拾一石一斗二升七合 小原村
此町五町五反一畝四歩 押合反に壹石壹斗壹升
田 上十六 中十四・五 下十一
畑 上十四・五 中十二・五 下八
御檢地打 福田勘右衛門
一 高二石二斗二升八合 此町二反八畝七歩 新田
一 貳夫米壹石二斗二升三合
一 役米七斗九升五合

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

一 御種かし利米四斗四升　本米貳石貳斗
一 御かし麥壹石八斗四升
一 家數貳拾軒
　内
　六　軒　本　役
　壹　軒　庄　屋
　三　軒　新田百姓
一 御藏壹軒　長さ貳間　横壹間半　かやふき
一 人數七拾三人　内　三拾八人　男
　三拾五人　女
一 牛馬六疋　内　貳疋　牛
　四疋　馬
一 鐵炮貳挺　玉目三匁
一 村　續　小原村より　神ノ川へ拾丁
　田ノ垣内へ拾三丁
　田垣内村
一 高三拾九石八斗壹升四合
　此町三町壹反六畝拾六歩　押合反に壹石貳斗五升八合
　田　上十六　中十四・五　下十一　下々八
　九　軒　無　役
　壹　軒　年　寄

畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　切畑二
御　檢　地　打
一 高貳斗七升貳合　此畝三畝拾貳歩
一 貳夫米七斗九升六合
一 役米五斗壹升七合五勺
一 御種かし利米三斗貳升　本米壹石六斗
一 御かし麥貳石九升壹合
一 家　數　拾　軒
　四　軒　本　役　長谷川左助
　内　壹　軒　庄　屋　新田
一 御藏壹軒　長さ貳間　横壹間　わらふき
一 宮　壹　社　眞妻大明神
一 人數三拾三人　内　拾六人　男
　拾七人　女
一 馬　三　疋　五　軒　無　役
一 鐵炮三挺　玉目三匁
一 山家同心壹人　熊代安右衛門

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一村　績　田ノ垣内より　小原村へ拾三丁　高津村へ拾四丁

一高四拾六石貳斗七升貳合　高串村
此町八町四反四畝拾六歩　押合反に五斗四升八合
田　上十六　中十四・五　下十一　下々八
畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　切畑二　山畑二・五
御検地打　長谷川左助
一貳夫米九斗貳升五合四勺
一役米六斗壹合六勺
一御種かし利米三斗七升　本米壹石八斗五升
一御借麥四石六斗貳升三合
一家數八軒
内　四軒　本役　三軒
壹軒　庄屋
一人數貳拾九人　内　拾六人　男
拾三人　女
一牛貳疋

一村　績　高串村より　田ノ垣内村へ拾四丁　上洞村へ貳拾壹丁

一高貳百三石九斗九升七合　上洞村
此町拾九町九反壹畝拾壹歩　押合反に壹石貳升四合四勺
田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八　山田五
畑　上々十五・五　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　切畑二　山畑七　下々山畑二・五
御検地打　長谷川左助
一高壹石三斗三升六合　此町壹反六畝貳拾壹歩　新田
一貳夫米四石八升
一役米貳石六斗五升貳合
一御種かし利米壹石六斗四升　本米八石貳斗
一御かし麥四石五斗五升
一家數四拾六軒
内　拾壹軒　本役　拾三軒半役
貳拾軒　無役　壹軒　庄屋

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

壹　軒　年　寄

一御藏　壹　軒　長さ三間　横壹間　かやふき

一人數百六拾四人　内　八拾人　男
　八拾四人　女

一牛馬貳拾壹疋　内　拾壹疋　牛
　拾疋　馬

一鐵　炮　四　挺　玉目貳匁八分より三匁五分

一山家同心貳人　五味利左衛門
　同　味文右衛門

一池　壹　ヶ　所　堤長九間　深さ貳間
　此池下高拾八石四斗六升　水籠り奥へ拾六間

一村　續　上洞村より　川又村迄貳拾九丁
　柳瀬村へ三里拾丁　高串村へ拾四丁
　南部川高野へ貳里拾丁

一高百四拾九石貳斗六升六合　川　又　村
　此町拾五町貳畝貳拾七歩　押合反に九斗九升三合

田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八　下々山田四

畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　下々山畑二・五

御檢地打　長　谷　川　左　助

一新　田
　高五石壹斗貳升六合　此町壹町七畝九歩

一貳夫米貳石九斗八升五合

一役米壹石九斗四升

一御種かし利米壹石壹斗八升　本米五石九斗

一御かし麥三石貳斗壹升貳合

一家數三拾九軒

内

拾　軒　本　役

拾　六　軒　無　役　九　軒

壹　軒　年　寄　壹　軒

一御藏　壹　軒　長さ貳間半　横貳間　かやふき　半　役

一寺　壹　軒　淨土　庄　屋

一宮　壹　社　眞妻大明神

一人數百五拾七人　内　九拾壹人　男
　六拾六人　女

一牛馬貳拾壹疋　内　拾貳疋　牛
　九疋　馬

一鐵　炮　拾　挺　玉目貳匁八分より三匁迄

一山家同心壹人　川口治左衛門

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 御留山壹ヶ所

一 村　續　川又村より　上洞村迄貳拾九丁　柳瀬村迄三里　諸木山　田尻村迄貳里

（六）中山中組

一 高三千九百三拾八石六斗壹升八合
　此町三百九拾五町九反七畝貳歩
　内　引高
　五　石　本役壹人分
　百　石　大工役
　殘而三千八百三拾三石六斗壹升八合
　杖突壹人分
一 高貳百六石六斗八升八合　御役高
　此町貳拾七町五反八畝貳拾五歩　新田
一 貳夫米七拾八石六斗七升貳合四勺
一 役米五拾壹石壹斗三升七合

内　壹石三斗
一 御種かし利米三拾石五斗九升六合
　本米百五拾貳石九斗四升九合
一 床銀三拾四匁　壹艘に付貳匁つゝ
一 大工役銀拾六匁　但本役壹人
一 家數千貳百三拾四軒
　内
　三百七拾壹軒　本役
　四百四拾軒　無役
　貳軒　桶屋
　三拾五軒　庄屋
　三拾四軒　ありき
一 寺數拾貳軒
　内　六軒　浄土
　　貳軒　禪
一 宮數七拾社

杖突引高之筋

貳百七拾貳軒　半役
壹軒　大工
壹軒　杖突
五拾六軒　年寄
二拾二軒　新田百姓

壹軒　天台
三軒　眞言　内壹軒宮寺

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内

貳拾三社　明神
壹　社　若宮
八　社　八幡
貳　社　天照大神
壹　社　山神
壹　社　鎮守

一人數四千八百三人
　内　貳千四百四拾八人
　　貳千三百五拾五人

一牛馬三百七拾九疋
　内　三百七拾三疋
　　六　疋

一川舟拾七艘

一鐵炮貳百貳拾八挺　玉目貳匁八分より四匁迄
　内拾八挺

山家同心

三社　神
貳社　明鏡
七社　天神
貳拾壹社　權現
壹社　天王

八歳以上
男
女

牛
九
馬

一弓數五張
一池數貳拾壹ヶ所
一御檢地打拾八人

内

金屋二郎左衛門　田所平左衛門　福富市兵衛
夏目市左衛門　筑紫理左衛門　豊嶋源十郎
細野四平　竹腰甚右衛門　岸九兵衛
大橋市郎左衛門　佐々理兵衛　沖甚左衛門
生駒平兵衛　百々勘八　西郡五左衛門
福田勘右衛門　菱田彦兵衛　山邊傳助

一御藏三拾三軒　内貳三軒　瓦ふき　但かやふき　貳拾八軒　かやふき
一山家同心拾八人

内

壹人　舟津村　原權三郎
三人　高津尾村　加藤吉太夫　高尾七太夫　同九太夫
壹人　三十木村　井原茂右衛門

古座高校蔵書

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

三　人　佐井村　柏木武兵衛
貳　人　田尻村小頭龍田八郎兵衛　同市右衛門　同左次兵衛
貳　人　愛川村　杉谷又左衛門　同八左衛門
壹　人　川原河村　糠田與右衛門　平松又三郎
壹　人　安宅村　加門傳右衛門
貳　人　淺間村小頭寒川彦左衛門　小頭淺間彦三郎
貳　人　熊野川村　寒川市左衛門　淺間六左衛門
一醫者　壹人　本道
一古城之跡貳ヶ所
一御留山四ヶ所
一御借麥貳百七石七斗八升五合

右村々之わけ

一高五百五拾五石貳升　舟津村
此町四拾四町壹反五畝三歩　押合反に壹石貳斗五升七合壹勺
内　五石　大工引高

殘而五百五拾石貳升　御役高
田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八　山下々四　屋敷十四
畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　山下々二
御檢地打六人　金屋次郎左衛門　田所平左衛門　福富市兵衛
夏目市左衛門　筑紫理左衛門　豊嶋源十郎
一高六升四合　此畝壹畝拾八歩　新田
一貳夫米拾壹石四勺
一役米七石壹斗五升三勺
一御種かし利米三石七斗七升五合　本米拾八石八斗七升五合
一御借麥貳拾三石三升七合
一床銀三拾四匁　川舟拾七艘分
一大工役銀拾六匁　本役壹人分
一家數百拾軒
内
貳拾軒　本役　四拾貳軒　半役
四拾軒　無役　壹軒　大工
貳軒　庄屋　四軒　年寄

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

壹　軒　ありき

一寺　壹　軒　淨土

一人數四百五人　内　貳百九人　男
　百九拾六人　女

一宮　貳　社　内　壹　社　紀道大明神
　壹　社　里　神

一牛數三拾九疋

一川舟拾七艘

一鐵炮拾貳挺　玉目三匁より三匁五分　内壹挺山家同心

一池　三　ヶ　所

内

瀧本谷池　堤長拾五間　深さ三間半　水籠り奥へ五拾間
　此池下高百拾石

岡本切込池　堤長八間　深さ三間半　水籠り奥へ八拾五間
　此池下高百五拾五石

坂本谷池　堤長貳拾五間　深さ四間　水籠り奥へ貳拾七間
　此池下高百貳石七斗

一御藏貳軒　内　壹　軒　長三間半　横貳間　瓦ふき
　壹　軒　長同　横同　かやふき

一御留山壹ヶ所　松木山　是は御請所に成申候

一山家同心壹人　是は壹岐半左衛門組　原　權三郎

一村　續　舟津村より　高津尾村迄貳拾八丁　平川村迄壹里

一高七拾貳石八斗七升六合　西原村

此町六町八反七畝貳拾三歩　押合反に壹石六升三合

田　上十六　中十四・五　下十一
　下々八　山下々四　屋敷十四

畑　上十四・五　中十二・五　下八
　下々四　山下々三

御檢地打　細野四平

一高壹石七斗壹升七合　此町三反貳畝拾歩　新田

一貳夫米壹石四斗五升七合五勺

一役米九斗四升七合四勺

一御種かし利米五斗八升　本米貳石九斗

一御かし麥七石壹斗四升四合

一家數貳拾七軒

内

拾　壹　軒　本役

拾　軒　無役

壹　貳　軒　半役

壹　軒　庄屋

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

壹　軒　年　寄

壹　軒　新田百姓

一　人數百壹人　内　五拾九人　男
　　四拾貳人　女

一　牛　六　疋

一　鐵　炮　四　挺　玉目三匁より三匁五分迄

一　高三百五拾九石七斗八升貳合

　此町三拾五町壹反三畝九歩　押合反に壹石貳斗四合少内

　田　上々十七　上十六　中十四・五　下十一　下々八　屋敷十四

　畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四

　御檢地打　竹腰甚右衛門

一　御借麥貳拾四石八斗三升壹合　本村

　右之内わけ

　高百四拾壹石四斗三升

　此町拾壹町五反四畝拾三歩　押合反に壹石貳斗貳升五合

一　高拾八石九斗九升五合　此町貳町五畝拾八歩　新田

一　貳夫米貳石八斗貳升八合六勺

一　役米壹石八斗三升八合六勺

一　御種かし利米壹石壹斗壹升六合　本米五石五斗八升

一　家數三拾四軒

　内

　拾　六　軒　本　役　五　軒　半　役

　九　軒　無　役　壹　軒　杖　突

　壹　軒　年　寄　壹　軒　あり

　壹　軒　新田百姓　き

一　寺　壹　軒　淨土

一　人數百四拾六人　内　六拾八人　男
　　七拾八人　女

一　宮　貳　社　内　壹　社　若宮
　　壹　社　神

一　池　貳ヶ所

　内　丸　谷　池　堤長貳拾貳間　深さ拾貳間　水籠り奥へ四拾五間

　　蕨　平　池　堤長貳拾間　深さ壹間　水籠り奥へ貳拾間

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

右貳ヶ所池下高拾六石貳斗八升　但新田

一牛數拾三疋
一鐵炮四挺　玉目三匁
一御藏壹軒　長さ三間　横貳間　瓦ふき

高四拾五石三斗壹升壹合　高津尾村之内　尾曾

此町五町壹反壹畝八歩　押合反に八斗八升七合

一高貳石五斗貳升四合　此町三反六畝貳拾七歩　新田御藏入
一貳夫米九斗六合貳勺
一役米五斗八升九合
一御種かし利米貳斗六升八合　本米壹石三斗四升
一家數拾壹軒

内
四軒　本役　壹
三軒　無役　壹
貳軒　桶屋　壹軒半役

年寄

一人數五拾壹人　内　貳拾八人　男
　　貳拾三人　女
一牛五疋
一鐵炮壹挺　山家同心筒
一池壹ヶ所　糸川谷池　堤長拾六間半　深さ四間　水籠り奥へ三拾間
　　此池下高三拾石
一山家同心壹人　但壹岐半左衛門殿組　加藤吉太夫

高三拾石三斗七升四合　高津尾村之内　小原長瀧

此町三町三反七畝　押合反に九斗三合少内に當る

一貳夫米六斗七合五勺
一役米三斗九升五合
一御種かし利米貳斗四升六合　本米壹石貳斗三升
一家數八軒

内
四軒　本役　壹
三軒　無役　壹軒半役

一人數三拾五人　内　拾九人　男
　　拾六人　女
一牛三疋

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一鐵炮壹挺　玉目三匁

高五拾四石六斗六升七合　高津尾村之内　廣野
此町四町八反貳畝拾九歩　押合反に壹石壹斗三升貳合六勺
一貳夫米壹石九升三合三勺
一役米七斗壹升七勺
一御種かし利米四斗四升九合　本米貳石貳斗四升五合
一家數拾七軒
内
五軒　本役
五軒　無役
壹軒　年寄
一人數六拾壹人　内　三拾貳人　貳拾九人　男　女
一牛五疋
一鐵炮壹挺　三匁玉
一池壹ヶ所　かせい谷池　堤長拾四間　深さ三間　此池下高三拾六石　水籠り奥へ四拾壹間

一御藏壹軒　長さ貳間　横壹間　かやふき

高三拾六石八斗七升　高津尾村之内　廣瀬
此町四町貳反三畝拾九歩　押合反に八斗七升貳合貳勺
一高三石壹斗壹升六合　此町四反七畝拾五歩　新田
一貳夫米七斗三升七合四勺
一役米四斗七升九合三勺
一御種かし利米三斗九升貳合　本米壹石九斗六升
一家數拾五軒
内
四軒　本役
四軒　無役
壹軒　年寄
一人數六拾五人　内　貳拾六人　三拾九人　男　女
一宮壹社　神
一牛貳疋　里

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一鐵炮貳挺　玉目三匁五分
一山家同心貳人　壹岐半左衛門組　高尾九太夫　同七太夫
一御藏壹軒　壹間半四方　かやふき

高五拾壹石壹斗三升　高津尾村之内　井佐野川
此町六町四畝拾歩　押合反に八斗四升六合餘
一高壹斗三升貳合　此畝壹畝拾八歩　新田
一貳夫米壹石貳升貳合六勺
一役米六斗六升四合七勺
一御種かし利米四斗壹升　本米貳石五升
一家數拾三軒
　内　七軒　本役　三軒
　　貳軒　無役　壹軒
一人數六拾四人　内　貳拾七人　男　三拾七人　女
一宮壹社　明鏡
一牛五疋

一鐵炮貳挺　但玉目三匁
一御藏壹軒　八尺四方　かやふき
一村續　高津尾村より　佐井村へ三拾九丁　舟津村へ二拾八丁　小釜本村へ壹里八丁　姉子村へ壹里壹丁

一高百五拾石壹斗四升五合　佐井村
此町拾四町貳拾九歩　押合反に壹石七升貳合
田　上十六　中十四　下十一　下々八　屋敷十四
畑　上十四　中十二　下八　下々四
御檢地打　竹腰甚右衛門
一高四拾九石六升七合　此町六町六反九畝貳歩　新田
一貳夫米三石貳合九勺
一役米壹石九斗五升貳合
一御種かし利米壹石壹斗九升壹合六勺　本米五石九斗五升八合
一御借麥拾貳石六斗
一家數四拾八軒
　内

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

拾　軒　本　役
貳拾四軒　無　役
壹　軒　年　寄
六　軒　新田百姓
一寺　壹　軒　淨土極樂寺　但九品寺末寺
一人數百九拾壹人　内　九拾五人　男
　九拾六人　女
一牛馬拾四疋　内　拾貳疋　牛
　貳疋　馬
一鐵炮五挺　玉目三匁　内三挺山家同心之筒
一池四ヶ所
内
窪谷　池　堤長貳拾間　深さ四間半　水籠り奥へ五拾間
田井谷　池　堤長拾七間　深さ四間　水籠り奥へ五拾五間
　右二ヶ所池下高三拾三石八斗
洞谷　池　堤長拾九間　深さ三間　水籠り奥へ九拾貳間
　此池下高四拾三石貳斗
楠谷　池　堤長八間　深さ貳間半　水籠り奥へ拾六間
　此池下高貳拾石　但此池は樋つまり申候
一御藏壹軒　長さ三間　横貳間　かやふき

一山家同心三人　壹岐半左衛門殿組　柏木武兵衛
　同同　市右衛門
一村　續　佐井村より　坂野川村へ貳拾貳丁　同　左次兵衛
　高津尾村へ三拾九丁

一高百六拾六石四斗五升貳合　坂ノ川村
　此町拾三町六反五畝貳拾八歩　押合反に壹石貳升八合五勺
　田　上十六　中十四　下十一　下々八　屋敷十四
　畑　上十四　中十二　下八　下々四
　御檢地打　竹腰甚右衛門
一高七石四斗八升七合　此町九反貳畝五歩　新田
一貳夫米三石三斗貳升九合
一役米貳石壹斗六升三合九勺
一御種かし利米壹石三斗貳升　本米六石六斗
一御かし麥拾三石九升
一家數四拾壹軒
内

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

九　軒　本　役　九
貳　拾　軒　無　役　壹
壹　　軒　年　寄　壹

一寺　壹　軒　淨土山向寺　九品寺末寺
一人數百四拾壹人　内　六拾八人　男
七拾三人　女
一牛　九　疋
一鐵　炮　壹　挺　玉目三匁
一池　三　ヶ　所
内
樋　谷　池　堤長貳拾間　深さ三間　水籠り奥へ四拾間　此池下高八拾壹石
藏　谷　池　堤長八間　深さ貳間　水籠り奥へ拾三間
赤　松　谷　池　堤長拾間　深さ貳間　水籠り奥へ貳拾間　右二ケ所池下高拾六石六斗
一御藏壹軒　長さ貳間半　横貳間　かやふき
一村　續　坂野川村より　大又村へ拾九丁　佐井村へ貳拾貳丁

一高七拾三石貳斗貳合　大又村

此町七町六畝拾八歩　押合反に壹石三升五合九勺
田　上十六　中十四　下十一　下々八　屋敷十四
畑　中十二　下八　下々四
御檢地打　竹腰甚右衛門
一高貳石八斗五升六合　此町四反貳畝拾五歩　新田、
一貳夫米壹石四斗六升四合
一役米九斗五升壹合六勺
一御種かし利米五斗八升六合　本米貳石九斗三升
一御借麥七石八斗八升六合
一家數拾三軒
内
四　軒　本　役
貳　軒　無　役　壹
壹　軒　年　寄　壹
貳　軒　新田百姓
一人數五拾三人　内　貳拾八人　男
貳拾五人　女

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

一牛　四　疋

一鐵炮　貳　挺　玉目三匁

一御藏　壹　軒　長さ貳間　横壹間半　かやふき

一村　續　大又村より　老星村迄拾四丁　坂野川村迄拾九丁　三ツ野川村迄壹里九丁

一高五拾四石七斗四升八合　老　星　村

此町五町貳反三畝貳拾九歩　押合反に壹石四升五合

田　上十六　中十四　下十一　下々八　屋敷十四

畑　上十四　中十二　下八　下々四　切畑二

御檢地打　竹腰甚右衛門

一高三石三斗六升六合　此町四反五畝貳拾壹歩　新田

一貳夫米壹石九升五合

一役米七斗壹升壹合七勺

一御種かし利米四斗四升　本米貳石貳斗

御かし麥八石三斗四升

一家數拾四軒

内　貳　軒　本　役　貳　軒　半　役

七　軒　無　役　壹　軒　庄　屋

壹　軒　年　寄　壹　軒　ありき

一人數六拾三人　内　三拾貳人　男　三拾壹人　女

一牛　三　疋

一鐵炮　貳　挺　玉目三匁

一御藏　壹　軒　但壹軒半四方　かやふき

一村　續　老星村より　三佐村へ拾五丁　大又村へ拾四丁

一高百八拾八石六升七合　咏　佐　村

此町拾五町八反六畝拾八歩　押合反に壹石壹斗八升五合五勺

田　上十六　中十四・五　下十一　下々八　屋敷十四

畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　切畑二

御檢地打　竹腰甚右衛門

一高四石壹斗三升五合　此町五反三畝三歩　新田

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 貳夫米三石七斗六升壹合三勺
一 役米貳石四斗四升四合九勺
一 御種かし利米壹石四斗九升　本米七石四斗五升
一 御借麥拾六石七斗五升八合
一 家數四拾五軒
　内
　拾三軒　本役　八
　拾九軒　無役　壹
　三　軒　年寄　壹
一 寺　壹　軒　淨土安樂寺　九品寺末寺
一 人數百九拾七人　内　九拾九人 男　九拾八人 女
一 牛馬拾六疋　内　拾貳疋 牛　四疋 馬
一 鐵炮拾貳挺　玉目三匁より四匁
一 御藏　壹　軒　長さ三間　横貳間　かやふき
一 村　績　咏佐村より　田尻村へ拾四丁　老星村へ五丁

一 高百貳拾六石四斗
　此町拾貳町八反九畝拾歩　押合反に九斗八升五合
　田　上十六　中十四・五　下十一　下々八　屋敷十四
　畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　切畑二
　御檢地打　岸　九兵衞
一 高拾貳石七斗貳升九合　此町壹町壹反六畝拾壹歩　新田
一 貳夫米貳石五斗貳升八合
一 役米壹石六斗四升三合貳勺
一 御種かし利米壹石四合　本米五石貳升
一 御借麥拾壹石五斗壹升五合
一 家數四拾　軒
　内
　四　軒　本役　六
　貳拾四軒　無役　壹
　貳　軒　年寄　壹
　貳　軒　新田百姓　壹

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 人數百六拾人　内 八拾五人 男 七拾五人 女

一 牛 拾 壹 疋

一 古城之跡壹ヶ所　是は玉置殿居被申候由　但貳百年以前ぼつらく

一 鐵 炮 六 挺　玉目三匁より三匁五分　内貳挺山家同心持

一 御 藏 壹 軒　貳軒四方 かやふき

一 山 家 同 心　壹岐半左衛門殿組 小頭 龍田八郎兵衛 龍田八左衛門

一 村 續 田尻村より 小釜本村へ六丁 味佐村へ拾四丁 熊野川村へ貳里 川又村へ貳里

小 釜 本 村

一 高百五拾五石三斗五升八合

此町拾三町三反六畝拾貳歩　押合反に壹石三斗四升三合五勺

田　上十六　中十四・五　下十一　下々八　屋敷十四

畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　見付畑一

御 檢 地 打　竹 腰 甚 右 衛 門

一 高拾貳石壹斗六合　此町壹町七反九畝拾六歩　新 田

一 貳夫米三石壹斗七合貳勺

一 役米貳石壹升九合六勺

一 御稱かし利米壹石貳斗貳升八合　本米六石壹斗四升

一 家數五拾貳軒

内

拾 四 軒　本 役　貳拾壹軒　半 役

壹 軒　庄 屋　壹 軒　年 寄

壹 軒　あ り き　拾四軒　無 役

一 御借麥拾四石六升六合

一 寺 貳 軒　内 壹軒 淨土 遍照寺 九品寺末寺　壹軒 眞言 般若寺 高野山知善寺末寺　是は長子八幡神宮寺

一 人數百九拾四人　内 百九拾四人 男 女

一 長子宮八社

内

壹 社　本 社 八 幡　壹 社　天 照 大 神

壹 社　住 吉 明 神　壹 社　熊 野 權 現

壹 社　春 日 明 神　壹 社　天 神

壹 社　愛 宕 權 現　壹 社　山 ノ 神

外に鐘樓堂　拜殿　神子屋御座候

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一牛拾五疋

一鐵炮拾貳挺　玉目三匁より三匁五分迄

一弓貳張

一池五ヶ所

内

長子谷池　堤長貳拾壹間　深さ三間半　水籠り奥へ九拾間

風呂谷池　堤長拾三間　深さ壹間　水籠り奥へ拾三間

同所池　堤長九間　深さ四尺　水籠り奥へ七間

右三ヶ所池下高六拾三石貳斗五升五合

長子池　堤長貳拾三間　深さ貳間　水籠り奥へ貳拾間

ゆるか谷池　堤長七間　深さ壹間　水籠り奥へ五間

右貳ヶ所池下高三拾三石六斗四升四合

一御藏貳軒　内壹軒　長三間　横壹間半　かやふき

貳間四方　同　斷

一村　續　小釜本村より　下田原村へ壹里　田尻村へ六丁

高壹石四斗壹合　此町壹反八畝六歩　新

貳夫米貳石六勺

役米壹石三斗四勺

御種かし利米八斗　本米四石

御かし麥六石五斗三升貳合

家數三拾三軒

内

六　軒　本　役

貳拾壹軒　無　役

壹　軒　あり

人數百三拾人　内　六拾五人　男

六拾五人　女

牛馬拾疋　内　八疋　牛

貳疋　丸

馬

此町拾壹町貳反壹畝貳拾三歩　押合反に八斗九升壹合七勺

田　上十六　中十四・五　下十一　下々八　屋敷十四

畑　上十四　中十二　下八　下々四　切畑二

御檢地打　岸　九兵衛　新　田

一 鐵炮 三挺 三匁貳分玉
一 御藏 壹軒 貳間四方 かやふき
一 村續道法 下田原村より 上田原村へ拾八丁 小釜本村へ壹里

一 高百拾貳石五斗八升七合 上田原村
此町拾貳町拾九歩 押合反に九斗三升四合
田 上十六 中十四・五 下十一 下々八 屋敷十四
畑 上十四・五 中十二・五 下八 下々四
御檢地打 九兵衛
一 高四斗貳升四合 此畝五畝九歩 岸田 新
一 貳夫米貳石貳斗五升壹合七勺
一 役米壹石四斗六升三合六勺
一 御種かし利米九斗 本米四石五斗
一 御かし麥七石九升七合
一 家數貳拾七軒 内

五軒 本役 拾軒 半役
九軒 無役 壹軒 庄屋
壹軒 年寄 壹軒 ありき

一 人數百八人 内 五拾六人 男 五拾貳人 女
一 牛 五疋
一 鐵炮 三挺 玉目三匁
一 池 壹ヶ所 上口谷池 堤長貳拾五間 深さ八尺 此池下高三拾五石六斗 水籠り奥へ貳拾間
一 御藏 壹軒 長さ五尺三間 横五尺二間 かやふき
一 村續 上田原村より 三十木村へ拾五丁 上越方村へ壹里拾貳丁 下田原村へ拾八丁

一 高百九拾四石八升壹合 三十木村
此町拾三町五反七畝 押合反に壹石四斗三升貳合
田 上々十七 上十六 中十四・五 下十一 下々八 屋敷十四
畑 上々十五 上十四・五 中十二・五 下八 下々四 切畑二
御檢地打 大橋市郎左衛門
一 高四斗四升四合 此畝九畝 新田

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

一 貳夫米三石八斗八升壹合六勺
一 役米貳石五斗貳升三合
一 御種かし利米壹石五斗五升　本米七石七斗五升
一 御かし麥八石五斗五升六合
一 家數貳拾五軒
　内
　八　軒　本役　拾
　壹　軒　庄屋　壹
　壹　軒　あり き
一 寺　壹　軒　天台溪谷寺　長法寺末寺
一 人數百三拾八人　内 六拾九人 男 六拾九人 女
一 宮　四　社
　内　壹　社　黒尊大明神
　　壹　社　權　現
一 牛　拾貳疋
一 鐵炮五挺　玉目三匁より三匁五分迄　内壹挺山家同心筒

一 醫者壹人　是は親よりの醫者　本道　矢　之　助
一 山家同心壹人　壹岐半左衞門殿組　井原茂右衞門
一 御藏壹軒　長さ四間半　横貳間　かやふき
一 村續道法　三十木村より　姉子村へ二丁　上田原村へ拾五丁

一 高四拾六石八斗七升三合　姉　子　村
　此町七町七反七畝八歩　押合反に六斗三合に當る
　田　上十六　中十四　下十一　下々八　屋敷十四
　畑　上十四　中十二　下八　下々四　切畑二
　御檢地打　佐々理右衛門
一 高九斗三升六合　此町壹反三畝三歩　新　田
一 貳夫米九斗三升七合五勺
一 役米六斗九合三勺
一 御種かし利米三斗七升四合　本米壹石八斗七升
一 御かし麥貳石貳斗壹升
一 家數拾壹軒

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内

壹　軒　本　役
貳　軒　無　役
壹　軒　年　寄

一人數四拾六人　内（貳拾四人 男 / 貳拾貳人 女）　愛徳山　姉子大明神
一宮　壹　社　　六　軒　半　役
一御藏　壹　軒　壹間半四方　かやふき　但庄屋自分藏　　壹　軒　庄　屋
一牛　四　疋
一鐵　炮　貳　挺　但玉目三匁
一村　續　姉子村より　みそい川村迄拾八丁　三十木村迄三丁　原日浦迄八丁　高津尾村迄壹里壹丁

一高三拾九石三斗貳合
此町三町八歩　押合反に壹石三斗一升
田　上十六　中十四　下十一　屋敷十四
畑　上十四　中十二　下八　下々八　下々四　切畑一
一高壹石三斗六升　此町壹反七畝

新田　みそい川村

一貳夫米七斗八升六合
一役米五斗壹升九勺
一御種かし利米三斗貳升　本米壹石六斗
一御かし麥貳石壹升
一家數貳拾壹軒

内

七　軒　本　役
壹　軒　庄　屋
壹　軒　（ありき）

一人數七拾貳人　内（四拾三人 男 / 貳拾九人 女）
一宮　五　社　本社は白鬚大明神　末社之御名は不存候
一牛　四　疋
一鐵　炮　三　挺　玉目三匁
一御藏　壹　軒　壹間半四方　かやふき　庄屋自分藏
一村　續　みそい川村より　原日浦迄壹里　高津尾川へ壹里五丁　姉子村迄拾八丁

壹　軒　無　役
壹　軒　年　寄

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 高貳拾五石四斗三升壹合　　高津尾川村

此町三町八反壹畝拾歩　押合反に六斗六升六合

田　上十六　中十四　下十一
畑　上十四　中十二　下八
御検地打　　佐々理右衛門

一 貳夫米五斗八合六勺
一 役米三斗三升六勺
一 御種かし利米貳斗　本米壹石
一 家數八軒

内
三軒　本役
壹軒　庄屋
壹軒　ありき

一 人數三拾四人　内　貳拾壹人　男
　　三拾三人　女
一 牛　貳疋
一 鐵炮　貳挺　玉目三匁

一 村積道法　高津尾川より　みそい川へ壹里五丁　高津尾村廣瀬へ三拾丁

一 高四拾石七斗六升四合　　原日浦村

此町三町六反貳拾三歩　押合反に壹石壹斗三升

田　上十六　中十四　下々八　屋敷十四
畑　上十四　中十二　下々四　切畑一
御検地打　　大橋市郎左衛門

一 高壹石九斗五升貳合　此町貳反貳畝貳拾七歩　新田
一 貳夫米八斗壹升五合三勺
一 役米五斗三升
一 御種かし利米三斗六合　本米壹石五斗三升
一 御かし麥貳石九斗九合
一 家數貳拾貳軒

内
六軒　本役
拾壹軒　無役

貳軒　半役
壹軒　庄屋

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

壹　軒　年寄　壹

一　人數八拾八人　内　四拾壹人　男
　　四拾七人　女
一　牛　六　疋
一　鐵炮四挺　玉目三匁
一　御藏壹軒　五尺貳間四方　かやふき
一　村　續　原日浦村より　下越方村へ貳拾八丁　姉子村へ八丁　みそい川村へ壹里

一　高百七拾壹石壹升　皆瀬組
　　此町拾九町七反七畝拾壹歩　内三畝拾四歩畝不足

　　右之内村わけ

高拾五石八斗七升九合　下越方村
　此町壹町八反八畝貳拾七歩　押合反に八斗四升
　田　中十四・五　下十一　下々八屋敷十四
　畑　中十二・五　下八　下々四
　御檢地打　沖甚左衛門

一　高五石八斗壹升八合　此町五反五畝貳拾九歩　新田
一　貳夫米三斗壹升七合六勺
一　役米貳斗六合四勺
一　御種かし利米貳斗壹升八合　本米六斗四升
一　御借麥貳石貳斗壹升貳合
一　家數拾四軒

　　内
　四軒　本役　七
　壹軒　庄屋　壹
　壹軒　ありき

一　人數四拾貳人　内　貳拾人　男
　　貳拾貳人　女
一　牛　六　疋
一　鐵炮三挺　玉目貳匁八分より三匁迄
一　村　續　下越方村より　上越方へ五丁　阿田木へ拾三丁　原日浦へ貳拾八丁

高貳拾三石九升　皆瀬組之内　阿田木村

　　軒　無役
　　軒　年寄

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

此町貳町七反壹畝壹歩　押合反に七斗九升九合
田　中十四・五　下十一　下々八
畑　中十二・五　下八
御検地打　沖甚左衛門
一高貳石五斗六升四合　此町貳反六畝貳拾四歩　新田
一貳夫米四斗六升壹合八勺
一役米三斗貳勺
一御種かし利米壹斗七升八合　本米八斗九升
一家數拾四軒
内
三軒　本役
五軒　無役
壹軒　年寄
一人數六拾三人　内（三拾七人 男／弐拾六人 女）
一宮　八社　下安宅　愛徳山權現
内

清浄殿　西ノ宮
五ノ宮　六ノ宮
外に仁王堂　拜殿　阿彌陀堂
一牛　六　疋
一鐵炮貳挺　但玉目三匁より四匁　内壹挺山家同心筒
一山家同心壹人　壹岐半左衛門殿組　加門傳右衛門
一御藏壹軒　壹間半四方　かやふき
一村　續　阿田木村より（鞆谷村へ弐拾七丁　皆瀬村へ拾壹丁四拾間）　川原河村へ六丁拾八間

三ノ宮　四ノ宮
天神　若宮

高四拾三石三升
此町四町三反四畝貳拾六歩　押合反に九斗九升九勺
田　上十六　中十四・五　下十一　下々八　見付四　屋敷十四
畑　中十二・五　下八　下々四　切畑二
御検地打　沖甚左衛門
一高七石八斗壹合　此町壹町四反三畝貳拾九歩　新田
一貳夫米八斗六升六勺

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 役米五斗五升九合四勺
一 御種かし利米三斗三升六合　本米壹石六斗八升
一 御かし麥壹石貳斗四合
一 家數三拾貳軒
　内
　七　軒　本役　壹
　貳拾壹軒　無役　壹
　壹　軒　年寄　壹
一 人數百拾四人　内　五拾七人　男
　　五拾七人　女
一 牛拾壹疋
一 弓　三　張
一 鐵炮八挺　但三匁より三匁三分玉
一 御藏壹軒　五尺貳間四方　かやふき
一 村　續　皆瀨村より　愛川村へ拾九丁　阿田木村へ拾壹里四拾間　綱谷村へ壹里壹丁　川原河村へ七丁

高八拾九石壹升壹合　皆瀨組之内　愛　川　村

此町拾町八反貳畝拾七歩　押合反に八斗貳升貳合
田　上十六　中十四・五　下十一　下々八
畑　中十二・五　下八　下々四　屋敷十四
御檢地打　沖　甚左衛門　切畑二
一 高貳拾石五斗四升四合　此町三町七畝貳拾四歩　新田
一 貳夫米壹石七斗八升貳勺
一 役米壹石壹斗五升七合壹勺
一 御種かし利米六斗九升四合　本米三石四斗七升
一 御かし麥貳石六斗
一 家數八拾九軒
　内
　貳拾壹軒　本役　三
　貳拾四軒　無役　壹
　貳　軒　年寄　壹
　拾　軒　新田百姓
一 寺　壹　軒　眞言遍照寺　高野山遍照院末寺

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 人數三百七拾壹人 内 百八拾壹人 男 百九拾人 女

一 宮 拾 貳 社

内 四 社 河内大明神
三 社 天 神

一 牛貳拾四疋

一 鐵炮貳拾挺 玉目三匁より四匁迄 内貳挺山家同心筒

一 御藏壹軒 貳間半に貳間 かやふき 是は庄屋自分ノ藏

一 山家同心貳人 壹岐半左衛門殿組 平松又三郎 杉谷又左衛門

一 御留山壹ヶ所 諸木山

一 村 續 愛川村より 淺間村迄三拾丁 初湯川村迄三拾丁 皆瀬村迄拾九丁

一 高三拾四石三斗五升三合 上越方村

此町貳町八反八畝三歩 押合反に壹石壹斗九升貳合五勺

田 中十四・五 下十一 下々八 屋敷十四

畑 中十二・五 下八 下々四 切畑二

御検地打 生駒半兵衛

一 高壹斗八升 此畝貳畝拾貳歩 新田

一 貳夫米六斗八升七合

一 役米四斗四升六合六勺

一 御種かし利米貳斗七升四合 本米壹石三斗七升

一 御かし麥貳石五斗

一 家數八軒

内

三 軒 本役

壹 軒 庄屋 貳

一 軒 あり 一

一 人數貳拾八人 内 拾三人 男 拾五人 女

一 牛 [馬] 疋

一 鐵炮三挺 玉目三匁

一 村 續 上越方村より 淺間村へ九丁 下越方村へ五丁 川原河村へ拾六丁 上田原村へ壹里拾貳丁

一 高百三拾六石一斗五升六合 川原河村

三軒 無役

一軒 年寄

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

此町拾一町□反□畝□□歩　押合反に壹石壹斗五升五合五勺

田　上十六　中十四・五　下十一　下々八　屋敷十四

畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四

御検地打　竹越甚右衛門　生駒平兵衛

一高貳石九斗貳合　此畝貳反貳畝拾五歩　新田

一貳夫米貳石七斗貳升三合一勺

一役米一石七斗七升

一御種かし利米一石三升四合　本米五石一斗七升

一御借麥一石七升貳合

一家數三拾六軒

内

拾貳軒　本役　五軒半役

拾六軒　無役　一軒庄屋

一軒　年寄　一軒あり

一人數百三拾貳人　内　六拾三人　男　六拾九人　女

一牛貳拾疋

一鐵炮拾貳挺　玉目三匁より三匁五分迄　内壹挺山家同心筒

一山家同心一人　壹岐半左衛門殿組　糠田與右衛門

一御藏一軒　貳間四方　かやふき

一村續　川原河村より　阿田木へ六丁拾八間　皆瀬村へ七丁　上越方へ拾六丁

一高百石六升八合　彌谷村

此町拾貳町三反一畝貳拾一歩　押合反に八斗壹升貳合

田　中十四　下十一　下々八　屋敷十四

畑　中十二　下八　下々四　切畑二

御検地打　生駒平兵衛

一貳夫米貳石一合四勺

一役米一石三斗九勺

一御種かし利米七斗九升六合　本米三石九斗八升

一御かし麥一石五斗一升

一家數三拾五軒

内

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

拾一軒　本役　七軒半役
拾四軒　無役　一軒庄屋
一軒　年寄　一軒ありき

一寺一軒　眞言寶性寺　高野山明泉院末寺
一人數百貳拾一人　内　五拾七人　男
六拾四人　女
一宮貳社　内　壹社　河内大明神
壹社　天
一牛五疋
一鐵炮三挺　玉目貳匁八分より三匁三分迄
一御藏一軒　一間半四方　かやふき
一村續　彌谷村より　皆瀬村へ壹里壹丁
阿田木村へ貳拾七丁

一高三拾四石三斗一升五合　淺間村
此町三町七反四畝拾八歩　押合反に九斗壹升六合
田　中十四　下十一　下々八　屋敷十四
下々四　切畑二
畑　上十四　中十二　下八
御檢地打　百々勘八

一貳夫米六斗八升六合三勺
一役米四斗四升六合一勺
一御種かし利米貳斗七升四合　本米一石三斗七升
一御かし麥五斗
一家數拾五軒
内
六軒　本役
一軒　庄屋
一軒　ありき
一人數五拾七人　内　貳拾八人　男
貳拾九人　女
一宮一社　光知大明神
一牛八疋
一鐵炮五挺　玉目三匁　内貳挺山家同心持
一山家同心貳人　壹岐半左衛門殿組　小頭　寒川彦左衛門
淺間彦三郎
一村續　淺間村より　熊野川村へ貳拾貳丁
上越方村へ九丁　愛川村へ三拾壹丁

六軒　無役
一軒　年寄

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 高百拾貳石一斗八升九合　　熊野川村

此町拾三町八反九畝貳拾六歩　押合反に八斗七合貳勺

田　上十六　中十四・五　下十一　下々八　屋敷十四

畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　切畑二

御検地打　百々勘八

一 高七石三斗四升九合　此町九反七畝貳拾一歩　新田

一 貳夫米貳石貳斗四升三合八勺

一 役米一石四斗五升八合五勺

一 御種かし利米八斗九升八合　本米四石四斗九升

一 御かし麥四石九斗三升五合

一 家數三拾九軒

内

八軒　本役　拾四軒半役

拾貳軒　無役　一軒庄屋

三軒　年寄　一軒

一 人數百三拾六人　内　七拾壹人　男　六拾五人　女

一 宮一社　河内大明神

一 牛拾貳疋

一 鐵炮拾一挺　三匁より三匁五分迄　内二挺山家同心筒

一 大家谷池　堤長拾四間　深さ壹間半　水籠り奥へ四拾六間　此池下高拾六石壹斗貳升九合

一 山家同心貳人　壹岐半左衛門組　寒川市左衛門　淺間六左衛門

一 御藏一軒　貳間四方　かやふき

一 村續　熊野川村より　瀧頭村へ拾九丁　田尻村へ貳里　淺間村へ貳拾貳丁

一 高六拾四石貳斗七升一合　瀧頭村

此町五町四反六畝拾五歩　押合反に壹石壹斗七升六合

田　上十六　中十四・五　下十一　下々八　屋敷十四

畑　上十四・五　中十二・五　下八　下々四　切畑二

御検地打　百々勘八

一 一斗六升　此畝貳畝　新田

一 貳夫米一石貳斗八升五合四勺

一 役米八斗三升五合五勺

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 御種かし利米五斗一升　本米貳石五斗五升
一 御かし麥貳石一斗貳升一合
一 家數貳拾軒
　内
　七　軒　本役　三　軒　半役
　六　軒　無役　壹　軒　庄屋
　貳　軒　年寄　壹　軒　ありき
一 人數八拾四人　内　三拾九人　男
　四拾五人　女
一 宮　壹　社　　鎭　守
一 牛　九　疋
一 鐵　炮　七　挺　玉目三匁
一 御　藏　壹　軒　五尺貳間四方
一 村　續　瀧頭村より　笠松村へ拾四丁　熊野川村へ拾九丁

一 高三百貳拾五石壹斗貳升七合
　此�store五拾町七反貳畝拾壹歩　押合反に六斗四升九勺　初湯川組

右之内村わけ

高九拾五石五斗三升五合　笠松村
　此町拾四町六反五畝拾八歩　押合反に六斗五升貳合貳勺
　田　上十六　中十四　下十一　下々八　屋敷十四
　畑　上十四　中十二　下八　下々四　切畑二
　御檢地打　西郡五左衛門
一 高拾石壹斗七升六合　此町壹町貳反七畝六歩　新田
一 貳夫米壹石九斗壹升七勺
一 役米壹石貳斗四升貳合
一 御種かし利米七斗四升貳合　本米三石七斗壹升
一 御借麥四石四斗
一 家數四拾四軒
　内
　拾　四　軒　本役　八　軒　半役
　拾　八　軒　無役　壹　軒　庄屋

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

貳軒　年寄　壹

一寺　壹軒　禪宗林正寺　法正寺末寺

一人數百八拾人　内　九拾壹人　男
　　八拾九人　女

一宮　拾社

内

六　社　上安宅木　愛徳山權現

壹　社　安須賀大明神

壹　社　河内大明神

貳　社　天　神

外に阿彌陀堂　拜殿

一牛　拾貳疋

一鐵　炮七挺　但玉目三匁

一御　藏壹軒　五尺貳間四方　かやふき

一村　續　笠松村より　初湯川村へ貳拾壹丁
　　瀧野村へ拾四丁

高百七拾八石壹斗八升

初湯川本村

此町貳拾八町貳反八畝貳拾四歩　押合反に六斗三升壹勺

田　上十六　中十四　下十一　屋敷十四

畑　上十四　中十二　下八　下々八　下々四　切畑二

御　檢　地　打　　西郡五左衛門

一高貳石四斗九升六合　此町三反壹畝六歩　新田

一貳夫米三石五斗六升三合六勺

一役米貳石三斗壹升六合三勺

一御種かし利米壹石四斗貳升六合　本米七石壹斗三升

一御借麥四石四升

一家數五拾軒

内

貳拾六軒　本役　拾貳軒　半役

六　軒　無役　壹軒　庄屋

三　軒　年寄　貳軒　ありき

一人數百九拾六人　内　百三人　男
　　九拾三人　女

一宮　貳　社　内　壹社　河内大明神

　　壹社　明鏡菩薩

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

一牛貳拾疋

一鐵炮八挺　玉目三匁より三匁五分迄

一御藏壹軒　五尺貳間四方　かやふき

一村　續　初湯川村より　猪谷村へ三拾貳丁　笠松村へ武拾壹丁　串本村へ拾五丁

高五拾壹石四斗壹升貳合　初湯川組之内　猪谷村

此町七町七反七畝貳拾九歩　押合反に六斗六升壹合

田　上十六　中十四　下十一

畑　上十四　中十二　下八

御檢地打

一高九斗三升六合　此町壹反壹畝貳拾壹歩　新田

一貳夫米壹石貳升八合貳勺

一役米六斗六升八合三勺

一御種かし利米四斗壹升壹合貳勺　本米貳石五升六合

一家數拾九軒　内

下々八　屋敷十四

下々四　切畑二

五左衛門

七軒　本役

六軒　無役

壹軒　年寄

一人數六拾壹人　内　貳拾六人　男　貳拾五人　女

一宮壹社　明神

一牛六疋

一鐵炮三挺　玉目三匁より三匁三分迄

一御藏壹軒　五尺貳間四方　かやふき

一村續道法　猪谷村より　串本村へ三拾丁　寒川村へ壹里拾九丁　初湯川村へ三拾貳丁

三軒　半役

壹軒　庄屋

壹軒　ありき

一高百四拾四石四斗六升六合　串本村

此町拾五町五反四畝　押合反に九斗貳升九合六勺

田　上十六　中十四・五　下十一

畑　中十二・五　下八

下々八　屋敷十四

下々四　切畑二

御檢地打　福田勘右衛門

一高三石貳斗八升八合　此町四反七畝三歩　新田

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 貳夫米貳石八斗八升九合貳勺
一 役米壹石八斗七升八合
一 御種かし利米壹石壹斗四升六合　本米五石七斗三升
一 御かし麥七石五升
一 家數四拾七軒

内
拾八軒　本役
六軒　無役
壹軒　年寄　貳

一 人數百四拾五人　内 七拾八人 男 六拾七人 女
一 宮數三社　内 壹社 大明神 八幡 壹社
一 牛拾三疋
一 鐵炮八挺　玉目貳匁八分より三匁三分迄
一 御藏壹軒　貳間四方　かやふき
一 村　續　串本村より　寒川村へ貳里四丁三拾間　初湯川村へ拾五丁　猪谷村へ三拾丁　小家村へ貳里七丁

壹社權現

一 高三百五拾五石五斗四升四合　寒川村
此町三拾六町七反九畝貳拾七歩　押合反に九斗六升六合
田　上々十七　上十六　中十四　下十一　下々八　屋布十四
畑　上々十五　上十四　中十二　下八　下々四　切畑二
御檢地打　菱田彦兵衛　山邊傳助
一 高拾五石九斗貳升九合　此町貳町五反貳畝貳拾五歩　新田
一 貳夫米七石壹斗壹升九勺
一 役米四石六斗貳升貳合
一 御種かし利米貳石七斗九升七合　本米拾三石九斗八升五合
一 御かし麥六石
一 家數百三拾七軒

内
六拾壹軒　本役
三拾五軒　無役　貳
六軒　年寄　貳

一 人數五百三拾人　内 貳百九拾人 男 貳百四拾人 女

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一寺數壹軒　禪宗安樂寺　由良興國寺末寺

一宮　五社　内　壹社　安須賀大明神　八幡

一牛　三拾疋

一古城之跡壹ヶ所　是は古寒川定雲殿居被申候由百年以前ばつらく

一鐵炮三拾六挺　玉目三匁より四匁迄

一御留山貳ヶ所　諸木山

一御藏貳軒　内　壹軒　長三間　横貳間　壹間半四方　かやふき

一村續寒川村より　串本村迄貳里四丁三拾間　皆瀬村迄三里貳拾丁

（七）松本彦太郎組

一高貳千百三拾壹石四斗五升貳合　内壹斗八升丑より柳瀬へ増

此町貳百四拾町五反八畝壹歩　押合反に八斗八升五合九勺押

内貳百石　大庄屋並杖突引高

殘而千九百三拾壹石四斗五升貳合　御役高

一高七拾石五斗四升四合　此町九町三反六畝貳歩　新田

一貳夫米四拾貳石六斗貳升九合

一役米貳拾七石七斗九合　内貳石六斗　大庄屋並杖突引高之筋

一御種借利米拾六石七斗三升六合　本米八拾三石六斗八升

一牛數百八拾九疋

一鐵炮百貳拾貳挺　玉目貳匁八分より四匁迄　内七挺山家同心

一人數三千百八拾三人　内　千六百三人　千五百八拾人　男　女　八歳以上

一家數七百貳拾五軒

内

貳百三拾四軒　本役　百七拾軒　半役

貳百六拾九軒　無役　五軒　湯本

拾九軒　庄屋　拾五軒　年寄

拾壹軒　あらき　壹軒　大庄屋

壹軒　杖突

一村續道筋拾三里拾三町拾八間

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

是は串本堺より本川筋上り有田郡之内山保田境迄

一 山家同心七人
　内
　小川久兵衛　吉本與惣兵衛
　眞砂市郎兵衛　林二郎左衛門　吉本次右衛門
　寒川彌藏　寒川甚五郎

一 宮數拾九社　内　拾六社　明神　三ノ宮　式社　八幡
　寺數三ケ寺　内　壹ケ寺　浄土甲斐川村に有　壹ケ寺　禪東村に有　壹ケ寺　龍神に有大應寺下

一 御檢地打四人
　内　佐々忠右衛門　小川久助　日下太左衛門
　　稻葉九郎左衛門

一 池數六ケ所

一 茶口前壹ケ所　龍神村に有　手代　有本傳兵衛

一 木地口御改所　柳瀨村加兵衛預

一 御藏拾九ケ所　但壹ふき
　古城之跡三ケ所

一 舊跡四ケ所　諸木山

一 御留山壹ケ所

一 御用差上銀七百五拾目

一 御借麥五拾九石五斗四升

右村々之わけ

一 高六拾壹石壹斗七升貳合　小家村
　此町拾四町七反七畝貳拾壹歩　押合反に四斗壹升四合少内

一 高貳石五升三合　此畝貳反五畝貳拾歩　新田
　田　上十六　中十四　下十一　下々八　屋敷十四　茶・六　桑・一　紙・二
　畑　上十四　中十二　下八　下々四　切畑二
　御檢地打　佐々忠右衛門

一 貳夫米壹石貳斗貳升三合四勺

一 役米七斗九升五合

一 御種かし利米四斗八升五合　本米貳石四斗貳升五合

一 御かし麥貳石六斗五升貳合

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

一牛　五　疋

一鐵　炮　五　挺　玉目三匁より三匁貳分迄

一人數八拾壹人　内　男四拾人　女四拾壹人

一家數拾七軒

内

五　軒　本　役

五　軒　無　役

壹　軒　年　寄

一宮　壹　社　明　神

一御　藏　壹　軒　長さ六尺貳間　横九尺　高内法七尺　かやふき

一村續壹里六町　但串本境より下甲斐川迄　横に爰川境迄壹里貳拾丁　切目川境迄壹里三丁

一高九拾七石五斗七合

此町拾壹町七反壹畝拾貳歩　押合反に八斗三升三合壹勺餘

田　上十六　中十四　下十一　下々八　屋敷十四　茶・六　桑・一　紙・二

畑　上十四　中十二　下八　下々四　切畑二

下甲斐野川村

五　軒　半　役

壹　軒　庄　屋

御　檢　地　打　　佐々忠右衛門

一貳夫米壹石九斗五升

一役米壹石貳斗六升七合六勺

一御種かし利米七斗七升九合　本米三石八斗九升五合

一御借麥三石四斗五升八合

一牛　數　六　疋

一家數貳拾三軒

内

八　軒　本　役　　三

壹　軒　庄　屋　　貳　軒　半　役

壹　軒　あり　　軒　年　寄

一人數八拾七人　内　男四拾人　女四拾七人　　八　軒　無　役

一鐵　炮　貳　挺　玉目貳匁八分より三匁迄

一村續拾七町四拾間　是は小家村境より上甲斐川境迄

一御　藏　壹　軒　長さ貳間　横壹間半　高内法七尺　かやふき

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 高百三拾貳石貳斗九升貳合　上甲斐野川村

此町拾七町七反九畝拾貳歩　押合反に七斗四升三合四勺餘

田　上十六　中十四　下十一　下々八　茶・六　桑・一　紙・二

畑　上十四　中十二　下八　下々四　切畑二

御検地打　佐々忠右衛門

一 高三石六斗八合　此町四反四畝拾五歩　新田

一 貳夫米貳石六斗四升五合八勺

一 役米壹石七斗壹升九合八勺

一 御種かし利米壹石五升五合　本米五石貳斗七升五合

一 御借麥壹石壹升

一 家數貳拾六軒

内

八軒　本役　六軒

八軒　無役　壹軒

壹軒　年寄　半役

人數百四拾八人　内　八拾壹人　男　六拾七人　女

一 牛　九疋

一 鐵炮貳挺　玉目貳匁八分より三匁貳分迄

一 宮　貳社　内一社　大明神　八幡

一 寺　壹軒　淨土九品寺末寺　醫王寺

一 村續貳拾壹町貳拾間　但下甲斐野川境より下福井境迄

一 御藏　壹軒　長さ貳間半　横貳間　高七尺　かやふき

一 高百三拾貳石九斗貳升三合　下福井村

此町拾八町九反貳拾七歩　押合反に七斗三合餘

一 高三石九斗　此町三反七畝六歩　同所新田

田　上十六　中十四　下十一　下々八　屋敷十四　茶・六　桑・一　紙・二

畑　上十四　中十二　下八　下々四　切畑二

御検地打　佐々忠右衛門

一 貳夫米貳石六斗五升八合

一 役米壹石七斗貳升八合

一 御種かし利米壹石五升　本米五石貳斗五升

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一御かし麥四石五斗三升
一牛　拾　一　疋
一鐵　炮　四　挺　玉目貳匁八分より三匁、分
一人數百九拾五人　内　男　九拾九人　女　九拾六人
一家數四拾五軒
　内
　四　軒　本　役　　貳拾四軒　半　役
　拾　五　軒　無　役　　一　軒　庄　屋
　一　軒　肝　煎
一村續貳拾九町拾貳間　甲斐野川境より　川口境迄壹里　切目川境迄貳里　但横道在所より　上福井境迄
一御用差上銀四拾三匁　孫　左　衛　門
一御　藏　一　軒　長さ貳間半　横貳間　高七尺　かやふき
一古城之跡一ヶ所　是は古誰殿居被申候も不存候

一高七拾九石九斗三升四合　上　福　井　村
　此町拾町一反九畝八歩　掛合反に七斗八升四合貳勺餘

一高四石一斗貳升六合　此町五反八畝三歩　新　田
　田　上十六　中十四　下十一　下々八　屋敷十四　桑・一　紙・二
　畑　上十四　中十二　下八　下々四　切畑二
　御　檢　地　打　　佐々　忠　右　衛　門
一貳夫米一石五斗九升九合
一役米一石三升九合
一御種かし利米六斗一升九合　本米三石九升五合
一御かし麥貳石四斗七升一合
一牛　八　疋
一鐵　炮　九　挺　玉目貳匁八分より三匁貳分迄
一村　續　七　町　但下福井境より柳瀬境まで　堤長貳拾四間　深さ貳間半　水籠り奥へ四拾五間
一池　一　ヶ　所　此池下高四拾石餘　是は上下兩村へかゝり申候
一人數百三拾七人　内　男　六拾九人　女　八拾八人
一宮　貳　社　内　壹社　三ノ宮　大明神
一家數貳拾八軒
　内

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

九　軒　本　役
六　軒　無　役
一御藏　一軒　長さ一丈　横九尺　高七尺
山家同心　一人　吉本與惣兵衛

一高百八石七斗一升　下柳瀬村
此町九町一反九畝三歩　押合反に壹石壹斗八升貳合八勺少内
高三石一斗一升六合　此町六反八畝八歩　新田
田　上十六　中十四・五　下十一
畑　上十四　中十二・五　下八
御檢地打　小川久助
一貳夫米貳石一斗七升四合
一役米一石四斗一升三合
一御種かし利米八斗六升九合　本米四石三斗四升五合
一御かし麥三石三斗一升貳合
一牛　六　疋

拾貳軒半役　四一六
一軒　庄屋

一鐵炮　五　挺　玉目貳匁八分より三匁迄
一人數百七人　内　五拾六人　男　五拾壹人　女
一家數貳拾五軒
内
八　軒　本　役
六　軒　無　役
一　軒　ありき

九軒半役
一軒庄屋

一村續貳拾一町四拾間　福井境より上柳瀬境迄　明神
一宮　一　社
一御藏　一軒　長さ一間半　横八尺　高七尺
一山家同心　一人　小川久兵衛

一高七拾五石八斗六升四合　内壹斗八升丑より増　上柳瀬村
此町七町八反七畝一歩　押合反に九斗六升四合少内
一高拾石貳升貳合　此町一町六反一畝　同所新田
田　上十六　中十四・五　下十一　下々八　屋敷十四　茶・六　桑・一　漆・六五

四一七

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

畑　上十四　中十二・五　下八

御検地打　小川久助

一　貳夫米一石五斗貳升九勺
一　役米九斗八升八合六勺
一　御種かし利米五斗八升七合　本米貳石九斗三升五合
一　御かし麥四石三斗五升四合
一　牛拾貳疋
一　鐵炮八挺　玉目三匁より三匁五分迄
一　家數四拾三軒

内

四軒　本役
貳拾四軒　無役
一軒　あきや

一　人數百四拾一人　内七拾人 男　七拾壹人 女
一　御用差上銀四拾三匁
一　村續拾四町貳拾間　下柳瀬境より安非村堺迄　加兵衛

拾三軒　半役
一軒　庄屋

一　木地御改口前　柳瀬村　加兵衛預
一　御藏一軒　長さ貳間　横一間半　高七尺五寸　吉本次右衛門　眞砂市郎兵衛
一　山家同心貳人

一　高貳百八拾石一斗七升一合
　此町貳拾三町四反四歩　押合反に壹石壹斗九升七合貳勺餘
一　高六石四斗五升六合　此町六反一畝七歩　新田
　田　上十六　中十四・五　下十一
　畑　上十四　中十二・五　下八
　御検地打　小川久助

一　貳夫米五石六斗三合四勺
一　役米三石六斗四升貳合
一　御種かし利米貳石二斗四合　本米拾一石二升
一　御かし麥八石四升八合
一　牛二拾三疋
一　鐵炮拾一挺　玉目二匁八分より三匁五分迄

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

一人數二百三拾三人　内　百拾四人　男
　　百拾九人　女
一家數四拾八軒
　　内　二拾四軒　本役
　　　拾一軒　無役
一村續二拾三町　上柳瀬境より西村境迄
　　同所境より東村境迄拾六丁三拾間
一御用差上銀百目　彦右衛門
一宮　一社　明神
一御藏一軒　長さ三間　横貳間　高八尺

一高二百九拾石六斗二升　東村
　此町二拾七町二反二畝　押合反に壹石六升七合六勺餘
一高六石四斗　此町七反五畝拾五歩　新田
　田　上十六　中十四・五　下十一
　畑　上十四　中十二・五　下八
　御檢地打　下々八　屋敷十四　茶・六　桑・一　漆・六五
　小川久助　下々四　切畑二
一貳夫米五石六斗一升二合

一役米三石七斗七升八合
一御種かし利米二石二斗六升　本米拾一石三斗
一御借麥拾石三斗四升八合
一牛三拾二疋
一鐵炮二拾三挺　玉目三匁より三匁五分
一人數四百二拾五人　内　貳百拾五人　男
　　貳百七人　女
一家數九拾六軒
　内
　二拾八軒　本役
　四拾五軒　無役
　一軒　小庄屋
一村續二里五町七間　安井境より小川筋三ッ又境迄
一宮　五社　大明神　但山地八番之氏神也
一高三石六斗八升　此町四反六畝　大庄屋新田
一池三ヶ所　此池下高三拾二石五斗
　内　二拾軒　半役
　　一軒　大庄屋
　　一軒　肝煎

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

口ノ池　堤長拾間　深さ五尺　水籠り奥へ拾六間
中ノ池　堤長拾壱間　深さ三間　水籠り奥へ弐拾四間
奥ノ池　堤長拾三間　深さ三間　水籠り奥へ拾八間

一御藏一軒　長さ三間　横二間　高さ七尺五寸
一御用差上銀百目　小左衛門
一山家同心二人　寒川甚五郎　林二郎左衛門
一禪寺一ヶ寺　大應寺
一古城之跡一ヶ所　是は古誰殿居被申候も不存候
一御留山一ヶ所　諸木山

一高九拾四石一斗八升三合　西村
此町九町五畝拾六歩
一高二石一斗九升八合　此町二反四畝二拾七歩　新田
田　上十六　中十四　下十一　下々八　屋敷十四　茶・六
御検地打
一弐夫米一石八斗八升四合　下太左衛門

一役米一石二斗二升四合
一御種かし利米七斗四升二合　本米三石七斗一升
一御かし麥二石六斗七升
一牛　六疋
一鐵炮二挺　玉目二匁八分より三匁迄
一山家同心一人　寒川彌藏
一人數百二拾八人　内[六拾五人]男 [六拾三人]女
一家數三拾五軒
内
八軒　本役
一軒　庄屋
一軒　肝煎
一池二ヶ所
内一つ　堤長拾九間　深さ三間半　此池下高三拾四石　水籠り奥へ弐拾間
一つ　堤長弐拾間　深さ三間半　此池下高四拾石　水籠り奥へ弐拾八間
一村綾拾五町八間　但安井境より宮代境迄

二拾二軒　無役　隠居後家共
一軒　杖突
二軒　年寄

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 御藏 一軒 二間四方 高七尺

一 古城之跡一ヶ所 是は古誰殿居被申候も不存候

一 高百二拾六石四斗二合
此町拾二町八反七畝拾四歩 押合反に九斗八升壹合七勺餘

一 高七石九升五合 此町八反五畝拾九歩 新田

田 上十六 中十四 下十一 下々八 屋敷十四 茶・六
畑 上十四 中十二 下八 下々四 切畑二

御檢地打 日 下 太左衛門

一 貳夫米二石五斗□升□合

一 役米一石六斗四升三合

一 御種かし利米九斗八升 本米四石九斗

一 御かし麥九斗四升五合

一 牛 拾 二疋

一 鐵炮 五挺 玉目二匁八分より三匁□分迄

一 家數四拾三軒

内
拾 四 軒 本 役
拾 六 軒 無 役
一 軒 ありき

一 人數二百拾人 内 百拾人 男
百 人 女

一 村續二拾八町 西村境より上宮代境迄

一 御 藏 一 軒 二間四方 高七尺

一 御用差上銀百四拾三匁

五拾目 兵 吉
内
四拾三匁 左 平 次

拾一軒半役
一軒庄屋

五拾目 七左衛門

一 高百三石八斗五升一合
此町拾一町四反六歩 押合反に九斗壹升八合餘

一 高五石一斗三升八合 此町六反四畝六歩 新田

田 上十六 中十四 下十一 下々八 屋敷十四 茶・六
畑 上十四 中十二 下八 下々四 切畑二

一 御用差上銀百四拾三匁

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

御検地打　　日下太左衛門

一貳夫米二石七升七合
一役米一石三斗五升
一御種かし利米八斗二升　本米四石一斗
一御借麥二石四斗七升五合
一牛　拾　七　疋
一鐵炮　拾　一　挺　玉目二匁八分より三匁五分迄
一人數二百拾五人　内　百九人　男
　　百六人　女
一家數四拾七軒
　内
　拾　四　軒　本役　八
　一　軒　庄屋　一
　二　拾　三　軒　無役
一村續二拾四町拾六間　下宮代境より下廣井原境迄
　横に在所より寒川境迄三拾貳丁
一宮　一　社　明神　宮代上下ノ氏神
一御藏　一　軒　長さ二間　横五尺二間　高七尺

一高六拾四石二斗四升九合　　下廣井原村
　此町六町一反五畝二拾九歩　押合反に壹石四升三合
一高一石五斗七升二合　此町三反二畝二拾一歩　新　田
　田　上十六　中十四　下十一　下々八　屋敷十四　茶・六
　畑　上十四　中十二　下八　下々四　切畑二
　御検地打　　日下太左衛門
一貳夫米一石二斗八升五合
一役米八斗三升五合
一御種かし利米五斗八合　本米二石五斗四升
一御かし麥二石七斗八升五合
一牛　五　疋
一鐵炮　二　挺　但三匁より三匁五分迄
一人數百四拾八人　内　六拾八人　男
　　七拾貳人　女
一家數二拾八軒
　内

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

拾二軒　本役　四軒半役

一軒　庄屋　二軒年寄

九軒　無役

一村續二拾四町二間　上宮代境より上廣井原境迄

一御藏一軒　九尺四方

一御用差上銀百八拾六匁

内　四拾三匁　四郎五郎

四拾三匁　市太夫

百目　六郎太夫

一高五拾七石六升九合　上廣井原村

此町六町六反五畝七歩　押合反に八斗五升七合九勺餘

一高二石三斗五升　此町二反九畝拾一歩　新田

田　上十六　中十四　下十一　下々八　屋數十四　茶・六

畑　上十四　中十二　下八　下々四　切畑二

御檢地打　日下太左衛門

一貳夫米一石一斗四升一合

一役米七斗四升二合

一御種かし利米四斗三升六合　本米二石一斗八升

一御借麥一石三斗一升

一牛　五疋

一鐵炮四挺　玉目三匁より三匁五分迄

一宮　二社　内一社　八明神　一社　幡

一人數百二拾七人　内六拾人　男　六拾七人　女

一家數拾五軒

内　四軒　本役　一軒　庄屋

一軒　肝煎　九軒　無役

一村續拾二町二拾間　下廣井原境より湯ノ又村境迄

一御藏一軒　二間四方　高さ七尺

一高九拾五石八斗一升　湯ノ又村

此町拾町二反拾二歩　押合反に九斗四升壹合五勺

一高二石九斗三升九合　新田

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

此町三反六畝二拾八歩
田　上十六　中十四　下十一
畑　上十四　中十二　下八
御検地打　日下太左衛門
一　貳夫米一石九斗一升六合二勺
一　役米一石二斗四升五合五勺
一　御種かし利米七斗三升四合　本米三石六斗七升
一　御かし麥九斗
一　人數百三拾八人　内　六拾七人　男　七拾壹人　女
一　家數二拾五軒
内
拾一軒　本役
七軒　無役
一軒　ありき
一　牛四疋
一　鐵炮三挺　玉目三匁
五軒　半役
一軒　庄屋

一　村續三拾六町　上廣井原境より□□境迄
一　宮二社　明神
一　御藏一軒　長さ本間二間　横五尺二間　高七尺

一　高七拾四石四斗一升　小又川村
此町六町五反二畝拾一歩　押合反に壹石壹斗四升五勺餘
一　高三斗七升四合　此畝三畝拾二歩　新田
田　上十六　中十四・五　下十一
畑　上十四　中十二・五　下八
一　貳夫米一石四斗八升八合
一　役米九斗六升七合
一　御種かし利米六斗一升　本米三石五升
一　御かし麥二斗九升五合
一　牛四疋
一　鐵炮四挺　玉目二匁八分より三匁五分迄
一　人數百五拾三人　内　七拾七人　男　七拾六人　女

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一家數四拾八軒
内
拾一軒　本役
一軒　庄屋
一軒　肝煎

一村續一里拾八町　是は在所より和州境迄横道

一宮一社　大明神

一御藏一軒　長さ九尺　横七尺　高七尺

一御用差上銀百目　長三

一高百七拾六石二斗二升三合　龍神村

此町二拾七町七反一畝二拾八歩　押合反に六斗三升五合七勺
（二拾七町一反一畝拾五歩　但丁積り之通）

一高一石四斗六升三合　此町一反六畝二拾七歩　新　田

田　上十六　中十四・五　下十一
畑　上十四　中十二・五　下八　下々四　切畑二

屋敷十四　茶・六　紙・二

御檢地打　稲葉九郎左衛門

一貳夫米三石五斗二升四合

一役米二石二斗九[　]

一御種かし利米一石三斗六升二合　本米六石八斗一升

一御かし麥三石二斗二升

一牛拾貳疋

一鐵炮數拾五挺　玉目二匁八分より四匁迄

一人數三百九拾九人　内　百九拾六人　男
貳百三人　女

一家數百三軒
内
五拾一軒　本役
二拾三軒　無役
一軒　年寄

一村續四里二拾一町二拾間　是は湯ノ又境より保田境迄

一茶口前一ヶ所　龍神之内殿垣内に有　手代　有本傳兵衛

一御藏一軒　長さ二間　横九尺　高七尺
二拾二軒　半役
一軒　庄屋
五軒　湯本

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一禪寺一ヶ寺　龍藏寺　但東村大應寺下

一舊跡四ヶ所

内

一ヶ所　白　坪　是は龍神村之内小森と申在所之奥に少之淵御座候水底四方の石白く御座候

一ヶ所　赤　坪　是は右同前但　四方の石赤く御座候

一ヶ所　屋敷ノ跡　是は白坪赤坪より壹里拾丁程奥此所古平家之落人居被申候由　但築地の形も御座候

一ヶ所　瀧　是は右御門ゑつかい殿と申平家侍此瀧へ身をなげ果被申候由申傳候

一高六拾石八斗六升五合　丹生ノ川村

此町六町六反八畝二拾九歩　押合反に九斗壹升少內

（六町八反二畝　但丁積也）

一高五石二斗二升四合　此町六反四畝拾七歩　新　田

田　上十六　中十四・五　下十一　下々八　屋敷十四　茶・六　桑・一　漆・六五

畑　上十四　中十二・五　下八　下々四　切畑二

御檢地打　小川久助

一弐夫米一石二斗一升七合

一役米七斗九升一合

一御種かし利米四斗八升六合　本米二石四斗三升

一御かし麥五石二斗三升九合

一牛數九疋

一鐵炮五挺　但二匁八分より三匁五分

一人數百一人　内　五拾四人　男　四拾七人　女

一家數二拾三軒

内

九軒　本役

六軒　無役

二軒　年寄

一村續弐里五町　東村境より札ノ辻迄

一宮一社　大明神

一御藏一軒　八尺四方　高六尺五寸

一高拾九石一升七合　三津又村

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

此町二町二反四畝一歩　押合反に八斗四升九合少内
（二町二反三畝二十四歩　丁積）

田　上十六　中十四・五　下十一　下々八　屋數十四　茶・六　桑・一
畑　上十四　中十二・五　下八　下々四　切畑二

御検地打　小川久助

一　貳夫米三斗八升三勺
一　役米二斗四升七合
一　御種かし利米一斗五升　本米七斗五升
一　牛　三　疋
一　鐵炮　五　挺　玉目三匁
一　人數二拾一人　内　拾三人　男　八人　女
一　家數七軒　内　二軒　本役　一軒　庄屋　一軒　年寄　一軒　無役
一　御藏一軒　六尺四方　高一間
一　村續三拾一町　但丹生ノ川境水汲と申所より湯ノ又境迄又瀬戸谷越は二拾八町御座候

御定

一　上使之儀は不及云御國廻り衆御通之時道橋其外御馳走精を入油斷不可仕　但被　仰付之外爲馳走人足等出申間敷候宿賃如御定取可申事
一　吉利支丹宗門常々無油斷吟味仕少も疑敷者有之は御代官郡奉行方へむより次第早々可申達脇より於知は其所之庄屋年寄可爲曲事竝其組之大庄屋小庄屋年寄迄も穿鑿之上急度可被　仰付事　附男女下人召抱之節宗旨改可申事
一　御年貢米升目高下無之樣可仕　付御年貢納候はゝ□庄屋方より小百姓方へ手形可出庭帳には手代判可仕惣而已後紛無之樣に可仕置事
一　郡奉行在々廻り之節毛見之時は山乘物其外御用之節は可爲傳馬　但馬之通路無之處老人病人は山乘物竝御代官郷廻り之時は傳馬壹疋人足壹人可出之手代には荷物人足一人可相渡事
一　御年貢米竝糠藁可爲五里付事
一　貳夫米之儀本高に可出　附高百石に糠拾俵藁八把宛可出事
一　訴訟目安は郡奉行へ可達事　付在々公事之時入用之割一鄉之公事は惣掛其外當人可出　付公事仕候時當人證人之外雖爲親類見廻申間敷候惣而在々出入有之節下にて可相濟儀捨置無詮事公事等に致させ候はゝ

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

其所之庄屋年寄可爲越度事

一 山林竹木猥不可伐松杉檜栢槻楠右之分は御免之山林にても無指圖して伐申間敷也付山野にてかくのごとり之儀可爲無用並野山むざと燒申間敷燒候はて不叶所は其所之庄屋肝煎相談之上にて燒可申候若林に火付候はゝ其村之者は不及云隣郷之者も出合消可申事

一 他國より隱密に賴事有之者庄屋年寄に申聞えし增て何にてもあたへ申候而かたらひ候はゝ早速御代官郡奉行に可相斷事

一 他國より參者付屆有之時は早々御代官郡奉行へ相達可受差圖事

一 他國より參候者慥成樣子承屆候はゝ其品御代官郡奉行へ斷請を取宿可仕奉公なと望候節は請に立申候而も不苦又他國へ戻り候時分は御代官郡奉行へ可相斷尤不慥者には一夜も宿借申間布候御國之者にても久敷他國に罷在歸參候者有之は樣子承屆御代官郡奉行へ相斷指圖を請其所に指置候はゝ早速宗旨改之誓紙致させ可申事

一 他國へ立退候者有之時其在所聞出候はゝ御代官郡奉行へ相斷差圖を請呼取可申自然急成事にて斷候時刻無之時は其所之庄屋年寄へ可相斷若有難澁は預け置罷歸其子細御代官郡奉行へ申達可受指圖事

一 他國へ引越參候儀爲停止不參候而不叶者は庄屋年寄致吟味其旨御代官郡奉行へ可相達付他國へ參逗留可仕者は御代官郡奉行へ達請人を立一年歸に可仕惣而他國へ參候者諸事彌愼可申事

一 往還有之所旅人不遲滯樣に宿をも借諸事迷惑不仕樣に可仕惣而一夜にても宿借候儀庄屋年寄へ斷可申付少之內休候共不審成者と見及候はゝ先々へ送奉行所へ早々注進可仕事

一 往來之輩何にても落し物拾候はゝ其主を尋追付可返程を經追付事不成時は庄屋大庄屋に申聞御代官郡奉行可受差圖事

一 田畑賣買並質物に書入候共双方より御代官郡奉行へ斷可申田地分之儀も右兩所へ可相斷付百姓之家猥賣申間敷候不賣候而不叶儀有之者郡奉行へ斷可申事

一 獨身之百姓煩好身もなく耕作成兼候者有之は庄屋年寄肝煎にて其村として守立田畑仕付年貢無相違致納所候樣に可仕事

一 郡廻被遣候節呼出申者之外罷出間敷事

一 不依何見世物之類在々に一切不可留置事

一 免割名寄並鄉中諸役掛り物少之入用等迄割仕候節は庄屋年寄小百姓入作迄立合致吟味其上にて相究一年切に割符仕帳面に不殘可致判付所之御藏拂缺米已下手代庄屋年寄並小百姓一兩人つゝ加り書付置一年切に百姓中立合石高に割符可仕事

一 郡奉行御用にて郡中へ參候時は炭薪油味噌やさい人足一人馬之糠藁粥等百姓可爲賄並御代官所にて手代雜用極月中は百姓方より一日に米一升五合宛庄屋方へ相渡一汁一菜酒不可出右之通にて上下之貳人賄可仕但未進有之村は催促被爲不殘百姓賄可申事

一 手代大庄屋非儀成事有之者御代官郡奉行へ可相達並作あひ出入之儀是又兩所へ可申達事

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

一 神事佛事葬禮等隨分輕く可仕事

一 屋作祝言等彌輕可仕事

一 衣類大庄屋は妻子共に絹紬木綿布其他惣百姓は萬々布木綿之外不可着但庄屋年寄帶襟等には絹紬不苦
付惣而百姓男女共に衣類むらさきくれなゐに不可染事

一 百姓常に食物雜穀を用可申米猥不可費事

一 惣而百姓男女共乘物一切停止之事付荷鞍は結構成布地もうせんかけ乘申間敷事

一 大庄屋之外百姓刀指候儀爲停止但侍之筋目にて差來候者は不苦惣而百姓不似合體仕間敷事

一 御家中三千石以下之面々一役之小者奉公不可仕詩にも立申間敷事付女奉公人は八月より一年居たるへし惣而男女奉公人何方にても急度致約束相定之上餘人に奉公望申間敷事付小者竝中居下女物好仕間敷候右之通若相背者有之は宿主請人可爲曲事候間常に奉公人に堅可申閉事

一 御法度之場にて殺生仕候者をは見掛次第致可申應遣候者は御鷹札を合ふ鳥取候者をは餌差札を合可致吟味疑敷樣子有之は郷送にいたし屋敷に有之者をは主人に預け置へし町在郷にては年寄庄屋に預け置何れも奉行所へ可達附鶴鴻鷹鴨青鷺白鷺五位梅首鷄鳧鶉雲雀御鷹札持粉無之者は各別御餌差札にて殺生仕候分は右之鳥堅取せ申間敷候縦殺生御免之所にても右之分はとらせ申間敷也竝雛子御城下三里之內は右之鳥同前に相改可申事付諸鳥之巢おろさせ申間敷候鴉鳶鷹之巢は見合次第おろさせ可申事

一 惣而百姓和歌山町はつれより下馬可仕其外途中にて諸士に行逢候はゝ下馬いたし道なりよけ可通事

一 湊和歌兩川口番所之外へ當分出候共番所之下通可申夜に入戻り候節は番所へ斷可申惣而夜中に右番所之外へ出申間敷也付番所前通之時笠頭巾等取可申事

一 舟に乘他所へ參候者右之川口出候節問屋手形にて可通女は奉行手形にて通し可申事

一 在々火事出來候時所之者は不及云隣郷より懸合消可申事
右之旨堅可守若相背者有之は依科輕重可有沙汰者也

延寶五
巳ノ十月

岡野平太夫
加納平治右衛門
水野縫殿
三浦玄蕃
久野丹波守
水野對馬守
安藤帶刀

覺

一 鄉中飢に及者有之は御代官郡奉行へ致相談相續之樣に可申付事

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

一 郡中公事有之時は郡奉行能々穿鑿可申付落着難仕儀は證文證據を取双方奉行所へ可申達事

一 郡中見合毎年山林に竹木を植置せ郷村も不衰微樣可仕事

一 不急儀は在々村次等可有用捨事

一 堤井堀川除之儀年内より御普請奉行へ申達水損旱損無之樣に可仕付大分之普請は公儀より可被仰付少宛新規之所百姓好有之所は奉行御普請奉行へ郡奉行相談之上人足可申付事

一 井領池床永荒免にて引可申候新池新井領は引申間敷事

一 御代官郡奉行御用相調之已後在郷に逗留不可仕並郡奉行御用不濟内に和歌山へ通候時下人殘置申間敷也付御代官所に手代住宅仕せ間敷事

延寶五巳ノ十月

一 御領分廻船に乘申者共他國浦にて餘勢など罹へいケ間敷　脇之者より御領分之者は結句謙萬事愼申樣に急度可申渡者也

正　月

部奉行中

彦坂四郎右衛門

宮地久右衛門

定

吉利支丹宗門之事累年御制禁たりといへとも彌以斷絶なく相改へし自然不審成者有之は申出へし御ほうびとして伴天連之訴人銀五百枚いるまん之訴人銀三百枚同宿並宗門の訴人銀五十枚又は百枚品によるへしかくし置他所よりあらはるゝにおひては其五人組迄曲事たる也

右之通嚇託可被下之旨從先年被仰出之畢若於令違犯者急度可被處嚴科者也仍下知如件

□和元年十月　日

奉行

水野隱岐守

安藤帶刀

從公儀被　仰出候趣可承知之者也

天和元年十月　日

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

天田組大庄屋覺書

享保十二年

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

四石三斗三升八合

五石九斗六合
拾　三　石
五　　石
拾　五　石

齋新川床
寛永元申より財部古新田分減
御殿屋敷薗村
興國寺領
道成寺領
上山田和助

一　高三萬九千三百貳石壹斗五升貳合

内

日高郡

四千九百貳拾四石四斗八升貳合　浦役
七拾八石九斗四升壹合　御坊村
千　五　百　石　三ヶ所傳馬所
右三口貳歩米役米引る
千　四　百　石　大庄屋杖突引高

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

是は役米計引る

七　拾　石
内　拾　五　石
　　五　拾　五　石

百　貳　拾　石

小以八千九拾三石四斗貳升五合
殘而三萬千貳百八石七斗貳升七合
内
組々之わけ
一　高六千九百四拾三石六升五合
内
千貳百八拾六石九斗九升三合
五　百　石
貳　百　石

天　田　組

浦　役

小松原村傳馬役
大庄屋杖突引高

大工拾四人分
給所大工三人分　役米計
御藏大工拾壹人分
貳歩壹匁三分壹厘九毛引
〇〇貳拾四人分
役　米　計　引

七拾八石九斗四升壹合
三　拾　石
四　拾　石
小以貳千百三拾五石九斗三升四合
殘而四千八百七石壹斗三升壹合
内
役高貳百貳石四斗貳升六合
外に引高五石
引高百九拾九石五斗壹升四合
役高百六拾貳石八斗四升貳合
役高四百七拾八石壹升壹合
役高三百七拾三石六升貳合
役高六百九拾八石九斗壹升三合
役高六百五拾九石四斗七升貳合
外に三拾石
引高七拾八石九斗四升壹合

御坊村諸役免
大工引高六人分
〇〇引高

役　高

天　田　村
大工壹人分
北鹽屋浦
猪野々村
熊　野　村
岩　内　村
野　口　村
嶋　村
大工〇〇引高
御　坊　村

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

引高百三拾八石壹斗六升七合
引高七百七拾九石五斗九升四合
役高貳百貳拾三石七升
引高百七拾四石七斗壹升八合
内　五　石
役高千百五拾石四斗九升八合
内九拾四石八斗七升五合
外に貳拾石
役高百九拾貳石六斗貳升五合
引高五百石　傳馬引高
役高五百貳拾七石三斗八升八合
外に拾石
役高三百三拾八石八斗貳升四合
小以五千七石壹斗三升壹合
内貳百石

名屋浦
蘭浦
田井村
同村
大工壹人分引高
財部村
古新田
○○四人分
小松原村
同村
下富安村
○○貳人分
上富安村
大庄屋杖突引高

高六千五百三石九升八合
内
七百三拾貳石七斗九升三合
五百石
貳百石
拾石
小以千四百四拾貳石七斗九升三合
殘而五千六拾石三斗五合
内
高八百三拾九石六斗六升五合之内
四百九拾七石四斗七升三合壹勺
右同斷之内
三百四拾貳石壹斗九升壹合九勺
四拾八石九斗一合一勺
内
貳百九拾參石貳斗九升八勺
三百貳拾五石貳斗六升五合

南谷組
浦役
印南傳馬所
大庄屋杖突引高
大工貳人分引高
役高
南鹽屋浦
森岡村
浦役
役高
野嶋村

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

三百九拾石貳斗四升七合
百九拾六石七斗三升
九拾八石四斗壹升四合
七百四拾九石壹斗九升九合五勺
内
五　百　石
百八拾六石四斗壹升九合
五　　石
五拾七石七斗八升五勺
内　四　拾　三　石
拾四石七斗八升五勺
四百八拾三石九斗壹升
三拾六石八升四合
三百拾石八斗貳合
百三拾三石八斗壹升五合
二百六拾九石壹斗七升四合

上野村
楠井村
津非村
印南浦

傳馬役引高
浦方
大工壹人分
役高

中村分
宇杉分

嶋田村
脇ノ谷村
明神川村
立石村
南谷村

百五拾八石六斗壹升
三百拾貳石貳斗貳升九合
九百貳拾七石貳斗五升四合
内　五　石
三百三拾八石八斗貳升五合
百九拾石貳斗五升六勺
内　百四拾八石五斗七升四合四勺
五拾六石七斗貳升八合
百拾四石七斗壹升四合
六拾七石貳斗六升貳合
五拾五石五升壹合
三拾五石九斗四升九合
六拾壹石貳斗七升三合
四拾壹石五斗
四拾六石五斗八升六合
貳百三石九斗九升七合

西山口村
東山口村
印南原村

大工壹人分

櫻川村
上櫻川
下櫻川

松原村
丹生村
崎ノ原村
皆瀬村

神ノ川村
小原村
田ノ垣内村
高串村
上洞村

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

百四拾九石八斗壹升

一 高六千六百四拾石五升七合

内

千六百貳拾石三斗四升八合　貳百石

拾五石

六拾石

小以千八百九拾五石三斗四升八合

殘而四千七百四拾四石七斗九合

外に拾五石

拾三石

内

百五拾貳石五斗五升七合

三百八拾四石四斗三升貳合

外に拾五石

川又村

志賀組

浦役

大庄屋杖突引高

大工三人分

〇〇拾貳人分

役高

上山和田助

興國寺領

三尾川村

衣奈浦

上山和田助

六拾五石四斗八升六合

百八拾三石壹斗八升九合

七拾三石九斗六升貳合

三百貳石壹升六合

百七拾石五斗七升三合

貳百六拾三石六升六合

拾七石壹斗六升　但阿戸村高之内引高

貳百六拾六石九斗七升六合　里村之内

貳百五拾九石五斗八升六合

五百拾九石五斗壹升七合

外に拾三石

三百六拾九石三斗九升貳合

内　五石

五百拾九石四斗貳升四合

貳百三拾貳石三斗六升

千百七拾四石三合

小引

大引

神谷

吹井

江ノ駒村

阿戸

網代

横濱

里村

門前村

興國寺領

中村

大工壹人分引高

畑村

池田村

高家村

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

五百九拾壹石貳斗壹合
四百六石六斗九升貳合五勺

一 高六千五百九拾三石九斗七升貳合
内
千貳百八拾四石三斗五升
五　百　石
貳　百　石
五　　石
拾　　石
小以千九百九拾九石三斗五升
殘而四千五百九拾四石六斗貳升貳合
内
引高貳拾六石七斗六升貳合
引高百四拾五石貳斗七升七合
引高貳拾壹石三斗四升四合

下志賀村
中志賀村
入山組
浦役
原谷傳馬役引高
大庄屋杖突引高
大工壹人分
○○貳人分

高役
方杭浦
小野浦
附浦

引高拾五石四斗貳合
引高百貳拾六石七斗五升
役高百拾壹石八斗壹升六合
引高九拾六石八斗三升三合
引高六拾八石五斗八升五合五勺
引高三百四拾石六斗
役高七百三拾九石六斗壹升七合
引高七百七拾貳石九斗九升五合
内貳百石
役高六百八拾貳石七斗五升六合
役高五百八拾七石九斗五升五合
役高七百九拾三石三斗壹升
役高六百九拾壹石三斗三升三合
役高五百四拾四石七斗三升四合
役高五百八拾五石壹斗六合

唐子浦
井浦
比
小阪村
湯浦
産
阿尾浦
三尾浦
入山村
和田
浦役
小中村
原谷
萩原
荊木
丸山
小池

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 高六千四百七拾八石七斗七升四合
内
貳 百 石
五 拾 石
小以貳百拾五石
殘而六千貳百六拾三石七斗七升四合
内
七百三拾壹石三斗八升三合
四百貳拾石四斗三升三合
内
百六拾九石九升壹合
四拾六石六斗七升四合
百六石六斗四升九合
九拾八石壹升九合
千九拾八石三斗四升七合

江川組

大庄屋杖突引高
大工壹人引高
○○貳人分

役高

江川村
山野四ヶ村

本村
三ツノ川
大瀧川
猪内川
吉田村

内 拾 石
千五百六拾三石貳斗六升
内 五 石
百貳拾壹石貳斗七升九合
三百五拾八石五升八合
四百拾八石四斗五升四合
四百四拾石壹斗六升八合
四百貳拾五石貳斗壹合
百四拾七石壹斗九合
百貳拾石八斗九升貳合
百四拾五石七斗六合
八拾五石六斗七升三合
三百五石壹斗九升三合
貳 百 石 八 合
八百五石三斗三升壹合
四百七拾六石八升壹合

○
○
土生五ヶ村
大工壹人分

鐘巻
藤井
小熊
土生
千津川

入野村
玄子村
中津川村
早藤村
平川村
若野村
和佐村
三百瀬村

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

七拾九石貳升三合
五拾六石貳斗四升九合

一 高三千五百九拾六石八升五合
内
貳 百 石
五 石
小以貳百五石
殘而三千三百九拾壹石八升五合
内
五百五拾五石貳升
内 五 石
三百五拾九石八斗四合
内
百四拾貳石七斗三升九合
三拾石七斗六升貳合

藤野川村
伊藤川村
田尻組
大庄屋杖突引高
大工壹人分
役 高
舟津村
大工壹人分
高津尾
本村
瀬

五拾壹石九升六合
五拾石貳斗四升五合
三拾石貳斗九升四合
五拾四石六斗六升八合
七拾貳石八斗七升六合
貳拾五石四斗五升壹合
百五拾石壹斗四升五合
百六拾六石五升壹合
五拾四石七斗四升八合
七拾三石四斗三升壹合
百八拾八石六升七合
百貳拾六石五斗貳升四合
百五拾五石三斗五升八合
百石 六升五合
百拾貳石八斗九升壹合
百九拾四石九升壹合

伊左ノ川
尾曾
小原長瀧
中木
西原村
高津尾川村
佐井
坂野川
老星村
大又村
三佐村
田尻村
小釜本村
下田原村
上田原村
三十木村

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

四拾六石九斗七升三合
四拾石七斗六升四合
三拾九石三斗四升貳合
百石三升四合
百七拾八石三斗四升七合
内七石三斗三升
貳拾壹石三斗六升五合
内五石四斗七升九合
四拾三石三升
八拾九石壹升壹合三勺
貳拾四石九斗四升壹合
三拾四石三斗五升三合
百三拾九石貳斗壹升八合
内貳石九斗四合
三拾四石三斗六升貳合
百三拾貳石五斗七升壹合

姉子村
原日浦
三十井川村
彌谷村
皆瀬組
寶永四年亥より増
下越方
寶永四年新田方より亥より本田入
皆瀬
愛川
阿田木
上越方村
川原河村
亥より増
淺間村
熊野川

六拾四石貳斗七升壹合
九拾三石壹斗三升壹合
百八拾壹石五斗三升八合
五拾壹石五斗三升八合
百四拾四石四斗六升六合

一 高貳千五百四拾七石壹斗壹合
内
貳百石
殘而貳千三百四拾七石壹斗壹合
内
六拾壹石三斗壹升七合
貳百六拾石六斗八升九合
九拾七石五斗貳升五合
内
百三拾三石壹斗六升四合
百八拾四石五斗七升四合

瀧頭村
笠松村
初湯川村
猪谷村
串本村

山地組

大庄屋杖突引高

小家村
甲斐ノ川
下
上
柳瀬村

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

内　百八石六斗四升
　内　七拾五石九斗三升四合
九拾四石貳斗壹升三合
貳百八拾壹石五斗六合
三百四拾四石四斗八升三合
貳百三拾石貳斗五升三合
　内　百貳拾六石五斗九升貳合
　　百三石六斗六升三合
百貳拾壹石八斗九升七合
　内　六拾四石五斗貳升八合
　　五拾七石三斗六升九合
九拾六石九斗壹升貳合
七拾四石六斗四升貳合
百七拾六石三斗九升壹合
六拾壹石七斗九升
三百五拾六石三斗四升六合

下　西村
上　安井村
下　東村
上　宮代村
下　廣井原村
上　湯野又村
下　小又川村
上　龍神村
下　丹生ノ川村
　　寒川村

日高郡ゟ他郡入替書付寫

但寛文十年戌正月書上之寫

日高郡より牟婁郡へ入申高書付

一　高七百拾八石六斗五升　西ノ地村
一　同五百拾三石壹斗七升　宮ノ前村
一　同百四拾七石壹斗壹升　古屋村
一　同三百五拾石七斗壹升　古井村
一　同九拾六石三斗七升　御影村
一　同百四拾九石貳斗四升　下津川村
一　同百六拾五石五斗　脇谷村
一　同五百五拾貳石九斗四升　西岩代村
一　同三百九拾三石五斗　東岩代村

三ッ又村

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

一 高五百貳石六斗五升
一 同三百四拾貳石貳斗五升
一 同百五拾八石七斗
一 同百四拾貳石七斗
一 同貳百五拾六石七斗六升
一 同百七拾六石四斗七升
一 同三百八石壹斗貳升四合
一 同三百六拾六石九斗八升
一 同三百六拾壹石七斗貳升
一 同三百九拾四石八斗八升
一 同四百四拾三石四斗貳升
一 同五百三拾壹石四斗九升
一 同六百九拾貳石貳斗六升
一 同七百五拾八石九升
一 同七百三拾貳石貳升四合
一 同千四百七拾石四斗貳升四合

山内村
北道村 けさ藤村
南道村
羽根田村
坂井村
熊賀村
芝村
吉田村
徳蔵村
筋口村
谷口村
西本庄村
東本庄村
山田村 南部川

高合壹萬七百貳拾六石壹斗三升貳合
是は四拾年以前日高郡之内より牟婁郡へ入る

海士郡より日高郡へ入申高書付

一 高貳百拾九石三斗六升四合
一 同三百六拾八石九斗五升
一 同五百三拾貳石四斗六升七合
一 同五百拾三石五斗
一 同貳百八拾石貳斗壹升
一 同三百貳石壹升六合
一 同七拾三石九斗五升四合
一 同百八拾三石壹斗九升七合
一 同六拾四石七斗五升九合
一 同三百九拾九石貳斗九升壹合
一 同百五拾貳石三升四合
一 同百七拾四石四斗七升五合

畑村
中村
門前村
里村
阿戸村
吹井浦村
神谷村
大引村
小引村
衣奈浦村
三尾川村
江ノ駒村

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

高合三千五百六拾四石貳斗壹升七合
是は三拾年以前海士郡より日高郡へ入る

名屋浦鑑

一 當浦之儀舊記無之事實委からずといへども山田庄にして遠くは印南原村近くは北鹽屋天田村と同庄也
案に日高川當浦之西を流經て海に入と見えたり民衆天田村權現山之林下邊に住したる歟同邊之荒地
に當所之者之所持有之とぞ又本脇に流れしは極て往古之事其後三筋に分流して二筋は藤井の上より
流れ嶋村之東西を經末また合して今の濱瀬切戸に出然れば嶋村はまさしく嶋にて有しと見えたり今
に向川原と云有古川筋とて小川も有御坊村は荒地にて有しとぞ同邊井を掘に埋れ木の見えしことま
た有之往古川筋なるべし又一筋は東山手に添岩内天田村を經鹽屋村に出今に川筋のあと所々に有之
當村は此鹽屋川と切戸川との中間に住したるともまた此川より猶東に住したるとも分明ならずしか
し山田莊とあれば先山手之方と見るべし今は西に原谷志賀谷より相合して出る和田川とて流れたり
東に本川筋藤井より一筋に流れたり北は薗浦毛中なり薗（今八幡宮前）へ貳町半御坊（御堂近邊）
へ五町天田（寺近邊）へ拾壹町餘北鹽屋（御藏近邊）へ貳拾町印南原に至ては八百町の道を隔たり
いづれも薗假屋敷四ッ辻よりの道法なり

一 森岡村武塔天神の產子なり

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

案に紀道大明神勸請之後相わかれたる歟且予が祖父はむかしの産神とて深信したるよし承之

一 名屋はもと湯川左衛門次郎之陣屋之跡といへり

湯淺郷仙光寺之記錄に蓮如上人御止宿之事名屋はもと湯川左衛門次郎の陣屋たること委記有之よし左衛門次郎は龜山之城主湯川之門族といへり門族は臣下なるべきかまたは同苗を名乘ば庶流なるべきか且左衛門次郎開基道場堂供養（永正八年）之導師は右仙光寺第三祖道玄房なるよし承之

仙光寺記錄略取左に

道玄は外祖湯川安藝守養て三井寺之碩學となり後蓮師の命にて本宗に歸し日高郡に弘法せしめ山田の郷に名屋の一寺を建立し粗かしこに住す

名屋はもと蓮如上人舊跡也御弟子次郎入道の陣屋也師に指上今年本堂建立也次郎入道は丸屋門族

名屋左衛門次郎也

撰者案に道玄が爲安藝守は外祖にて左衛門次郎ももと湯川の門族にて候へば緣類にて道玄も粗當所に遊歷して先師のあとをしたひ道場建立の儀を助力せしめて成就の後供養導師をもせられし歟

一 御領主は往昔は不知中興豐臣公之御時代淺野家領之御藏所也

一 道場は淨土眞宗にして當村湯川左衛門次郎之開基也

文明之間蓮師眞宗弘通之爲御發願之砌當湯川にも御止宿被爲在左衛門次郎終に御弟子と成開基す此時御相承之名號三幅當所に有一幅當寺一幅今之大前伊太夫一幅彌七方に所持安置す

一 寺は宗旨竝に開基共不分明也

案に慶長六年丑檢地帳に有絕寺は右より以後之事成るべし則高壹畝三歩寺と有後代地形を押て考ふるに今之大前利右衛門之屋敷と見えたり井を掘るに五輪出ると云猶可考

一 地藏尊は往古より有之歟不分明也

今之紀道明神之境內に有元和之頃明神勸請と有れば元地藏尊之森と見たり不分明

一 貳分口前所は往古より當所に構えたる歟不分明也

寬永廿一年正保と改甲申年之檢地帳に有之則柳田貳百拾壹屋敷高貳斗三升八合歟壹畝貳畝貳拾壹歩御帳口前と有今にし左平鍛冶屋貳右衛門所持之今濱ノ瀨に構え伏木口前と稱るは元當浦に有し古例也

一 濱之瀨は當浦之出領也

口六郡村附に蘭名屋兩村之新田と有或は田井を加へて三ケ村之出領とも云へり仍而三ケ村之者引網等心に任べし川筋切戶に出ればまさしく當所之出領地つゞき也其故は當所西南を濱浦といふ右板橋より猶西南地形の字を濱ノ瀨といふ蘭田井兩村に恐くは濱ノ瀨といふ所有や殊に口前之屋敷有事明白也往古今之濱ノ瀨に當所之見取所有之右取米元祿年中より以降御免札に有之見るべし其後右見取所を同所地起しにいたしたき由に付讓遣す仍之年々濱清六幸助長右衛門七兵衛四人分として銀八匁七分四厘取立加子米之辨とす今濱ノ瀨大橋より南に至大道有右大道より東不殘當所祭禮には挑燈献

したるよし近頃相止む同所は新田所に付公税薄く無役之地なれば日々に盛に人氣勇猛にして比肩之者なし往古當所へ加子来之辨不取事今に當所祭禮勤させざる事時之庄屋之誤也當役之人は末代之爲よき模楷を殘す事肝要たるべし

一當浦を伏木と稱る事いつの頃よりとも難相分
他方より當村中を指て伏木と云また名屋伏木と別してとなへなどしけれども當村にては南西之村端を云本ふしの木生たり仍而名附共いへり不分明

一濱　浦　江
右南龍院殿之薗之御殿今八幡宮之西御堀よりつゝきし堀川と見えたり右は定めて和田川筋より之堀川なるべし今は田井之攝領田井畑之東を南へ濱ノ瀬道小橋之下を流れてまた和田本川へ出る也

一濱　浦
右江之邊を云中興迄川底深く板橋の邊にて造船等いたしたるか今葭而已生たり

一葭　林
右濱浦板橋より下水戸堤に至り兩側に生たり今は川中迄も繁茂せり此邊戍川成川はたの場所也

一左　手　川
萬治出來大溝筋より落て濱浦江に入惡水吐也掘時代不分明皆人左手川と云出崎川とも云

一出　崎

當村南村端を云

一大　前
當村東南の村端を云

一水　戸
今伏木濱浦より南和田川出口迄を云中間に西に和田川堤切口有東に浪除堤切口有右之間戸にて立切有しか洪水の爲破れたるよしいつ之頃より水戸と申ともまたいつ之頃之水に破損したるとも不知しかし波よけつゝみに續きあれば極めて往昔之事とも不見津浪以後之事歟不分明

一五　軒　屋
大前之南方也もと五軒之家居ありしとそ時代しかと相わからず

一同　松
南龍院殿當川堤之松植ゑさせ給ふよし聞傳然らば此松もかく有べし此松之生し堤むかしの本堤之つづき也此松より上薗領二またと申所迄本つゝみにて近邊家居多有しがかけ崩し今はほそき假堤也二またより南本つゝみ之間少し之處を新堤と唱事中興かけ崩を普請しかけたる故かく唱ふる計本堤也

一同　下　り　松
本つゝみ之内に生へたり今之並松より東北なるべし今川中に成

一宮　林

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

竹木繁茂せり今の並木よりは東北成べし今川中に成尤本つゝみ之外也

一堤　櫻

本つゝみに生たり寛政之間迄は春之頃賑ひ家居も多つゞき殊に音に聞えし地なるが洪水の爲今川中に成今の宮の東より南へ並しなるべし

一湯川左衛門次郎蓮如上人吉崎へ御座之時蹴鞠之事有則源行寺に書物有之其文に曰

一大永三年（ひつし）文明八年（合せみれは五十二年に（のさし）大永三年までなりと）蓮如上人御事加賀の吉崎殿へ御座之時文明八年六月一日に清水をたち六月十二日に吉崎殿へつきまいらせ同六月十三日四ツ時出仕申

其時のまり衆

こまつはらのなや　藤白　しみつ

左衛門殿　助二郎殿　喜六殿　同助左衛門殿

同　刑部兵衛殿　三郎二郎殿　同　同

同　彦刑部殿　中田法西公　藤白　同　與五郎殿　右馬殿

三郎衛門殿　已上十一人也

一慶長六辛丑年御檢地改易（御領主　淺野出羽守　檢地役人　多胡助左衛門）

人皇百八代

後陽成院御宇御當家御開運十五年以前秀吉公御他界三年目也今文政八酉年迄二百二十五年に成る

右檢地帳に

高百六石八斗六升貳合

内

田高拾八石四斗八升六合

畑高八拾八石三斗七升六合

桑拾壹束七把

搔柑木壹本

家數貳拾壹軒

貳　家　寺　道　場

貳　家　庄　屋

貳　家　へ　や

六　家　下　人

殘り九人　役人

字川はた　すちかひ道

つろくち　きつねやぶ　當ひらき

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

地位　上々田　上田　中田　下田　下々田
屋敷　桑　上畑　中畑　下畑
下々畑　見付畑

一　元和元乙卯年御當家御開運

一　同　五巳未年南龍院殿御入國先城主淺野家藝州へ國換

一　同　六庚申年洪水之爲家居田畑流失里人薗領を借住居す薗假屋敷と云是也
當村大難之義且假屋敷之事御證文に見えたり此屋敷に後代他村之人は勿論たとひ薗村之人なりとも
住居するに於ては當浦の加子役相務也此義末代迄も可申傳茲に模楷之爲書殘さん此
頃南鹽屋之住人吉藏と申者當村假屋敷住當村住人和吉と申者之跡を買受薗之住人と心を合既に薗人
とならんとす仍之いにしへ之事實とくと申聞候得共受用無之候に付無詮方御訴申上候處色々御穿鑿
之上事之實不實明白に顯れ終に當村之住人に申付られし事有時之付役人之大事也

一　同年洪水に舟津御前流れて當浦にとゝまります由申傳
一旦舟津にかへし奉りしに又洪水に再ひ流來り給ふよし申傳いさゐ御由緒書に有再ひ來給ひし洪水
年號不知

一　同七辛酉年加子米拾貳石分御免許
去年之洪水に寄りて御すくひとして被御免許尤以來慶安之頃迄凡三十年之間無役也右御證文寫左之

如し

日高郡名屋村加子役米拾貳石分申ノ年大水に家屋敷不殘流候に付而百姓共那屋村に居住不罷成同
郡薗村へ參小屋掛仕御訴訟申上候付而右之加子役拾貳石分御赦免被成候然共何方をも見立新田な
ども可開發所於有之者此方へ申理在所迄も取立候樣に可仕候　已上

元和七年酉
七月廿七日

彦九兵衛　御判
安帶刀　御判
水出雲　御判

那屋村
百姓中

御代官所へ之御添翰左に

尙々もはや水は八月より前には出申間敷候間百姓之田地をも少つゝもしつけ候やうに可被成候
已上

預御飛脚候今度之大水にて其元在々多田畑損申由左樣に可有之と推量申候爰元も事之外損し申由

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

何れも御代官被申候事候

一 流木多寄候て御代官人足を召れ取揃可被成由御尤候乍去但馬殿代のごとくに被仰付尤候無理成事被仰付間敷候事

一 嶋村堤切田地過半損候由何共被成堤之水口をも留苗有間敷候間大豆をも御植させ可被成候其外之在々村々をも御書付候へども右同前に可被仰付候

一 なや村取分損候て百姓哀成體由蒙仰候能々御覧届候て百姓之かつめうも無之處は帯刀殿出雲殿へ被仰借方をも被成力をも御付御尤に候 恐々謹言

六月十二日 彦九兵衛 御書判

橋本源兵衛殿
東三五郎殿
御□

一 寛永年中日高川舟渡北鹽屋浦に譲る
右一札等取遣無之といへども於當村は永代無賃也是證據也

一 同八辛未年薗御殿建
此御殿より當村水戸に至り堀川有之

一 同九壬申年若野井關權與
當村は井割かまひなし六郷新田兩井之餘水にて毛付

一 同十癸酉年新田筋竿入高増打出高出來
此時當村之義不分明

一 同貳拾壹正保ト改甲申年御檢地
右檢地帳に
高百三拾八石壹斗貳升三合
内
七石五斗三升八合 田川成
壹石四斗七升 同溝代
五拾貳石三斗九升八合 畑荒川成
殘高七拾六石七斗壹升七合
五拾九石六斗四升貳合 田方
内 拾七石七升五合 畑方
字古屋敷 西ノ田くほり
あら芝 船付川はた中洲

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

地位　中田　下田　下々田　屋敷
　　上畑　中畑　下畑　下々畑

一慶安元戊子年頃より加子米三石六斗堉都合十五石六斗相務
是は村家日々に繁昌しけれは先年御救ひに預りし御恩謝のため九軒棟より四斗つゝ増相務仍之今他村之人九軒棟之屋敷所持するに於ては一屋敷につき米四斗別して是を取立加子役米之辨とす村之南方道廣き所はむかしの九軒棟之地にしてはんじやうの地也尤右屋敷村人所持に於てはかゝりをゆるすよし聞傳ふ

一承應三甲午年頃より諸所御貸麥初候由聞傳
當浦分麥安四石六斗五升六合八勺
　此大麥七石七斗六升壹合四勺
同五石四斗八升五合

一萬治元戊戌年當所道場寺號御赦免則源行寺と稱す

一同年洪水田畑多荒
畑高壹石六斗四升戌川成荒と云は此水損也又古荒と云は地形字等不知筋也考るに慶長六年之檢地帳に高合百六石八斗六升貳合有此内壹石四斗七合くさり拾石貳斗四合荒殘而毛付高九拾五石貳斗五升壹合と見え而其後寛永貳拾壹年之御檢地帳に高合百三拾八石壹斗貳升三合あり此内七石五斗三升八合田方荒壹石四斗七升田方溝代五拾貳石三斗九升八合畑方荒川成殘而毛付高七拾六石七斗壹升七合と有右慶長六年より寛永貳拾壹年迄四拾四年に成此間元和之洪水に流損したる歟しかし寛永二拾一年迄慶長之檢地を用ひしなれば寛永の頃は毛付高凡三拾三石八斗四升五合と成へし（慶長之毛付高前段三口之荒を引如此）是に七拾六石七斗壹升七合有さし引四拾貳石八斗七升貳合打増之樣に見えたり然共僅三拾餘石之高に四拾石餘之打増は有間敷筈之事右は全地面開き之時は元高に加へ又荒之時は荒高に加へ如此幾度も重り候而年々荒高積五拾石にも及し成べし既に當今之新田見取所に古荒之地も有べし此小村に於て右慶長より寛永之間四拾餘ケ年に五十石餘之高荒可申哉乍去慶長の檢地に畑高八拾石餘も有今僅に拾七石餘なれば元和の水に損じたるも難計猶可考

一同二年巳亥年用水溝出來
右に付高壹石四斗七升嶋村にて荒則委畝高名寄有略す
右名屋浦分生高にて古荒に御立御引有之故當所本田取免掛取米嶋村に納足米は蘭名屋兩村小入用より出る尤古荒に相立有之候得共生きに籠有之候に付嶋村に納米免割より出
右溝出來之儀は萬治二亥年と古きものにも記し有之候得共右より以前寛永廿一（正保と改）申年御檢地帳に壹石四斗七升溝代と有此義如何猶可考

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

一 寛文元辛丑年當村逢火災

一 同 七丁未年五月御浦廻衆江浦々より一札差上 右寫

紀州日高郡之内 名屋浦

一 代官 桑山與三右衛門

一 高百三拾八石壹斗貳升八合 浦方

一 家數八拾壹軒

一 人數三百四拾三人 内 百七拾貳人 男 百七拾壹人 女

一 名屋浦より北鹽屋浦迄 陸地道法拾六丁貳拾間 海上道法五丁

一 同所より御坊町迄陸地道法三町

一 同所より薗浦迄 陸地道法四丁 海上道法四丁

一 廻船拾六艘

一 漁船無御座候

一 江戸迄運賃百石に付銀四百貳拾目 但荷物により又は時分により少高下御座候

一 大阪迄之運賃百石に付銀百目 但右同斷

一 江戸迄海上道法百九拾三里程御座候

一 舟之郷役は無御座候 但先代より加子米拾五石六斗出し來り申候

一 山手役は無御座候材木切木船に積川口出し候へば口前五分一先代より出し來り申候炭柴は十分一出し申候

一 浦深く川口小湊立貳町半横拾八間深さ潮干に三尺立申候奥一町程之間は次第に淺く成貳尺許立申候底は小石

一 何風にても川之内舟かゝり惡敷御座候水出申時分は猶以惡く御座候是は北鹽屋浦入相之川湊にて御座候湊惡敷御座候付旅廻船かゝり舟は無御座候

一 御山林無御座候

右之通にて御座候 已上

未 五 月

名屋浦庄屋 太郎左衛門

同 所年寄 喜 兵 衛

右之通指出五月十二日御浦廻之御衆御通之節坂井八郎兵衛樣御内衆へ指上申候へば御晝休所へ持參仕候樣にと被仰候付比井浦御晝休所へ持參仕候得ば樣子御覽被成廻船之内大舟はいか程積申水主何人乘申候哉と御尋に付貳百六七拾石積水主七人つゝ乘申船貳艘御座候其殘は何れも五人乘六人乘にて百八拾石九拾石貳百石積申船にて御座候と申上候へば何れも御書付被成候其外何とも御尋不被成候

一 右同斷 外村分心得に記す

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

一 薗浦家數貳百四拾八軒　廻船貳拾九艘　獵船拾壹艘　高七百七拾七石六升貳合高之内八石六斗
四升家數之内三拾七軒山方
一 御坊町家數百四拾五軒　廻船拾七艘
一 延寶元癸丑年薗御殿御引拂
御堀薗浦分は御拂新田と云田地に成名屋分は濱ノ瀬と云
一 同　七巳未年八幡宮宮地と成由承る
一 元祿五壬申年濱ノ瀬植松
一 五間壹尺五寸　横同　名屋浦植場
松四拾貳本
一 同　六癸酉年四月日高郡在々家數人數等書上寫
御藏入　山田之庄
一 高百三拾八石壹斗貳升八合　名屋浦
一 家數七拾七軒　但本役半役無役共
一 寺　壹ヶ寺　但眞宗道場源行寺
一 酉ノ改人數三百五拾貳人　内　百八拾人　男
百七拾貳人　女
一 牛　五　疋

一 船數拾四艘　廻船　但五枚帆より拾壹端帆迄
内
壹　艘　五　枚　帆　五　艘　六　端　帆
貳　艘　八　端　帆　四　艘　九　端　帆
壹　艘　拾　端　帆　壹　艘　拾壹端帆
一 御口前壹ヶ所　但浦方山方共
一 他國米御留札壹枚
一 豫州御用木御木印鑑　庄屋太郎左衛門預り
一 右同斷　外村分心得に記
一 北鹽屋浦より書上之内に浦方出口前所壹軒是は名屋浦御口前所より役人替り番に相勤申候と有之
一 薗浦家數貳百七拾九軒　船數四拾四艘
一 濱ノ瀬家數六拾七軒　但見取新屋數　高なし
一 舟　三　艘　但貳反帆　ちよき庄屋なし
一 御坊村家數百五拾軒　寺壹軒眞宗西圓寺　船數七艘
一 元祿七甲戌年社號御改達舟附明神

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 元祿十丁丑年御檢地仕替
右檢地帳に
高百三拾八石壹斗六升七合
七石五斗三升八合
内
五拾貳石三斗九升四合
殘高七拾八石貳斗三升五合
六拾壹石三斗壹升三合
内
拾六石九斗貳升四合
右之內田高壹石四斗七升
溝代 斷前段之通
字地位 前檢地帳之通

一 同年 名寄帳初出來
是迄檢地帳計にて濟來候得共人別見安爲如此畝高等檢地帳に同

一 同年より以來年々御免札有り

一 同十一戊寅年十一月名屋浦見取畑大積略寫
一 東西長折合百三拾三間南北横折合九拾八間此町四拾三反三畝拾歩
一 同所大川水除堤長百七拾間横折合壹丈五寸高三尺

人足合四百五拾六人七分
寅十一月廿二日片山庄太夫殿へ名屋にて渡

一 同十一戊寅年六月御畫圖御用に付日高郡書上帳に
一 濱ノ瀨 田井村薗村名屋村右三ヶ村入相之所 但本村高之內にて御座候其上高も無御座候廿七八年以前より民家段々出來濱ノ瀨と申候屋敷畑ともに年々御年貢見取に成申候

一 同十四年辛巳年當村逢大火

一 同十五壬午年當村逢回祿

一 同十六癸未年新田檢地 但改出し高也
右より以前新田貳石四斗三升六合有之則免札に見えたり
右檢地帳に
高拾貳石貳斗八升七合
田 方
壹石八斗六升貳合
畑 方
內
拾石四斗貳升五合
四 畑
地位 六 田 五 田 四 田 三 畑
以前分共都合拾四石七斗貳升三合に成る

一 同年同名寄帳出來

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

右初而出來　高檢地帳に有りし通り

一　寶永四丁亥年津浪御救として粥等被下之

一　寶永七庚寅年名寄帳仕替

右帳面に

高百三拾八石壹斗六升七合

七石五斗三升八合

内

五拾貳石九斗七升

殘高七拾七石六斗五升九合

右之内田高壹石四斗七升濟代　脚書前段に有り

一　同八正德ニ改辛卯年新田御檢地　但不陸に付改替也

右拾四石七斗貳升三合之内にて此度不陸に付御改替五石六斗六升貳合減高殘而左之通

高九石六升壹合

田　方

内

貳石八斗貳升壹合

畑　方

六石貳斗四升

地位　十一田　十田　九田　八田　七田　六田　五田　十二屋敷

六畑　五畠　四畠　三畠

田方川成

畑方古荒戌川成

一　同年同名寄帳仕替　高檢地帳之通

一　正德三癸巳年浪除堤出來

高五斗七升六合　波除堤下荒　但畑高

一　享保十乙巳年社號御改達紀道明神

右上達由緒書に曰

當浦紀道大明神と申由來は船津村紀道明神之山にて紀道成卿土生村道成寺觀音堂高梁之木右之山にて御伐せ被爲遊候時大木を伐たをし候節道成卿岩之上にて御覽被遊候處右大木御膝に當り其所にて薨御被遊候由其岩を御膝石と申其上に社を建て舟津御前と祝ひ籠申由然る處に元和六年申五月洪水に其社流當浦只今之社松之古木にかゝり御座候に付何方之社に候哉と聞申候へば舟津村紀道明神之後岩之上に立候社之由申に付舟津へ申遣候得は川舟にて引上り申候其後又大水出此社右之松木に流留り候に付又々舟津へ申遣候得は早速迎に參候得は當所之者共寄集扨々不思議成哉前方之水にも此松之木に留り申事に候得は先御湯を差上可然哉と申合社をしつらひ御湯を上け申候へは此所に留り海邊船々出入守之神と可成との御託宣依有之其時より紀道大明神と奉崇毎年九月四日に祭禮相務申候右之議由緒書記錄等無御座候得共申傳如此御座候

一　名屋浦氏神右より以前は森岡村武當天神之氏子にて御座候由申傳候

一　神主社人竝社領等無御座候只今鍵取として鍛冶平兵衛と申者相務申候

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

右之通に御座候　已上

巳　六　月

中村善藏太夫殿

名屋浦庄屋　與　兵　衛　印
同　所肝煎　與　四　郎　印

一 享保十二丁未年名寄帳仕替　右帳面に
高百三拾八石壹斗六升七合
　七石五斗三升八合　田　方　荒
　内　五拾貳石九斗七升　畑　方　荒
殘高七拾七石六斗五升九合
　六拾壹石三斗壹升三合　田　方
　内　拾六石三斗四升六合　畑　方
右之内壹石四斗七升　溝　代　斷前段之通

一 同　十五庚戌年源行寺洪鐘鑄　鑄物師若野村何某

一 同　十七壬子七月十三日當浦左五兵衛江戸中川御番所にて古銀壹枚頂戴之
傳云御城米積とやらにて出精之義有之御譽之由又云何にても望之品無之哉と被爲尋候處鎌倉城ヶ炭
燒火夜毎無間斷燒たまへと奉願夫より于今無間斷由申傳

一 同十九甲寅年之分種かし利米帳有
種かし利米之事時代不分明今は小入用帳に入一所に籠
右帳尻　人別割略す
　合壹石壹斗七升貳合
　壹石壹斗七合七勺
　八升三合六勺
　引殘壹升九合三勺
　地下並　小入用割へ可入

一 元文二丁巳稔大海神住吉より勸請
元文二丁巳春住吉之社家へ願ひて御札を請當浦助五郎舟にて同三月十二日着夫より船着大明神のか
たはらに社を建立し是を勸請し永く風波惡難の萌さゝる前にはらひ退給ふ靈場とし奉るもの也

一 同　三年造營成就

一 同　四年御本殿屋根替

一 同年神樂殿立替修覆

一 寶曆二年鳥居再建

一 同年神樂殿修覆

一 同　四甲戌年洪水堤切鍬先荒出來翌亥年御改

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

先年は鍬先御改無之古荒に御立被下候へ共當年より初而本形之通尤年賦被下明之節は毛附入に相成
明候而も開け不申候へは又々願繼致し候

一 寶暦九巳卯年社號御改達船付明神
郡役所にて神社號日高郡控を見るに神主平兵衛と有

一 同 十一辛巳年當宮御本社御室(ヤヽ)初而建

一 明和元年鳥居再建

一 同年より夜角力祭禮之節興行

一 同 二乙酉年御社修覆

一 同年境内之松風折之節紀道明神と上達候處名屋浦之産神に右の神號無之との御通知有之仍而今願而紀
道明神と改んとす

一 同 八辛卯年御祠修覆

一 同年御貸麥村方より貳石增 庄屋左助也

一 同 九年御宮修覆

一 同年名寄帳假帳出來 右帳面に
高百三拾八石壹斗六升七合
内七石五斗三升八合

五拾貳石九斗七升
殘而高七拾七石六斗五升九合
内 六拾壹石三斗壹升三合
拾六石三斗四升六合
右之内壹石四斗七升

一 安永四乙未源行寺本堂再建成就

一 同 七戊戌本社御室拜殿再建

一 同 八巳亥御宮修覆

一 天明四甲辰同修覆

一 同 六丙午紀道明神と改爲願

一 同 七丁未同斷 右に付三百瀨村より取候書付

口上覺

一 其御浦氏神社號紀道大明神と唱申度其段御願申上候由之處當所氏下中障之義無之との書付等無
之候而は寺社御奉行所御取扱難被遊趣に付右社號之義に付何等障等無之哉との御儀委細致承知
則及相談候處其御浦氏神之儀は當所紀道大明神勸請之由承傳申事に御座候得ば何等故障之儀少
も無之候此段得と御申上可被成候仍之如此候 已上

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

名屋浦庄屋德三郎殿

一 天明七丁未大水塘破鍬先荒出來　翌申年御改

一 同　八戌申年頃より祭禮相撲相止む

一 寛政元己酉年洪水元塘崩込家田畑日高川櫻等流失是より假關堤初る今年鍬先御改有之又今年より五ヶ年間加子役米御浮置被下候

右御證文

其組薗名屋兩浦當六月大水にて家屋敷田畑等多流失いたし及難澁候に付加子米納方半減浮置等に願出候に付及取扱候處別紙之通相濟來候に付右壹通差越候間書面之趣右兩村へ可被申付候仍之申越候

已上

十二月十八日

岡孫太夫

渥美半右衛門

三百瀬村庄屋　平助印

同　所肝煎　傳吉印

氏子總代同村　助左衛門印

中村善次兵衛殿

日高郡薗名屋右兩浦之儀當六月大水出之節川除堤切候而多之家數及流失其上田畑砂入床掘等にて荒に相成及難澁候に付加子米納方半減又は十ヶ年之間浮置等に被成下候樣再應願出候由各添書を以又御達候右は先達而も申越之通此御時節之義に付容易に難及取扱事に候得共再應願出之趣無據相聞猶各々分而御達之品も有之候に付其段奉行衆へ申達格別之了簡を以別紙之通納方浮置せ候筈に相濟候間夫々脇書之通年限相濟候はゝ相納候樣御申付可被成候　已上

十二月六日

伊藤又左衛門

名屋浦

加子米高

一 米拾五石六斗

當酉より來丑迄五ヶ年之間浮置せ候筈

加子米高五拾石之內

一 米貳拾五石

當酉より來る亥迄三ヶ年之間浮置せ候筈

已上

（上書）

渥美半右衛門樣

岡孫太夫樣

薗浦

一 同　三辛亥年御宮修覆

一 同年大水堤切鍬先荒出來　翌子年御改

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 寛政六甲寅年神樂殿建

一 同　七乙卯稔水　堤不切候へ共鍬先荒出來翌辰年御改、

一 同　八丙辰年御宮修覆

一 同年濱ノ瀨四人分銀八匁七分四厘同所村受に成

一 同年水　堤不切候へ共鍬先荒出來翌巳年御改

一 同　十戊午年同斷　翌未年御改

一 享和元辛酉年洪水堤切

一 同　三癸亥年大水堤切　今年より五ヶ年間加子役米御浮置被下候（加子米拾五石六斗）

一 文化二乙丑年大海神御室再建

一 文化六己巳年中與角力相改

一 同年御檢地帳仕替　右御檢地帳に

高百三拾八石壹斗六升七合

七石五斗三升八合　田方古荒

内

五拾貳石九斗七升　畑方同

内

五拾石七斗五升四合　古荒

壹石六斗四升

五斗七升六合

殘七拾七石六斗五升九合

内

六拾壹石三斗壹升三合　戌川成

拾六石三斗四升六合　波除堤下荒

右之内壹石四斗七升

右地位字等前々之通

一 同年名寄帳仕替　委細御檢地帳之通

一 同年新田畑御檢地帳仕替　右御檢地帳に

高九石六斗壹合

貳石八斗貳升壹合　田方

内

六石貳斗四升　畑方

右地位等前々之通

一 同年同名寄帳仕替　委細御檢地帳之通　溝代　斷書前段之通

一 同　七庚午年神樂殿建再

一 同　十癸酉年御内殿修覆　田方　畑方

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 文化十年癸酉地藏尊社再建

一 同 十一甲戌稔鹽問屋中興御免

右往古當所にて相務候處四拾ヶ年程以前より蘭浦土手嘉助と申者方に相務此程より又々半分通當浦へ御免 右御證文

其組名屋浦庄屋卯藏へ鹽神文問屋別紙之通申付候間其段相心得可被申候仍之申遣候 已上

正月十七日

中村善次兵衛殿

水嶋茂兵衛

日高郡名屋浦庄屋

卯藏

其方儀鹽神文問屋申付之

但貳分口役所へ罷出神文いたし尚〻り方等之儀同役所にて承合可被申候 已上

正月

一 同年諸問屋初て御免

先年より諸問屋なし 此度初而當浦に御免 右御證文

日高川口致入津候他所船問屋名屋浦江差免候尤同浦領へ着船諸荷物實意に捌方取計候樣可被申付候 已上

三月五日

中村善次兵衛殿

水嶋茂兵衛

右は當浦之儀先年より度々之水損に田畑古荒多綴之毛付高にて村方至極難澁之上又候去酉之水に破損所多出來彌以困窮いたし候に付庄屋卯藏度々出府之上御手入御願奉申上候處右兩樣當浦へ御赦免被遊候

一 同年銀壹貫貳百目無利息拾年賦に御拜借

一 同 十二乙亥年大前利右衛門御譽御銀頂戴

右御書付

白銀貳枚

名屋浦利右衛門

其方儀年來船乘致渡世相州浦賀紀伊國屋六兵衛と申者より仕入を受奥州岩城竝棚倉邊へ數年通船商賣相稼候處段々及老年候に付最早居浦へ引籠申度右に付累年無故障致家業此度居浦へ引込候儀に付爲冥加奥州より調來候槻板五拾枚於江戸表指上候段奇特成儀に付譽遣候上御銀被下置之

三月

名屋浦源行寺

一 同 十三丙子年源行寺先住智觀法師御譽

右御書付

名屋浦源行寺

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

其寺隠居智觀儀若年之砌より學問致出精老年之當時迄晝夜無怠慢相務其上行狀等別而如法之趣相聞へ旁一段之事に付厚譽遣候此旨智觀へ可申聞之

六　月

一　文政二巳卯年御本社御室再建

一　同年蘭浦福市丸船頭當浦德兵衛御譽

右御書付

蘭浦德右衛門

沖船頭名屋浦德兵衛

舊冬御用米積船拂底之折柄其方手船勢州へ相廻り江戸御用米積入其節申聞之趣をも能畏早速積廻方取計候段奇特成儀に付譽遣之

二　月

一　同年より船付大明神と奉崇

一　同　三庚辰年水　堤不切候得共鍬先荒出來今年御改

一　同　四辛巳同斷　翌年御改

一　同年銀壹貫貳百目無利息十年賦に拜借

一　同　五壬午年鳥居再建

一　同六癸未年源行寺洪鐘鑄替　鑄物師若山之住杉本庄右衛門　施主同所湊同斷　右銘文智觀作

天王洪鐘懸祇樹　目蓮集衆聲遠流

海中驚夢少爲喜　人間迎曉長消憂

罪障遮眼光殊深　功德徹耳名愈

逸響若和廻向法　大千豈得不感動

一　同年同寺鐘樓再建

一　同年壹ヶ年御免壹分五厘つゝ御下

一　同年銀貳百五拾枚日高郡へ被下置

今年度旱魃より事起り川上より有田迄諸郡共百姓鬪諍甚さわがしく候處日高之儀無其異神妙に相聞候付被下置之

一　同　八年乙酉八月初而祭禮年行司職を置

若者共不〻りに付右年行司付吳候樣世話人より願出候に付大庄屋元へ相達今月肝煎仁兵衛へ被仰付兼帶す

一　文政八年己酉正月改　尤取立筋は去十一月改也

一　高百三拾八石壹斗六升四合　名屋浦

此町拾五町四反四畝拾歩

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内
高六拾八石八斗五升壹合
此町五町七反貳畝三歩
内
高七石五斗三升八合　田方
此反五反四畝九歩
高壹石四斗七升　古荒川成
此反壹反拾五歩
小以高九石八合　溝代　頗書前に有
反〆六反四畝貳拾四歩
殘高五拾九石八斗四升三合　古荒
此町五町七畝九歩
高六拾九石三斗壹升六合　田方屋敷共
此町九町七反貳畝七歩
内
高五拾石七斗五升四合　畑方
古荒川成

此町六町三反七畝九歩
高壹石六斗四升　成川成
此反四反壹畝
高五斗七升六合　波除堤下荒
此反壹反四畝拾貳歩
小以高五拾貳石九斗七升　古荒
此町六町九反貳畝貳拾壹歩
殘高拾六石三斗四升六合
此町貳町七反九畝拾六歩
一高九石六升壹合　新田畑
此町貳町六畝貳拾壹歩
内
高貳石八斗貳升壹合　田方
此反三反七畝貳拾壹歩
高六石貳斗四升　畑方
此町壹町六反九畝歩

高知県立図書館蔵

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 高五石五斗三升壹合
文化十二年亥より亥年迄拾三年
一 同三石八斗三升八合
右同断
一 高六石貳斗四升
内
貳石九斗七升七合　文化拾貳年亥より亥迄拾三年
四斗七升貳合　文政三年辰より午迄拾五年
四升四合　同五年午より午迄拾三年
一 免壹つ九分本田　内三つ九分　畑毛付
一 同貳つ貳分八厘八毛三糸新田　内貳つ三分　同断
一 同三つ八分〇七毛八糸　本田取立　一 同四つ〇七厘五毛九糸　本畑取立
一 同貳つ四分〇三毛四糸　新田取立　一 同貳つ四分〇貳毛　新畠取立
一 米貳拾壹石壹斗四升六合　納合
一 畑米七石三斗八升六合　納合
此内壹石五斗五升八合　見取米

一 見取地七反六畝三歩
此外に四反八歩荒
一 船數拾五艘　内拾四艘　廻船
壹艘　小傳馬
一 床銀上納貳拾六匁　本床銀貳匁
一 種かし利米壹石六升　牛銀壹匁
一 御貸麥拾貳石壹斗四升貳合八勺
一 家數合九拾八軒
内
七拾五軒　名屋浦住居　但假屋敷共
内
四拾八軒　全名屋
貳拾七軒　蘭假屋敷
貳拾貳軒　他郡他村假住居並同居
内
八軒　蘭浦住　但新町下野土手
六軒　御坊住

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

三　軒　濱ノ瀬住
壹　軒　藤井住
四　軒　窯有之候へ共當時浮置
壹　軒　御坊一類之内に同居
壹　軒　當村一類之内に同居
壹　軒　他郡奉公
壹　軒　同斷
壹　軒寺
外に
壹　軒　人無之賦株に候へ共地面も有之候故棟役相勤申候
貳　軒　他所人假屋敷之内に住居候而當浦之棟役相勤申候
內一軒　南鹽屋浦人
一軒　薗人
一寺　壹　軒　淨土眞宗源行寺
但家數は前段家數に籠り有
一宮　壹　社　船付大明神
一御藏壹ヶ所　瓦葺南向

一惣人數三百四拾四人　內百六拾四人　男　百八拾人　女　但源行寺共
一木挽貳人　但人數は總人數に籠る
一運上銀拾匁
一出稼人六拾八人　但人數は總人數に籠る
內
四　人　內三壹人　男女　他郡奉公
六拾四人　內三十三人　男女　他村出稼
三拾壹人　女
一居村出稼人貳百七拾六人　但源行寺共
百貳拾八人　男
內
百四拾八人　女　但人數は總人數に籠る
一浦組人數百四人　但人數は總人數に籠る
內三拾人　內拾五人　出在　出人在浦
拾五人　浦人
一浦組出合　經壹本　高挑燈壹本
一同　十二　己丑秋郡中相應得作德候筋より窮民御救苑として差上米致す
一天保三壬辰年大旱魃

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 天保六乙未年二月被命宮守　文左衛門

一 同　八丁酉年源行寺庫裡再建

一 同年庄屋文左衛門苗字帶刀御免

一 同　十己亥年文左衛門天田組杖突兼勤

一 同　十二辛丑年鹽崎文左衛門御國産藥種取締り方被命（尤天田組分）
御國産藥種類大阪藏元三田屋惣兵衛へ一手に積廻り候筈在觸取計候筈右に付向後取締り方其方共へ
申付候間荷毎へ極印居え荷物改方等入念行屆可申候件之通に付極印下け渡候間荷毎改方申出候はば
精々手行宜正路に取計可申候

一 天保十二辛丑年より諸問屋濱ノ瀨へ爲受負一件

一 天保十三壬寅年正月尾州樣御舟貳艘和田鹽屋にて破船

一 弘化元甲辰年四月村名異字御調に付左之通組役所へ書上る
元和七年加子米御赦免之御證文に那屋村百姓中と御座候
慶長六年御檢地帳に名屋浦と御座候
寛永二十一年御檢地帳に名屋浦と御座候
元祿十年御免札に名屋浦と御座候
大永之頃之書物にコマツハラノナヤと御座候

天正之頃之書物に名屋と御座候

一 弘化三年十二月十七日大前利右衞門時年九拾歲御譽御銀頂戴
日高郡名屋浦
百姓利右衞門

銀貳枚

當年九十歲に相成今以農業致出精長壽健に罷在手作之大豆差上候段一段之事に付被下之

十二月

右大豆は上　年越之豆に御用被遊候

一 同　五年嘉永改元戊申三月廿五日庄屋文左衛門地士被仰付

一 嘉永四辛亥年八月同人新製鹽弘方被仰付

一 同年大旱魃

一 同　六癸丑年同斷

一 同年水戸切口堤凡三拾間竝樋戸前成入用出方藏名屋□人

一 同年正月太郎兵衞魯西亞國より歸
蘭浦和泉屋庄右衞門船へ乘組去嘉永三年庚戌正月豆州子浦湊出帆大風高浪にて大洋へ漂流北アメリ
カ之船に助られ乘組之内五人は昨子六月唐國より歸太郎兵衞等七人今月ヲロシヤ國より歸る其間乘
組之人々斑々にて經歷する所氷海アメリカ之屬島ヲロシヤ國　裸躰國　唐國　南蠻等之國也委は漂

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

流記に見ゆ

一 同年七月太郎兵衛等四人（太郎兵衛 清兵衛 菊次郎 佐藏）江戸表へ下向　同　七甲寅七月歸國

嘉永六癸丑六月北アメリカ之船相州浦賀へ渡來　右御用に付四人關東へ下向すアメリカ船は同年退帆又翌寅正月同所へ渡來同三月退帆也　右四人右役之功により同五月江戸表にて遠見番（初小浦崎歸國之後白崎に轉ず）被仰付二人扶持被下置且苗字御免太郎兵衛は江崎と號　右御書付

日高郡田井村　苗字尾崎　喜久次郎
同郡名屋浦　苗字江崎　太郎兵衛

日高郡小浦遠見番申付貳人扶持被下之

五月十八日

一 同　七甲寅七月歸國

田井村苗字西田清兵衛　濱ノ瀬苗字岩瀬左藏は壹人半扶持にて三尾御崎遠見番助役也

一 同　七甲寅年八月太郎兵衛長崎下向同□歸國此度大船御新造に付長崎表之阿蘭陀船見分御用に付同人等下向す

一 同　甲寅年（安政改元）十一月五日大地震津浪

昨四日朝辰下刻大地震潮高きこと津浪のごとし五軒家にて三尺位鹽屋邊にて五尺傳へ聞く印南邊にては八尺位と云々今日申下刻又大地震西南海大に震動すること數萬之雷一時に落る如し　しばらくして大津浪地震は尚不止　海中鳴ること炮の如し地震頻りに震大なるもの世の常ならず次第に相減じて兩三年にして止む炮の如く鳴るもの俗名海鐵炮といふ予は最初源行寺に走る　出本堂板縁見之初度浪及本堂御拜雨落　再度浪不入門內　三度之浪及本堂御拜階三段　庫裏者庭而已　諸荒諸□上□被下　委細如別記

一 安政二乙卯年水戸切口御普請

一 萬延元庚申年八月鹽崎文左衛門慰斗目着用御免

一 文久元辛酉年水戸大千貫關風波戸御普請

一 同　二壬戌年六月鹽崎文左衛門代々慰斗目御免

一 中興庄屋代々控（元左衛門より閏書左平より以前は續き不知）

左　平（今の彌六家也）——與　兵　衛（當家三代）——仁　兵　衛

茂右衛門——左五兵衛（御坊より兼帶）——彦左衛門（御坊より兼帶即今の米屋也）

左　助（當家四代）——彦右衛門（御坊より兼帶即今の庄太夫）——彌三郎

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

元左衛門（當家五代）——左右衛門——與四郎——德三郎——

德太夫——卯

武右衛門（文左衛門息）——直之（助同上）——文左衛門（再勤）——

利右衛門

（藏當家六代）——文左衛門（同七代）——

吉田村手鑑

給所吉田村

一高九百石三斗四升壹合

此町八拾壹町六反貳拾七歩　押合反に壹石壹斗貳合三勺

内　入作高貳百九拾八石六斗五升四合

　此町三拾壹町壹反九畝四歩

高七百六拾壹石五斗九升貳合

此町六拾六町貳反五畝

内

三拾五石八斗八合九勺

此町四町壹反九畝拾九歩

三石貳斗五升九合

此反三反四畝拾貳歩

あれ田

鍬

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

小以三拾九石六升七合九勺
此町四町五反四畝壹歩
〆七百貳拾貳石五斗三升壹合壹勺
此町六拾壹町七反壹畝
内
貳拾壹石四升三合
四百九拾九石三斗六升五合
百五拾三石九升九合
三拾八石五升壹合
拾石九斗七升三合壹勺
高百三拾八石七斗四升貳合
此町拾五町四反貳畝貳拾七歩
内
貳拾壹石七斗七升七合
此町三町九反三畝拾九歩
〆百拾六石九斗六升五合

畑

屋敷　あれ
關　池　小　天
谷
高き　井　掛　井　水　れ

此町拾壹町四反九畝八歩
右内分け
高六百貳拾八石六斗八升
此町五拾六町九反三畝四歩　押合壹石壹斗四合三勺
内
高五百拾壹石七斗四升壹合
四拾四町壹反三畝四歩
内
拾石六斗七升八合
壹町九反七畝貳拾歩
六斗
壹反五畝
〆拾壹石貳斗七升八合
殘而五百石四斗六升三合
此町四拾貳町拾四歩
内

下モ田

あれ　鍬

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

拾八石三升五合
壹町三反貳拾歩　押合壹石三斗八升四勺
貳斗五升六合
四斤貳分七厘
四百八拾貳石壹斗七升貳合
四拾町六反九畝貳拾四歩
高貳百七拾壹石六斗六升壹合　此
此町貳拾四町七反四畝貳拾三歩　押合壹石九升七合七勺　吉
右東岸孝添許わけ　田
高九拾石九斗貳升八合六勺
此町七町貳反九畝貳拾六歩三厘
内
五石八斗六升貳合八勺
此反四反九畝三歩三厘
壹石壹斗八升貳合
此反壹反六歩

屋敷
茶高
荒
鍬

小以七石四升四合八勺
此反五反九畝三歩三厘
殘而八拾三石八斗八升三合八勺
此町六町七反拾七歩
高百八拾石七斗三升貳合四勺
此町拾七町四反四畝貳拾六歩六厘
内
百五拾八石九斗貳升九合四勺
此町拾四町八反壹畝貳拾九歩七厘
内
拾九石七斗壹升五合三勺
壹町七反六畝拾六歩八厘
壹石三斗
九畝拾五歩
小以貳拾石七斗四升五合壹勺
壹町八反六畝壹歩八厘

孝
田　但片毛作
荒
鍬

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

殘而百三拾八石壹斗八升四合三勺
此町拾貳町九反五畝貳拾八歩
内
貳石六斗壹升八合　屋敷
壹　反　九　畝　押合壹石三斗七升四合九勺
壹斗三升四合　茶
貳斤貳分三厘
百三拾五石七斗壹升貳合三勺　高
此町拾貳町七反六畝貳拾八歩
高貳拾壹石八斗三合　畑
貳町六反貳畝貳拾七歩
内
六斗貳升四合　畑
壹反五畝拾八歩
殘而貳拾壹石壹斗七升九合　荒
此町貳町四反七畝九歩

今高千百五拾石壹斗七升四合
内
百　石　大澤又左衛門
百六拾石　宮地權右衛門
五　拾石　矢萱彌四郎
九　拾石　黒柳甚左衛門
五　拾石　江馬源右衛門
四拾壹石八斗　横山玄内
四拾六石壹斗八升五合　澁谷又右衛門
百　石　北條惣四郎
百　石　富田甚左衛門
五　拾石　下條作左衛門
四拾三石壹斗七升四合　佐藤十左衛門
八拾貳石九升　藪三右衛門
四拾六石八斗六升四合　野江兵藏
四　拾石　吉岡十郎左衛門

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

百　　石

五拾石六升壹合

〆如高

一　高百九拾八石六合

此町拾六町八反弐畝拾四歩　押合壹石壹斗七升六合九勺

内

入作七拾九石三斗弐升九合

七町八反八畝弐拾壹歩

高九拾四石八斗七升五合

此町拾六町四畝六歩

三石壹斗三升壹合

七反八畝八歩

一　高四拾壹石九斗弐升

此町七町三反六畝弐拾壹歩　押合五斗六升九合

内

高弐拾八石七斗六升三合

三浦權七郎　欠　藏　但拾六屋敷有

古新田

田　畑　新田畑

三町四反弐畝弐拾壹歩

内

拾石九斗壹升壹合

壹町弐畝拾八歩

殘拾七石八斗五升弐合

此町弐町四反三歩

内

壹石壹斗五升弐合

九畝拾八歩　押合壹石弐斗

拾六石七斗

弐町三反拾五歩　押合七斗弐升四合七勺

拾三石壹斗五升七合

此町三町九反四畝

内

七升弐合

壹畝六歩

荒　田毛付　屋敷　畑　荒

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

殘拾三石八升五合
此町三町九反貳畝貳拾四歩

本高　古新田　新田畑
三口惣高千百四拾石貳斗六升七合
内　七拾壹石七斗五升五合九勺
内
四拾五石貳斗五升五勺
貳拾三石貳斗四升六合四勺
三石貳斗四升六合六勺

一　米七石貳斗貳合七勺
外に　貳斗八升八合壹勺
壹斗九升四合壹勺
〆七石六斗三升四合九勺
此掛り千九拾五石壹升六合五勺

畑毛付

荒　高

古荒大川成堤下
年々當毛荒高
鍬先荒高

御種かし
前　入
兩舟賃石貳升つゝ

但此掛り本田高にて凌可申筈之處御米差上致候樣被仰付候付本田より差上致候處先年之通利米相
納候樣被仰出候に付本田新田古新田共掛る

一　米拾四石壹斗四升八合五勺　郷役米
外に　壹斗三升　〇〇引高
此掛り高千五拾八石四斗六升貳合五勺　荒　高
外に四拾石貳斗八升四合五勺

一　米貳石八升四合　糠　藁
外に　貳升九勺　片舟賃
〆貳石壹斗七合九勺
此掛り高御米同斷

一　米貳拾壹石九斗六升六合九勺　貳夫米
御直段六拾目かへ　此銀壹貫三百拾八匁貳厘
外に九匁貳分三厘
〆壹貫三百貳拾七匁貳分五厘
右掛り郷役米同斷

一　御かし麥拾三石三斗七升壹合　茶屋入用

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

一山手米四斗
一半役大工貳人　役銀拾六匁五分
一川舟貳艘　四匁　床銀壹艘に付貳匁つゝ
一御納所藏壹ヶ所
一地士壹人　鹽路嘉兵衛
一須田組壹人　平井九助　屋敷一町四方御免地
一鐵炮貳挺　同人

池數掛り高

一畑　池　掛り高三拾四石壹斗五升
一平次郎池同　貳拾九石三斗三升
一栗林池同　七石五升三合
一くゝつや池同　四拾石八斗七升九合
一花立池同　貳拾四石四斗三升五合
一くゝつや六郎太夫池同　拾三石四斗八升四合
一狐塚池同　拾石七斗六升
一籠田池同　三石四斗九升

池數合八池

右掛り高明和九辰四月池之堤高法長横御吟味之節書上候控以後此書付を以書上可申者也

明和九辰四月

井掛り高

一左吉井關三石六斗四升　本田
一市ノ井三石四斗八升六合　本田
一水田井壹石六斗四升六合　新田
一久四郎井稻代井共壹石壹斗九升　新田
一海道井貳石七斗四升八合　内壹石九斗貳合　八斗四升六合　新本田
一源太夫上井壹石九斗壹升貳合　本田
一同所下井壹石六升五合　内八斗七升三合　壹斗九升二合　新本田
一德木井貳拾貳石四斗九升六合五勺

〆井關八ヶ所

道成寺前石橋より車田大方前迄大井掛り上野田許
田方拾七町五反八畝拾五歩
高貳百六石五斗六升壹合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

神ノ本より下大井掛り下野許

一 田方拾町七反三畝拾八歩　古本
　 高百三拾九石八斗四升壹合　新田

一 本　田　上々八　屋敷十四
　 上十六　中十四　下十一　下々
一 本　田　畑　上々十五　上十四　中十二　下
　 上々十六　上十四　中十二　下八
一 新　田　畑　十二　十一　十　九　八　下々四
　 七　六　四　三　二　小松原へ五丁　藤井へ七丁
　 鎮巻へ拾丁　下富安へ拾四丁四間
一 村　　續　七　六　五

一 八幡宮御殿　貳間半に三間　檜皮葺
　 若宮住吉大明神
　 辨　財　天
　 藤　井　權　現
　 右社内に鎮座有之
一 勧請時代相知不申
一 拝殿貳間半に五間

一 山林八町四方

一 海　士　王　子　社　壹
　 右海士王子之由來之義往古八幡山之間入海にて此山之すそに海士住居致し道成寺之觀音を海中より
　 かつき上申候由申傳へ仍之右之海士を海士王子と祝せしめ有之候

一 愛　徳　山　權　現　境内三拾間四方
　 社鳥居御座候此社先年退轉いたし候樣成行之處慶安四年御公儀より愛徳山之義を御尋被成其節境内
　 三拾間四方に被仰付則社鳥居御制札共從御公儀御立被爲遊候由申傳へ御制札其後朽失し社鳥居大破
　 に及び有之候

一 護　摩　堂　貳間半四面瓦葺　八わた　龍宮山　雲　性　寺
　 本尊藥師如來坐像
　 脇立正觀音不動明王

一 寺屋敷年貢地
　 右寺道成寺末寺

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

一天　神　森　六間四方

一里　神　森　拾間四方

一本　堂　三間四方　中嶋山　萬樂寺

本尊阿彌陀如來惠心之作と申傳へ長さ貳尺五寸立像

右寺九品寺末寺

一本　堂　貳間半四方　海見山　淨善寺

本尊藥師如來　聖德太子之作

脇　立　日光菩薩　月光菩薩　同作之由言傳へ

右寺萬樂寺末寺

藤井山　永德寺

本尊阿彌陀如來　長さ壹尺三寸

右寺萬樂寺末寺

一家數百八拾五軒　内四拾六軒　○○　○○

内　貳拾七軒　本役

百拾軒　無役　四拾八軒　半役

一人數八百三拾八人

内　四百三拾八　男　内八貳拾七人

四百四人　女　内六人　貳拾五人

一牛馬凡六拾疋

一出嶋川除堤長さ四町四拾間餘程

一同　内堤長さ凡七町程

○○　○○

○○　○○

八幡宮勸請之事

一人皇五拾六代清和天皇御宇貞觀貳年子八月十五日山城國男山鳩ノ峯より勸請奉申候寺は眞言宗にて男山淨國寺と號し申候

右は天保四癸巳三月神職坂本外記より申出に付記す

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

寶暦十歳
辰四月

切目組大指出帳

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

目次

一、西之地村
二、古屋村
三、宮ノ前村
四、羽六村
五、古井村
六、下津川村
七、見影村
八、脇ノ谷村

東西拾町
南北四拾町

西之地村

一 高七百拾八石六斗四升六合

此田畑六拾壹町五反三畝拾貳歩

内

十七 上々田貳町八反五畝九歩 高四拾八石五斗壹合
十六 上田八町六反五畝拾八歩 高百三拾八石四斗九升六合
十四・五 中田拾三町五反三畝貳拾七歩 高百九拾六石三斗壹升五合五勺
十一 下田八町三反六畝貳拾六歩 高九拾貳石五升五合
八 下々田五町四反壹畝拾八歩 高四拾三石三斗壹合
十四 屋敷七反貳畝貳拾八歩 高拾石貳斗壹升壹合
・一桑 拾 五 束 高壹斗五升
・六 茶八斤百四拾目 高五斗貳升貳合
田方〆三拾九町五反五畝貳拾六歩
高五百貳拾九石五斗五升壹合五勺
十五・五 上々畑貳反五畝拾五歩 高三石九斗五升貳合五勺

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

十四・五　上畑貳町七畝八歩　　高三拾貳石九斗五升四合
十二・五　中畑六町貳畝拾八歩　　高七拾五石三斗貳升五合
八　下畑五町七反九畝拾貳歩　　高四拾六石三斗五升貳合
四　下々畑七町八反貳畝貳拾三歩　　高三拾石五斗壹升壹合
畑方〆貳拾壹町九反七畝拾六歩
高百八拾九石九升四合五勺
高合七百拾八石六斗四升六合
此田畑六拾壹町五反三畝拾貳歩
内
高八拾壹石七斗壹升貳合五勺　田畑荒川成　御藏屋敷　御高札場共
此町七町三反六畝拾八歩八厘九毛
殘高六百三拾六石九斗三升三合五勺　毛　付
此田畑五拾四町壹反六畝貳拾三歩壹厘壹毛　押合壹石壹斗七升五合八勺五厘餘
内
田高五百拾七石四斗九升七合五勺　反四拾町五畝拾歩六厘壹毛
桑茶屋敷高拾石九斗六升七合　反七反三畝六歩

畑高百八石四斗六升九合　反拾三町三反八畝六歩五厘
一　新田高三拾三石五斗三升　同
此田畑四町八反八畝拾六歩五厘
内
高五石八升六合五勺　田畑荒川成
此反六反八畝貳拾五歩七厘
殘高貳拾八石四斗四升三合五勺　毛　付
此の殘高は次の内譯の合計と合致しない
此町四町壹反九畝貳拾歩八厘　押合六斗七升七合七勺三才
内
田高六斗五升六合　反八畝六歩　御證文地
同高拾貳石九斗貳升四合　反壹町七反四畝拾貳歩八厘
屋敷高八石七升八合　反五反七畝貳拾壹歩
畑高六石七斗八升五合　反壹町七反九畝拾壹歩
一　貳夫銀八百六拾貳匁三分八厘　若山へ上納
一　糠藁代米壹石三斗六升五合四勺　若山へ上納

9 120 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

一 御役米九石三斗四升貳合
本米貳拾八石七斗四升

一 御種借利米五石七斗四升八合

一 家數百七拾八軒 内 壹軒 大神主屋
外 貳拾六軒 〇〇

一 人數八歳以上九百四拾三人 内 四百九拾三人 四百五拾人
但 八人 内 四人 男
四人 女
内 四人 内 三人 男
壹人 女
外
八人 内 五人 男
三人 女
百四拾貳人 内 六拾五人 男
七拾七人 女
内 貳拾四人 正 牛馬

一 牛馬四拾七疋 内 貳拾五疋 正

一 船數四艘 但いさば

一 網數四帖 西之地村内 本村に所持仕候
内 壹帖 地引大網
貳帖 地引小網

若山へ上納

田邊御藏方へ上納

壹軒 庄屋 五拾七軒 御役家
壹軒 庄屋 百拾六軒 無役家

一 船數六艘 但漁船

一 五躰王子權現 西之地村之内 本村川端より道法五町

本村川端より道法五町

但熊野九拾九所王子之内にて往古七堂伽藍地之由に御座候得共破壞仕候其後四國より比丘尼參一
七日之内に檜皮葺に社建立いたし候由申傳候湯川氏代々領主之節造營其上社領寄附被致候由緣起舊
記等御座候得共天正年中兵亂之節紛失仕由申傳候西野地村嶋田村宮ノ前村古屋村羽六村此五ヶ村産
宮にて御座候

南龍院樣寛文二壬寅三月廿日瀨戸へ被爲 成候時分御參詣被爲 遊候御神躰御彩色御計帳御香爐か
ねの緒御繪馬等御寄進被爲 遊其上社内殺生禁斷に被 仰出六拾間四方へ傍示杭御建被爲 遊候其
後 大納言樣より殺生禁斷之御禁札御建被爲遊候右證文御添被爲 遊候而社内に御證文納御座候神
主津村筑後守藤原信庸と申者代々相務申候

一 御所屋敷

是は後鳥羽院樣熊野へ御幸之節御假御殿建則御詠歌被爲 遊候由申傳候五躰王子社内より卯辰方に
當り道法五拾間ほど御座候

一 妙法山尼屋敷

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

是は往古五躰王子七堂伽藍之節寺地にて御座候由申傳候委義相分り不申候　但五躰王子より巳午に當り道法三拾間ほど

一　太鼓屋敷
是は右同斷伽藍之節神樂堂御座候由申傳候五躰王子より卯辰に當り道法四拾間程

一　藥師堂壹軒　但何の御作とも相知不申候
是は西蓮寺寺内に御座候尤往古は五躰王子附にて御座候に今藥師之段と申屋敷跡御座候

一　惠比須宮　西之地村之内　本村
但緣起舊記無御座候故勸請之時代存もの無御座候往古より五躰王子社内に有來候處中興より本村濱へ少之社しつらい御座候

一　辨財天　西之地村之内大畑と申所に御座候　但小宮にて御座候

一　玉ノ權現　西之地村之内　高垣
但緣起舊記無御座候故勸請之時代相知不申候往古より有來候所之產宮にて森之内に少之社御座候

淨土宗鎭西派智恩院末寺

一　清凉山西蓮寺　本尊阿彌陀如來作知不申候

一　通之御印三枚

一　御高札壹ヶ所　西之地村之内　本村

一　家職之義田畑作迄に御座候得共其内鍛冶大工桶屋船手日用稼仕候者も御座候

一　池數九ヶ所
内
壹ヶ所　風早池下　反八反六歩　高六斗五升六合
壹ヶ所　風早池下　反壹反五畝　高壹石
壹ヶ所　寺谷池下　反六町八反　高六拾石餘
壹ヶ所　長谷池下　反弐丁六反七畝拾歩　高三拾石壹斗
壹ヶ所　池谷池下　反六町三反五畝　高八拾五石五斗
壹ヶ所　田ノ口池下　反拾八町五反弐畝　高弐百五拾壹石
壹ヶ所　清谷池下　反壹町五反四畝　高弐拾石
壹ヶ所　寺谷池下　反壹反五畝　高壹石九斗五升
壹ヶ所　苗代川池下　反八町壹反六畝　高八拾五石

一　井關弐ヶ所　內　壹ヶ所　高垣井關
　　壹ヶ所　太田井關

一　狼烟壹ヶ所　但日高郡嶋田村之內雨降ヶ岡と申所に御座候

9 120 県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

西之地村庄屋より（西岩代村庄屋迄五拾六丁 古屋村庄屋迄拾六丁 光川村庄屋迄弐拾弐丁）

一 西之地村庄屋より 山之儀は（西之地村 古屋村 鳴田村 羽六村 宮ノ前村）五ケ村入合にて御座候

一 古城跡弐ケ所

内 壹 ケ 所 赤松ケ城と申山城跡（西之地村 光川村境）に御座候

壹 ケ 所 八千貫ケ城と申平地堀跡西之地村之内なとめと申所に御座候

右弐ケ所共城主姓名相知不申候

一 御借麥弐拾五石弐斗

是は先年若山より拜借仕候

一 同 六石六斗弐升五合六勺

是は元文四未年和歌山より拜借仕候

右之通相違無御座候 已上

寶暦十庚辰年四月

西之地村庄屋 孫作

同 村肝煎 喜平次

同 斷 源兵衛

東西 拾八町

南北 弐拾弐町

古屋村

一 高百四拾七石七斗七合

此田畑拾壹町六反九畝五歩

内

十七 上々田八畝弐拾四歩 高壹石四斗九升六合

十六 上田三町五反七畝三歩 高五拾七石壹斗三升六合

十四・五 中田三町五反九畝七歩 高五拾弐石九升

十一 下田七反八畝弐拾五歩 高八石六斗七升弐合

八 下々田六反八畝九歩 高五石四斗六升四合

十四 屋敷壹反四畝三歩 高壹石九斗七升四合

・一桑 拾 壹 束 高壹斗壹升

・六茶四斤弐拾目

田方〆八町八反六畝拾壹歩 高弐斗四升六合

高百弐拾七石壹斗八升八合

十四・五 上畑八畝弐拾壹歩 高壹石弐斗六升弐合

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

十二・五　中畑六反壹畝拾五歩　高七石六斗八升八合
八　下畑八反壹畝貳拾壹歩　高六石五斗三升三合
四　下々畑壹町貳反貳拾七歩　高四石八斗三升六合
二　切畑壹反　高貳斗
畑方〆貳町八反貳畝貳拾四歩
高貳拾石五斗壹升九合
高合百四拾七石七斗七合
此町拾壹町六反九畝五歩
内
高貳拾貳石六斗五升壹合八勺　田
此反貳町三反九畝貳拾壹歩五厘
殘高百貳拾五石五升五合貳勺　畑　荒川成　土手代共
此町九町貳反九畝拾三歩五厘
田高百拾五石四斗六升六合貳勺　反八町三反七畝三歩五厘
茶桑屋敷高貳石六斗七升八合　反壹反八畝貳拾七歩
畑高六石九斗壹升壹合　反七反三畝拾三歩　毛付

一　新田高三石七斗八升
此田畑六反四畝貳拾貳歩壹厘　同村
内
高貳石四斗貳升壹合　田畑荒川成
此反四反貳拾九歩壹厘
殘高壹石三斗五升九合　毛付
此反貳反三畝貳拾三歩　押合五斗七升五勺餘
内
田高六斗四升三合　反七畝貳拾九歩　若山へ上納
屋敷高八升四合　反拾八歩　田邊地頭所へ上納
畑高六斗三升貳合　反壹反五畝六歩　田邊御普請所へ上納
一　貳夫銀百七拾七匁貳分五厘
一　糠藁代米貳斗八升六勺　田邊御藏方へ上納
一　御役米壹石九斗貳升貳勺
本米五石九斗壹升
一　御種借利米壹石壹斗八升貳合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 家數貳拾八軒　内　壹軒　庄屋
　　六　軒　御役家
　　貳軒　肝煎
　　壹拾軒　無役家
一 人數八歳以上百拾三人　内　六拾人　男
　　五拾三人　女
一 牛　馬　六疋　内　壹疋　牛
　　五疋　馬
一 家職之儀田畑作迄に御座候得其其内鍛冶日用稼仕候者も御座候
一 池　壹ヶ所　但風呂谷池下　反三町九反六畝貳拾歩
　　高五拾壹石五斗三升壹合
　　此池只今破損仕り御座候故御普請奉願候池出來仕候得は右之通水懸り申候　只今谷水[天]水待にて水不自由故年々旱損仕候
一 眞八幡宮　西之地村　鳴田村　宮ノ前村　五ヶ村産宮にて先年より八幡山と申傳候　但古屋村より道法七町
　　造營其外諸支配は宮ノ前村羽六村古屋村右三ヶ村より仕來り申候
　　明應四乙卯年八月十四日當山へ降臨被爲　成候由緣起御座候
一 藥師堂壹軒　但八幡宮社内に御座候　作相知不申候　神主　水野文之右衛門
一 井關壹ヶ所　但古屋井關　是は宮ノ前村之内切畑と申所に御座候
一 山之儀は　鳴田村　西之地村　宮ノ前村　五ヶ村入合に御座候
　　古屋村　羽六村
一 古城跡貳ヶ所
　　内　壹ヶ所　西岩代村　鳴田村　古屋村三ヶ村境に御座候　是は明神ヶ城と申傳候
　　壹ヶ所　鳴田村　古屋村二ヶ村境に御座候　是は[極]ヶ城と申傳候
　　右は貳ヶ所共山城跡にて御座候尤城主之姓名相知不申候
　　右之通相違無御座候　以上
　　寶暦十庚辰年四月　古屋村庄屋　與四郎
　　同　村肝煎　藤助

一 高五百拾四石八升七合　宮ノ前　羽六　兩村
　　此田畑四拾三町六反七畝拾歩
　　内
十七　上々田貳反三畝六歩　高三石九斗四升四合
十六　上田五町八反六畝貳拾四歩　高九拾三石八斗八升八合
十四・五　中田九町六反六畝貳拾六歩　高百四拾石壹斗九升五合
十一　下田拾町壹反九畝貳拾四歩　高百拾貳石壹斗七升八合
八　下々田貳町七反九畝貳拾八歩　高貳拾貳石三斗九升五合
十四　屋敷七反六歩　高九石八斗貳升八合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

•六 茶 七拾 三斤　　高四石三斗八升
•一 桑 四拾 七 束　　高四斗七升
田方〆貳拾九町四反六畝貳拾四歩
高三百八拾七石貳斗七升八合
十五•五 上々畑五畝九歩　　高八斗貳升壹合
十四•五 上畑壹町九反壹畝貳拾貳歩　　高貳拾七石八斗壹合
十二•五 中畑三町五反四畝拾七歩　　高四拾四石三斗貳升壹合
八 下畑四町八反九畝拾三歩　　高三拾九石壹斗五升五合
四 下々畑三町五反四畝貳拾四歩　　高拾四石壹斗九升貳合
二 切畑貳反六歩　　高四斗四合
〔二•五〕下々山畑四畝拾五歩　　高壹斗壹升貳合
畑方〆拾四町貳反拾六歩
高百貳拾六石八斗六合
高合五百拾四石八升七合 付紙にて此合御検地帳面には□合と御座候へ共七合と御座候三合違と□□□
右之内
高貳百九拾六石四斗壹升四合
宮ノ前村

高貳百拾七石六斗七升三合
羽六村
一 高貳百九拾六石四斗壹升四合　　東西五町
此田畑貳拾貳町九反五畝七歩　　南北拾八町
宮ノ前村
内
高三拾貳石貳合七勺　　田
此町貳町八反貳畝七厘
殘高貳百六拾四石四斗壹升壹合三勺　　畑 荒川成 御蔵屋敷共
此町貳拾町壹反三畝六歩三厘 押合壹石三斗壹升三合四勺　　毛付
内
田高貳百拾八石三斗四升六合四勺　反拾五町九反貳畝六歩七厘
茶桑屋敷高九石六斗六升五合　反六反六畝拾歩
内貳石五斗 合五勺　反貳反四畝四歩　畑返り屋敷
畑高三拾六石三斗九升九合九勺　反三町五反四畝拾九歩六厘

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

一 新田高拾壹石九斗四升貳合七勺　宮ノ前村

此田畑壹町六反三畝貳拾七歩六厘六毛

内

高　六　石　此田畑八反壹畝九歩　御上ケ知新田

内高九斗五合　此反壹反四畝六歩　田畑荒川成

殘高五石九升五合　此反六反七畝三歩　毛付
押合七斗五升九合三勺餘

内　田高四石八斗三升六合　反六反拾四歩

畑高貳斗五升九合　反六畝拾九歩

畑五石九斗四升貳合七勺　此反八反貳畝拾八歩六厘六毛　御領分新田

内高四斗三升五勺　此反五畝拾壹歩五厘　田畑荒川成

殘高五石五斗壹升貳合貳勺　此反七反七畝七歩壹厘六毛　毛付
押合七斗壹升三合七勺内

内　田高五石四斗八升四合三勺　反七反五畝拾八歩壹厘六毛

畑高貳升七合九勺　反壹畝拾九歩

一 貳夫銀三百五拾五匁七分　若山へ上納

一 糠藁代米五斗六升三合　田邊地頭所へ上納

一 御役米三石八斗五升三合四勺　田邊御普請方へ上納

本米拾壹石八斗六升

一 御種借利米貳石三斗七升貳合　田邊御藏方へ上納

一 家三拾九軒　内　壹拾四軒　庄屋　壹軒　肝煎
御役家　貳拾三軒　無役家

一 人數八歳以上貳百九拾六人　内　百六拾四人　男
百三拾貳人　女

一 牛馬拾五疋　内　壹疋　馬
拾四疋　牛

一 森大明神　但森と申所に御座候

一 藥師堂壹軒　但上津野と申所に御座候　弘法大師御作と申し傳候

淨土宗西山派梶取總持寺末寺

一 放光山慶雲寺　但　本尊阿彌陀如來作相知不申候
古屋村　羽六村　宮ノ前村
右三ケ村旦那寺にて御座候

一 家職之儀は田畑作迄に御座候得共其内鍛冶日用稼仕候者も御座候

一 池壹ケ所　但明見谷池下　反四反貳畝餘
高四石壹斗六升餘

一 井關壹ケ所　宮前井　但上津野と申所に御座候

一 山之儀は　西野地村　嶋田村　宮ノ前村庄屋　彌次郎
宮ノ前村　羽六村　古屋村　同村肝煎　兵藏
五ケ村入合にて御座候

右之通相違無御座候　以上

寶暦十庚辰年四月

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

東西四拾六町
南北拾七町
羽六村

一 高貳百拾七石六斗七升三合
此田畑貳拾町七反貳畝三歩
内
高三拾貳石四斗二升壹合八勺
此町貳町八反六畝五歩六厘三毛
殘高百八拾五石貳斗五升壹合貳勺
此町拾七町八反五畝貳拾七歩三厘七毛 押合壹石三升七合三勺内
田高百三拾七石七斗三升四合三勺 反拾貳町六反壹畝三分貳厘貳毛
桑屋敷高八石九斗四升壹合 反 四反八畝拾歩
内壹石四斗貳升七合 反貳反拾歩 畑返り屋敷
畑高三拾八石五斗七升五合九勺 反四町七反六畝拾四歩壹厘五毛
一 新田高拾貳石七斗貳升六合九勺
此田畑貳町三反壹畝三歩九厘五毛
内
田畑荒川成
毛 付

高壹石八斗八升七合九勺
此反四反六畝拾歩三厘五毛
殘高拾石八斗三升九合
此の殘高と次の内譯高の合計と合致しない
此町壹町八反四畝貳拾三歩六厘 押合五斗八升六合六勺
内
田高七石八斗四升壹合 反壹町壹反三畝貳拾五歩五厘
屋敷高貳斗九升四合 反貳畝三歩
畑高貳石七斗七升貳合九勺 反六反八畝貳拾五歩壹厘
一 貳夫米貳百六拾壹匁貳分壹厘
一 糠藁代米四斗壹升四合
一 御役米貳石八斗三升
本米八石七斗壹升
一 御種借利米壹石七斗四升貳合
一 家數三拾九軒 内 壹軒 庄屋 壹軒 肝煎 壹軒 神主
八軒 御役家 武拾八軒 無役家
一 人數八歳以上三百六人 内 百六拾六人 男
百四拾人 女
田邊御蔵方へ上納

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

一牛馬拾三疋　内四疋牛　九疋馬

一大　將　軍　長谷川之内に御座候

一地藏堂壹軒　西光寺と申所に御座候　先年は寺地にて御座候由申候

一池數五ヶ所

内

壹ヶ所　白木谷池　下　反壹町貳畝壹歩餘　高拾四石七斗九升壹合五勺

壹ヶ所　割木谷池　下　反三反壹畝餘　高三石三斗四升

壹ヶ所　野　田　池　下　反貳拾壹町六反九畝貳拾六歩餘　高貳拾四石五斗壹升八合

壹ヶ所　淺　尾　池　下　反壹反七畝　高壹石八斗七升

壹ヶ所　船　尾　池　下　反貳反三畝九歩餘　高三石六斗九升四合

一井關七ヶ所

二ヶ所　野田井關　野田垣焼井とも同所に御座候

一ヶ所　長谷川井關　一ヶ所　こふし井關

一羽六村庄屋より　古井村庄屋迄道法拾六丁　宮ノ前村庄屋迄道法拾八丁

一山之儀は　西之地村　古屋村　鳴田村　羽六村　宮ノ前村　五ヶ村入合にて御座候

一家職之儀は田畑作迄に御座候へ共其内鍛冶桶屋日用稼仕候者も御座候

右之通相違無御座候　以上

寶暦十庚辰年四月

羽六村庄屋　彦　十　郎

同　村肝煎　音右衛門

一高三百七拾八石四斗九升八合

此田畑三拾町六反四畝拾七歩

内

十七　上々田九反八畝四歩　高拾六石六斗八升三合

十六　上田五町六反壹畝貳拾七歩　高八拾九石九斗四合

十四・五　中田貳町九反九畝九歩　高四拾三石三斗九升九合

十一　下田三町四反九畝貳拾六歩　高三拾八石四斗八升五合

八　下々田四町五反四畝貳歩　高三拾六石三斗貳升五合

十四　屋敷七反九畝三歩　高拾壹石七升四合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

●六 茶貳百斤五拾目　　高拾貳石壹升五合

田方〆拾八町四反貳畝拾壹歩

高貳百四拾七石八斗八升五合

十四●五 上畑貳町三反五畝三歩　高三拾四石九升

十二●五 中畑五町壹反七畝拾五歩　高六拾四石六斗八升七合

八 下畑三町貳反六畝九歩　高貳拾六石壹斗四合

四 下々畑壹町四反三畝九歩　高五石七斗三升貳合

畑方〆拾貳町貳反貳畝六歩

高百三拾石六斗壹升三合

高合三百七拾八石四斗九升八合

此町三拾町六反四畝拾七歩

内

高貳百八拾九石六斗三升

高八拾八石八斗六升八合

一 高貳百八拾九石六斗三升　御上ヶ地　古井村

御上ヶ知分

御與力知分

此田畑貳拾三町四反五畝

内

高三拾九石貳斗三升六合七勺

此町三町壹反六畝拾歩

田畑荒川成

殘高貳百五拾石三斗九升三合三勺

此町貳拾町貳反八畝貳拾歩　押合壹石貳斗三升四合貳勺餘

毛付

内

田高百六拾貳石三斗八升六合三勺　反拾貳町四反四畝五歩

茶桑屋敷高拾七石八斗四升七合　反六反三畝

畑高七拾石壹斗六升　反七町貳反壹畝拾五歩

一 高八拾八石八斗六升八合　御與力知　古井村

此町七町壹反九畝拾七歩

内

高拾石壹斗九升四合八勺

此町壹町七反壹畝貳拾三歩四厘

殘高七拾八石六斗七升三合二勺

田畑荒川成

此町五町四反七畝貳拾三歩六厘

毛付

内

古座高校蔵書

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

田高五拾壹石九斗六升三合七勺　反三町六反九畝七歩三厘
桑屋敷　高五石四斗八升八合　反壹反六畝三歩
畑高貳拾壹石貳斗貳升壹合五勺　反壹町六反貳畝拾三歩三厘

付

一新田高三石三斗壹升　毛
此田畑六反七畝貳拾四歩　押合四斗八升八合貳勺
内　田高貳石三升八合　反貳反五畝拾五歩
畑高壹石貳斗七升貳合　反四反貳畝九歩

一貳夫銀四百五拾四匁貳分　若山へ上納　御上ヶ知分
三百四拾七匁五分六厘　御上ヶ知分
内　百六匁六分四厘　御與力知分

一糠藁代米七斗壹升九合　御與力知分田邊地頭所へ上納
五斗五升三勺
内　壹斗六升八合七勺

一御役米四石九斗二升　御上ヶ知分若山へ上納
三石七斗六升五合　御與力知分田邊御普請方へ上納
内　壹石壹斗五升五合

本米拾五石壹斗壹升　内　三石貳斗四升　御與力知分
拾壹石八斗七升　御上ヶ知分

一御種借利米三石貳升貳合　内　六斗四升八合　御與力知分
貳石三斗七升四合　御上ヶ知分
右は若山より拜借仕年々上納仕候

一家數四拾壹軒　内　貳拾四軒　庄屋　壹軒
御役家　貳拾四軒
人數八歳以上貳百八拾八人　内　百五拾五人　男　肝煎
百三拾三人　女　無役家
牛馬拾三疋　内　壹疋　牛
拾貳疋　馬

一宮　貳　社
壹社　住吉大明神　但前垣内と申所に御座候
内　壹社　岩神大明神　但村之内と申所に御座候
但□ヲ村産宮にて御座候社役永福寺より相勤申候

一白眞上人經塚と申所御座候　但大松壹本御座候
眞言宗古義派高野山一乘寺末寺

一東明山永福寺　本尊大日如來作相知不申候
但　古井村　下津野村　三ヶ村旦那寺にて御座候
見影村

一家職之儀田畑作迄に御座候得共其内鍛冶大工紺屋日用稼仕候者も御座候

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 池數五ヶ所

貳ヶ所 石川谷池 下 反六町五畝 高三拾貳石

壹ヶ所 深山口池 下 反貳町六反 高三拾貳石

壹ヶ所 清水池 下 反貳反三畝 高三石

壹ヶ所 内ノ畑池 下 反八反四畝 高拾石七斗八升

一 井關貳ヶ所 内 壹ヶ所 五味井關 深山口井關

一 古井村庄屋より 下津川村庄屋迄道法拾丁 羽六村庄屋迄道法六丁 熊瀬川村庄屋迄道法六拾丁

一 山之儀は村切にて入合山無御座候

一 御借麥拾三石壹斗

是は先年若山より拜借仕候

一 同四石七斗四升貳合貳勺

是は元文四未年若山より拜借仕候

右之通相違無御座候 以上

寶暦十庚辰年四月

古井村御上ヶ知庄屋 八右衛門

同村御與力知庄屋 四郎市

同村肝煎 嘉右衛門

東西 四町

南北 六町

御上ヶ知 下津川村

一 高百四拾九石貳斗三升五合

此田畑拾壹町七反三畝壹歩

内

十七・五 上々田五反六畝貳拾壹歩 高九石九斗貳升貳合

十六・五 上田貳町貳反貳畝貳拾七歩 高三拾六石七斗七升九合

十五 中田壹町貳反四畝三歩 高拾八石六斗壹升五合

十一 下田八反四畝拾貳歩 高九石貳斗八升四合

八 下々田貳町七反七畝貳拾七歩 高貳拾貳石貳斗三升貳合

十四 屋敷貳反壹畝四歩 高貳石九斗五升九合

・一 桑 九 束 高九升

・六 茶五拾斤百六拾目 高三石四升八合

十五 上畑返り八反貳畝九歩 高拾貳石三斗四升五合

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

十三　中畑返り壹町六畝貳拾五歩　高拾三石八斗八升八合
八　下畑返り三反七畝貳拾四歩　高三石貳升四合
四　下々畑返り壹反九畝八歩　高七斗七升貳合
田方〆拾町三反三畝拾歩
高百三拾貳石九斗五升八合
内貳町四反六畝六歩　高三拾石貳升九合　畑返り
十五　上畑貳反拾五歩　高三石七升五合
十三　中畑八反貳畝拾八歩　高拾石七斗三升八合
八　下畑貳反五畝　高貳石
四　下々畑壹反壹畝拾八歩　高四斗六升四合
畑方〆壹町三反九畝貳拾壹歩
高拾六石貳斗七升七合
高合百四拾九石貳斗三升五合
此町拾壹町七反三畝壹歩
内
高拾七石壹斗四升貳合七勺　此反壹町四反八畝拾九歩五厘
御蔵屋敷共　田畑荒川成

残高百三拾貳石九升貳合三勺　毛付
此町拾町貳反四畝拾壹歩五厘　押合壹石貳斗八升九合五勺内
内
田高百九石七斗壹升八合三勺　反八町六反三畝拾六歩五厘
桑桑屋敷高六石九升七合　反貳反壹畝四歩
畑高拾六石貳斗七升七合　反壹町三反九畝貳拾壹歩
一　貳夫銀百七拾九匁壹歩　若山へ上納
一　糠藁代米貳斗八升三合五勺　若山へ上納
一　御役米壹石九斗四升　右同断
本米六石
一　御種借利米壹石貳斗
是は若山より拝借仕利米年々上納仕候
一　家數貳拾三軒　内壹軒庄屋　壹軒
一　人數八歳以上九拾貳人　内五拾三人御役家　八拾九人男　三拾九人女　軒
一　牛五疋　肝煎
一　藥師堂壹軒　東光庵と申所に御座候但聖徳太子の御作之由申傳へ候　無役家

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 峯之平山百王子と申所御座候　是は往古より峯之平山と申傳へ候計にて委義相知れ不申候

一 同所鏡平山と申所御座候　是は往古より鏡平山と申計にて右同斷

一 家職の儀は田畑作迄に御座候得共其内鍛冶日用稼柴伐出稼仕候者も御座候

一 池　貳ヶ所　谷地　大池　反五町四反五畝　小池　高六拾壹石

一 井關　壹ヶ所　但下津川井關　是は脇ノ谷久保之浦と申所に御座候

一 下津川村庄屋より　見影村庄屋迄道法七丁　古井村庄屋迄道法拾丁

一 山之儀は村切にて入合山は無御座候

一 御借麥五石　是は先年若山より拜借仕候

一 同　壹石六斗四合　是は元文四未年若山より拜借仕候

右之通相違無御座候　以上

寶暦十庚申年四月

下津川村庄屋　平　八

同　村肝煎　仁右衛門

一 高九拾六石三斗七升

東西壹町半

南北六町

見影村

此田畑六町八反三畝貳拾七歩

内

十七・五　上々田七反貳畝九歩　高拾貳石六斗五升三合

十六・五　上田壹町四反九畝八歩　高貳拾四石六斗三升

十五　中田壹町五反五畝九歩　高貳拾三石貳斗九升五合

十一　下田七反壹畝六歩　高七石八斗三升貳合

八　下々田貳反九畝九歩　高貳石三斗四升四合

十四　屋敷壹反七畝三歩　高貳石三斗九升四合

・一桑貳拾七束　高貳斗七升

・六茶貳拾四斤百貳拾匁　高壹石四斗七升六合

田方〆四町九反四畝拾四歩　高七十四石八斗九升四合

十五　上畑四反九畝三歩　高七石三斗貳升五合

十三　中畑七反三畝拾貳歩　高九石五斗四升貳合

八　下畑四反七畝九歩　高三石七斗八升四合

反から押すと七石三斗六升五合でなければならぬ

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

四　下々畑壹反九畝拾九歩　高七斗八升五合
畑方〆壹町八反九畝拾三歩
高貳拾壹石四斗七升六合　但此高貳拾壹石四斗三升六合之筈に候得共先年より四升多く有之段其譯付紙有
高合九拾六石三斗七升
此町六町八反三畝貳拾七歩
内
高三石五斗三升八合壹勺　此反三反拾三歩　日畑荒川成
殘高九拾貳石八斗三升壹合九勺　御藏屋敷共
此町六町五反三畝拾四歩　押合壹石四斗貳升六勺餘
毛付
内
田高六拾九石六斗九升三合九勺　反四町七反五畝貳拾七歩
桑屋敷高四石壹斗四升　反壹反七畝三歩
畑高拾八石九斗九升八合　反壹町六反拾四歩
一　貳夫銀百拾五匁六分貳厘　若山へ上納
一　糠藁代米壹斗八升三合　若山へ上納
一　御役米壹石貳斗五升貳合　若山へ上納

本米三石八斗
一　御種借利米七斗六升
是は若山より拝借仕年々上納仕候
一　家數拾軒　内　壹軒　庄屋
三軒　御役
一　人數五拾八人　内　三拾五人　男
貳拾三人　女
一　牛二疋
一　大將軍所之産宮にて篠之後と申所に御座候
一　家職之儀は田畑作迄に御座候得共其内鍛冶紺屋日用稼仕候者も御座候
一　池數貳ヶ所
壹ヶ所　芋谷池下　反壹町貳反高貳拾石
内　壹軒　五軒　煎屋
壹ヶ所　澤谷池下　反壹反九畝高貳石八斗四升餘
一　井關壹ヶ所　見影井關
是は松原村領沓方と申所に御座候　村境より道法三拾六町
見影村庄屋より　下津川村庄屋迄道法七丁　脇ノ谷村庄屋迄道法拾壹丁
一　山之儀は村切にて入合山無御座候
一　御借麥三石　肝煎

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

是は先年若山より拝借仕候

一 御借麥壹石壹斗八升五合五勺
是は元文四未年若山より拝借仕候
右之通相違無御座候　以上
寶暦十庚辰年四月

東西拾貳町
南北拾貳町
脇ノ谷村
見影村庄屋　善　六
同村肝煎　長右衛門

一 高百六拾五石五斗壹合
此田畑拾三町六反貳畝壹歩
内
十七・五 上々田五反壹畝三歩　高八石九斗四升三合
十六・五 上田貳町九反壹畝三歩　高四拾八石三升貳合
十五 中田貳町九畝貳拾三歩　高三拾壹石四斗六升五合
十一 下田壹町六反五畝四歩　高拾八石壹斗六升五合

八 下々田三町四反三畝貳拾七歩　高貳拾七石五斗壹升貳合
十四 屋敷壹反七畝貳拾四歩　高貳石四斗八升貳合
・六 茶五拾九斤六拾貳匁
・一 桑 三 拾 壹 束
田方〆拾町七反八畝貳拾四歩　高三石五斗五升八合
高百四拾石四斗六升七合
十四・五 上畑四反貳拾壹歩　高六石壹斗五合
十二・五 中畑八反九歩　高拾石四斗四升
八 下畑五反八畝拾貳歩　高四石六斗七升貳合
四 下々畑八反八畝拾三歩　高三石五斗三升七合
二 切畑九畝拾五歩　高壹斗九升
一・五 見付畑五畝貳拾七歩　高九升
畑方〆貳町八反三畝七歩
高貳拾五石三升四合
高合百六拾五石五斗壹合
此町拾三町六反貳畝壹歩

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内
高百貳拾九石四斗壹升七合
高三拾六石八升四合
一 高百貳拾九石四斗壹升七合　御上ヶ知　脇ノ谷村
此田畑拾町五反五畝四歩六厘八毛
内
高七石九合八勺　此反六反八畝七歩　田畑荒川成　御蔵屋敷共
殘高百貳拾貳石四斗七合貳勺　毛　付
此町九町八反六畝貳拾七歩六厘八毛　押合壹石貳斗四升三勺内
内
田高九拾九石八斗壹升六合五勺　反七町八反六畝貳拾四歩六厘八毛
茶桑屋敷高五石壹斗九升三合　反壹反三畝拾八歩
畑高拾七石三斗九升七合七勺　反壹町八反六畝拾五歩
一 貳夫米百五拾五匁三分　若山へ上納
一 糠藁代米貳斗四升六合　右同斷
御役米壹石六斗八升三合　右同斷

本米五石貳斗
一 御種借利米壹石四升
是は若山より拜借仕年々上納仕候
一 家數貳拾九軒　内　壹軒　庄屋　八軒　御役家
人數八歳以上九拾六人　内　五拾三人　男　四拾三人　女
一 牛　五　疋
一 觀音堂　壹軒　オノ川と申所に御座候　但慈覺之御作と申傳へ候
淨土宗西山派日高郡丹生村來迎寺末寺
一 滿德山圓福寺　本尊阿彌陀　作相知不申候
一 家職之儀は田畑作迄に御座候得共其内鍛冶日用稼柴伐出し稼仕候者も御座候
一 井　關　壹ヶ所　但脇ノ谷村井關
是は松原村領沓方と申所に御座候　村境より道法拾貳町
一 山之儀は村切にて入合山無御座候
一 御借麥三石七斗
是は先年若山より拜借仕候
一 同　壹石九斗五升貳合七勺

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

是は元文四未年若山より拝借仕候
右之通相違無御座候　以上
寶暦十庚辰年四月

脇ノ谷村庄屋　次郎兵衛
同　村肝煎　權七

惣高合貳千百七拾石四升四合
此田畑百七拾九町七反三畝拾三歩
内
千三百八拾三石貳斗九升八合
七百五拾石六斗六升貳合
三拾六石八升四合
是は切目組高之内にては無御座候へ共脇ノ谷村御蔵下御検地帳臺帳にて御座候故如此認申候

御上ヶ知分
御與力知分
定還様跡知分

田高千六百四拾石貳斗貳升四合五勺　反百貳拾貳町三反八畝
畑高五百貳拾九石八斗壹升九合五勺　反五拾七町三反五畝拾三歩
反貳拾貳町貳反五畝貳拾九歩六厘貳毛
高貳百四拾五石九斗壹升九勺　田畑荒川成池溝代
御蔵屋敷共

反百五拾三町八反六畝拾七歩六毛
殘高千八百八拾八石四升九合壹勺
内
田高千四百八拾貳石六斗貳升三合壹勺　反百拾四町三反五畝拾八歩五厘壹毛
畑高三百三拾四石四斗壹升　反三拾六町壹反三畝七歩五厘五毛
茶桑屋敷高七拾壹石壹升六合　反三町三反七畝貳拾壹歩
反三町六反貳拾六歩三厘貳毛
高三拾六石八升四合
御蔵下定還様御跡知分
反拾町壹反六畝三歩六厘壹毛
新田高六拾五石貳斗八升九合六勺
御上ヶ知分
三拾九石五斗三升
御與力知分
内
貳拾五石七斗五升九合六勺
反壹町七反五畝貳拾貳歩三厘五毛
高拾石七斗三升九勺
田畑荒川成
反八町四反拾壹歩貳厘六毛
殘高五拾四石五斗五升八合七勺
毛　付

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 貳夫銀貳貫五百六拾目七分六厘　是は若山へ上納仕候
本米八拾五石三斗三升
一 御種借利米拾七石六升六合　田邊へ上納
内 拾壹石四升四合　若山へ上納
内 六石貳升貳合
一 糠藁代米四石五升四合五勺
内 貳石六斗貳升八合貳勺　若山へ上納
内 壹石四斗貳升六合三勺　田邊御地頭所へ上納
一 御役米貳拾七石七斗四升六勺
拾七石九斗八升貳合　若山へ上納
内 九石七斗五升八合六勺　田邊へ上納
一 家數三百八拾七軒　内 百四拾三軒 御役家　貳百四拾四軒 無役家
一 人數八歳以上貳千百九拾貳人　内 千百七拾九人 男　千拾三人 女
外に 八人　内 五人 男　三人 女
百四拾貳人　内 六拾五人 男　七拾七人 女

一 牛馬數百六疋　内 九拾七疋 牛　馬
一 池數貳拾五ヶ所　一 古城跡四ヶ所
一 井關數拾六ヶ所　一 狼煙壹ヶ所
一 通之御印三枚　一 堂　六　軒
一 宮數拾ヶ所　一 寺數四ヶ寺
一 御高札壹ヶ所　一 御禁札壹ヶ所
一 古跡六ヶ所　一 船數大小拾艘
一 網　數　四　帖

右帳面之通相改書上申候　以上

寶暦十庚辰年四月

小出儀左衛門様
泰地惣助様

切目組大庄屋
宮井幸内

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

篇　後

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

後篇

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

寛暦十歳
辰三月

南部組大指出帳

目次

一、堺　村
二、堉　田　村
三、芝　村
四、氣佐藤村
五、德　藏　村
六、山　內　村
七、南　道　村
八、熊　岡　村
九、山　田　村
一〇、熊瀨川村
一二、高　野　村
一三、土　井　村
一三、市井川村
一四、瀧　村
一五、平　野　村
一六、嶋之瀨村
一七、神野川村
一八、木野川村
一九、輕井川村
二〇、下大橋村
二一、大　橋　村
二二、名之內村

一 高百七拾六石四斗七升五合

此田畑拾四町六反五畝拾六歩

東西貳拾町拾五間
南北九町四拾三間

堺　村

内

十七・五 上々田壹反八畝三歩　高三石壹斗六升七合
十六・五 上田三町五反九畝三歩　高五拾九石貳斗五升三合
十五 中田貳町六反壹畝拾八歩　高三拾九石貳斗四升
十一 下田貳町五畝四歩　高貳拾貳石五斗六升四合
八 下々田八反八畝拾四歩　高七石七升八合
十四 屋敷三反八畝貳拾八歩　高五石四斗五升
田方町〆九町七反壹畝拾歩
高百三拾六石七斗五升
十五 上畑四反七畝　高七石五升
十三 中畑八反四畝拾歩　高拾石九斗六升三合
八 下畑壹町七反九畝貳拾八歩　高拾四石三斗九升四合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

四　下々畑壹町八反貳畝八歩　高七石三斗壹升八合

畑方町〆四町九反四畝六歩
高三拾九石七斗貳升五合

高合百七拾六石四斗七升五合
高三斗五升四合　改出高　内　米高壹升五勺　屋敷高七勺　畑高三斗四升貳合八勺

内

高拾貳石五斗貳升五合六勺
反壹町六反四畝二十七歩七厘

殘高百六拾四石三斗三合四勺
此田畑拾三町拾八歩三厘　押合壹石貳斗六升三合三勺

内

田高百貳拾八石八斗六升六合五勺　反　九町壹反貳畝貳拾七歩五厘
屋敷高三石八斗七升貳合七勺　反　貳反七畝拾貳歩
畑高三拾壹石五斗四升四合貳勺　反　三町六反八歩八厘

一　新田高三石五升五合五勺　田畑荒川成
此田畑八反七畝拾貳歩　御藏屋敷共

毛　付

境　村

内

高五斗八升七合
反壹反三畝貳拾四歩

殘高貳石四斗六升八合五勺
此田畑七反三畝拾八歩　押合三斗三升五合四歩

内

田高四斗九升二合　反七畝二拾四歩　御藏方へ上納
屋敷高壹斗六升八合　反壹畝六歩　御代官所へ上納
畑高壹石八斗八合五勺　反六反四畝拾四歩　御普請方へ上納

一　二夫銀二百拾壹匁七分七厘　御藏方へ上納
一　糠藁代米四斗四升五合八勺
一　御役米二石二斗九升四合二勺

本米七石六斗

一　御種借利米壹石四斗壹升二合　御藏方へ上納

一　家數三拾軒　内　貳軒　庄屋肝煎
　　貳拾壹軒　無役家
　　七軒　役家

一　人數八歳以上百七拾人　内　九拾人　男
　　八拾人　女

田畑荒川成

毛　付

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一牛拾二疋

一船數拾壹艘 内壹艘拾艘 磯いさば 船

一地引網四帖 但かこ手網 境村に所持仕候

一海老網八拾把 但右同斷

一宮 二 社

壹社 山王權現 村中より卯ノ方に當り道法二町壹間 山際に社御座候

内 壹社 惠比須 村中より午ノ方に當り道法二町四拾間 濱邊に社御座候

一袖 もり 石 古事不奉存候村より辰巳ノ方に當り[通法]此石高さ壹間廻り四間 日高郡牟婁郡境目石と申傳候

淨土宗西山派筋村超世寺末寺

一常 福 寺 但本尊阿彌陀聖德太子御作 山號無御座候

一通之御札二枚

一家職之儀田畑作迄に御座候得共其内船手日用稼仕候ものも御座候

一池數六ヶ所

内

壹ヶ所 道 筋 池 下 反三反九畝六歩 高六石四斗貳升六合四勺

袖搦にあるさびの池?

壹ヶ所 あち[通]傍示池下 反六反貳畝拾八歩 高八石壹斗六升九合

本谷中池

同下之池 反六町九反七畝九歩五厘 高百壹石貳斗四升三合九勺

四ヶ所 ゆすめ谷池

志ろめ谷池

一堺村庄屋より 植田村庄屋迄道法拾四丁貳拾壹間 芳養下村庄屋迄道法貳拾五丁八間

右之通相違無御座候 以上

寶暦十年辰三月

東西拾四町

南北拾三町三拾壹間

一高貳百五拾六石七斗六升貳合 埴田村

此田畑貳拾三町貳拾六歩

内

十六 上田五町四反八畝八歩 高八拾七石七斗二升三合

境村庄屋 長太夫

同村肝煎 清六

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

十四•五　中田貳町壹反八畝貳拾六歩　高三拾壹石〇斗三升五合
十一　下田貳町八反七畝七歩　高三拾壹石五斗九升六合
八　下々田壹町貳反六畝九歩　高拾石壹斗四合
十四　屋敷三反七畝貳拾七歩　高五石三斗六合
•一桑十九束半　高壹斗九升五合
•六茶　壹　斤　高六升
田方〆拾貳町一反八畝拾七歩　高三石五斗八升貳合
高百六拾六石七斗一升九合
十四•五　上畑貳反四畝貳拾一歩　高四石四斗九升六合
十二•五　中畑三町五反五畝貳拾九歩　高貳拾七石八斗
八　下畑三町四反七畝拾五歩　高拾四石壹斗六升五合
四　下々畑三町五反四畝四歩
畑方〆拾町八反貳畝九歩　高九拾石四升三合
高合貳百五拾六石七斗六升貳合

内

高貳拾九石六斗貳升壹合五勺　田畑荒川成
反三町三畝拾歩五厘　御蔵屋敷共
殘高貳百貳拾七石壹斗四升七勺　毛　付
此田畑拾九町九反七畝拾五歩五厘　押合一石一斗三升七合一勺

内

田高百四拾三石一斗三升三合七勺　反拾町三反貳畝貳歩五厘
茶屋敷高六石貳斗八升五合　反四反三畝貳拾八歩
畑高七拾七石七斗貳升貳合　反九町貳反一畝拾五歩
一　新田高拾貳石貳斗九升七合　同　村
此田畑貳町九反一畝拾九歩一厘

内

高一石貳斗八升八合　田畑荒川成
反二反二畝二拾一歩
殘高拾一石九合　毛　付
此田畑二町六反八畝二拾八歩一厘　押合四斗九合四勺

内

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

田高二石三斗二升四合　反三反七畝拾八歩
屋敷高一石九合四勺　反七畝六歩三厘
畑高七石六斗七升五合六勺　反二町二反四畝三歩八厘
二夫銀三百八匁一分二厘　御藏方へ上納
一 糠藁代米六斗七升二合一勺　御代官所へ上納
一 御役米三石三斗三升七合九勺　御普請方へ上納
本米拾石二斗七升
一 田邊より御種借利米二石五升四合　御藏方へ上納
一 家數四拾六軒　内　武軒　庄屋肝煎
壹軒　神主
一 人數八歳以上四百二拾六人　内　武百拾七人　男
武百九人　女
一 牛馬五拾四疋　内　武拾弐疋　馬
三拾弐疋　牛
一 船數四艘　磯船　御役家
一 地引網二帖　但かた手網　埴田村に所持仕候　八軒
一 鹿　嶋　古事不奉存候　村より㘴ノ方に當り海上拾丁沖離れ嶋廻り拾丁計諸木生茂り大明神の社御座候　三拾五軒　無役家
一 宮二社　内　壹社　鹿嶋大明神　陸より拾丁離れ嶋に社御座候
壹社　惠比須　村内濱邊に社御座候

淨土宗西山派筋村超世寺末寺
一 神將山藥師寺　但本尊阿彌陀作相知れ不申候
一 家職之儀田畑作迄に御座候得其其内鍛冶桶屋日用網稼仕候者も御座候
一 池數九ヶ所
四ヶ所　内　壹ヶ所　道免　反五町九反四畝九歩貳厘
壹ヶ所　谷　池下高八拾四石壹斗貳升五合七勺
七柳谷
一ヶ所　南□谷池下　反壹町八反八畝拾七歩　勝元谷
高貳拾七石四斗五升五合
三ヶ所　内　貳ヶ所　反貳町壹反貳拾三歩　牛倉谷
壹ヶ所　池下高貳拾四石六斗三升八合壹勺
一ヶ所　二川谷池下　反六反七畝六歩
高七石七斗四升四合
一 埴田村庄屋より　境村庄屋迄道法拾四丁貳拾壹間
北道村庄屋迄道法八丁貳拾壹間
芝村庄屋迄道法拾丁拾四間
右之通相違無御座候　以上

寶暦十歳辰三月

埴田村庄屋　長右衛門
同　村肝煎　藤八

東西拾一町

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 高三百六拾六石九斗七升五合
　此田畑三拾一町五反四畝三歩
　　内
十六　上田二町八反五畝九歩　高四拾五石六斗四升八合
十四・五　中田九町九反七畝三歩　高百四拾四石五斗七升九合
十一　下田六町二反四畝二拾四歩　高六拾八石七斗二升八合
八　下々田三町一反六畝二拾六歩　高貳拾五石三斗四升九合
十四　屋敷四反八畝貳拾六歩　高六石八斗四升一合
　田方〆二拾二町七反二畝二拾八歩　高二百九拾一石一斗四升五合
十四・五　上畑四反二畝拾六歩　高六石二斗一升五合
十二・五　中畑二町七反一畝五歩　高三十三石八斗九升五合
八　下畑三町二反五畝二拾六歩　高二拾六石六升九合
四　下々畑二町四反一畝八歩　高九石六斗五升一合
　畑方〆八町八反一畝五歩　高七拾五石八斗三升

高合三百六拾六石九斗七升五合
　茶高二斗九升
　　内
　高八石三斗六升九合四勺
　殘高三百五拾八石八斗九升五合六勺
　此田畑三拾町六反六畝二拾二歩一厘　押合一石一斗七升三勺
　　内
田高二百七拾九石五斗七升〇合〇勺　反二拾一町八反二畝二拾五歩一厘　改出馬
屋敷高八石一斗六升四合五勺　反七反拾三歩　田畑荒川成
畑高七拾一石一斗五升一合九勺　反八町壹反三畝拾四歩　御藏屋敷共
一 新田高二拾九石五斗五升三合四勺　同　村　毛　付
　此田畑八町一反八畝拾〇歩七厘
　　内
　大豆高壹斗五升　反六畝　畑荒川成
　殘高二拾九石四斗三合四勺　毛　付
　此田畑八町壹反二拾壹歩七厘　押合三斗六升二合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内

田高三石貳斗五升八合　　反四反四畝二歩
屋敷高壹石八斗壹升三合貳勺　　反壹反貳畝貳拾八歩六厘
畑高貳拾四石三斗三升貳合貳勺　　反七町五反五畝十　歩壹厘

一 村より丑寅に當り道法九町貳拾四間隔り口なし丸橋と申所に田地御座候此所押合東西貳町半南北貳町
芝村傍示に御座候
一 村より寅卯に當り道法八町貳拾間隔り矢谷と申所に田畑山御座候此所押合東西貳町南北三町芝村傍示
に御座候
一 村より寅に當り道法貳町四拾間隔り岡久保垣内と申所田畑山御座候此所押合東西壹町半南北貳町芝村
傍示に御座候

一 貳夫銀四百四拾目三分一厘　　御藏方へ上納
一 糠藁代米壹石七升五合貳勺　　御代官所へ上納
一 御役米四石七斗七升七勺　　御普請所へ上納
本米拾六石壹斗三升

一 田邊より御種借利米三石貳斗貳升六合　　御藏方へ上納
一 家數四拾九軒　内　壹軒　大庄屋　　貳軒　庄屋肝煎
五軒　御役家　　四拾壹軒　無役家

外に拾九軒　　○　　○

一 人數八歳以上三百五拾六人　内　百九拾壹人　男
百六拾五人　女
但　七　人　内　四　人　男
三　人　女
外に百八拾六人　内　九拾六人　男
九拾人　女

芝七郎右衛門人數共
○　　○

一 牛　馬　拾　壹　疋　内　貳　疋　馬
九　疋　牛

一 宮　壹　社　賀茂大明神
但村中加茂と申候所に社御座候

淨土宗西山派筋村超世寺末寺
一 灌頂山法傳寺　但本尊阿彌陀作相知れ不申候
眞言宗古義派京都仁和寺末寺
一 天神山安養寺　但本尊阿彌陀安阿彌作
寺内に鎭守天神之社御座候
眞言宗古義派芝村安養寺末寺
一 地　福　寺　但本尊地藏　弘法大師之御作　山號無御座候　道心者居住仕候
一 家職之儀田畑作迄に御座候得共其内鍛冶日用稼仕候ものも御座候
一 池　三　ヶ　所　井ノ圭池　下　反七町四反貳畝貳拾歩壹厘　高九拾四石七斗七升貳合九勺

9 120 県立串本古座高校所蔵　中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

一 井關壹ヶ所　椋本掛　寺井

一 芝村庄屋より　埴田村庄屋迄道法拾丁拾四間
北道村庄屋迄道法貳丁四拾貳間
吉田村庄屋迄道法六丁四拾間

右之通相違無御座候　以上

寶暦十年辰三月

東西拾町四拾間
南北九町三拾間

芝村庄屋　市右衛門
同村肝煎　次郎太夫

一 高三百四拾貳石貳斗五升壹合　氣佐藤村

此田畑貳拾五町九畝

十七　上々田壹町壹反三畝拾五歩　高拾九石二斗九升五合
十六　上田六町五反壹畝拾五歩　高百四石二斗四升
十四・五　中田八町壹反七畝二拾七歩　高百拾八石五斗九升五合
十一　下田三町五反貳畝拾五歩　高三拾八石七斗七升五合
八　下々田六反八畝二歩　高五石四斗四升八合

十四　屋敷壹町貳反貳畝貳拾七歩　高拾七石貳斗六合
田方町〆貳拾壹町貳反六畝拾貳歩
高三百三石五斗五升九合

十五・五　上々畑貳反四畝拾五歩　高三石七斗九升七合
十四・五　上畑九反八畝貳拾壹歩　高拾四石三斗壹升壹合
十二・五　中畑七反九畝六歩　高九石九斗
八　下畑八反六畝貳拾七歩　高六石九斗五升貳合
四　下々畑九反三畝九歩　高三石七斗三升貳合
畑方町〆三町八反貳畝拾八歩
高三拾八石六斗九升貳合
高合三百四拾貳石貳斗五升壹合

内
高拾六石九斗八升四合三勺　田畑荒川成
殘高三百貳拾五石貳斗六升六合七勺　御蔵屋敷共　毛　付
此田畑貳拾三町壹反八畝貳拾八歩　押合壹石四斗貳合七勺

内

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

田高貳百七拾六石八斗九升貳合七勺　反拾九町四反貳拾貳歩
屋敷高拾七石三斗九升五合五勺　反壹町貳反六畝拾五歩
畑高三拾石九斗七升八合五勺　反貳町五反壹畝貳拾壹歩
新田高五拾七石三斗九升七合五勺　氣佐藤村
此田畑九町七反三畝拾八歩
内
高七石壹斗貳升五合五勺　田畑荒川成
反壹町五反八畝貳拾五歩八厘
殘高五拾石貳斗七升貳合　毛付
此田畑八町壹反四畝貳拾貳歩　押合六斗壹升七合壹勺
内
田高三拾六石七斗四合五勺　反四町九反二畝拾三歩五厘
屋敷高壹石六斗貳升四合　反壹反貳畝拾八歩
畑高拾壹石九斗四升三合五勺　反三町壹反貳拾歩七厘
貳夫銀四百拾匁七分壹厘　御藏方へ上納
糠藁代米壹石壹斗五升九合　御代官所へ上納

一　御役米四石四斗四升九合三勺　御普請方へ上納
本米拾三石六斗九升
一　田邊より御種借利米貳石七斗三升八合　御藏方へ上納
一　家數三十七軒　内　貳軒　庄屋肝煎　御役家
一　人數八歳以上貳百九拾貳人　内　百五拾六人　男　百三拾六人　女　貳拾七軒　無役家
一　牛馬拾壹疋　内　貳疋　馬　九疋　牛
一　宮　壹社　大歳神
村中より寅卯之間に當り道法貳町大としと申所に田地中少し之森に社御座候
一　家職之儀田畑作迄に御座候得共其内鍛冶大工船手日用稼仕候者も御座候
一　池數貳ヶ所　とちや池　下　反三町八反拾歩　高貳拾五石九升一合
一　井關四ヶ所　内　壹ヶ所　下川原井　壹ヶ所　新田井
一　古城跡一ヶ所
平地にて高田と申所に御座候　城主野邊彈正殿居城之由申傳へに御座候
一　氣佐藤村庄屋より　南道村庄屋迄道法壹丁貳拾三間　山内村庄屋迄道法五丁五拾四間　德藏村庄屋迄道法九丁三拾間
右之通相違無御座候　以上

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 高三百九拾四石八斗七升六合
此田畑三拾一町六反二畝拾三歩
内
一七・五 上々田二町八畝二拾四歩 高三拾六石五斗四升
十六・五 上田五町九反七畝六歩 高七拾二石五斗三升八合
十五 中田九町七反二畝二拾壹歩 高百四拾五石九斗五合
十一 下田五町五反拾二歩 高六拾五石五斗四升四合
八 下々田六町四反八畝六歩 高五拾壹石八斗五升六合
十四 屋敷五反六畝拾九歩 高七石九斗三升
・六 茶四斤五拾二匁 高二斗五升五合
田方町〆三拾町三反三畝二拾八歩

東西拾四町
南北三町五拾三間
德藏村

氣佐藤村庄屋 久五郎
同 村肝煎 吉右衛門

高三百八拾五石六升八合
十五 上畑四反八畝拾二歩 高七石二斗六升
十三 中畑一反二畝二拾四歩 高一石六斗六升四合
八 下畑六反七畝九歩 高五石三斗八升四合
畑方町〆一町二反八畝拾五歩
高拾四石三斗八合
高合三百九拾四石八斗七升六合
高二拾一石三合三勺
内
高拾六石九斗七升九合六勺
反一町三反七畝六歩
殘高三百九拾八石八斗九升九合七勺
此田畑三拾町二反五畝七歩 押合一石三斗一升八合六勺
内
田高三百八拾五石四斗七升六合七勺 反二拾九町二反七畝拾三歩
茶屋敷高八石一斗三升七合 反五反六畝九歩

改出高
田畑荒川成
御藏屋敷共

毛、付

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

畑高五石二斗八升六合　　反四反壹畝拾五歩

一　新田高拾壹石三升三合　　徳　藏　村

此田畑壹町貳反四畝拾貳歩

内

高五斗四升六合　　田畑荒川成

反壹反貳拾四歩

殘高拾石四斗八升七合　　毛　付

此田畑壹町壹反三畝拾八歩　　押合九斗壹升九合九勺

内

田高六石四斗六升三合九勺　反五反六畝拾貳歩

屋敷高七斗九升八合　反五畝貳拾壹歩

畑高三石二斗二升五合五勺　反五反壹畝拾五歩

一　貳夫銀四百七拾三匁八分五厘　御藏方へ上納

一　種藁代米壹石四斗五合八勺　御代官所へ上納

一　田邊より御種借利米三石壹斗五升九合　御藏方へ上納

一　御役米五石壹斗三升三合四勺　御普請方へ上納

一　家數二拾壹軒　内　貳拾壹軒　庄屋肝煎　無役家　八軒　御役家

一　人數八歳以上百三拾六人　内　七拾貳人　六拾四人　男　女

一　牛馬拾七疋　内　五疋　拾貳疋　馬　牛

一　宮　壹　社　牛頭天王

村中より辰に當り道法三町四拾間白田と申所之田地之中森之内に社御座候

一　家職之儀田畑作迄に御座候得共其内鍛冶日用稼仕候者も御座候

一　池數二ヶ所

内

一ヶ所　正れん谷池　下　反三反三畝貳拾四歩　高四石三斗六升六合

一ヶ所　政井谷池　下　反六反三畝貳拾九歩　高七石貳斗壹合

但右之外後谷と申所に池一ヶ所御座候是は御上ヶ知筋村と組合にて御普請も御上ヶ知より被成下

此池下反壹町五反七畝壹歩五厘　高二拾三石六斗壹合

一　井關一ヶ所　仲相　吉田村庄屋迄道法拾貳丁

一　德藏村庄屋より　筋村庄屋迄道法壹丁半　氣佐藤村庄屋迄道法九丁三拾間

右之通相違無御座候　以上

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 高八石六斗六合
　此田畑六反四畝拾八歩
　　内
　高八斗四升五合
　　反 七 畝 三 歩
　殘高七石七斗六升壹合
　此田畑五反七畝拾五歩　押合壹石三斗四升九合八勺
　　内　田方 六石 九斗　反五段拾貳歩
　　畑方八斗六升壹合　反七畝三歩
一 貳夫銀拾匁三分三厘
一 糠藁代米貳升八合貳勺
一 御役米壹斗壹升壹合九勺
　右之通相違無御座候　右之外は御上ヶ知帳面へ書上申候　以上

德藏村庄屋　德　左　衛　門
同村肝煎　市　兵　衛

山　内　村

荒　川　成

毛　付

御藏方へ上納
御代官所へ上納
御普請方へ上納

東西貳町拾六間
南北壹町拾五間

南　道　村

山内村庄屋　吉　右　衛　門
同村肝煎　惣　兵　衛

一 高百六拾六石三升八合
　此田畑拾三町四反九畝拾七歩
　　内
十六・五　上田九反九畝拾八歩　高拾六石四斗三升四合
十五　中田三町七反六畝貳拾三歩　高五拾六石五斗壹升五合
十一　下田四町八反七畝拾六歩　高五拾三石六斗貳升九合
八　下々田八反三歩　高六石四斗八合
十四　屋敷五反六畝拾四歩　高七石九斗五合
　田方町〆拾壹町拾四歩　高百四拾石八斗九升壹合
十五　上畑三畝貳拾壹歩　高五斗五升五合
十三　中畑壹町壹反四畝拾六歩　高拾四石八斗八升九合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

四　下々畑壹反九畝五歩　高七斗六升七合
畑方町〆貳町四反九畝三歩　高貳拾五石壹斗四升七合
高合百六拾六石三升八合
高貳斗六升七勺　改出高内　屋敷高四勺 畑高五升貳合貳勺 米高貳斗八合壹勺
内　田畑荒川成 御高札場共
高拾壹石三斗貳升八合八勺　毛
殘高百五拾四石九斗六升九合九勺　付
此田畑拾貳町五反五畝拾九歩八厘　押合壹石貳斗三升四合貳勺
内
田高百貳拾四石五斗七升九合八勺　反九町七反五畝貳拾八歩八厘
屋敷高八石壹斗四升八合七勺　反五反八畝拾九歩八厘
畑高貳拾貳石貳斗四升壹合四勺　反貳町貳反壹畝壹歩貳厘
新田高五石四斗六升五合　南道村
此田畑六反八畝　押合八斗三升七勺
内
田高六斗貳升七合　反七畝拾五歩

屋敷高壹石九斗七升七合　反壹反四畝三歩
畑高貳石八斗六升四合　反四反六畝拾貳歩
一　村より卯ノ方に當り道法拾壹町貳拾間隔り小山田と申所に田畑御座候　此所押合東西貳町半南北三町
南道村傍示に御座候
一　村より丑寅ノ方に當り道法貳拾町隔り石引亂橋七反田南ヶ前鳥田片ふ[け]横枕□ヶ尻やきやうしと申所
に田地多畑山も少々御座候　此所押合東西五町[貳]拾間南北貳町貳拾間南道村傍示にて御座候
一　貳夫銀百九拾九匁貳分五厘　御傳馬役勤申に付出し不申候
一　糠藁代米四斗四合五勺　右同斷
一　御役米貳石壹斗五升八合五勺　右同斷
本米六石六斗四升
一　田邊より御種借利米壹石三斗貳升八合　御藏方へ上納
一　家數五拾壹軒　内　貳軒 庄屋肝煎　四拾三軒 無役家　六軒 御役家
一　人數八歳以上三百拾三人　内　百五拾九人 男　百五拾四人 女
一　牛　馬　九疋　内　六疋 牛　三疋 馬
一　船　數　八艘　内七艘 廻船　壹艘 いさば
眞宗京都西本願寺末寺

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 勝　專　寺　但本尊阿彌陀　聖德太子御作　山號無御座候

一 通之御印壹枚

一 御高札貳ヶ所

　　內　壹ヶ所　地方御高札　村中より東に當り往還筋御建御座候

　　內　壹ヶ所　浦方御高札　村中より西に當り往還筋御建御座候

一 家職之儀田畑作迄に御座候得共其內商人多鍛冶大工船手日用稼仕候者も御座候

一 池數三ヶ所

　　內

（引?）

壹ヶ所　石川池下　反□町□反貳畝三歩　高四拾四石七斗九升貳合壹勺

壹ヶ所　小山田池下　反六反四畝拾貳歩　高九石貳斗三合五勺

壹ヶ所　同所籠池下　反六反貳畝　高八石壹斗□升□合四勺

但此池壹ヶ所吉田村と組合にて御普請も御上ヶ知より被成下候

一 南道村庄屋より　氣佐藤村庄屋迄道法壹丁貳拾三間　北道村庄屋迄道法三丁

右之通相違無御座候　以上

寶暦十年辰三月

南道村庄屋　清　五　郎

東　西　拾　壹町

南北七町四拾四間

熊　岡　村

同　村肝煎　六　郎　太　夫

一 高三百八石壹斗貳升四合

　此田畑貳拾三町三反三畝拾四歩

　　內

十七　上々田三反五畝　高五石九斗五升

十六　上田六町五反五歩　高百四石貳升七合

十四・五　中田五町五反九畝貳拾壹歩　高八拾壹石壹斗五升六合

十一　下田三町七反壹畝貳拾三歩　高四拾石八斗九升四合

八　下々田八反貳畝貳拾七歩　高六石六斗三升貳合

十四　屋敷三反壹畝拾壹歩　高四石三斗九升壹合

・六　茶五斤三拾目　高三斗九合

田方町〆拾七町三反貳拾七歩

高貳百四拾三石三斗五升九合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

十五・五　上々畑壹反五畝拾八歩　高貳石四斗壹升八合
十四・五　上畑壹町五反六畝貳拾七歩　高貳拾貳石七斗五升
十二・五　中畑貳町三反貳畝貳拾五歩　高貳拾 九石壹斗四合
八　下畑六反五畝三歩　高五石貳斗八合
四　下々畑壹町三反貳畝四歩　高五石貳斗八升五合
畑方町〻六町貳畝拾七歩　高六拾四石七斗六升五合
高合三百八石壹斗貳升四合
高七斗七升五勺

内

高四拾貳石壹斗六升壹勺　田畑荒川成
反三町四反貳畝貳拾貳歩三厘
殘高貳百六拾六石七斗三升四合四勺　毛付
此田畑拾九町九反五畝八歩七厘　押合壹石三斗三升六合

内

田高貳百八石七斗四升九合七勺　反拾四町七反七畝貳拾八歩八厘
茶屋敷高四石六斗三升三勺　反三反貳拾六歩

改出高内　米高五斗貳升貳合五勺　屋敷高五勺　畑高貳斗四升七合七勺

畑高五拾三石三斗五升四合四勺　反四町八反六畝拾六歩九厘
一　新田高貳石六斗三升四合九勺　熊岡村
此田畑六反六畝貳拾四歩

内

高七斗七升九合　田畑荒川成
反壹反五畝拾歩五厘
殘高壹石八斗五升五合九勺　毛付
此田畑五反壹畝拾三歩五厘　押合三斗六升壹合壹勺

内

田高壹石四升四勺　反貳反貳畝壹歩五厘
畑高八斗壹升五合五勺　反貳反九畝拾貳歩

一　貳夫銀三百六拾九匁七分五厘　御上ヶ知御代官所へ上納
一　糠藁代米七斗三勺　御地頭所へ上納
一　御役米四石五合六勺　御普請方へ上納
本米拾貳石三斗二升　御藏方へ上納
一　田邊より御種借利米貳石四斗六升四合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一家數拾八軒　内貳軒　庄屋肝煎家
三軒　御役無家

一人數八歳以上百四拾人　内六拾九人　男
七拾壹人　女

一牛馬拾四疋　内五疋　馬
九疋　牛

一宮　貳社

内　壹社　辨財天　村中より辰巳ノ方に當り道法――貳拾間伊作田と申所之山端に御座候
壹社　愛宕權現　村中より丑ノ方に當り道法貳町三拾間山之上に社御座候

淨土宗西山派筋村超世寺末寺

一多門山道林寺　但本尊阿彌陀　作相知れ不申候

一家職之儀田畑作迄に御座候得共其内鍛冶大工日用炭駄賃等之稼仕候ものも御座候

一池　三ヶ所

内

壹ヶ所　石川池下　反壹町壹反八畝貳拾貳歩
高拾四石九斗八升五合

貳ヶ所　大谷小谷池下　反五町三反四畝貳拾九歩
高八拾三石三斗五升七合七勺

一熊岡村庄屋より　芳養田尻村庄屋迄道法拾七丁貳拾間
吉田村庄屋迄道法拾五丁
山田村庄屋迄道法拾六丁

右之通相違無御座候　以上

東西拾五町貳間
南北貳拾六町四拾貳間

熊岡村庄屋　嘉四郎
同村肝煎　善右衛門

一高七百三拾貳石貳升三合　山田村

此田畑六拾八町五反三畝貳拾五歩　但廿五歩左之小別に畝不足御座候

内

十六　上田拾壹町四畝拾五歩　高百七拾六石七斗貳升
十四・五　中田八町八反四畝六歩　高百貳拾八石貳斗九合
十一　下田拾五町八反四畝六歩　高百七拾四石貳斗六升貳合
八　下々田拾六町壹反九畝　高百貳拾九石五斗貳升
十四　屋敷壹町三反壹畝七歩　高拾八石三斗七升三合
・六　茶　九斤半　高五斗七升

田方町〆五拾三町貳反三畝四歩
高六百貳拾七石六斗五升四合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

十四・五　上畑九反貳畝五歩　高拾三石三斗六升四合
十二・五　中畑壹町九反五畝拾五歩　高貳拾四石四斗三升七合
八　下畑四町貳反貳畝　高三拾三石七斗六升
四　下々畑八町貳反六歩　高三拾貳石八斗八合
畑方町〆拾五町貳反九畝貳拾六歩
高百四石三斗六升九合
高合七百三拾貳石貳升三合
内
高五拾五石三斗四合壹勺　田畑荒川成
反七町五反七畝七歩
殘高六百七拾六石七斗壹升八合九勺　毛付
此田畑六拾町九反六畝拾八歩　押合壹石壹斗壹升
内
田高五百七拾石壹斗七升九合九勺　反四拾七町八反九畝八歩五厘
茶屋敷高拾八石壹斗貳升六合　反壹町貳反五畝拾貳歩
畑高八拾八石四斗壹升三合　反拾壹町八反壹畝貳拾七歩五厘

一　新田大豆高八斗七升九合　山田村
反三反拾八歩　押合貳斗八升八合貳勺
一　貳夫銀八百七拾八匁四分三厘　御上ヶ知御代官所へ上納
一　糠藁代米壹石九斗八升九合　御地頭所へ上納
一　御役米九石五斗壹升六合三勺　御普請方へ上納
本米貳拾九石貳斗八升
一　田邊より御種借利米五石八斗五升六合　御藏方へ上納
一　家數四拾貳軒　内　貳拾貳軒　庄屋肝煎　御役家　貳拾八軒　無役家
一　人數八歳以上四百貳拾壹人　内　貳百貳拾五人　男　百九拾六人　女
一　牛馬三拾四疋　内　拾貳疋　馬　貳拾貳疋　牛
一　宮　壹　社　若宮　但村中圓藤と申所に社御座候
一　堂　壹　軒　但本尊地藏月光と申所に御座候作相知れ不申候
一　堂　壹　軒　但本尊藥師中邊原と申所に御座候作相知れ不申候
一　光　明　寺　但本尊阿彌陀惠心之御作山號無御座候
眞言宗
一　常　樂　寺　但本尊聖觀音弘法大師御作山伏居住仕候

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一家職之儀田畑作迄に御座候得共其内鍛冶日用柴切木竝炭駄賃等之稼仕候者も御座候

一池數六ヶ所

三ヶ所　井谷　大谷　有や谷　池下　反貳拾三町六反三畝拾六歩　高貳百八拾九石八斗六升三合四勺

壹ヶ所　中邊谷池下　反三町四反九歩　高四拾五石壹斗三升貳合六勺

貳ヶ所　清水谷池下　反貳町貳反貳畝貳拾五歩　高貳拾九石四斗九升七合七勺

一山田村庄屋より　熊岡村庄屋迄道法拾六丁　大橋庄屋迄道法百貳拾四丁貳拾四間

右之通相違無御座候　以上

寶暦十年辰三月

東西拾四町

南北四拾壹町

熊瀬川村

山田村庄屋　三郎右衛門

同村肝煎　善左衛門

内

一高百三石八斗五升四合壹勺

此田畑拾貳町貳反貳畝貳拾貳歩

十六　上田貳反四畝六歩　高三石八斗七升貳合

十四・五　中田六反貳拾七歩　高八石八斗三升五勺

十一　下田壹町八反六畝六歩　高貳拾石四斗八升貳合

八　下々田八反貳畝貳拾壹歩　高六石六斗壹升六合

十一　中山田三反六畝拾八歩　高四石貳升六合

九　下山田貳町三反四畝拾八歩　高貳拾壹石壹斗壹升四合

五　下々山田九反八畝拾四歩　高四石九斗貳升三合四勺

十四　屋敷壹反九畝拾貳歩　高貳石七斗壹升六合

・六　茶貳拾七斤百五匁　高壹石六斗五升壹合五勺

・二　紙　木　拾　七　束　高三斗四升

・一　桑四拾壹束八歩　高四斗壹升八合

田方町〆七町四反三畝貳歩

高七拾四石九斗八升九合四勺

十二・五　中畑七反五畝六　高九石四斗

八　下畑壹町四反四畝壹歩　高拾壹石五斗貳升貳合七勺

四　下々畑壹町三反壹畝五歩　高五石貳斗四升六合七勺

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

四　下山畑貳畝拾八歩　高壹斗四合

二・五　下々山畑壹反壹畝拾八歩　高貳斗九升

二　切畑壹町壹反五畝貳歩　高貳石三斗壹合三勺

畑方町〆四町七反九畝貳拾歩

高貳拾八石八斗六升四合七勺

高合百三石八斗五升四合壹勺

米高四斗七升九合壹勺

高拾六石貳斗壹升四合三勺

殘高八拾七石六斗三升九合八勺

此田畑拾町四反八畝貳歩　押合八斗三升六合二勺

内

田高五拾五石三斗七升貳合壹勺　反五町八反貳畝六歩

茶屋敷高五石壹斗貳升五合五勺　反壹反九畝拾貳歩

畑高貳拾七石壹斗四升貳合貳勺　反四町四反六畝拾八歩

一　新田米高壹石八斗四升五合　熊瀬川村

此田畑三反六畝貳拾七歩

内

高七斗八升六合七勺　荒川成

反壹反六畝七歩

殘高壹石五升八合三勺　毛付

此反貳反貳拾歩　押合五斗壹升壹合貳勺

一　貳夫銀百貳拾四匁六分五厘　御代官所へ上納

一　糠藁代米貳斗六勺　御地頭所へ上納

一　御役米壹石三斗五升壹勺　御普請方へ上納

本米四石壹斗五升五合　御藏方へ上納

一　田邊より御種借利米八斗三升壹合　熊瀬川村庄屋　儀兵衛

一　熊瀬川村庄屋より　西本庄村庄屋迄道法六拾丁　切目古井村庄屋迄道法六拾三丁　高野村庄屋迄道法貳拾六丁貳拾間　同　村肝煎　甚五郎

右之通相違無御座候　以上

寶暦十年辰三月

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 高百五拾八石九斗七升四合
此田畑貳拾九町貳反八畝五歩
内
十四・五 中田 九反三畝五歩 高拾三石五斗九合壹勺
十一 下田貳町三反四畝拾八歩 高貳拾五石八斗六合
八 下々田壹町七反九畝貳拾七歩 高拾四石三斗九升貳合
十一 中山田壹反四畝拾五歩 高壹石五斗九升五合
九 下山田壹町六反七畝九歩 高拾五石五升七合
五 下々山田壹町貳反九畝拾五歩 高六石四斗七升五合
十四 屋敷貳反六畝拾八歩 高三石七斗貳升四合
・六 茶八拾四斤六拾目 高五石五升八合
・二 紙木 貳百五束 高四石壹斗
・一 桑貳拾束 貳分 高貳斗貳合
田方町〆八町四反五畝拾七歩 東西拾五町 南北三拾七町 高野村

高八拾九石九斗壹升八合壹勺
十四・五 上畑五畝拾八歩 高八斗壹升貳合
十二・五 中畑八反三畝拾七歩 高拾石四斗四升五合七勺
八 下畑貳町貳反八畝貳拾壹歩 高拾八石貳斗九升六合
四 下々畑壹町九反八畝六歩 高七石九斗貳升八合
四 下山畑九畝 高三斗六升
二・五 下々山畑壹反貳畝貳拾壹歩 高三斗壹升七合五勺
二 切畑拾五町四反四畝貳拾五歩 高三拾石八斗九升六合七勺
畑方町〆貳拾町八反貳畝拾八歩 熊瀬川村より越
高六拾九石五升五合九勺 平野村より越
高合百五拾八石九斗七升四合 市井川村より越
米高四斗七升九合壹勺
米高六斗貳升九勺
米高壹斗九合
内
高九石貳斗九升六合
田畑荒川成

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

反壹町六反五畝拾九歩五厘
殘高百四拾九石六斗七升八合
此田畑貳拾七町六反貳畝拾五歩五厘　押合五斗四升壹合八勺
内
田高七拾壹石八斗六升三合壹勺　反七町六反五歩
茶屋敷高拾貳石六斗六升　反貳反六畝　外紙木桑共
畑高六拾五石壹斗五升四合九勺　反拾九町七反六畝拾歩五厘
一　新田高八石七斗壹升七合五勺　高野村
此田畑壹町七反五畝
内
壹石六升五合　反貳反壹畝九歩
殘高七石六斗五升貳合五勺　毛付
此田畑壹町五反三畝貳拾壹歩　押合四斗三升七合三勺
内
田方七石三斗九升　反壹町四反七畝貳拾四歩　田畑荒川成
屋敷高壹斗四升　反壹畝　毛付

畑高壹斗貳升貳合五勺　反四畝貳拾七歩
一　貳夫銀百九拾目七分七厘
一　糠藁代米貳斗七升貳合九勺
一　御役米貳石六升六合七勺
本米六石三斗六升
一　田邊より御種借利米壹石貳斗七升貳合
一　家數五拾壹軒　内　貳軒　庄屋肝煎　御役家　四拾四軒　無役家
人數八歳以上貳百貳拾人　内　百拾壹人　男　百九人　女
一　牛　拾　疋
一　宮　壹　社　天寶大明神　但宮ノ平と申所に社御座候
平野、瀧、土井、市井川、高野五ヶ村之產土神にて御座候
家職之儀田畑作迄に御座候得共其内日用幷山稼仕候者も御座候
一　池數貳ヶ所
壹ヶ所　宮ノ平池　下　反八反八畝貳拾五歩
内　高九石八斗壹勺
壹ヶ所　宮ノ前池　下　反壹反貳拾四歩
高八斗六升四合
一　井關五ヶ所

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

壹ヶ所　氷　川　　壹ヶ所　高　野　前　　壹ヶ所　かき垣内
壹ヶ所　東　谷　　壹ヶ所　ふじかせ

一　高野村庄屋より　熊瀬川村庄屋迄道法弐拾六丁弐拾間
土井村庄屋迄道法五丁半
瀧村庄屋迄道法拾丁
市井川村庄屋迄道法九丁

右之通相違無御座候　以上
寶暦十年辰三月

高野村庄屋　佐　四　郎
同　村肝煎　傳　右　衛　門

東西八町
南北五町弐拾間
土井村

一　高百弐拾五石四斗三升五合壹勺
此田畑弐拾五町三反四畝
内
十四●五　中田弐反三畝三歩　高三石三斗四升九合五勺
十一　下田三町五反六畝拾四歩　高三拾九石弐斗壹升壹合三勺
八　下々田一町一反五畝二十一歩　高九石二斗五升六合

九　下山田六反十二歩　高五石四斗三升六合
十四　屋敷二反四畝十八歩　高三石四斗四升四合
●六　茶六十四斤九十匁　高三石八斗六升七合
●二　紙木七十束半　高一石四斗一升
●一桑　二　東　高二升
田方町〆五町八反八歩
高六十五石九斗九升三合八勺
十四●五　上畑四畝二十四歩　高六斗九升六合
十二●五　中畑七反一畝　高八石八斗七升五合
八　下畑一町五反九歩　高十二石二升四合
四　下々畑一町二反八畝十九歩　高五石一斗四升五合三勺
四　下山畑三反五畝二十四歩　高一石四斗三升二合
二●五　下々山畑一畝　高二升五合
二　切畑十五町六反二畝六歩　高三十一石二斗四升四合
畑方町〆十九町五反三畝二十二歩
高五十九石四斗四升一合三勺

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

高合百二十五石四斗三升五合一勺
米高二斗五升二合九勺
内
高拾石八升六合
反九反九畝貳拾壹歩
殘高百拾五石三斗四升九合壹勺
此田畑貳拾四町三反四畝九歩　押合四斗七升三合八勺
内
田高五拾石壹斗五升貳合三勺　反四町九反貳畝貳拾六歩
茶屋數高八石七斗四升壹合　反貳反四畝拾八歩
畑高五拾六石四斗五升五合八勺　反拾九町壹反六畝貳拾五歩
一　新田高壹石六斗五合　同　村
此田畑貳反九畝拾五歩
内
高壹斗貳升八合
反貳畝拾貳歩
田畑荒川成

市井川村より越
田畑荒川成

毛付

殘高壹石四斗七升七合
反貳反七畝三歩　押合五斗四升五合
内
田高壹石三斗四升貳合　反貳反壹畝反壹畝貳拾壹歩
畑高壹斗三升五合　反五畝拾貳歩
一　村より丑寅に當り道法七町隔り市井川村谷中垣内久保垣内と申所に田畑御座候此所押合東西五拾間南
北貳町土井村傍示にて御座候
一　貳夫銀百五拾目五分貳厘
一　糠藁代米貳斗四合四勺
一　御役米壹石六斗三升七勺
一　田邊より御種借利米壹石三合三勺
一　家數貳拾七軒　内　貳軒　庄屋肝煎　神主
一　人數八歳以上百八人　内　五拾七人　五拾壹人　男　女
一　牛　六　疋
一　家職之儀田畑作迄に御座候得共其内日用稼炭駄賃持山稼等仕候者も御座候
一　池　壹　ヶ　所　風呂ノ芝池　下　反八反七畝拾貳歩　高八石三斗壹升七合
一　井關　三　ヶ　所

毛付

御上ヶ知御代官所へ上納
御地頭所へ上納
御普請方へ上納
御藏方へ上納

五軒　御役家
拾九軒　無役家

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内

壹　ケ　所　神子かいと　日うら井ノ上

壹　ケ　所　中かいと

壹　ケ　所　久保垣内

一　古城跡壹ケ所

鳶巣山　瀧村土井村境にて御座候城主龍神山城守殿居城之由申傳に御座候

一　土井村庄屋より　高野村庄屋迄道法五丁半　市井川村庄屋迄道法四丁半

右之通相違無御座候　以上

寶暦十年辰三月

土井村庄屋　儀右衛門

同村肝煎　次兵衛

東西五町

南北貳拾六町

市井川村

内

一　高百五石六合七勺

此田畑拾七町六畝拾貳歩

十四・五　中田壹反四畝九歩　高貳石七升三合五勺

十一　下田貳町貳反八畝八歩　高貳拾五石壹斗九合三勺

八　下々田貳町三反貳畝拾九歩　高拾八石六斗壹升七勺

十一　中山田三反貳畝貳拾四歩　高三石六斗八合

九　下山田貳町貳反拾七歩　高拾九石八斗五升壹合

五　下々山田四反七畝拾五歩　高貳石三斗七升五合

十四　屋敷壹反四畝貳拾四歩　高貳石七升貳合

・二　紙木貳拾七束　高五斗四升

・六　茶三拾八斤百八拾目　高貳石三斗三升四合

田方町〆七町九反貳拾六歩　高壹斗七升五合

高七拾六石五斗七升三合五勺

十二・五　中畑壹畝拾貳歩　高五石七斗六合七勺

八　下畑七反壹畝拾歩　高壹斗五合

七　中山畑壹畝拾五歩　高七石五斗三升六合

四　下々畑壹町八反八畝拾貳歩　高三石壹斗五升六合

四　下山畑七反八畝貳拾七歩

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

二・五 下々山畑五反四畝貳拾七歩　高壹石三斗七升貳合五勺
二　切畑五町壹反九畝三歩　高拾石三斗八升貳合
畑方町〆九町壹反五畝拾六歩
高貳拾八石四斗三升三合貳勺
高合百五石六合七勺
米高壹斗九合
米高貳斗五升貳合九勺
米高貳斗六升六合八勺
内
高九石八斗三升三合　田畑荒川成
反壹町六畝拾五歩
殘高九拾五石壹斗七升三合七勺　毛付
此田畑拾五町九反九畝貳拾七歩　押合五斗九升四合九勺
内
田高六拾三石六斗四升八合　反七町九畝五歩
茶屋敷高四石九斗四升六合　反壹反四畝貳拾四歩

高野村へ越
土井村へ越
神之川村へ越

畑高貳拾六石五斗七升九合七勺　反八町七反五畝貳拾八歩
一　新田高壹石壹斗九升七合五勺　市井川
此田畑貳反四畝拾五歩
内
高五斗八升　反壹反壹畝拾八歩　田畑荒川成
殘高六斗壹升七合五勺　毛付
此田畑壹反貳畝貳拾七歩
内　田高五斗九升　反壹反壹畝貳拾四歩
畑高貳升七合五勺　反壹畝三歩

一　貳夫銀百貳拾六匁八厘　御上ヶ知御代官所へ上納
一　糠藁代米貳斗四升六合五勺　御地頭所へ上納
一　御役米壹石三斗六升五合壹勺　御普請方へ上納
一　田邊より御種借利米八斗四升　御藏方へ上納
一　家數貳拾六軒　内　貳軒　庄屋肝煎　五軒　御役家　拾九軒　無役家
一　人數八歳以上百三拾三人　内　六拾八人　男
六拾五人　女
一　牛　六　疋

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一家職之儀田畑作迄に御座候得共其内日用山稼仕候者も御座候
一池　壹　ヶ　所　堂平池　下　反六反七畝六歩　高六石四斗壹升九合
一井關七ヶ所
　内　壹ヶ所　堂　平　壹ヶ所　くり原　壹ヶ所　むしの
　　四ヶ所　くし崎　木たい
一市井川村庄屋より　土井村庄屋迄道法四丁半　高野村庄屋迄道法九丁
右之通相違無御座候　以上
　寶暦十年辰三月

東西三拾三町
南北拾七町
瀧　村
市井川村庄屋　與　六
同　村肝煎　六　太　夫

一高貳百四石四斗七升六合七勺　高拾石四斗九升八合
　此田畑三拾三町六反三畝貳歩
　内
十二・五　中田七反貳畝拾貳歩

十一　下田三町五反九畝拾八歩　高三拾九石五斗五升六合
八　下々田三町九反六歩　高三拾壹石二斗壹升六合
九　下山田二町五反壹畝九歩　高二拾二石六斗壹升七合
五　下々山田壹町壹反八畝三歩　高五石九斗五合
十四　屋敷五反二畝十二歩　高七石三斗三升六合
・六　茶百十八斤百四十目　高七石一斗二升二合
・二　紙木二百三十二束半　高四石六斗五升
・一　桑二十四束壹分　高二斗四升壹合
田方町〆十二町四反四畝　高百二十九石一斗四升一合
十二・五　中畑六反八畝十二歩　高八石五斗五升
八　下畑三町七畝九歩　高二十四石五斗八升四合
四　下々畑二町五畝二十九歩　高八石二斗三升八合七勺
四　下山畑壹町四反二十九歩　高五石六斗九升二合
二・五　下々山畑七反三畝二十四歩　高壹石八斗四升五合
切畑十三町二反壹畝九歩　高二十六石四斗二升六合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

畑方町〆二十一町一反九畝二歩
高七十五石三斗三升五合七勺
高合二百四石四斗七升六合七勺
米高壹石三斗五升八合七勺
内
高二十八石九升六合四勺
反三町四反二十二歩
殘高百七十六石三斗八升三勺
此田畑三十町二反二畝十歩　押合五斗八升三合六勺
毛付
内
田高八十九石三斗六升一合六勺　反九町六反八畝十四歩
茶屋敷高十九石三斗四升九合　反五反二畝十二歩桑紙水共
畑高六十七石六斗六升九合七勺　反二十町一畝十四歩
一新田高四石三斗八升七合　瀧村
此田畑九反六歩
内
神之川村へ越
田畑荒川成

高二石三斗八升
反四反七畝十八歩
殘高二石七合
毛付
此田畑四反二畝十八歩　押合四斗七升一合一勺
田高壹石五斗八升二合　反三反壹畝十八歩
内
畑高四斗貳升五合　反壹反壹畝
一貳夫銀貳百四拾五匁三分七厘　御上ヶ知御代官所へ上納
一糠藁代米三斗六升八合六勺　御地頭所へ上納
一御役米貳石六斗五升八合貳勺　御普請方へ上納
本米八石壹斗七升九合
一田邊より御種借利米壹石六斗三升五合八勺　御藏方へ上納
一家數三拾四軒　内　貳拾五軒　庄屋肝煎　御役家　拾七軒　無役家
一人數八歳以上百八拾七人　内　九拾六人　男　九拾壹人　女
一牛拾五疋
一宮壹社　住吉大明神　但沼川と申所に社御座候
一堂壹軒　但本尊阿彌陀　薬師　観音　聖徳太子御作
田畑荒川成

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

瀧之段と申所に御座候

禪宗關山派若山禪林寺末寺

一 如意山十輪寺　但本尊聖觀音　作相知れ不申候

一 家職之儀田畑作迄に御座候得共其内日用山稼仕候者も御座候

一 池數三ヶ所

内 貳ヶ所　西田　朴木　池下　反壹町六反八畝三歩　高拾五石八斗四升壹合五勺

内 壹ヶ所　沼川　よほう　池下　反壹町貳反六畝貳拾四歩　高拾四石五斗壹升壹合

一 井關七ヶ所

内 三ヶ所　西又谷　壹ヶ所　谷山谷

内 貳ヶ所　沼川　壹ヶ所　ふじかせ

一 古城跡壹ヶ所　鳥巢山　土井村瀧村境目にて御座候城主龍神山城守殿居城之由申傳に御座候

一 瀧村庄屋より　高野村庄屋迄道法拾丁　平野村庄屋迄道法拾貳丁　東本庄村庄屋迄道法六拾丁貳拾間

右之通相違無御座候　以上

寶暦十年辰三月

瀧村庄屋　仁左衛門

同村肝煎　孫七

東西四四町

南北貳拾壹町

平野村

一 高八拾貳石八斗九升八合九勺

此田畑拾三町九反九畝

内

十一 下田貳町六反七畝　高貳拾九石三斗七升

八 下々田壹町三畝貳拾壹歩　高八石貳斗九升六合

九 下山田五反四畝九歩　高四石八斗八升七合

五 下々山田三畝六歩　高壹斗六升

十四 屋敷壹反八畝拾五歩　高貳石五斗九升

•六 茶九拾五斤貳拾目　高五石七斗六合

•二 紙木百貳拾八束　高貳石五斗六升

•一 桑　半　東　高五合

田方町〆四町四反六畝貳拾壹歩　高五拾三石五斗七升四合

十二•五 中畑壹反八畝拾五歩　高貳石三斗壹升貳合五勺

八 下畑九反四畝六歩　高七石五斗三升六合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

四　下々畑壹町貳反九畝六歩　高五石壹斗六升八合
四　下山畑六反六畝九歩　高貳石六斗五升貳合
二・五　下々山畑壹反壹畝貳拾壹歩　高貳斗九升貳合五勺
二　切畑六町三反貳畝拾貳歩　高拾貳石六斗四升八合
畑方町〆九町五反貳畝九歩　此の高を貳拾九石三斗貳升四合九勺とせねば高合と合致せぬ
高合八拾貳石八斗九升八合九勺　出　高
米高壹石貳斗八升四合壹勺　高野村へ越
米高六斗貳升九勺
内
高貳拾貳石壹斗五升四合　田畑荒川成
反貳町九畝貳拾貳歩五厘
殘高六拾貳石貳升九合　毛　付
此田畑拾壹町八反九畝七歩五厘　押合五斗貳升壹合六勺
内
田方三拾石貳升壹合五勺　反三町壹反六畝貳拾
茶屋敷六石九斗五升九合　反壹反六畝拾三歩五厘

高三拾石六斗九合

畑方二十五石四升八合五勺　反八町五反六畝三歩
一　貳夫銀九十九匁五分　御上ヶ知御代官所へ上納
一　糠藁代米壹斗五升四合壹勺　御地頭所へ上納
一　御役米壹石七升七合七勺　御普請方へ上納
本米三石三斗一升七合
一　田邊より御種借利米六斗六升三合四勺　御藏方へ上納
一　家數十四軒　内　貳軒　庄屋肝煎　無役家　五軒　御役家
一　人數六十九人　内　三拾五人　男　三十四人　女
一　牛　六　疋
一　家職之儀田畑作迄に御座候得共其内日用山稼仕候者も御座候
一　池二ヶ所
内　一ヶ所　芝崎池下　反八反三畝六歩　高七石八斗五升六合
一ヶ所　芝垣内池下　反九畝拾五歩　高七斗六升
一　井關一ヶ所　北又谷山
是は嶋之瀬村平野村組合にて關立申候
一　平野村庄屋より　瀧村庄屋迄道法拾貳丁半　嶋之瀬村庄屋迄道法拾壹丁半

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

右之通相違無御座候　以上

寶暦十年辰三月

東西二十町
南北二十八町

嶋之瀬村

平野村庄屋　清六
同村肝煎　利兵衛

一 高百二十五石六斗二升八合
　此田畑二十二町三反九畝三歩
　内
十四・五 中田七反三畝　高十石五斗八升五合
十一　下田二町三反一畝十八歩　高二十五石四斗七升六合
八　下々田一町七反九畝　高十四石三斗二升
九　下山田六反八畝十五歩　高六石一斗六升五合
五　下々山田三反二畝　高一石六斗
十四　屋敷二反九畝三歩　高四石七升四合
・二 紙木百七十六束　高三石五斗二升

・一 桑　四　束　高四升
・六 茶九十四斤三十目　高五石六斗四升九合
田方町〆六町一反三畝六歩
高七十一石四斗二升九合
十二・五 中畑一反三畝三歩　高一石六斗三升七合五勺
八　下畑二町一反一畝九歩　高十六石九斗四合
四　下々畑三町四反七畝十五歩　高十三石九斗
四　下山畑二反八畝九歩　高一石一斗三升二合
二・五 下々山畑二反二畝九歩　高五斗五升七合五勺
二　切畑十町三畝十二歩　高二十石六升八合
畑方町〆十六町二反五畝二十七歩
高五十四石一斗九升九合
高合百二十五石六斗二升八合
　米高九斗二升四合
　内
　高九石七斗八升

神之川村へ越
田畑荒川成

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

反一町五反九畝三歩
殘高百十五石八斗四升八合
此田畑二十町八反　押合五斗五升七合
内
田高五十六石四斗九升三合五勺　反六町一反五畝七歩五厘
茶屋敷高十二石三斗七升七合　反二反七畝六歩
畑高四十六石九斗七升七合五勺　反十四町三反七畝十六歩五厘
一　新田米高一石一斗二升　嶋之瀬
反二反二畝十二歩
内
高四斗　反八畝　荒川成
殘高七斗二升　反一反四畝十二歩　押合五斗　毛付
一　貳夫銀百五十目七分五厘　御上ヶ知御代官所へ上納
一　糠藁代米二斗一升七合四勺　御地頭所へ上納
一　御役米一石六斗三升三合二勺　御普請方へ上納
本米五石一升六合

一　田邊より御種借利米一石三合二勺　御藏方へ上納
一　家數二十七軒　内貳拾四軒　庄屋肝煎無役家　拾壹軒　御役家
一　人數八歳以上百二十人　内六拾七人男　五拾三人女
一　牛　十　一　疋
淨土宗西山派筋村超世寺末寺
一　林高山萬年寺　但本尊阿彌陀作相知れ不申候
一　家職之儀田畑作迄に御座候得共其内日用山稼仕候者も御座候
一　井關　一ヶ所　下神之川谷口
是は平野村嶋之瀬村組合にて關立申候
一　嶋之瀬村庄屋より　神之川庄屋迄道法拾四丁半　平野村庄屋迄道法拾壹丁半
右之通相違無御座候　以上
寶暦十年辰三月
嶋之瀬村庄屋　幸右衞門
同　村肝煎　喜八
東西八町
南北三十八町

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 高百六十一石七斗五升五勺
此田畑三十三町三反八畝十二歩
内
十四・五 中田二反一畝六歩 高三石七升四合
十一 下田二町三反二十一歩 高二十五石三斗七升七合
八 下々田四町八畝 高三十二石六斗四升
九 下山田一町七反六畝二十一歩 高十五石九斗三合
五 下々山田壹町壹反五畝二十四歩 高五石七斗九升
十四 屋敷四反六歩 高五石六斗二升八合
・六 茶百一斤百三十目 高六石九升九合
・二 紙木百五十六束半 高三石一斗三升
・二 桑三十一束八分 高三斗一升八合
田方町〆九町九反二畝十八歩
高九十七石九斗五升九合
十二・五 中畑三反六歩 高三石七斗七升五合
八 下畑一町五反六畝 高十二石四斗八升

四 下々畑一町八反十二歩 高七石二斗一升六合
四 下山畑三反四畝十二歩 高一石三斗七升六合
二・五 下々山畑九畝二十一歩 高二斗四升二合五勺
二 切畑十九町三反五畝三歩 高三十八石七斗二合
畑方町〆二十三町四反五畝二十四歩
高六十三石七斗九升一合五勺
高合百六十一石七斗五升五勺
米高一石三斗五升八合七勺
米高九斗二升四合
米高二斗六升六合八勺
内
高二十三石七斗九升四合三勺
反三町五畝十五歩
殘高百三十七石九斗五升六合二勺
次の内譯と合はぬ
此田畑三十町三反二畝二十七歩 押合四斗五升四合九勺

瀧村より越
嶋之瀬村より越
市井川村より越

田畑荒川成
毛付

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

内
田高六十一石四斗六升五合七勺　反六町八反一畝七歩
茶屋敷高十五石九升一合　反四反六歩
畑高六十一石三斗九升五合五勺　反二十三町一反一畝十四歩
一 新田高一石七斗六升　神之川
此反畑三反六畝二十一歩
内
高五斗三升五合　反一反二十一歩　荒川成
殘高一石二斗二升五合　毛付
此町畑二反六畝歩押合四斗七升一合
内 田高一石一斗五升　反二反三畝
畑高七升五合　反三畝
一 二夫銀百九十四匁一分　御上ヶ知御代官所へ上納
一 糠藁代米三斗四升九合　御地頭所へ上納
一 御役米二石一斗二合八勺　御普請方へ上納
本米六石四斗七升

一 田邊より御種借利米一石二斗九升四合　御藏方へ上納
一 家數二十九軒　内 武軒 壹軒　庄屋肝煎 神主　九軒 拾七軒　御役家 無役家
一 人數八歳以上百七十八人　内 九拾三人 八拾五人　男 女
一 牛 十 三 疋
一 宮 一 社　天寶大明神　村内ほぼしらと申所に社御座候 嶋之瀬神之川二ケ村之産神にて御座候
一 家職之儀田畑作迄に御座候得共其内日用山稼仕候ものも御座候
一 井 關 十ヶ所
内
一ヶ所 舟越井　一ヶ所 別當井　一ヶ所 くし井
一ヶ所 庵平井　一ヶ所 西垣内井　一ヶ所 うゐ井
一ヶ所 しれい井　二ケ所 ふけい井　一ケ所 と□ら井
一 神之川村庄屋より 嶋之瀬村庄屋迄道法拾四丁半 木野川庄屋迄道法弐拾壹丁四拾間
右之通相違無御座候　以上
寶暦十年辰三月
神之川村庄屋　友八
同 村肝煎　市太夫

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

東西十一町三十八間
南北八十町
木野川

一 高六十八石九斗四升五合
此田畑九町八反六畝九歩
内
十六 上田五反一畝十八歩 高八石二斗五升六合
十一 下田一町六反六畝二十七歩 高十八石三斗五升九合
八 下々田一町六反五畝二十四歩 高十三石二斗六升四合
十四 屋敷一反四畝十七歩 高二石三升九合三勺
•六茶 四十斤 高二石四斗
•二紙木十四束 高二斗八升
田方町〆三町九反八畝二十六歩
高四十四石五斗九升八合三勺
十二•五 中畑六反九畝十五歩 高八石六斗八升七合五勺
八 下畑六反五畝二十四歩 高五石二斗六升四合
四 下々畑六反二畝二十三歩 高二石五斗一升七勺

二•五 下々山畑七反二畝 高一石八斗
二 〃 切畑二町六反四畝二十四歩 高五石二斗九升六合
一•五 見付山畑五反二畝十七歩 高七斗八升八合五勺
畑方町〆五町八反七畝十三歩
高二十四石三斗四升六合七勺
高合六十八石九斗四升五合
内
高九石六斗二升四合 反壱町六畝弐拾七歩 田畑 荒川永荒共成
殘高五十九石三斗二升一合 毛付
此田畑八町七反九畝十二歩 押合六斗七升四合六勺
内
田高四十二石九斗一升五合五勺 反四町七反九畝十九歩
茶屋敷高四石九斗一升九合 反一反九畝十六歩
畑高十一石四斗八升六合五勺 反三町八反七歩
一 新田高八石四斗七升△四合 木野川
此田畑一町二反三畝三歩

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

△▲の何れかゞ誤

内

高六斗七升八合▲　反八畝二十四歩

殘高七石八斗六合　毛付

此田畑一町一反四畝九歩　押合六斗八升二合九勺

内

田高六石七斗六升二合　反九反五畝二十七歩

屋敷高五斗四合　反三畝十八歩

畑高五斗四升　反一反四畝二十四歩

一　二夫銀八十二匁七分三厘　御代官所へ上納

一　糠藁代米一斗八升七合九勺　御地頭所へ上納

一　御役米八斗九升六合三勺　御普請方へ上納

本米二石七斗五升七合

一　田邊より御種借利米五斗五升一合四勺　御藏方へ上納

一　家數二十四軒　内　貳軒　庄屋肝煎　御役家　男女　九拾壹人　六拾七人　試拾軒　無役家

人數八歳以上百五十八人　内

一　牛　十　一　疋

一　宮　一　社　天寶大明神　但產神にて村中ほとけ谷口と申所に社御座候

一　堂　一　軒　但本尊觀音　阿彌陀　藥師　作相知れ不申候堂垣内と申所に御座候

一　家職之儀田畑作迄に御座候得共其内日用山稼等仕候者も御座候

一　井關七ヶ所

内

一ヶ所　高野井　一ヶ所　うろすミ井

一ヶ所　下垣内井　一ヶ所　上ミ井

一ヶ所　なかをさ井　一ヶ所　長瀬井

一ヶ所　下モ井

一　木野川庄屋より　輕井川庄屋迄道法貳拾壹丁　神之川庄屋迄道法貳拾壹丁四拾間

右之通相違無御座候　以上

寶暦十年辰三月

木野川庄屋　孫兵衛

同　肝煎　九兵衛

東西八町

南北四十八町

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 高百二十五石一斗二升七合七勺
此田畑十五町一畝二十八歩
内
十六 上田七反二畝十五歩 高十一石六斗
十四・五 中田一町八反一畝十五歩 高二十六石三斗一升七合五勺
十一 下田二町三反九畝六歩 高二十六石三斗一升二合
八 下々田五町一反七畝十七歩 高四十一石四斗五合三勺
十四 屋敷三反六畝一歩 高五石四升四合七勺
・六 茶十六斤百五十目 高一石五合
・二 紙 木 四 束 高八升
・一 桑 一 束 高一升
田方町〆十町四反六畝二十四歩
高百十一石七斗七升四合五勺
十四・五 上畑一反二畝三歩 高一石七斗五升四合五勺
十二・五 中畑一反四畝九歩 高一石七斗八升七合五勺
八 下畑三反六畝六歩 高二石八斗九升六合

四 下々畑二反四畝十五歩 高九斗八升
二・五 下々山畑六反八畝十八歩 高一石七斗一升五合
一・五 見付山畑六反五畝一歩 高九斗七升五合五勺
二 切畑二町三反四畝十二歩 高四石六斗八升八合
畑方町〆四町五反五畝四歩
高十四石七斗九升六合五勺
高合百二十五石一斗二升七合七勺
高一石四斗四升三合三勺 出
内 米高七斗七升七勺 大豆高六斗七升貳合六勺
内 田畑高
高二十五石一斗三升四勺
反二町五反八畝八歩 荒川成
殘高百一石四斗四升六勺 毛
此田畑十二町四反三畝二十歩 付
内
田高八十一石六斗六升一合九勺 反七町九反二十歩

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

茶屋敷高六石五斗八升三合四勺　反四反四畝二十九歩
畑高十三石一斗九升五合三勺　反四町八畝一歩
一新田高一石九斗一升三合　輕井川
此田畑四反五畝十五歩
内
高　四　斗　反六畝三歩　田畑荒川成
殘高一石五斗一升三合　毛付
此田畑三反九畝十二歩　押合三斗八升四合
内
田高七斗七升一合五勺　反二反一畝二十一歩
屋敷高三斗六升四合　反二畝十八歩
畑高三斗七升七合五勺　反一反五畝三歩
一二夫銀百五十目一分六厘
一糠藁代米二斗七升二合三勺
一御役米六斗二升六合七勺
本米五石五合
御上ヶ知御代官所へ上納
御地頭所へ上納
御普請方へ上納

一田邊より御種借利米一石一合　御藏方へ上納
一家數三十二軒　内　貳拾軒　庄屋肝煎　御役家　貳拾軒　無役家
一人數二百十七人　内　百拾七人　男　百人　女
一牛　十　三　疋
一宮　三　社
内
一社　天寶大明神　但產神にて村中宮ノ平と申所に御座候
一社　稻荷大明神　但村中川口□と申所に御座候
一社　八　幡　宮　但村中谷分はきと申所に御座候
一天養山本誓寺　但本尊藥師　安阿彌御作
一御高札一ヶ所　但地方御高札山地往還筋川口出合と申所に御建御座候
一家職之儀田畑作迄に御座候得共其内日用山稼仕候者も御座候
一井關十八ヶ所
一ヶ所　石　倉　井　二ヶ所　川口井　一ヶ所　泰中井
一ヶ所　後垣内井　一ヶ所　中家井　一ヶ所　小守井
一ヶ所　兩ヶ瀨井　一ヶ所　柳ヶ瀨井　一ヶ所　萩　井

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一ケ所　紺屋垣内井　一ケ所
一ケ所　山久保井　一ケ所
一ケ所　中やう井　一ケ所
一　輕井川庄屋より　木野川庄屋迄道法弐拾壹丁　下大橋庄屋迄道法拾壹丁
右之通相違無御座候　以上
寶暦十年辰三月

一　高七十五石六升五合
　此田畑十町一反九畝十二歩
十六　上田七反四畝十八歩　高十一石九斗三升六合
十四・五　中田一反二畝九歩　高一石七斗八升三合五勺
十一　下田二町二反三畝十二歩　高二十四石五斗七升四合
八　下々田二町九反六畝九歩　高二十三石七斗四合

東西四十三町
南北十五町
下大橋

輕井川庄屋　十兵衛
同　肝煎　惣八

十四　屋敷一反六畝六歩　高二石二斗六升八合
・六　茶二十斤五十目　高一石二斗一升五合
・二　紙木三十一束　高六斗二升
田方町〆六町二反二畝二十四歩
高六十六石一斗五勺
十二・五　中畑三畝十二歩　高四斗二升五合
八　下畑二畝二十七歩　高二斗三升二合
四　下々畑二反六畝二十七歩　高一石七升六合
二・五　下々山畑三反八畝十五歩　高九斗六升二合五勺
一・五　見付山畑四反五畝二十四歩　高六斗八升七合
二　切畑二町七反九畝三歩　高五石五斗八升二合
畑方町〆三町九反六畝十八歩
高八石九斗六升四合五勺
高合七十五石六升五合
内
高八石七斗三合　田畑荒川成
反九反二畝十八歩

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

殘高六十六石三斗六升二合
此田畑九町二反六畝二十四歩　押合七斗一升六合
内
田高五十三石六斗一升九合　反五町三反四畝三歩
茶屋敷高四石一斗三合　反一反六畝六歩
畑高八石六斗四升　反三町七反六畝十五歩

一 新田米高六斗九合
反一反一畝十二歩
内
高二斗五升七合　反五畝六歩
殘高三斗五升二合
反六畝六歩　押合五斗六升七合四勺

一 二夫銀九十目八厘

一 糠藁代米一斗七升九合六勺

一 御役米九斗七升五合八勺

本米三石二合

下大橋庄屋　荒川成
毛付
毛付

御上ヶ知御代官所へ上納
御地頭所へ上納
御普請方へ上納

一 田邊より御借利米六斗四勺

一 家數十六軒　内壹軒庄屋　壹軒煎屋　肝煎　武軒拾武軒　御役家　無役家
人數八歳以上九十六人　内五拾壹人男　四拾五人女

一 牛　七疋

一 宮　一　社　八幡宮　但村中にてとせ原と申所に社御座候

一 堂　一　軒　但本尊観音薬師棒先きと申所に御座候作相知れ不申候

一 家職之儀田畑作迄に御座候得共其内日用山稼仕候者も御座候

一 井關十四ヶ所

内
一ヶ所　西日うら井　一ヶ所　ほうめき井　四ヶ所　小橋平井
一ヶ所　岩崎桑畑朴先き井　二ヶ所　はぜ桑畑井　二ヶ所　芝ノ谷とぜ井
一ヶ所　森ヶ谷森井　二ヶ所　森ヶ谷掌平かりや谷井

一 下大橋庄屋より　輕井川庄屋迄道法拾壹丁　大橋庄屋迄道法拾三丁半

右之通相違無御座候　以上

寶暦十年辰三月

下大橋庄屋　惣吉

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 高六十一石四斗八合五勺
　此田畑九町二反七畝二歩
　　内
十六　上田　九畝　高一石四斗四升
十四・五　中田七反三畝六歩　高十石六斗一升四合
十一　下田一町九反八畝九歩　高二十一石八斗一升三合
八　下々田一町二反六歩　高九石六斗一升六合
十四　屋敷一反三畝一歩　高一石八斗二升四合七勺
・六　茶二十三斤百五十目　高一石四斗二升五合
・二　紙木二十九束　高五斗八升
・一　桑　二　束　高二升
　田方町〆四町一反三畝二十二歩

東西七町十五間
南北十二町
大橋

下大橋肝煎　善九郎

高四十七石三斗三升二合七勺
十四・五　上畑三畝六歩　高四斗六升四合
十二・五　中畑一反一畝　高一石三斗七升五合
八　下畑二反五畝　高二石
四　下々畑三反四歩　高一石二斗五合三勺
二・五　下々山畑四反五畝十二歩　高一石一斗三升五合
二　切畑三町八反三畝十五歩　高七石六斗七升
一・五　見付山畑一反五畝三歩　高二斗二升六合五勺
　畑方町〆五町一反三畝十歩
　高十四石七升五合八勺
高合六十一石四斗八合五勺
　内
高十五石七斗四升一合五勺
　反一町七反六畝三歩
殘高四拾五石六斗六升七合
　此田畑七町五反貳拾九歩　押合六斗八合壹勺

田畑　荒川成
永荒共

毛付

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内

田高貳拾九石四升四合五勺　反貳町四反六畝貳拾四歩
茶屋敷高三石八斗四升九合七勺　反壹反三畝壹歩
畑高拾貳石七斗七升貳合八勺　反四町九反壹畝四歩

一 新田米高六斗四升　反壹反貳畝貳拾四歩　大橋村

内

高五斗七升　反壹反壹畝拾貳歩　荒川成
殘高七升　反壹畝拾貳歩　押合五斗毛付

一 名之内谷々之内に大橋分本田畑並新田少々數九ヶ所に反五反八畝九歩高四石五斗三升七合五勺大橋傍示入込御座候とち谷と申所に山も壹ヶ所御座候　御上ヶ知御代官所へ上納
一 貳夫銀七拾三匁七分八厘　御地頭所へ上納
一 糠藁代米壹斗五升四合　御普請方へ上納
一 御役米七斗九升八合三勺　御藏方へ上納
本米貳石四斗五升九合
一 田邊より御種借利米四斗九升壹合八勺　御上ヶ知御代官所へ上納
一 家數拾三軒　内貳軒庄屋肝煎　壹軒御役家　九軒無役家

一 人數八歳以上六拾九人　内三拾五人男　三拾四人女
一 牛　六　疋
一 宮　壹　社　八幡宮　但村中にて上東と申所に社御座候
淨土宗鎭西派田邊淨恩寺末寺
一 萬　福　寺　但本尊阿彌陀安阿彌御作　山號無御座候
一 家職之儀田畑作迄に御座候得共其内日用山稼仕候者も御座候
一 井　關四ヶ所　内壹ヶ所田中井　壹ヶ所大じ井　壹ヶ所あつ井　壹ヶ所下谷井
一 大橋庄屋より　下大橋庄屋迄道法拾三丁半　山田村庄屋迄道法百貳拾四丁貳拾四間　秋津川中村庄屋迄道法六拾貳丁

右之通相違無御座候　以上

寶暦十年辰三月

大橋庄屋　善　兵　衛
同肝煎　久　右　衛　門

東西六拾町
南北拾五町

一 名之内

高七拾壹石九斗四升貳合八勺

古座高校蔵書

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

此田畑拾町五反八畝四歩

内

十四・五 中田貳反拾五歩　高貳石九斗七升貳合五勺
十一　下田貳町五反壹畝三歩　高貳拾七石六斗貳升壹合
八　下々田三町三反壹畝拾六歩　高貳拾六石五斗貳升貳合六勺
十四　屋敷壹反六畝貳拾八歩　高貳石三斗七升六勺
・六 茶　拾　五　斤　高九斗
紙木四拾貳束　高八斗四升
・一 桑　貳　束　高貳升

田方町〆六町貳反貳歩
高六拾壹石貳斗四升六合七勺

十二・五 中畑三畝貳拾四歩　高四斗七升五合
八　下畑壹反六歩　高八斗壹升六合
四　下々畑三反七畝貳拾四歩　高壹石五斗壹升貳合
二・五 下々山畑七反六畝八歩　高壹石九斗六合六勺
二　切畑貳町六反七畝九歩　高五石三斗四升六合

一・五 見付山畑四反貳畝貳拾壹歩　高六斗四升五勺
畑方町〆四町三反八畝貳歩
高拾壹石六斗九升六合壹勺
高合七拾壹石九斗四升貳合八勺

内

高拾五石壹斗五升三合四勺　田畑荒川成
反壹町八反貳歩　永荒共
殘高五拾六石七斗八升九合四勺　付
此田畑八町七反八畝貳歩　押合六斗四升六合七勺　毛

内

田畑四拾貳石七斗貳升七勺　反四町四反七畝貳拾三歩
茶屋敷高四石七升四合六勺　反壹反六畝拾六歩
畑高九石九斗九升四合壹勺　反四町壹反三畝貳拾三歩

一　新田高九斗四升四合　名　之　内
反壹反九畝拾八歩

内

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

高七斗五合　反壹反四畝三歩
殘高貳斗三升九合
此田畑五畝拾五歩　押合四斗三升四合六勺
内　田高壹斗九升五合　反三畝貳拾七歩
　畑高四升四合　反壹畝拾八歩
一大橋小ゑうけ坪之内に名之内分本田反六畝高四斗八升名之内傍示入込御座候
一貳夫銀八拾六匁三分三厘　御上ヶ知御代官所へ上納
一糠藁代米壹斗八升　御地頭所へ上納
一御役米九斗三升五合　御普請方へ上納
本米貳石八斗七升七合
一田邊より御種借利米五斗七升五合四勺　御藏方へ上納
一家數拾八軒　内　壹拾三軒　肝煎家　四軒　無肝　御役家
一人數八歳以上百三拾貳人　内　六拾五人　男　六拾七人　女
一牛　八疋
一宮　貳社
内

壹社　天寶大明神　但村中にて鍛冶屋と申所に社御座候
壹社　八幡宮　但村中にてほく平と申所に社御座候
一家職之儀田畑作迄に御座候得共其内日用山稼仕候者も御座候
一池數貳ヶ所
内　壹ヶ所　下谷池下　反五反七畝六歩　高四石五斗七升六合
　壹ヶ所　西之谷池下　反貳反七畝九歩　高貳石七斗三升三合
一井關拾貳ヶ所
壹ヶ所　寺谷井　壹ヶ所　小田井　壹ヶ所　とち谷井
壹ヶ所　古保呂井　貳ヶ所　十九谷上下井　壹ヶ所　中家井
壹ヶ所　大井　壹ヶ所　たこき井　貳ヶ所　かしら谷上下井
壹ヶ所　西ノ谷井

右之通相違無御座候　以上
寶暦十年辰三月

名之内庄屋　善兵衛
同　村肝煎　孫三郎

一惣高四千貳百貳拾貳石六斗四升三合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

此田畑四百七十四町壹反七畝三歩
高貳拾五石四斗五合九勺
反四畝拾七歩
内
反百貳拾六町五反六畝拾六歩
高千五百四拾五石九斗四升五合
反三百四拾七町六反拾七歩
高貳千六百七拾六石六斗九升八合
高三百九拾七石七斗貳升四合五勺
此田畑四拾四町五反九畝拾貳歩六厘
殘高三千八百五拾石三斗貳升四合四勺
此田畑四百貳拾九町六反貳畝七分四厘
内
田高貳千八百五拾貳石七斗壹升七合六勺
反貳百三拾九町壹反四畝拾五歩七厘
茶屋敷高百八拾三石五斗四升壹合九勺

改出高
出高
御藏所分
御與力知分
荒川成池溝代
御藏屋敷御高札場共
毛付

反八町七反貳拾四歩三厘
畑高八百拾四石六升四合九勺
反百八拾壹町七反六畝貳拾七歩四厘
一 新田惣高百五拾五石五斗貳升七合三勺
此田畑三拾町八反八畝拾貳歩八厘
内
高拾八石九斗五升貳勺
此田畑三町九反拾六歩三厘
殘高百三拾六石五斗七升七合壹勺
此田畑貳拾六町九反七畝二拾六歩五厘
内
田高七拾二石八斗九升二合二勺
反拾町六反八畝拾一歩
屋敷高八石三斗九升四合六勺
反五反九畝二拾八歩九厘
畑高五拾五石二斗九升三勺

荒川成
毛付

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

反拾五町六反九畝拾六歩六厘

一 二夫銀五貫六拾七匁四分
壹貫八百五拾五匁壹分五厘
百九拾九匁二分五厘
三貫拾三匁

一 糠藁代米拾石八斗六升七合二勺
内
四石七斗八升六合壹勺
五石六斗七升六合六勺
四斗四合五勺

一 御役米五拾四石八斗九升四合四勺
五拾二石七斗三升五合九勺
内
二石壹斗五升八合五勺

御藏方へ上納
御傳馬役務甫道村へ拂
御上ヶ知御代官所へ上納

御代官所へ上納
御地頭所へ上納
御傳馬役務甫道村へ拂

御普請方へ上納
御傳馬役務甫道村へ拂

本米百六十九石九斗九升九合
一 御種借利米三十三石九斗九升九合八勺

一 家數六百三十軒
内
壹軒 大庄屋 二十軒 庄屋 二十壹軒 肝煎
四軒 神主 百三十五軒 御役家 四百四十九軒 無役家
外に十九軒 ○ ○

一 人數八歳以上四千二十壹人
内 二千百八人 男
千九百十三人 女
外に百八十六人 内 九拾六人 男
九拾人 女

一 牛馬數二百七十九疋
内 五十四疋 牛
二百二十五疋 馬

御藏方へ上納

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

外に八疋内四疋正馬四疋正牛

一船數大小二十三艘
一網　數　六　帖
一海老網八十把
一宮數二十二社
　外に御靈宮御上ヶ知西本庄村に社御座候　山田村　熊岡　德藏　氣佐藤　南道　芝　埴田　堺村產
　神にて御座候
一堂　五　軒
一寺數十三ヶ寺
一通之御印三枚
一御高札三ヶ所
一池數四十五ヶ所

一井關數百六ヶ所
　但藤がせ井一ヶ所瀧村高野村組合井關に付兩村より書出し申候故惣〆にて二重に成一ヶ所減し申候
一古城跡二ヶ所
　但一ヶ所鳶巢山土井村瀧村境目に付兩村より書出し申候故〆にて二重に成り一ヶ所減し申候
一鹿　島
一袖すり石
一百六十六石三升八合　御傳馬所　南道村
一山之儀は野山之分南部兩組入合山にて御座候
右帳面之通改書上申候　以上
寶暦十年辰三月
　小出儀左衞門樣
　泰地惣助樣
　芝　七郎右衞門

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

寶暦十歳
辰六月

御上ヶ知南部組大指出帳

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

目次

一、山内村
二、北道村
三、吉田村
四、筋村
五、谷口村
六、東本庄村
七、西本庄村

一 高四百九十六石三斗三合　東西二十六町　南北八町　山内村

内

十七・五 上々田七畝二十壹歩　高壹石三斗四升七合五勺
十六・五 上田九町三反二畝九歩　高百五十三石八斗二升九合五勺
十五 中田九町六反三畝二十四歩　高百四十四石五斗七升
十一 下田九町七畝二十三歩　高九十九石八斗五升四合三勺
八 下々田二町五反十九歩　高二十石五升七勺
十四 屋敷壹町四反九畝十八歩　高二十石九斗四升四合

田方〆三十二町壹反壹畝二十四歩　高四百四十石五斗九升六合

十六 上々畑壹反　高壹石六斗
十五 上畑二町二反壹畝十七歩　高三十三石二斗三升五合五勺
十三 中畑壹町三段壹畝四歩　高十七石四升六合九勺
八 下畑壹町三畝十五歩　高八石二斗八升

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

四　下々畑壹町三畝二十三歩　高四石壹斗五升六勺

畑方〆五町六反九畝二十九歩
高六十四石三斗一升三合
高合五百四石九斗九合
此田畑三十七町八反壹畝二十三歩
但高貳石貳斗五升五合　壹反五畝拾貳歩
内
反六反四畝拾七歩
高八石六斗六合
反七町七反貳拾九歩
高九十六石貳斗八升七合四勺
反貳拾九町四反六畝六歩五厘
殘高四百石壹升五合六勺
内
田高三百四十六石五斗三升五合三勺　反貳拾五町貳反四畝貳拾三歩七厘
内九石四斗八升九合五勺　七反九畝拾八歩五厘　押合壹石三斗七升貳合五勺
畑高三十八石二斗六升八合三勺　反三町壹反三畝三歩八厘　畑返り共
押合壹石貳斗貳升貳合

改出高

田邊御領分毛付川成共

田畑屋敷荒川成

毛付

外に九石四斗八升九合五勺　七反九畝拾八歩五厘　畑返り引殘り

屋敷高十五石貳斗壹升貳合　反壹町八畝九歩
押合壹石四斗四合八勺

一　新田高五十七石壹斗五升八合五勺

山内村

此田畑九町貳畝三歩
内
反貳町八反貳拾三歩
高十七石六斗六升壹合四勺
反六町貳反壹畝拾歩
殘高三十九石四斗九升七合壹勺
内
田高三十壹石八斗三升八合壹勺　反四町四反四畝拾七歩
押合七斗壹升六合貳勺
屋敷高貳石六斗九升　反壹反九畝拾八歩
押合壹石三斗七升貳合五勺
畑高四石九斗六升九合　反壹町五反七畝五歩
押合三斗壹升六合壹勺

一　貳夫銀六百五匁八分九厘

内

田邊へ上納

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

三百七夕貳分六厘
七　十　八　夕
貳百十夕三分

一　糠藁代米九斗六升九合六勺
　内
　貳升七合六勺
　四斗八升七合
　壹斗貳升三合
　三斗三升貳合

一　御役米六石五斗六升三合八勺
　内
　壹斗壹升壹合九勺
　三石三斗貳升八合五勺
　八斗四升五合
　貳石貳斗七升八合四勺

本米二十石壹斗

若山へ上納
水主役勤夙浦へ拂
御傳馬役勤村中へ拂

田邊へ上納
定米村　受
水主役夙浦へ拂
御傳馬役村中へ拂

一　田邊より御種借利米四石貳升
一　若山より御借麥五十二石貳斗六升
一　家數九十三軒　内　壹軒　庄屋　貳拾五軒　御役家
　人數八歳以上四百十九人　内　貳百拾四人　壹軒　煎肝　壹軒　社人
　貳百五人　七拾五疋　馬　六拾五軒　無役家　男　女
一　牛馬二十二疋　内　七疋　牛
一　川艀壹艘　但往來渡し船
一　地藏堂　但南部峠に安置仕候
一　王子社　千里濱に御鎭座御神躰如意輪觀音在所より道法拾七丁
　一　天正二戌年造營之棟札に熊野九十九所之王子と御座候
　一　百四年已前
　南龍院樣被爲成御神躰御莊嚴被爲遊其以後御繪馬貳枚被爲懸候
　一　寛文四辰年遠藤兵右衞門殿御承貳間に貳間半之拜殿御建立被爲遊及大破御座候
一　御神納之御扇子御座候
一　享保七寅年
　殿樣熊野御三山へ被爲成候節

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

御社參被爲　遊候其以後度々御代參御座候

一千里ヶ濱　但千尋ヶ濱共唱申候

一御所ヶ芝　但先年より御所ヶ芝と申傳候

一稻荷大明神社　但村内北山手稻荷山と申所に御鎭座

一諏訪大明神社　但村内北山手諏訪山と申所に御鎭座

一愛宕社　但右同斷　愛宕山御鎭座

一八王子社　但在所より未申に當り湊[　]御鎭座にて御座候村より道法七町

浄土宗西山派南部超世寺末寺

一無量山新福寺　但本尊阿彌陀春日ノ御作

一狼煙壹ヶ所　山内村高井田山に御座候　但在所より道法拾七町

一井關八ヶ所　内貳ヶ所 三ヶ所 市 栗 谷
　　壹ヶ所 目 津 井ノ里

一池數六ヶ所

　内

壹ヶ所　畔之内池　下　反六町[三反]歩 高九拾三石三斗七升貳合

壹ヶ所　井正免池　下　反壹町八[　]歩 高拾貳石九斗[　]四合

壹ヶ所　野上池　下　反八反三畝拾九歩 高拾三石二斗[　]五合

貳ヶ所　同所　池　下　反三町八反四畝貳拾貳歩 高五拾七石貳斗四升壹合

壹ヶ所　目津谷池　下　反壹反八畝[　]歩 高壹石[而]斗九升六合

一古城跡壹ヶ所　市栗山之内新福寺之上に御座候　尤在所より[　]に當り申候

一磯船壹艘　目津浦に所持仕候

一鰯網壹帖　同浦に同斷

一家職之儀は田畑作迄に御座候其内鍛冶稼漁稼仕候者も御座候

一惠比須壹社　枝郷夙浦

但夙浦濱に御鎭座

眞宗西本願寺派南部勝嘉寺末寺

一光願寺　山號無御座候

但本尊阿彌陀立像

一船貳拾艘　内壹艘 廻船　壹艘 漁船　壹艘 小廻し船　拾五艘 磯船

一飛魚網六拾把

一海老網貳百把

一網數拾三帖　内四帖 地引網　貳帖 大魚網　貳帖 磯まかせ網　四艘張網　三帖 はまち網

一通之御印貳枚

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 米高六拾五石

一 家數五十八軒　内 拾壹軒（内壹軒庄屋壹軒肝煎）水主役
四拾七軒　無役家

一 人數八歳以上貳百貳拾八人　内 百拾三人 男
百拾五人 女

一 山之儀外村と入合山と申儀無御座候

一 家職之儀は漁事迄に御座候　尤田畑少々所持仕候者も御座候

一 山内村庄屋より　東岩代村庄屋迄道法貳拾七丁
氣佐藤村庄屋迄道法五丁五拾四間
目津迄道法五丁
千里濱迄道法拾七丁
夙浦庄屋迄七丁貳拾間

右之通相違無御座候　已上

寶暦十年辰六月

水主米引高

山内村庄屋　吉右衛門
同村肝煎　惣兵衛
同村之内夙浦庄屋　長兵衛
同浦肝煎　源助

東西四町貳拾間
南北三町

一 高百五拾八石六斗九升七合
此田畑拾三町七反貳畝貳拾七歩

内

十六・五 上田壹町貳畝　高拾六石三斗貳升
十四・五 中田四町三反三畝九歩　高六拾貳石八斗二升八合
十一 下田三町七反貳畝拾五歩　高四拾石九斗七升五合
八 下々田七反六畝貳拾七歩　高六石壹斗五升貳合
十四 屋敷貳反貳畝貳拾九歩　高三石貳斗壹升五合
田方〆拾町七畝貳拾歩　高百貳拾九石四斗九升

十四・五 上畑四反三畝拾壹歩　高六石貳斗八升八合
十二・五 中畑六反四畝拾六歩　高八石壹斗八合
八 下畑壹町壹反三畝八歩　高九石六升壹合
四 下々畑壹町四反三畝貳拾貳歩　高五石七斗五升
畑方〆三町六反五畝七歩　高貳拾九石貳斗七合

北道村

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

反拾三町七反貳畝貳拾七歩

高合百五拾八石六斗九升七合

内

反貳反九畝三歩　田畑荒川成

高三石八斗貳升九合七勺

反拾三町四反三畝貳拾四歩

殘高百五拾四石八斗六升七合三勺　毛付

内

田高百貳拾貳石八斗貳升七合八勺　反九町五反八畝武拾六歩 押合壹石貳斗四升九勺餘

内　壹畝九歩　壹斗貳升五合　畑　反貳反貳畝三歩 押合壹石四斗四勺

屋敷高三石九升五合

畑高貳拾八石九斗四升[四]合五勺　反三町六反貳畝武拾五歩 押合七斗九升七合九勺

外に壹畝九歩　壹斗貳升五合　畑返り引殘り

一　新田高拾三石六斗五合　北道村

此畑屋敷壹町九反貳畝八歩　反壹町四反六畝拾壹歩 押合四斗九升五勺餘

内　畑高七石壹斗七升九合　反四反五畝貳拾七歩 押合壹石四斗

屋敷高六石四斗貳升六合

一　貳夫銀百九拾目四分四厘　御傳馬役勤村中へ拂

一　糠藁代米三斗壹合　御傳馬役勤村中へ拂

一　御役米貳石六升三合　定米村受御傳馬所へ拂

本米六石三斗四升八合

一　御種借利米壹石貳斗六升九合六勺

壹石壹斗七升六合　若山へ上納

内

九升三合六勺　田邊へ上納

一　若山より御借麥貳拾九石壹斗

一　堂　貳　軒　本尊地藏立像且過ぎ申す處に安置仕候 尤作相知不申候

内

壹　軒　本像阿彌陀座像作相知不申候 是は高見と申所墓所之庵に御座候

壹　軒　無役家〇〇

一　家數百拾軒　内　壹軒　社　人

九軒　御役家

外に六軒　無役家〇〇

一　人數八歳以上五百四拾三人　内　貳百九拾壹人　男

貳百五拾人　女

外に貳拾五人　内　拾三人　男

拾貳人　女　〇　〇

一　牛馬三拾壹疋　内　九疋　馬

貳拾貳疋　牛

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一王子權現社　但小宮貳社社内に御座候
　是は熊野九十九所王子　村内より亥子に當り村端森山之内に御鎭座にて御座候
一稲荷大明神社　但村より亥子に當り森山に御鎭座
一惠比須社　但村より巳午に當り往還筋御鎭座
一井關三ヶ所　内壹ヶ所　町ケ坪　壹ヶ所　二ツ橋　居付
一村より丑寅に當り道法拾八町之所　芝吉田　兩村傍示を隔藏西給と申所北道村田地五町七反餘御座候得共他村を隔申に付東西難記御座候
一同北に當り道法三町之所吉田村傍示を隔居付と申所に北道村田地壹町三反餘御座候得共他村を隔申に付東西難記御座候
一家職之儀は田畑作仕候迄に御座候尤鍛冶紺屋桶屋船手稼仕候者も御座候

北道村庄屋　德兵衛
同村肝煎　久太夫

一北道村庄屋より　北道村之内新町迄道法壹丁半　埴田村庄屋迄八丁貳拾壹間　南道村庄屋迄百八拾間　芝村庄屋迄百六拾貳間

右之通相違無御座候　已上

寶暦十年辰六月

一高三百六拾壹石七斗壹升七合
　此田畑三拾町四畝拾五歩

東西三町半
南北七町
吉田村

内

十七・五　上々田三反九畝九歩　高六石八斗七升七合
十六・五　上田貳町四反七畝三歩　高四拾石七斗七升壹合
十五　中田六町七反五畝八歩　高百一石二斗九升
十一　下田拾町八反壹歩　高百拾八石八斗四合
八　下々田壹町九反壹畝拾九歩　高拾五石三斗三升
十四　屋敷四反三畝三歩　高六石三升四合
・六　茶八斤百八拾五匁　高五斗三升五合
田方〆貳拾貳町七反六畝拾三歩
高貳百八拾九石六斗四升壹合
十五　上畑壹町九畝　高拾六石三斗五升
十三　中畑貳町五反九畝三歩　高三拾三石六斗八升三合

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

八　下畑壹町九反壹畝三歩　高拾五石貳斗八升八合
四　下々畑壹町六反八畝貳拾六歩　高六石七斗五升五合
畑方〆七町貳反八畝貳歩
高七拾貳石七升六合
反三拾町四畝拾五歩
高合三百六拾壹石七斗壹升七合
内
反四反貳畝拾三歩六厘
高五石壹斗六升壹合五勺　田畑荒川成
反貳拾九町六反貳畝壹歩四厘
殘高三百五拾六石五斗五升五合五勺　毛付
内
田高貳百七拾九石三升六合五勺　反貳拾貳町四畝三歩 押合壹石貳斗六升五合九勺餘
内七斗三升六合　九畝貳拾壹歩　畑返り共
茶屋敷高六石三斗壹升九合　反四反壹畝九歩四厘 押合壹石五斗貳升九合五勺餘
畑高七拾壹石貳斗　反七町壹反六畝拾九歩 押合九斗九升三合五勺

外に七斗三升六合
一　新田高三石九升六合五勺　畑返り引殘り
内
反四畝九歩
高貳斗四升六合　田畑亥より年々常荒
反三反五畝貳拾貳歩
殘高貳石八斗五升五勺
内　田高貳石壹斗五升五勺　反貳反三畝拾六歩 押合九斗壹升三合八勺
畑高七斗　反壹反貳畝六歩 押合五斗七升三合八勺
一　貳夫銀四百三拾四匁六厘　若山へ上納
一　糠藁代米六斗八升七合三勺　右同斷
一　御役米四石七斗貳合三勺　定米村受
本米拾四石四斗七升
一　若山より御種借利米貳石八斗九升四合　若山へ上納
一　若山より御借麥八石八斗壹升五合
一　堂貳軒

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内　壹　軒　本尊奠師坐像慈覚大師作
但井ノ山と申所に堂御座候
壹　軒　本尊奠師聖徳太子御作
但楠と申所に堂御座候

一家數三拾貳軒　内　壹拾壹軒　庄屋　壹軒　御役家
一人數八歳以上百貳拾四人　内　六拾壹人　男　六拾三人　女
一牛馬拾壹疋　内　四疋　馬　七疋　牛
一池數四ヶ所
内
壹ヶ所　小山田池　下　反三町壹反壹畝貳拾三歩　高四拾七石貳斗貳升六合
壹ヶ所　兵ノ尻池　下　反六反貳畝八歩　高九石九斗五升五合
壹ヶ所　岡　池　下　反壹反貳畝拾八歩　高壹石八斗五升八合
壹ヶ所　小矢谷池　下　反六反八畝九歩　高八石三斗壹升二合
一池　壹　ヶ　所　反五畝九歩　掛り高五斗四合
是は吉田村新田懸り用水池先年田邊より御普請被爲成下候故若山出し池帳には是迄書入不申候
一井關拾ヶ所　内　壹ヶ所　梅田井　壹ヶ所　横枕井　壹ヶ所　大坪井
壹ヶ所　口なし井　壹ヶ所　明燈井　壹ヶ所　鴉ノ尻井
壹ヶ所　さび田井　壹ヶ所　[次郎]田井　壹ヶ所　音行井
大井

一吉田村庄屋より　德巌村庄屋迄道法拾貳丁　熊岡村庄屋迄道法拾五丁　芝村庄屋迄道法六丁四拾間
右之通相違無御座候　以上
寶暦十年辰六月

東西拾町
南北三町

吉田村庄屋　助次郎
同村肝煎　七郎兵衛

一高四百四拾三石四斗貳升
此田畑三拾七町壹反三畝貳拾壹歩
内
十七・五　上々田三町五反八畝拾五歩　高六拾貳石七斗三升七合
十六・五　上田四町貳反八畝拾五歩　高七拾石七斗貳合
十五　中田五町九反壹畝貳拾六歩　高八拾八石七斗八升
十一　下田八町四反六畝貳拾歩　高九拾三石壹斗三升三合
八　下々田八町三反八畝貳拾三歩　高六拾七石壹斗壹合

筋　村

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

十四　屋敷九反八畝貳拾七歩　高拾三石八斗四升六合
茶　桑　高壹斗五升
田方〆三拾壹町六反三畝六歩
高三百九拾六石四斗四升九合
十六　上々畑貳反拾貳歩　高三石貳斗六升四合
十五　上畑四反貳拾壹歩　高六石壹斗五合
十三　中畑壹町壹反六畝拾八歩　高拾五石壹斗五升八合
八　下畑壹町八反八畝貳拾九歩　高拾五石壹斗壹升七合
四　下々畑壹町八反貳畝拾六歩　高七石三斗壹合
二　切畑壹畝九歩　高貳升六合
畑方〆五町五反拾五歩
高四拾六石九斗七升壹合
反三拾七町壹反三畝貳拾壹歩
高合四百四拾三石四斗貳升
内
反貳町貳反貳歩五厘

高貳拾五石九斗四合五勺
反三拾四町九反三畝拾八歩五厘
殘高四百拾七石五斗壹升五合五勺
内
田高三百六拾八石六斗五升七合五勺　反貳拾九町四反五畝五歩五厘　田畑荒川成
押合壹石貳斗五升壹合七勺　池溝代御藏屋敷共
毛付
茶屋敷高拾壹石貳斗六升八合　畑返り共
内壹石五斗五升五合　反壹反三畝貳拾壹歩　反七反九畝拾三歩
畑高三拾七石五斗九升　押合壹石四斗壹升八合六勺
外壹石五斗五升五合　反壹反三畝貳拾壹歩　反四町六反九畝
押合八斗壹合四勺　畑返り引殘り
反貳町壹反七畝拾八歩　筋村
一　新田高拾三石五斗貳升
内　田畑亥より年々荒
反六反四畝七歩五厘　毛付
高三石九斗八升五合
反壹町五反三畝拾歩五厘
殘高九石五斗三升五合　反八反貳畝貳拾八歩五厘
田高六石六斗五升　押合八斗壹合七勺

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

屋敷高五斗壹升八合　反三畝貳拾壹歩 押合壹石四斗
畑高貳石三斗六升七合　反六反六畝貳拾壹歩 押合三斗五升四合五勺
一 貳夫銀五百三拾貳匁壹分　若山へ上納
一 糠藁代米八斗四升貳合五勺　右同断
一 御役米五石七斗六升四合五勺　定米村受
本米拾七石七斗三升七合
一 若山より御種借利米三石五斗四升七合四勺　若山へ上納
一 若山より御借麥拾壹石四斗七升四合
一 家數三拾九軒　内 壹軒 社 人 壹軒 庄屋 壹軒 肝煎
五軒 御役家 三拾壹軒 無役家
一 人數八歳以上貳百拾貳人　内 百拾五人 男 壹軒 壹軒
九拾七人 女
一 牛馬拾五疋　内 四疋 馬 拾壹疋 牛
一 王子權現社　但後谷尾鼻森山に御鎮座
一 天神社　但前谷與森山に御鎮座
一 大將軍社　但後谷片山と申所に御鎮座
浄土宗西山派梶取總持寺末寺
一 壽養山超世寺　但本尊阿彌陀立像安阿彌作　二菩薩立像惠心作

浄土宗西山派超世寺塔頭
一 常福寺　山號無 御座候　但本尊阿彌陀立像聖德太子作
浄土宗西山派超世寺塔頭
一 正蓮寺　山號無 御座候　但本尊觀音立像聖德太子作
一 池數五ヶ所
内
貳ヶ所 前谷 池下　反貳町七反九畝拾貳歩 高三拾石二斗壹升貳合
壹ヶ所 後谷 池下　反貳町壹反壹畝貳拾五歩 高貳拾八石六升六合
壹ヶ所 同所 池下　反壹反五畝拾八歩 高貳石三斗四斗
壹ヶ所 前谷 池下　反三反三畝貳拾八歩 高三石九斗五升
一 井關五ヶ所　内 壹ヶ所 五五井 壹ヶ所 天神前井
壹ヶ所 王子前井 壹ヶ所 圓井
一 古城跡壹ヶ所　前谷之内に御座候在所より西に當り申候
但和田千官居城之由申傳候
一 家職之儀は田畑作仕候迄に御座候へ共其内切木稼并日用稼仕候者も御座候
一 筋村庄屋より　谷口村庄屋迄道法八丁半　德藏村庄屋迄道法壹丁半
右之通相違無御座候　以上

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

寶暦十年辰六月

一 高五百三拾壹石四斗八升七合
此田畑四拾六町九反六畝三歩
内
十六 上田八町七反六畝貳拾七歩 高百四拾石三斗四合
十四・五 中田拾町壹畝四歩 高百四拾五石壹斗六升五合
十一 下田四町六反七畝貳拾九歩 高五拾壹石四斗七升六合
八 下々田拾九町壹畝貳拾壹歩 高百五拾貳石壹斗三升六合
十四 屋敷七反六畝三歩 高拾石六斗五升四合
・六 茶拾壹斤百四拾四匁 高七斗三合
田方〆四拾三町貳反三畝貳拾四歩
高五百石四斗三升八合

東西六町
南北九町
谷口村

筋村庄屋 武右衛門
同村肝煎 喜太夫

十四・五 上畑六反九畝九歩 高拾石四升八合
十二・五 中畑四反壹畝貳拾三歩 高五石貳斗貳升一合
八 下畑壹町三反三畝七歩 高拾石六斗六升
四 下々畑壹町貳反八畝 高五石壹斗貳升
畑方〆三町七反貳畝九歩
高三拾壹石四升九合
反四拾六町九反六畝三歩
高合五百三拾壹石四斗八升七合

内
反四町五反三畝貳拾八歩五厘
高六拾壹石貳升八合五勺
内米高壹斗七升四合 反壹畝六歩 寶暦五亥より川成
反四拾貳町四反貳畝四歩三厘
殘高四百七拾石四斗五升八合五勺

内
田高四百四拾壹石三斗壹升五合 反三拾九町五反壹畝拾四歩三厘
押合壹石壹斗九升七勺
畑返り共
内六石五斗六升八合 五反九畝拾六歩

田畑荒川成
池溝代御藏屋敷共

毛付

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

屋敷高拾石七斗四升六合　反七反貳畝拾八歩
畑高拾八石三斗九升七合五勺　押合壹石四斗八升貳勺
外六石五斗六升八合　五反九畝拾六歩　反貳町壹反八畝貳歩
押合八斗四升三合七勺
反壹町三反壹畝貳拾四歩　畑返り引殘り

一　新田高七石四斗貳升貳合　谷口村

内

反壹畝九歩　田畑未より年々荒

高九升七合

反壹町三反拾五歩

殘高七石三斗貳升五合　毛付

内

田高四石五斗八升　反七反貳畝貳拾七歩
押合六斗貳升八合三勺

畑高貳石五斗九升壹合　反五反六畝拾五歩
押合四斗五升八合六勺

屋敷高壹斗五升四合　反壹畝三歩
押合壹石四斗

一　貳夫銀六百三拾七匁七分八厘　若山へ上納

一　糠藁代米壹石壹升　右同斷

一　御役米六石九斗九合三勺

内　三石　切目組へ定米請負筋へ越

三石九斗九合三勺　定米村受

本米貳拾壹石二斗六升

一　若山より御種借利米四石貳斗五升貳合　若山へ上納

一　若山より御借麥拾四石五斗五升三合

一　家數六拾軒　内　壹軒　庄屋　壹軒　煎
六軒　御役家　五拾貳軒　肝無役家

一　人數八歳以上貳百八拾壹人　内　百五拾壹人　男
百三拾人　女

一　牛馬拾八疋　内　五疋　馬
拾三疋　牛

一　堂　壹　軒　但　本尊阿彌陀立像作相知れ不申候
尤片山と申所に堂御座候

一　池　壹　ヶ　所　但立中谷池下　反貳反七畝拾七歩
高三石七斗三升七合

一　井關貳ヶ所　内　壹ヶ所　杖ノ尻
壹ヶ所　八川原

一　三　ッ　森　但水森とも唱申候　在所より坤に當り道法四町半

一　家職之儀は田畑作仕候迄に御座候得共其内鍛冶大工日用稼仕候者も御座候

一　谷口村庄屋　筋村庄屋迄道法八丁半
東本庄下村庄屋迄道法九丁四間

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

右之通相違無御座候　以上

寶暦十年辰六月

東西貳拾三町
南北三拾七町
東本庄村

谷口村庄屋　次郎兵衛
同村肝煎　兵八

一 高七百五拾七石四斗五升四合
　此田畑六拾七町八反六畝拾參歩
　内
十七　上々田六反六歩　高拾石貳斗三升四合
十六　上田五町貳畝貳拾七歩　高八拾石四斗六升四合
十四・五　中田拾九町五反九畝貳拾六歩　高貳百八拾四石壹斗八升
十一　下田拾四町八反七畝貳拾三歩　高百六拾三石六斗五升四合
八　下々田八町七畝九歩　高六拾四石五斗八升四合
九　下山田壹反拾貳歩　高九斗三升六合
五　下々山田九反五畝貳拾六歩　高四石七斗九升三合

十四　屋敷壹町四反四畝三歩　高二拾石壹斗七升四合
・二 紙木三拾貳束
・一 桑　貳　束　高六斗四升
・六 茶拾五斤拾五匁　高九斗四合
　田方〆五拾町六反八畝拾貳歩
　高六百三拾石五斗八升三合
十五・五　上々畑壹反貳畝拾貳歩　高壹石九斗貳升貳合
十四・五　上畑壹町五反壹畝五歩　高貳拾壹石九斗貳升
十二・五　中畑三町九反九畝拾九歩　高四拾九石九斗五升四合
八　下畑貳町八反貳畝貳拾壹歩　高貳拾貳石六斗壹升六合
四　下々畑六町三反五畝貳拾壹歩　高貳拾五石四斗貳升八合
二・五　下々山畑六反貳拾壹歩　高壹石五斗壹升七合
二　切畑壹町七反五畝貳拾貳歩　高三石五斗壹升四合
　畑方〆拾七町壹反八畝壹歩
　高百貳拾六石八斗七升壹合

反六拾七町八反六畝拾三歩

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

高合七百五拾七石四斗五升四合

内

反拾町四反壹畝八歩壹厘　田畑荒川成
高八拾九石五斗六升三合壹勺　池溝代御藏屋敷共
反五拾七町四反五畝四歩九厘
殘高六百六拾七石八斗九升九勺

毛付

内

田高五百四拾七石九斗七升四合　反四拾三町九反三畝弐歩九厘
内六石壹斗壹升五合　反壹町八畝弐拾七歩　押合壹石五斗弐升三勺　畑返り共
茶屋敷高拾八石壹斗弐合　反壹町壹反七畝弐拾七歩
畑高百壹石八斗壹升四合九勺　押合壹石五斗三升五合四勺
外六石壹斗壹升五合　反壹町八畝弐拾七歩　反拾弐町三反四畝五歩　畑返り引殘り
反三町四反弐畝拾八歩　押合八斗弐升五合内

一　新田高拾九石四斗弐升七合九勺

内

反壹町四反五畝拾七歩
高七石八升四合六勺

東本庄村

田畑年々荒

反壹町九反六畝弐拾壹歩
殘高拾弐石三斗四升三合三勺

毛付

内

田高拾石四斗四升六合三勺　反壹町弐反四畝拾七歩　押合八斗三升八合六勺
屋敷高弐升八合　反六歩　押合壹石四斗
畑高壹石八斗六升九合　反七反壹畝弐拾八歩　押合弐斗五升九合八勺

一　若山へ上納

一　貳夫銀九百八匁九分四厘　右同斷

一　糠藁代米壹石四斗三升九合貳勺　定米村受

一　御役米九石八斗四升七合　若山へ上納

本米三拾石三斗

一　若山より御借利米六石六升

一　若山より御借利麥拾八石九斗八升貳合

一　家數貳拾　六軒　内　壹軒　庄屋　貳軒　役家　男　壹軒　肝煎　貳軒　無役家　下村

一　人數八歳以上百三拾人　内　六拾八人　六拾貳人　女

一　牛　馬　九疋　内　貳疋　馬　七疋　牛

一　家數五拾八軒　内　壹軒　社人　五軒　御役家　壹軒　庄屋　四拾九軒　無役家　貳軒　肝煎　上村

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 人數八歳以上貳百八拾七人　内　百五拾七人　男
百三拾人　女

一 牛馬拾八疋　内　四拾四疋　馬
牛

一 一ノ宮權現　社内に小宮二社往古より末社之由申傳候何神とも相知れ不申候
但村中森山に社御座候

一 藏王權現　但北條と申所に御鎭座被成候

一 八幡宮　但定長と申所に御鎭座被成候

一 聖衆山來迎寺　但　本尊阿彌陀立像聖德太子作二菩薩立像作相知不申候
淨土宗西山派南部超世寺末寺

一 池數七ヶ所
内
壹ヶ所　北條池下　反八反拾五歩　高拾石貳斗壹升壹合
壹ヶ所　鍛冶前池下　反壹町三反七歩　高拾七石貳斗貳升四合
壹ヶ所　北谷池下　反壹町三反壹畝　高拾八石三斗九升七合
壹ヶ所　久地池下　反壹町五反三畝五歩　高拾八石五斗九升壹合
壹ヶ所　小倉谷池下　反貳町壹反七畝拾四歩　高三拾壹石五斗五升六合

壹ヶ所　定長池下　反壹町四反四畝拾四歩　高貳拾壹石八斗貳升
壹ヶ所　受領池下　反壹町八畝拾八歩　高九石壹合

一 井關拾七ヶ所
内
壹ヶ所　川迎井
壹ヶ所　橋ヶ谷井
壹ヶ所　横關井
壹ヶ所　細田井
壹ヶ所　□井
壹ヶ所　鳶ヶ巢井
壹ヶ所　堂田井
壹ヶ所　前川井
壹ヶ所　中井
壹ヶ所　上八井
壹ヶ所　尾房井
壹ヶ所　六十ノ川井
貳ヶ所　井井
貳ヶ所　井井

一 古城跡壹ヶ所　但平須ヶ城と申傳候　西本庄村との境に御座候　依之兩村より書上申候　尤本庄村より北に當り申候

一 東本庄上村庄屋より
下村庄屋迄道法貳丁
西本庄村庄屋迄道法拾丁
瀧村庄屋迄道法六拾丁貳拾間
川邊迄道法貳拾五丁
受領迄道法四拾五丁

一 家職之儀は田畑作仕候迄に御座候得共其内切木稼仕候者も御座候

右之通相違無御座候　以上

寶暦十年辰六月

東本庄下村庄屋　七　太夫
同　村肝煎　善　六
同　上村庄屋　長右衛門
同　村本郷肝煎　平兵衛

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

東西三拾町
南北五拾町
西本庄村

東本庄村受領肝煎　甚　六

一 高六百九拾貳石貳斗六升壹合
　此田畑五拾八町三反九畝貳拾九歩
　　内
十七　上々田壹町九反八畝六歩　高三拾三石六斗九升四合
十六　上田六町五反三畝九歩　高百四石五斗貳升八合
十四・五　中田拾四町貳反壹畝三歩　高貳百六石六升
十一　下田三町五反八畝拾五歩　高三拾九石四斗三升五合
八　下々田九畝三歩　高七斗貳升八合
十四　屋敷貳町八畝貳拾歩　高貳拾九石貳斗壹升三合
・二紙　木　拾　束　高貳斗
・六茶　貳拾五斤半　高壹石三斗五升
　田方〆貳拾八町四反八畝貳拾六歩

高四百拾五石貳斗八合
十五・五　上々畑七反壹畝貳拾四歩　高拾壹石壹斗貳升九合
十四・五　上畑三町四反九歩　高四拾九石三斗四升三合
十二・五　中畑九町壹反貳畝貳拾五歩　高百拾四石壹斗三合
八　下畑九町壹反八畝三歩　高七拾三石四斗四升八合
四　下々畑參反六畝貳歩　高五斗五升
　高から推すと下切畑は三反六畝貳拾歩でなければならぬがさうすると畑方〆に合致しない
一・五　下切畑三反六畝貳歩　高五斗五升
　畑方〆貳拾九町九反壹畝三歩
　高貳百七拾七石五升三合
反五拾八町三反九畝貳拾九歩
高合六百九拾貳石貳斗六升壹合
　内
反拾七町貳反壹畝貳拾三歩九厘　田畑荒川成
高百八拾壹石六斗四升四合貳勺
反四拾壹町壹反八畝五歩壹厘　毛　付
殘高五百拾石六斗壹升六合八勺

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内

田高三百拾八石七斗四升壹勺　反弐拾弐町四反八畝壹厘
内弐拾三石七斗六合　反三町七畝九歩　押合壹石四斗壹升七合九勺

屋敷高弐拾三石三斗三升三合　畑返り共　反壹町六反四畝拾弐歩五厘
押合壹石四斗壹升九合弐勺

畑高百六拾八石五斗四升三合七勺　反拾七町五畝弐拾弐歩五厘
押合九斗八升八合壹勺
外弐拾三石七斗六合　反三町七畝九歩　畑返り引殘り

反壹町五反六畝八歩

一　新田高拾弐石三斗四升八合　西本庄村

内

反壹町四反八畝拾五歩

高拾壹石七斗六升九合五勺　未より年々荒

反七畝弐拾三歩

殘高五斗七升八合五勺　毛付

内　田高四斗七升五勺　反五畝弐歩
押合九斗弐升八合七勺

畑高壹斗八合　反弐畝弐拾壹歩
押合四斗

一　弐夫銀八百三拾目七分壹厘　若山へ上納

六九六

一　糠藁代米壹石三斗壹升五合三勺　右同斷

一　御役米八石九斗九升□合五勺　定米村受

本米弐拾七石六斗九升

一　若山より御種借利米五石五斗三升弐合　若山へ上納

一　若山より御借利麥四拾壹石九斗九升六合

一　家數八拾五軒　内　壹軒　庄屋　壹軒　煎肝
八軒　御役家　七拾五軒　無役家

一　人數八歳以上五百三拾人　内　弐百九拾壹人　男
弐百三拾九人　女

一　牛馬弐拾四疋　内　四疋　馬
弐拾疋　牛

一　祇薗御靈宮　在所午未に當て道法六町

但社内に小宮六社往古より末社之由申傳候

一　往古京都祇薗勸請之由申傳候南部庄拾五ヶ村氏神にて御座候

一　御鎭座之砌　勅使御下向之由入御之地御屋形と申傳社内に舊跡礎に今御座候就夫毎年祭禮笠鉾
御屋形之前に往古勅使入御被爲　遊候通慣相勤申候

一　明德四年造營之棟札に領主愛洲兵部大輔源能俊本願太郎丸貞宗勸進僧東福門葉長貞上座と御座
候

一　永正之比地頭野邊邊彌六慶景再興被致社領神馬等贈進寄附相續而野邊家代々崇敬之由申傳候　只

六九七

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

今は社領無御座候

一 往古は如意寺法正寺と申社院二ケ寺神職神人數拾人御座候由其以後二ケ寺退轉本尊等は相殘に
今御座候

一 右社院退轉以後芝村安養寺社職相勤申候

一 權　現　社　但在所より南に當て御鎭座道法七町

一 天　神　社　但在所より東に當て森山に御鎭座道法三町

一 權　現　社　但在所より東に當て丸山に御鎭座道法貳丁

一 山王權現社　但在所より南に當て森山に御鎭座道法九町

一 天　王　社　但在所より丑寅に當て五味山に御鎭座道法五町

一 堂　四　軒

內

壹軒　藥　師　堂　本尊立像惠心之作　但在所より北に當て奥谷と申所に安置仕候

壹軒　地　藏　堂　本尊立像作相知れ不申候　古は御靈宮社院如意寺と申寺號御座候由申傳候

壹軒　觀　音　堂　本尊立像惠心作　在所より西に當て道法三丁

壹軒　阿彌陀堂　本尊坐像聖德太子作　古は久米寺と申す寺號御座候由在所より道法八丁

一 願西山極樂寺　但　本尊阿彌陀立像　惠心作　二菩薩立像作相知れ不申候
浄土宗西山派南部超世寺末寺

一 池數三ケ所

內

壹ケ所　丸山池下　反七反九畝三歩　高拾壹石八斗五升八合

壹ケ所　水越池下　反貳町三反拾貳歩　高三拾六石四斗五升六合

壹ケ所　寺谷池下　反七反三畝貳拾七歩　高八石五斗三升

一 井關貳拾貳ケ所

內

壹ケ所　木井　楠
壹ケ所　倉井　神
壹ケ所　野中井
貳ケ所　奥谷井

貳ケ所　瀨井　廣
壹ケ所　內井　古屋垣
壹ケ所　井　馬瀨
壹ケ所　谷井　芝ケ

壹ケ所　井井　傳
壹ケ所　內井　六垣
壹ケ所　越井　水
壹ケ所　殿井　田
壹ケ所　井　古田

六ケ所　谷井　作
壹ケ所　味井　五
壹ケ所　內井　風呂垣

一 古城跡壹ケ所

但要害ケ城と申傳候尤村より北に當り申候

一 古城跡壹ケ所　但　平須ケ城と申傳候　東本庄村境に御座候
尤西本庄村より東に當り申候

一 西本庄村庄屋より　東本庄上村庄屋迄拾丁　熊瀨川村庄屋迄六拾丁

一 家職之儀は田畑作仕候迄に御座候　尤作間に切木日用稼仕候者も御座候

右之通相違無御座候　以上

寶暦十年辰六月

西本庄村庄屋　吉兵衛
同　村肝煎　理助

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

惣高合三千四百四拾壹石三斗三升九合

此田畑貳百九拾壹町三反貳拾四歩

内

田高貳千七百九拾四石九斗壹合　反貳百拾八町四反五畝八歩

畑高六百四拾六石四斗三升八合　反七拾貳町八反五畝拾六歩

反四拾貳町七反九畝拾九歩三厘

高四百六拾三石四斗壹升八合九勺

反弐百四拾八町五反壹畝四歩七厘

殘高貳千九百七拾七石九斗貳升壹勺

内

田高貳千四百貳拾五石八升六合貳勺　反百九拾貳町貳反五畝拾五歩五厘

内四拾八石貳斗九升四合五勺　反五町七反九畝貳拾七歩七厘　畑返り共

茶屋敷高八拾八石七升五合　反六町六畝壹歩九厘

畑高四百六拾四石七斗五升八合九勺　反五拾町壹反九畝拾七歩三厘

外四拾八石貳斗九升四合五勺　反五町七反九畝貳拾七歩七厘　畑返り引殘り

反六反四畝拾七歩

外

高八石六斗六合

田邊御領

御上ヶ知

七〇〇

田畑荒川成

溝代御藏屋敷共

毛付

一　新田惣高合百貳拾六石五斗七升七合九勺

内

反六町四反五畝五厘

高四拾石八斗四升三合五勺

反拾三町三反七畝拾九歩五厘

殘高八拾五石七斗三升四合四勺

内

高五拾三石壹斗貳合壹勺　反八町壹反三畝拾八歩　若山へ上納

田畑年々荒

毛付

内

田高三拾壹石八斗[三升八]合壹勺　反四町四反[四]畝拾七歩

屋敷高九石壹斗壹升六合　反六反五畝[拾]五歩

畑高拾貳石壹斗四升八合　反三町三畝拾六歩

高三拾貳石六斗三升貳合三勺　反五町貳反[五畝五厘]　田邊へ上納

内

田高貳拾四石貳斗九升七合三勺　反三町九畝五厘

屋敷高七斗　反五畝

畑高七石六斗三升五合　反貳町壹反壹畝

七〇一

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 貳夫銀四貫百三拾九匁九分貳厘

内

四百七拾八匁七分四厘

三貫六百五拾匁八分五厘

拾匁三分三厘

一 糠藁代米六石五斗六升四合六勺

内

七斗五升六合

貳升七合六勺

五石七斗八升壹合

一 御役米四拾四石八斗四升九合四勺

内

壹斗壹升壹合九勺

五石壹斗八升六合四勺

三拾九石五斗五升壹合

内三石切目組へ定米受負に越す

御傳馬所浦方へ

若山へ上納

田邊へ上納

御傳馬所浦方へ

田邊へ上納

若山へ上納 定米村受

田邊へ上納

御傳馬所浦方へ

若山へ上納

本米百三拾七石九斗五合

一 御種借利米貳拾七石五斗八升壹合

内 四石壹斗壹升三合

貳拾三石四斗六升八合

是は年々御定直段にて御代官所へ上納

一 御借利麥百七拾七石九升

是は先年より度々御救御借麥筋に御座候

一 家數五百六拾壹軒

内

四 軒 社 人

八 軒 庄屋 壹軒

九 軒 肝煎 壹軒

外に六軒無役家

一 人數四人 内 壹人 男

三人 女

鈴木爲右衞門家内

一 人數八歳以上貳千七百五拾四人

内

田邊へ上納

若山へ上納

若山より拜借

拾 壹 軒 内 庄屋 壹軒 肝煎 壹軒 水主役

七 拾 壹 軒 御役家

四百五拾八軒 無役家

北道村〇〇分

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

千四百六拾壹人　男
千貳百九拾三人　女
外に人數貳拾五人　内拾三人 男 / 拾貳人 女　北道村〇〇分

一 高三百三拾三石九斗六升貳合　御傳馬引高
内 百五拾八石六斗九升七合　北道村
百七拾五石貳斗六升五合　山内村
但高五百石之内 外に百六拾六石三升八合 山内村之内夙浦　南道村分　水主役引高

一 高六拾五石
一 古城跡四ヶ所
一 牛馬百四拾八疋　内 三拾九疋 馬 / 百九疋 牛
一 池數貳拾七ヶ所
一 井關數六拾七ヶ所
一 通御印貳枚
一 堂數拾軒
一 宮數貳拾壹社
一 寺數七ヶ寺

一 船數貳拾貳艘　但川艜共
一 網數拾四帖
一 海老網貳百把
一 飛魚網六拾把
一 山之儀南部兩組村々入合にて御座候

右帳面之通相改書上申候　以上

寶暦十年辰六月

小出儀左衞門 様
泰地惣助 様

鈴木爲右衞門

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

寶暦十歳
辰六月

兩岩代大指出帳

御上ヶ知南部組之内

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

目次

一、東岩代村
二、西岩代村

東西貳拾町
南北六拾六町

東岩代村

一 高三百九拾三石五斗三合
此田畑三拾三町九反三畝壹歩

内

十六 上田四町五反三畝拾五歩 高七拾貳石五斗六升
十四・五 中田拾町四反壹畝 高百五拾石九斗四升五合
十一 下田七町四反七畝八歩 高八拾貳石貳斗
八 下々田貳町貳反七畝拾八歩 高拾八石貳斗八合
十四 屋敷三反四畝壹歩 高四石七斗六升五合
・一桑 七 束 高七升
・六茶拾三斤貳拾貳匁 高七斗八升六合
田方〆貳拾五町三畝拾二歩
高三百貳拾九石五斗三升四合
十四・五 上畑五反貳畝拾七歩 高七石六斗貳升貳合
十二・五 中畑貳町貳反壹畝八歩 高貳拾七石六斗五升八合

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

八　下畑壹町六反九畝四歩　高拾三石五斗三升
四　下々畑三町壹反壹畝八歩　高拾貳石四斗五升壹合
二　切畑壹町三反五畝拾貳歩　高貳石七斗八合
畑方〆八町八反九畝拾九歩
高六拾三石九斗六升九合
反三拾三町九反三畝壹歩
高合三百九拾三石五斗三合
内
反壹町八反三畝拾九歩六厘
高貳拾石貳斗六升四合五勺　田畑荒川成
池溝代ニも
反三拾貳町九畝拾壹歩四厘
殘高三百七拾三石貳斗三升八合五勺　毛付
内
田高三百九石四斗壹升五合　反貳拾三町四反八畝貳歩四厘
押合壹石三斗壹升七合貳勺
内高五石壹斗七升七合　反五反貳畝拾八歩　畑返り
切畑高貳石七斗八合　反壹町三反五畝拾貳歩
畑高五拾壹石三斗貳升九合五勺　反六町五反貳拾九歩
押合七斗八升八合五勺　畑返り

外　高五石壹斗七升七合　反五反貳畝拾八歩　畑返り
高四石貳斗六升三合　反四反四畝八歩　屋敷に返り
屋敷高九石七斗八升六合　反七反四畝貳拾八歩
押合壹石三斗五合壹勺
内高四石貳斗六升三合　反四反四畝八歩　畑返りとも
一　新田高九石八斗七升五勺　東岩代村
此田畑貳町壹反貳畝九歩
内
反八反五畝貳拾六歩
高五石七升貳勺　田畑年々荒
反壹町貳反六畝拾三歩
殘高四石八斗三勺
内
田高貳石壹斗七升九合三勺　反三反五畝貳拾八歩
押合六斗六合五勺
畑高貳石五斗六升五合　反九反三歩
押合貳斗八升四合四勺
屋敷高五升六合　反拾貳歩
押合壹石四斗
一　貳夫米四百七拾貳匁貳分壹厘　御上ケ知御代官所へ上納
一　糠藁代米壹石壹斗五升三合七勺　田邊地頭所へ上納

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 御役米五石壹斗壹升五合六勺　　御普請方へ上納
本米拾五石七斗四升
一 田邊より御種借利米三石壹斗四升八合　　御藏方へ上納
一 家數百五拾四軒　内 壹拾三軒 社 御役家　壹百三拾八軒 庄屋 壹軒 肝煎
一 人數八歳以上五百九拾五人　内 三百三拾七人 男 貳百五拾八人 女
一 牛馬四拾八疋　内 貳疋 馬 四拾六疋 牛
一 漁船壹艘
一 地引網壹帖
一 八幡宮
社内に小宮五社往古より末社之由申傳候へ共何神共相知れ不申候　田中之森に社御座候　但櫻之森
又は藤之森共唱申候
一 田中之森　往還より少南に當り此所に右八幡宮御座候
一 天神　往還より四町程濱邊に社御座候　則天神谷と申候
一 堂壹軒　本尊地藏木佛□弘法大師[御作]
淨土宗西山派南部超世寺末寺
一 遍照山光明寺　但本尊阿彌陀　二菩薩立像作佛にては無御座候

一 御高札場壹ヶ所　田中と申所に御座候
一 通之御印壹枚
一 池數三ヶ所
内
壹ヶ所 海道下池下　反三町三畝 高四拾石貳斗七升□合
壹ヶ所 海道上池下　反貳反貳畝 高□石七斗三升八合
壹ヶ所 □池下　反壹町八反壹畝拾□歩 高貳拾四石□合
一 井關九ヶ所
内 壹ヶ所 丸山坪　壹ヶ所 西ノ口坪
壹ヶ所 海邊下坪　貳ヶ所 垣根坪
三ヶ所 久木坪
壹ヶ所 [海□上]坪
一 東岩代村庄屋より　山内村庄屋迄道法貳拾七丁 西岩代村庄屋迄道法拾八丁
一 山之儀は水流限にて入合と申は無御座候
一 家職之儀は田畑作間に切木稼仕候尤鍛冶並日用稼仕候者も御座候
右之通相違無御座候　以上
寶暦十年辰六月
東岩代村庄屋　市兵衛
同 村肝煎　若右衛門

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

東西拾四町
南北拾三町　西岩代村

一 高五百五拾貳石九斗四升
此田畑五拾五町八反五畝貳拾歩
内
十六 上田八町四反五畝九歩　高百三拾五石貳斗四升八合
十四・五 中田九町五畝拾歩　高百三拾壹石貳斗七升三合
十一 下田九町六反八畝貳拾七歩　高百六石五斗七升九合
八 下々田七町九反七畝壹歩　高六拾三石七斗六升三合
五 見付田〔壹〕反四畝拾八歩　高七斗三升三合
十四 屋敷七反五畝貳拾四歩　高拾石六斗〔壹〕升貳合
・六 茶 貳拾 六斤　高壹石五斗六升
・一 桑三拾二束半　高三斗貳升五合
田方〆三拾六町六畝貳拾九歩
高四百五拾石九升三合
十四・五 上畑八歩　高三升八合

十二・五 中畑壹町八反六畝九歩　高貳拾三石貳斗八升七合
八 下畑三町五反七畝拾九歩　高貳拾八石六斗八合
四 下々畑拾壹町壹反三畝拾三歩　高四拾四石五斗三升七合
〔三・五〕見付畑貳畝拾貳歩　高八升四合
〔二〕焼畑九歩　高六合
二 切畑〔三〕町壹反四畝拾壹歩　高六石貳斗八升七合
畑方〆拾九町七反四畝貳拾壹歩
高百貳石八斗四升七合
反五拾五町八反壹畝貳拾歩
高合五百五拾貳石九斗四升
内
反四町貳畝三歩七厘　田
高三拾五石七斗五升五合四勺　畑
反五拾壹町七反九畝拾六歩三厘　荒川成
殘高五百拾七石壹斗八升四合六勺　池溝代共
内　毛
田高四百拾石貳斗壹升九合六勺　付

反三拾貳町九反貳畝四歩三厘
押合壹石貳斗貳升貳合五勺

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内高弐石七斗三升九合　反五反弐畝拾五歩

切畑高五石弐斗弐升八合　反弐町六反壹畝弐拾六歩
畑高八拾六石九斗三升壹合　反拾五町弐反拾歩
押合五斗七升壹合八勺
畑返り共
高弐石七斗三升九合　反五反弐畝拾五歩
外　原本の儘
高弐石三斗四合　反弐反九畝拾弐歩
屋敷に返り

屋敷高拾四石八斗六合　反壹町五畝六歩
原本の儘
内高弐石三斗七合　反弐反九畝拾弐歩
押合壹石四斗七合弐勺
畑返り共

一　新田高六石壹斗壹升六合　西岩代村
此田畑壹町弐反七畝拾八歩
内
反七反六畝拾五歩
高四石弐斗七升五合五勺
反五反壹畝三歩
残高壹石八斗四升五勺
田高壹石六升八合
内
畑高七斗七升弐合五勺
反弐反六歩
押合五斗弐升八合七勺
反三反弐拾七歩
押合弐斗四升九合

田畑年々荒

一　弐夫銀六百六拾三匁五分三厘　御上ヶ知御代官所へ上納
一　糠藁代米壹石六斗八升三合　田邊御地頭所へ上納
一　御役米七石壹斗弐升八合弐勺　御普請方へ上納
本米弐拾弐石壹斗弐升
一　田邊より御種借利米四石四斗弐升四合　御蔵方へ上納
一　家數百四拾三軒　内　壹軒　社　人
拾九軒　御役家
外に三軒　無役家　○○
一　人數八歳以上五百六拾五人　内　弐百九拾四人　男
弐百七拾壹人　女
外に拾壹人　内六人　男　○
五人　女　○
一　牛四拾八疋
一　漁船壹艘
一　地引網壹帖
一　八幡宮　但坂本と申所に社御座候
社内に小宮弐社往古より末社の由申傳へ候得共何神共相知れ不申候
一　王子　但熊野九拾九王子之由申傳候
往還より遥法四丁南野濱邊に社御座候　□□とも唱申候
一　里神　但往古より有來候へ共由緒相知れ不申候
一　堂壹軒　但本尊不動立像　作佛にては無御座候　丸山と申所に御座候

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 十界山光照寺　但本尊阿彌陀二菩薩共立像安阿彌作

一 通之御印壹枚

一 池 七 ヶ 所

内

壹ヶ所 伏 山 池 下　反四町三反七畝 高六拾石三斗七升

貳ヶ所 王子後 滝道上 池 下　反四町九反 高五拾貳石

壹ヶ所 垣内舊池 下　反三町壹反 高三拾三石

壹ヶ所 越 谷 池 下　反貳町貳反 高貳拾貳石

壹ヶ所 宮ノ前池 下　反四反 高四石四斗

一 井關拾壹ヶ所 内 壹ヶ所 王子後 壹ヶ所 東谷 三ヶ所 宮ノ前 五ヶ所 丸山 壹ヶ所 里神

一 御茶屋場 但津ふ□垣内

名 所 舊 跡

一 ゑとゝの藪 但往還より南村端に御座候

一 野中の清水 但石同斷

一 濱　但往還より南に御座候

一 岸　但 往還より南海端に御座候 長さ四丁程 高さ三拾間程

一 結 之 松　但 往還より南、右岸之上に御座候 大きさ二抱程之松にて御座候

一 柳 之 井　但往還より北に御座候

一 岡のかやね　但往還より北に御座候

一 尾 上　但往還より北右岡のかやねに續御座候

一 野　但往還より北繩垣内と申所に御座候

右名所舊跡夫々古歌に御座候

一 古城跡三ヶ所

壹 ヶ 所　岩代村庄屋より北に當り市井山之内、往古岩代兵庫守居城之由申傳へ候

壹 ヶ 所　同村庄屋より乾に當り土井山之内、右兵庫守出城之由申傳へ候

壹 ヶ 所　同村庄屋より玄子に當り嶋田岩代西村境絛通りに御座候明神ケ城と申傳へ候へ共城主相知不申候

一 西岩代村庄屋より　東岩代村庄屋迄道法拾八丁 西之地村庄屋迄道法往還筋五拾六丁　山道三拾七丁

一 山之儀は水流源にて入合山と申は無御座候

一 家職之儀は田畑作間に伐木稼仕候　尤少々鍛冶船手日用稼仕候者も御座候

右之通相違無御座候　以上

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

寶暦十年辰六月

惣高合九百四拾六石四斗四升三合
此田畑八拾九町七反四畝貳拾壹歩
内
反五町八反五畝貳拾三歩三厘
高五拾六石壹升九合九勺
反八拾三町八反八畝貳拾七歩七厘
殘高八百九拾石四斗貳升三合壹勺
内
田高七百拾九石六斗三升四合六勺　反五拾六町四反六歩七厘
内高七石九斗壹升六合　反壹町五畝三歩　畑返り
切畑高七石九斗三升六合　反三町九反七畝八歩
畑高百三拾八石貳斗六升五勺　反貳拾壹町七反壹畝九歩
外　高七石九斗壹升六合　反壹町五畝三歩　畑返り
高六石五斗七升貳合　反七反三畝拾歩　屋敷に成る

毛付

西岩代村庄屋　平四郎
同　村肝煎　彌八

田畑荒川成
池溝代ミも

屋敷高貳拾四石五斗九升貳合　反壹町八反四歩
内高六石五斗七升貳合　反七反三畝貳拾歩　畑返り
一　新田高合拾五石九斗八升六合五勺
此田畑三町三反九畝貳拾七歩
内
反壹町六反貳畝拾壹歩
高九石三斗四升五合七勺
反壹町七反七畝拾六歩
殘高六石六斗四升八勺
内
田高三石貳斗四升七合三勺　反五反六畝四歩
屋敷高五升六合　反拾貳歩
畑高三石三斗三升七合五勺　反壹町貳反壹畝
一　貳夫銀壹貫百三拾五匁七分四厘
一　糠藁代米貳石八斗三升六合七勺
一　御役米拾貳石貳斗四升三合八勺

田畑年々荒

毛付

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

本米三拾七石八斗六升

一 御種借利米七石五斗七升貳合

一 家數貳百九拾七軒　内 貳軒 社 人 貳軒 庄屋
外に三軒　無役家 ○○　三拾貳軒 御役家 貳百五拾九軒 無役家

一 人數八歳以上千百六拾八人　内 六百三拾壹人 男 五百貳拾九人 女
外拾壹人 内六人 男 五人 女 ○○

一 牛馬九拾六疋　内 貳疋 馬 九拾四疋 牛

一 池數拾ヶ所

一 井關數貳拾ヶ所

一 御高札場壹ヶ所

一 通御印貳枚

一 宮數五社　外小宮七社雨岩代八幡宮社内に御座候

一 寺數貳ヶ寺

一 古城跡三ヶ所

一 船數貳艘

一 地引網貳帖

一 御茶屋場壹ヶ所

一 名所舊跡九ヶ所　外に神と申名所御座候　是は右ヶ條之内に王子と出御座候付名所之内省き申候

右之通相改書上申候　已上

寶暦十年辰六月

小出儀左衛門様
泰地惣助様

南部組大庄屋
鈴木爲右衛門

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

御順見衆御案内覺書

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

御順見衆先年諸郡にて御尋被遊候品々　項書

一　國境郡境之事

當地に國境は無御座候牟婁郡日高郡之境南部芳養之境袖摺と申所に御座候

一　代官郡奉行居所之事

代官郡奉行常には田邊に居住被致用事御座候節は在中へも出勤被申候

一　本田高畝竝田畑分ヶ之事

高五百五拾貳石九斗四升

此町五拾五町八反壹畝貳拾歩

内

田高四百五拾五石壹斗四升壹合

此町三拾六町八反八畝貳拾六歩

畑高九拾七石七斗九升九合

此町拾八町九反貳畝貳拾四歩

高三百九拾三石五斗三合

此町三拾三町九反三畝壹歩

西岩代村

東岩代村

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

内

田高三百三拾八石貳斗四升九合
　此町貳拾五町九反七畝拾八歩
畑高五拾五石貳斗五升四合
　此町七町九反五畝拾三歩
高五百四石九斗九合
　此町三拾七町八反壹畝貳拾四歩

内

田高四百四拾石五斗九升七合
　此町三拾貳町八反九畝拾歩五厘
畑高六拾四石三斗壹升貳合
　此町四町九反貳畝拾三歩五厘
高三百四拾貳石貳斗五升壹合
　此町貳拾五町九畝

内

田高三百八石八斗四升八合五勺

氣佐藤村　山内村

　此町貳拾壹町九反五畝六歩
畑高三拾三石四斗貳合五勺
　此町三町壹反三畝貳拾四歩
高百六拾六石三升八合
　此町拾三町四反九畝拾七歩

内

田高百四拾壹石四斗八升六合四勺
　此町拾壹町六畝六歩八厘
畑高貳拾四石五斗五升壹合六勺
　此町貳町四反三畝拾歩貳厘
高百五拾八石六斗九升七合
　此町拾三町七反貳畝貳拾七歩

内

田高百貳拾九石六斗壹升五合
　此町拾町八畝貳拾九歩
畑高貳拾九石八升貳合

南道村　北道村

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

此町三町六反三畝貳拾八歩
高三百六拾六石九斗七升五合
此町三拾壹町五反四畝三歩
内
田高貳百九拾貳石貳斗九升六合貳勺
此町貳拾貳町九反六歩
畑高七拾四石六斗七升八合八勺
此町八町六反三畝貳拾七歩
高貳百五拾六石七斗六升貳合
此町貳拾三町貳拾六歩
内
田高百六拾七石七斗三升七合壹勺
此町拾貳町貳反八畝拾八歩
畑高八拾九石貳升四合九勺
此町拾町七反貳畝八歩
高百七拾六石四斗七升五合

芝村
埴田村
堺村

此町拾四町六反五畝拾六歩
内
田高百三拾七石五斗八升四合
此町九町八反貳拾三歩五厘
畑高三拾八石八斗九升壹合
此町四町八反四畝貳拾歩五厘

一同免相之事

未免四ッ七分
同五ッ八分
同三ッ八分
同三ッ貳分
同五ッ壹分
同五ッ五分
同四ッ四分
同三ッ成
同壹ッ九分

西岩代村
東岩代村
山内村
氣佐藤村
南道村
北道村
芝村
埴田村
堺村

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

一 新田高之事

高六石壹斗壹升六合
高九石八斗七升五勺
高五拾七石壹斗五升八合五勺
高五拾七石三斗九升七合五勺
高五石七斗九升八合貳勺
高拾三石六斗五合
高貳拾九石八斗四升三合四勺
高拾貳石貳斗九升七合
高三石四斗九合五勺

一 同免相之事

未免貳ッ七分
同 三ッ 成
同 四ッ三分
同 五ッ七分
同 五ッ壹分

西岩代村
東岩代村
山内村
氣佐藤村
南道村
北道村
芝村
埴田村
堺村

同 五ッ四分
同 四ッ貳分
同 二ッ四分

一 田畑斗代之事

田押合壹石貳斗三升四合
畑押合五斗壹升七合
田押合壹石三斗貳合
畑押合六斗九升五合
田押合壹石三斗三升九合
畑押合壹石三斗六合
田押合壹石四斗七合
畑押合壹石六斗四合
田押合壹石貳斗七升九合
畑押合壹石九合
田押合壹石貳斗八升五合
畑押合七斗九升九合

北道村
芝村
堺村
西岩代村
東岩代村
山内村
氣佐藤村
南道村
北道村

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

田押合壹石貳斗七升六合
畑押合八斗六升四合
田押合壹石三斗六升五合
畑押合八斗三升
田押合壹石四斗三合
畑押合八斗貳合

一荒地所之事

荒地所之義は池床川成溝代道敷古來より有來候其所々にて引申候

一田畑賣買之事

永代賣御法度に付五年七年を限り本銀戻しに賣買仕候

一家數之事

百四拾六軒　内　貳拾貳軒　無役　家　西岩代村
百四拾軒　内　拾七軒　無役　家　東岩代村
百五拾七軒　内　貳拾八軒　無役家　百拾八軒　拾壹軒　水主役　家　山内村
三拾六軒　内　拾貳軒　無役　家　氣佐藤村

芝村
埴田村
堺村

五拾壹軒　内　四拾三軒　無役　家　南道村
百拾七軒　内　百五軒　拾貳軒　無役　家　北道村
七拾軒　内　六拾貳軒　八軒　無役　家　芝村
四拾七軒　内　三拾七軒　拾軒　無役　家　埴田村
三拾軒　内　二拾壹軒　九軒　無役　家　堺村

一人數之事

五百八人　内　貳百四拾人　貳百六拾八人　男　女　西岩代村
六百四人　内　貳百七拾四人　三百三拾人　男　女　東岩代村
六百三人　内　貳百八拾三人　三百貳拾人　男　女　山内村
三百拾貳人　内　百四拾八人　百六拾四人　男　女　氣佐藤村
三百七拾人　内　百七拾七人　百九拾三人　男　女　南道村
五百六拾六人　内　貳百六拾九人　貳百九拾七人　男　女　北道村
五百九拾壹人　内　貳百九拾六人　貳百九拾五人　男　女　芝村
五百八人　内　貳百五拾五人　貳百五拾三人　男　女　埴田村

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

百四拾八人　内七拾三人　男
　　七拾五人　女

一牛馬數之事

牛　三拾五疋　馬　六　足　西岩代村
同　貳拾三疋　同　貳　足　東岩代村
同　貳拾八疋　同　六　足　山内村
同　拾九疋　同　六　足　氣佐藤村
同　壹　疋　同　拾　三疋　南道村
同　拾　壹疋　同　拾　足　北道村
同　拾　疋　同　拾　三疋　芝村
同　三拾六疋　同　三拾六疋　埴田村
同　拾　疋　堺村

一船數之事

漁船　壹艘　西岩代村
同　壹　艘　東岩代村
同　拾　艘　川艚　壹艘　山内村
廻船　七艘　いさば　貳艘　南道村

同　六　艘　同　壹　艘　北道村
漁船　八艘　埴田村
同　八　艘　いさば　壹艘　堺村

一網數之事

網　壹　帖　西岩代村
同　壹　帖　東岩代村
同　拾　壹帖　山内村
同　四　帖　埴田村
同　五　帖　堺村

一貳夫米之事

貳夫米之義高百石に付米貳石つゝ地方にて相勤尤銀納に仕候石六拾目かへ

一郷役米之事

高百石に付米壹石三斗つゝ地方より納置池川除破損之所々普請之節扶持方に相成申候

一糠藁米之事

高百石に付壹斗九升つゝ地方より納置御馬之飼料に相成申候

一何によらず運上有之哉之事

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

右御尋御座候時は此邊運上無御座候諸漁に五分一指上申候と申答候筈若又いつ之頃より右之通に候哉と御尋に御座候時は年久敷義にて御座候へば初り之義不奉存と申答候筈

一 **圍 籾 之 事**

若御尋候はゝ先年は圍籾御座候へ共其後御觸に付圍籾無御座候

一 **稼には何を重もに仕候哉之事**

當所之義田畑耕作にて渡世仕候作間には柴切木伐出し稼仕候浦邊には別に網捕諸漁も仕候

一 **通筋道法竝山川之事**

嶋田村西岩代村境より東岩代迄拾六町　但此間に板橋壹つ御座候

東岩代より山内村境迄九町　但此間に板橋壹つ御座候　御高札壹ヶ所御座候

山内村より氣佐藤村境迄貳拾六町　但此間に片倉峠南部峠と申小坂御座候川壹つ板橋御座候水出之節は船渡仕候

氣佐藤村より南道村境迄貳町　但此間平地兩側に家建續小川壹つ板橋御座候御高札壹ヶ所御座候

南道村より北道村境迄貳町　但此間平地兩側に家建續御高札壹ヶ所御座候

北道村より芝村境迄貳町　但此間平地兩側に家建續御座候

芝村より埴田村境迄三町　但此間平地片側に家建御座候

埴田村より堺村境迄拾町半　但此間板橋貳つ御座候　椿坂と申小坂御座候

堺村より芳養下村境袖摺り迄七町半　但此間平地濱筋にて御座候

一 **所に無之物竝何方より參り候哉之事**

當邊之義は小間物類竝に紙類無御座候に付上方筋より積廻し賣買仕候

一 **田畑作出來之事**

右御尋御座候時は其組々に應し御答申上候筈

一 **城下町數何程有之哉之事**

右御尋御座候時は先年御答申上候通町數貳拾四町、內拾貳町は横町組東西廣さ八丁南北貳丁と申答候筈

一 **金銀米錢大豆相場之事**

金　兩　但錢壹〆文に付

銀　錢　但壹匁に付

米　石

大豆

小豆

麥　安

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

大　麥

右直段當地此節之相場にて御座候

一　献上物之事

献上物は鰹鹽辛并蕨粉にて御座候段申答候筈

一　藥草之事

此邊には無御座候

一　御宮在之哉之事

右御尋御畑候時は東照宮樣御宮無御座候と申答候筈

一　川船通用之事

一　金銀銅鑛山之事

一　檀紙漉候者有之候哉之事

一　溫泉之事

一　津留め之事

一　御預り地之事

一　座之事

一　市立候場所有之哉之事

一　鷹之巢有之哉之事

一　自分高札之事

一　牢人地士之事

一　御材木山之事

一　他國へ越道筋之事

一　浮所務之事

一　御留め山之事

一　鯨船之事

一　關船之事

一　御朱印之事

一　殿樣より仰付被成候寺社領之事

右拾九ヶ條御尋之時は何れも無御座候と申答候筈

一　申度儀は無之哉之事

右御尋御座候時は申上度儀は何等之儀も無御座候と申答候筈

一　生海鼠煮海鼠之事

若御尋御座候時は此邊には生海鼠取り不申と答候筈

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 水主米之事

山内村之内夙浦に拾三石貳斗御座候先々御國主様より之小物成にて御座候水主米出し申に付地方諸役かゝり物無御座候

一 切支丹御改之事

切支丹宗門御改之儀毎年二月初に男女八歳以上相改日本之誓紙切支丹誓紙爲仕寺請一札取役人中へ出し申候　尤乞食非人體之者共迄同様に相改申候

一 旅人煩出候節之事

醫者を付け介抱爲仕田邊へ注進仕國所へ知らせ遣し付届いたし申候

一 百姓作間之事

御尋御座候時は炭柴薪伐出し浦方は漁事等も仕候と其所に應し答申筈

一 御高札場幷御高札之事

切支丹御高札　捨馬御高札　氣佐藤村
徒黨强訴逃散御高札　外に御添札貳枚　南道村
浦方御高札　外に御添札壹枚　東岩代村
切支丹捨馬徒黨强訴逃散御高札
外に御添札貳枚

右御高札當所に相建御座候右之外御公儀御高札浦方御高札幷御國御制札之儀は寫しに仕大庄屋手前に所持仕度々申聞奉相守候

但御高札幷御制札寫し有之候はゝ指出候樣に御申　被成候はゝ御大切成御札寫故大庄屋所持仕罷在候間御泊り所へ差上可申旨御答申上筈若又御高札寫差上候樣仰聞候はゝ御高札計差上可申筈

一 浦組之事

田邊領浦方五組と相極り浦方組合之所は兼々念入申付置沖へ漁に出候節異國船見付候得は早々注進仕筈に御座候若切支丹船又は不審成船浦繋り致候節は早速田邊へ注進仕勿論一組の人數飯米幷□道具を持早速駈集り申筈に御座候一組にて手に餘り候節は左之通狼煙に火を立て近所他組之人數を集め申定に御座候

一 切支丹船着岸之節幷狼煙之事

切支丹船幷不審成船若當浦へ着岸之節は組中男並之者早速駈集り申筈に御座候若當組にて手に餘り候節は芳養組切目組之相圖に高井田山と申所に狼煙を立候得は早速右兩組之人數駈集り申定に御座候若兩組にて手餘り之節は狼煙見付次第駈集り申定に御座候

一 通之御印之事

當組村々庄屋方に七枚御座候

一 他國より隱密に頼申事

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

何にても隠密に頼參り候節は早速庄屋大庄屋へ斷申様に兼て申付置候勿論切支丹參り金銀をくれかたらひ申候節は猶以之儀に御座候其上にて代官郡奉行へ相斷申定に御座候

一 御城米船當浦へ入津有之哉と御尋に成候はゝ
當浦へ折々入津御座候節は大庄屋方へ注進仕早速罷出御米逆り駄船□御極印相改上乘り船頭印形帳相認め申候若日和惡敷御座候節は近邊能湊へ漕廻し申候尤當浦漁船にて漕船不足之節は近所他浦より船漕出し申候尚又出船之節は日帳に庄屋印形仕候

一 御城米船當浦にて破損仕候儀は無之哉と御尋に成候はゝ
當浦にて終に破損仕候義は無御座候田邊領分之内何れ之浦にても破損御座候節は田邊より六里下も周參見組に罷在候城米役人安宅佐左衛門又口熊野浦に御詰候郡御目附所へ早速注進仕其内田邊より代官郡奉行與力衆其外小役人早速罷越其品に應し念入尚又口熊野郡御目附並安宅佐左衛門參着致諸事念入に申付其上にて上乘り船頭一札浦手形取渡相濟申候

一 入津湊之事
堺村矢倉山内村之目津此貳ヶ所にて御座候諸廻船入津之節は船改之もの船中荷物人數宗旨相改船頭判形取置申候

一 遠見番幷御番所之事
當村には御番所無御座候晝夜舟改仕者は御座候

一 口前所之事
北道村之内新町に壹ヶ所御座候御取立之義は諸漁五分一諸廻船荷積夫々口銀出し申候

一 弱人御救之事
弱人御救之義は家職により何にても相應之義見立銀米拜借仕候而家業に取付せ申候

一 旱損水損御救之事
旱損水損之義は其年之立毛見分之上免御下け被下候

一 飢人無之哉之事
先年より若飢人御座候節は吟味之上訴申達候へば相應に飢扶持被下置候

一 近年凶作に付諸國致困窮候當所は如何との事
近年は凶作打續候に付小前之者共至而難澁仕候幷領主より御救等御座候に付餓死之者は壹人も無御座候

一 近年困窮に付諸國にて町人百姓騷動いたし候當所は如何候哉との事

一 御仕置者追放者は無之哉と御尋御はゝ

一 當時入牢者無之哉

一 孝行成る者は無之哉之事
格別に孝行成ものも無御座候勿論不孝なるものも無御座候別而孝行成る者御座候得は御尋之上御褒

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

被成下候

一 御貸米之事

御貸米之義は御□用筋御かし米は無御座候尤願に付拝借杯仕候義は折々御座候

一 傳馬所之事

傳馬所之義役馬拾九疋にて馬代銀三拾八枚御かし高五百石引被下相勤申候

一 所々道法之事

南部傳馬所より田邊へ貳里　印南へ三里

一 名所之事

しとゝの薮　西岩代村
清水の井戸　同村
むすふの松　同村

此むすふの松御尋被成候はゝ近年大風にて吹折れ只今小松植御座候小松之場所可申上筈

岡の茅　同村
岸打波　同村
千里の濱　山内村
鹿嶋　埴田村

右名所と申傳候其上にて名所と申品御尋候はゝ古より名所と申傳候計にて委細之義は不奉存候と答申筈

一 鹿嶋江

埴田崎より六町程、埴田浦より拾四町程、南道浦より拾七町程、嶋之廻り貳拾四町程　但汐満干にて遠近遷可有御座候

一 所々に有之名物之事

當地に名物は無御座候

一 松山之事

松山之義當村近邊御目通計り之義に御座候尤百姓所持林も御座候間家材木等入用之節は願申達被下置候平生猥に伐申義は不仕候

一 御通り筋松木伐り候事

此頃生茂り候に付御願申上稼之爲抜伐仕候と御答可申上候若代銀にても領主へ出候哉なとゝ入御念御尋候はゝ左樣之儀にては無御座候大半は才木に仕出し町人江賣拂近年之難澁者助けに仕候尤池之樋木道木橋木等に伐申候筋も御座候

一 山川之名并運上之事

運上差上申山川は無御座候山川之名夫々可申上候

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 大川井筋之事
當組川筋所々に井關御座候尤池も所々に御座候□へ掛り申候井關池普請仕候節は願申達候

一 船渡場之事
當所平生は歩行渡り水出之節は船渡し仕候

一 廻船小船數之事
當所は廻船拾三艘いさは四艘御座候

一 漁船之事
當所に漁船貳拾八艘御座候

一 寺數之事
當所に淨土宗六ヶ寺　眞宗壹ヶ寺　眞言宗壹ヶ寺御座候

一 古跡之事
當村より上ミ御靈宮社御座候往古御勅使御下向之由申傳に御座候

一 古城跡之事
氣佐藤之内高田と申所古城跡にて御座候　尤城主は相知れ不申候

一 御藏給所幷給人名前之事
田邊領之内給所高七千貳百石御座候名前之儀は一々不奉存候與力衆三拾六人御座候

一 給所平し免にて今高之事
右躰之儀我々委細不存事に御座候と無急度御答可申上筈

一 御知行高之事
御尋に成候はゝ三萬石と御答可申上候若三萬八千石と御覺被成候杯と御尋候はゝ與力知杯入候間右樣之品にても可有哉と無急度御答可申上候

一 上ヶ知之事
御尋被成候はゝ田邊領分之内にて御座候

一 猪鹿有之百姓迷惑不致哉之事
此邊へは猪鹿出不申是より奥筋へは出申候に付おどし鐵炮にておどし又は獵師鐵炮にて取申候

一 諸商賣職人之事
當所之儀在を引受諸商賣仕候職人少々罷在近所にて稼仕候

一 酒造り之事
當地に酒造り申酒屋四五軒御座候　尤被仰出に付去未年よりは是迄造高之三分一造り申候

一 組中高之事
當組惣高八千六百拾石四斗貳升五合

一 南部組村數之事

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

村數貳拾六ヶ村にて御座候

一 南部組家數之事
家數大小千五百拾壹軒

一 同組人數之事
男女八歳以上八千六百六拾七人
四千五百六拾四人
内
四千百三人

一 組中鐵炮數之事
當組鐵炮數三拾九挺

一 御城米船萬一入津致日之丸御印御順見衆御通之節被及見候而御尋も有之儀も難計候案内之者心得居候而いつ頃入津いたし候旨御答可申上候

一 印南より南部迄三里、南部より田邊迄貳里、田邊より中三栖迄壹里拾七町、中三栖より三番芝迄三里四町、芝村より近露村迄三里

一 印南境風早より切目本村茶屋迄拾町拾五間、切目本村茶屋より西岩代村伏山茶屋迄三拾八町三拾五間、西岩代村茶屋より片倉峠茶屋迄拾九町拾九間、片倉峠茶屋より南部御泊所迄貳拾六町五拾壹間、南部御泊所より境村茶屋迄貳拾町拾六間

男
女

一 九百石　家老安藤小兵衛、貳百貳拾石　生田市左衛門、貳百貳拾石　寺本半七郎、百五拾石　奉行稿科孫右衛門、三百石　野村又左衛門、百三拾石　目附玉置造酒、百石　堀瀬兵衛、貳百石　郡奉行小出與右衛門、六拾石　代官那須傳五右衛門、貳拾石　山本林助、貳拾石　脇田喜曾右衛門、貳百石町奉行廣田七兵衛

一 御順見様七拾九年以前寶永七年寅四月に御通り被成候

一 右同斷　七拾三年以前享保元年申十二月に御通り被成候

一 右同斷　四十三年以前延享三年寅三月に御通り被成候

一 右同斷　貳拾九年以前寶暦十年辰十二月に御通り被成候

天明八年申七月

埴田村庄屋
義兵衛

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

篇說考

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

篇說考

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

日高近世史料考說

一大指出帳

いつの時代にも爲政者の施設計畫上、基調とする所の資料を必要とした。大指出帳は卽ち近世紀州藩に於ける施政の基準とする必要上、一定の形式を示し村役人に命じて村勢民力の梗概を調査報告せしめたものである。いはゆる寺小屋敎育は行はれたが、家に不學の人多く、村に不學の家の多い時代とて、今の國勢調査のやうに戶毎に申告書を徵するなどは不可能であつたから村（卽ち今の大字）を單位として、村役人（庄屋（形式上今の區長に當るが其の職責は今の區長よりもずつと重かつた）肝煎（庄屋の補佐役で算筆などの實務に當つた））から村內の田畑・各種稅額・戶口・牛馬・溜池・井堰・船舶・漁網・社寺其の他名所舊蹟の類に就いて報告せしめた。この村を單位としたのは、一は藩財政上、主要財源をなすところの租米徵收組織が村を單位としてゐた關係にもよらう。

形式を尊び、威儀を重んじた時代とて、藩主家に由緒ある事項などは、勿體ぶつて稍詳に報告するが大抵は型に嵌めて極々控へ目に、相知れ申さず……存じたるもの御座なく……とし、嘗て德川氏に反對の立場にあつたものゝ事蹟などは特に憚つて省略に從ふのが通例であつた。わかつてゐてもわからぬとし、知つてゐても知らぬといふのが儀禮の世の中、さういふ時代の四角張つた報告書であるから眞相・

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

實情との間には、かなりの距りがあることを、われらは先づ第一の豫備知識として臨まねばならぬ。斯るが故に嚴密正確であらねばならぬ數字でさへ時には案外たよりないことがある。といふは保守・姑息・事なかれ主義の世の中とて、一度報告した數字を規矩として、異動があつてもないとして前報告の數字をそのまゝ踏襲する場合がいくらもあつたからである。

かやうにして調製された報告書が村々の庄屋からどこへ進達されたか。今日高郡内で三十七を算する町村（町村長・町村役場）に相當する機關がなく、この三十七町村の區域を十組（紀州藩下に七組田邊藩下に三組）に區分し、組毎に大莊屋を置いて村（今の大字）を統べさせてゐた。卽ち一組の區域は平均して今の四箇町村に相當する。その大莊屋（その居住する邸宅が同時に組の役所であるが）が村々の報告書をまとめ、之に組としての集計書を附して代官所に進達する。本藩領の日高代官所（郡役所ともいふ）は吉原村（今の松原村大字吉原）にあつたが季世（年號不明）蘭浦（今の御坊町大字薗）に移り、田邊領のは田邊城下にあつた。

かく大指出帳を提出するといふことは、今の國勢調査のやうに定期的のものであつたかどうかの點は、はつきりしない。日高で大莊屋を勤めた經歷のある舊家に就いて調べたところでは大指出帳の控らしいものが殆ど遺つてゐない。田邊藩下田邊組の大莊屋だつた田所家には、寶暦十年辰四月（皇紀二四二〇）の田邊組大指出帳控がある。この年わが切目・南部・上ヶ知南部各組からも書上げてゐること別項の通であるが、田邊組には安永二年巳十一月（皇紀二四三三）享和元年酉二月（皇紀二四六一）天保三年辰三月（皇紀二四九二）書上の控も遺つてゐる。

二　前篇日高鑑解題

日高鑑は其の內容を見て、すぐわかるやうに畢竟大指出帳の集成で、これに若干の令達所御定書（謂ふ）寫を附し、大莊屋執務上の虎の卷として、天田組大莊屋中村家に傳つて來たものであるが、一體この記錄は、いつ誰の手に成つたか、記錄中の事實は、いつを現在とせるものであるか、天田組のは兎に角他の六組の分は御代官所で寫したものに違ひないが、それにしても此の大部なものをよくも寫したものよ。われらは日高鑑を繙くに當り、先づ如上の問題を解決してかゝらねばならぬ。

いろ〳〵の點から考究して、われらは日高鑑の纂輯者が中村家第六世善次兵衛（重吉）その人であり、記錄中の事實は延寶六午年（皇紀二三三八）を現在とせるものであると推斷するものであるが、その根據とする所は、先づ〔三十五〕六十八者の條、是は當午年迄日高御材木山御用云々の記事及び〔四十五〕御用銀指上申者名前の條、寬文十年、戊ノ十二月云々と特に斷書してゐる記事から推して大體その前後、それに近い午年を現在とせるものだらうと見當がつくわけである。そこで寬文十年前後の午年を繰つてみると

寬文六午年（皇紀二三二六）
延寶六午年（皇紀二三三八）
元祿三午年（皇紀二三五〇）

書誌調査済

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

となる。そこで第一の寛文六午年を現在としたものだとすると、前記御用指上銀云々の寛文十年に先だつこと四年となり、四年も後のことを豫想して書く筈もないから、これは問題にならぬ。それに中村善次兵衛が所謂善次兵衛組大庄屋を命ぜられたのは、寛文七年のことであつて、その前年にはまだ大莊屋になつて居らず、善次兵衛組なるものが出來てゐない。日高七組の完成したのは寛文七年以後である。これらの點から考へても寛文六年説は成立たぬ。また善次兵衛組薗村に於ける紀州侯の別邸は寛文六年に新營、延寶二年に撤廢されたもので〔五十二〕の（四）中村善次兵衛組の條に高八石五斗三升四合薗御殿屋敷跡として掲げてゐる。これも日高鑑が薗別邸撤廢後の記錄であることを物語るものであつて、若し寛文六年の記錄だとすると御殿屋敷跡と記す筈がない。それに〔四十八〕浦方御制札寫には寛文七年のが載つてゐる。これらも寛文六年説の不自然であり、不合理であることを立證するものである。第二の延寶六午年を現在とするものだとすれば如上の諸點が頗る自然的合理的になるが、更に一干支下げて元祿三午年現在にしてみると、また不自然不合理に陷る。たとへば鹽崎五郎左衛門組荊木村大池なる溜池が錄されて居らず、その前身阿明寺池が載つてゐる如き、日高鑑が若し元祿三年現在のものだとすれば、それより前延寶六年竣成の大池を錄すべき筈なのに、それがないところを見ると、元祿三午年よりは古く、寛文六午年よりは新しい午年であらねばならぬといふことになる。すると結局延寶六午年より外にないことになる。そこで中村氏系譜に照して、延寶頃の當主は誰だつたかといふ問題になるが、同家第六世善次兵衛（重吉）こそは寛文七年はじめて天田組大莊屋役を拜命し、延寶天和貞享元祿を經て寶永五年に至る無慮四拾餘年

在職した人で、天田組大莊屋として初代の人であるだけ、その在職中の大指出帳を他組の分までも克明に寫して一は自身の參考とし、一は子孫後人への軌範として遺したものと思はれるのである。また寛文でも元祿でもなく延寶でなければならぬといふ一の證左は、日高七組の内六組まで大庄屋の氏名を冠してゐるに、ひとり中山中組だけそれがないのは缺役であつたものと解しなければならぬ。此の間の事情をよく調べてみると、三十木彌之助の通稱で俠骨を謳はれた井原矢之助がその頃まで大庄屋であつた筈で、寛文十一年の御用銀指上の大莊屋連名中にはまだ彌之助とあるが、この時（延寶六年）すでに問題を起して役儀御免となつてゐたものらしい。そして紛紜後、かれの刑死は天和三年のことであつたから、日高鑑が元祿三年の記錄だとすれば、もう問題もかたついて後任大莊屋も出來てゐた筈。それが缺役になつてゐるのを見ると、延寶六年矢之助退役後、紛糾の渦中にあつた頃のものと見るの外ないからである。

次に日高鑑に擧ぐる所の事實にしても計數にしても、すべては日高七組内のことに係り、田邊藩下（南部川）切目川方面に及ばないこと、序文中にことわつて置いた通で、たとへば總高三萬九千貳百九石四斗五合とあつても、それは七組の總高のことで、今の日高全部のことではない。田邊藩下のことは、後篇を綴いてほしい。

それから、日高鑑所載の事實と比照して考究の資とするに足ると思はれる史料三點を前篇に添へて採錄して置いた。

その一「享保十二年天田組大莊屋覺書」は中村家第七世（天田組大莊屋第二代）善藏太夫（薰治）の筆でやはり執務上

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

の備忘錄である。今その內、日高組々高覺と、日高郡と他郡入替書付寫の二項を抄出して置いた。その二「名屋浦鑑」は今の御坊町大字名屋の庄屋であつた鹽崎家の祖先が歷代書き繼ぎ〳〵したものらしく、どこからどこまでが誰の筆と推定するよすがもない、大體は年代順を追うてゐるが古い材料でも見つけては書き足し、思ひついては書き加へしたものと見え、寬文七年の條、元祿五年の條、同六年の條、同十一年の條の如きは弘化元年の次に、文政八年の條が文久二年の次になつてゐるやうな例もあるが、本書に於ては、すべて年代順に改寫採錄した。鹽崎氏は代々庄屋として大庄屋中村家へ出入してゐたから深い交涉もあつたらしく「名屋浦鑑」なる命題もやはり「日高鑑」にヒントを得てのことだらうと思はれる。その三「吉田村手鑑」は今の藤田村大字吉田に係るもので、須田組平井家の祖先の覺書である。いつを現在として何人が記錄したものか判然しない。が末尾の「八幡宮勸請之事」は天保四年の追記となつてゐるから本文がそれより古いことだけはまちがひのないところで、池の掛り高は明和九年の書上に據るとある點から考へて、他の各項も先づその頃のものと見て大なる誤はなからう。吉田村手鑑といふ命題は、やはり中村氏の日高鑑に倣つたものであることは、兩家が日高の權門として夙に親戚關係になつてゐた點から容易に推定し得るところである。

三　後編南日高大指出帳解題

後編は切目組大指出帳・南部組大指出帳・御上ヶ知南部組大指出帳兩岩代（上知之內）大指出帳の四部より成り、今の行政區劃からいへば、切目村の半分、切目川村の大部分、岩代村、南部町、上南部村、高城村、清川村の各全部を包含する廣範圍內にあつた田邊藩下の三組に係る寶曆十年の大指出帳のまる寫しである。

田邊藩に於ける民政上の諸制度は本藩のと大同小異で、郡奉行、代官といふやうな職制もあるにはあつたが、何郡の奉行、何郡の代官といふほど廣い領域がなかつたから僅に二人の奉行、二人の代官で藩下の各組を統べてゐた。日高郡內に於ける切目及び南部兩組は牟婁郡の芳養、秋津及び田邊の三組と共に同じ奉行、同じ代官の配下になつてをり、牟婁郡富田、朝來、三栖及び三番の諸組は別の奉行代官の配下になつてゐた。これらの奉行代官の役所は田邊にあり、田邊市街の大年寄と田邊組大庄屋を兼帶してゐた田所氏の歷代は始終代官所に出入してゐた關係上、他組から進達した大指出帳などを寫す機會があつたのだらう。或は進達する前に田所氏の手にまとめるやうな仕組になつてゐて寫す機會があつたのかも知れぬ。兎に角寶曆の大指出帳を殘らず寫してくれてゐるので史料乏少を歎ずる南日高にとつては、最も尊重すべき好記錄だと思ふ。右の內、上知南部組に含まるべき兩岩代（今の岩代村）分が別帳になつてゐる事由は明でない

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

が、他の村々とは地形地勢の異つてゐる關係上、かういふ特別取扱をする必要があつたのかとも思ふ。

如上大指出帳と對比すべき參考史料として天明八年の「御順見衆御案内覺書」といふのを添へて置いた。これは埴田村（今の南部町大字埴田）庄屋の覺書で、巡見使視察の際、その間に答ふる爲に豫め用意した手帖である。巡見使とは江戸幕府に於て將軍の代がかはる毎に、卽ち將軍一代に一度づつ臨時に任命して諸藩の治跡を巡察せしめるもので、普通使番がこれを命ぜられる例になつてゐた。多數の隨員を伴ふて仰々しく乘込んで來ると藩吏は兢々としてひたすら迎接に過誤なからむことを期し、豫め各郡奉行代官をはじめ組々大庄屋から村々庄屋に至るまで、とくと先例を調べて應對の策を練る。すでにして他領境まで、どうやらかうやら送り出してしまつたらほつとするのであつた。無論巡察といつても海岸筋を素通りするだけで、有田から鹿瀬峠を越えて日高に入れば先づ原谷驛で休息、小松原驛で一泊。翌日は印南驛で休息、南部驛で一泊の上田邊城下へ乘込む例になつてをり、その行程の進むにつれて關係のある大庄屋から次々の大庄屋へ「一筆致啓上候然は御巡見衆只今御領分境切目風早へ御移り被成候依之御注進申進候恐惶謹言　月日　宮井某　芝某樣　鈴木某樣　中岩某樣」といつた風に組織の注進續るが如くであつた。さて田所家所藏御巡見大帳によるとこの時（天明八年申七月）の巡見使は松平惣兵衞といふ使番であつた。坂本某、渥美某、林某以下多數の隨行員と共に型の如く來り型の如く去つたらしい。いはゆる最明寺式廻國とはちがひ、ほんの形式だけ威儀だけのものであつたと見える。尙この記錄だけは編者が原本について寫したものでなく、上城正一氏謄寫寄贈のものを複寫して用ひた。

四　近世の田制租法

大指出帳は、その内容を一見してわかるやうに田制租法に關するものが大部分を占めてゐるといつてよい。これはいふまでもなく封建社會にあつては、農民の貢米が一國財政の根源であり、其貢米を產出するところの農業の隆替は、やがて政治上の安危にかゝはるほど重要な關係にあつたからに外ならぬ。そこで農村農民農業に對する勸奬誘掖は面倒くさいほど用意周到であり、いはゆる重農政策が徹底してゐたものである。少しく具體的に之を言ふならば、第一に農民をして專心その本業に從事せしめ、轉業、移住、逃亡によつて田園の荒蕪に歸することを極力禁遏した。第二勸農といつても米作が主で麥その他の雜穀を從とした。貢米が財政の根源であつた關係上、之が指導は頗る具體的に亘り反覆叮嚀を極めた。卽ち種子の選擇、肥料の準備、農具の手入から植付除草の方法の如き、微細の點にまで注意し、貧農には種籾の貸與、牛馬肥料の購入費貸與、低利資金の融通までした。一方收穫米の增加に腐心し、畑を返して田とすることは絕對に禁止し、檢地帳に田となつてゐた土地は如何なる變化あるも永世田として收納された。第三に力田篤行を褒賞し、風敎を厚うして農耕を奬勵すること、之が爲には地士大莊屋莊屋等をして實踐躬行、常に百姓の模範たらんことを期せしめ、屢々孝順節義の善行を表旌したのであつた。斯くして農業そのものを勸奬すると共に貢米收納の基準となる田制租法に遺漏なから

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

んことを期し、どうすれば實際の收納を多くして而も苛斂誅求の謗を免れ得るかと腐心した。殊に紀州藩の制度にはこの腐心が巧に織りこまれてゐた。以下稍審にこれを解說しよう。

近世に於ける田制租法の改革に先づ手をそめたものは豐臣秀吉であつた。かれは海內統一の大業未だ完成に至らぬ天正の十年代に早くも一大更新を田制の上に試み、北條氏以降永く行はれた貫高を廢して石高とし、曲尺方六尺三寸を一步とし、三百步を一段とし、三千步を一町とする規矩に據る檢地を勵行した。紀州でも之に基いて天正十三年から文祿四年に亘り羽柴秀長の臣小堀新助が主となつて檢地を行つたから、これを天正の石直しといひ、又文祿檢地ともいふ。その記錄を水帳（御圖帳の義）といひ、三通を寫し、一は禁中に納め、一は大阪城に留め、一は城主に附與されたといふも、紀州にはこの時の記錄が少しも遺つてゐないから田畑の總反別も總石高も何もわからぬ。

次いで關原役後德川家康によつて紀伊に封ぜられた淺野幸長は慶長五年入國、翌六年國中總檢地を行つた。これは豐臣氏が定めた田制に則つたもので、紀伊全國で田一萬九千餘町步、畑一萬二百餘町步、計貳萬九千二百餘町、田畑總高三十七萬六千五百餘石を檢出した（紀伊續風土記）といふが日高郡だけの數字は不明である。

元和五年國主淺野長晟封を安藝に移され、その後を承けて德川家康の第十子賴宣が就封、紀伊は所謂御三家の一なる親藩となつた。かれは近世の俊傑として經綸の見べきものが少くなかつたが田制租法の如きは大抵淺野氏時代の慶長檢地を踏襲したとある。此の點は諸說の一致するところであるが、然らばその淺

野氏の慶長檢地帳をいつまで襲用したかといふ點については異說がある。木國史談會雜誌（內村義城）には貞享年間（皇紀二三四五頃）に改正があつて田畑共曲尺方六尺一分を以て一步とし、三百步を一段、三千步を一町とし租稅率にも改正があつたことを記してゐるが、その據る所が詳でない。（明治五年和歌山縣より政府へ申報の石盛表によれば曲尺一步方六尺三寸、一段三百步とある）和歌山縣誌（渡邊幾治郎）には地方仰渡帳を引用して元祿十年（皇紀二三五七）に檢地があつたことを記し、それより以前は慶長檢地に據つたものであるとし、一般にも此の元祿檢地の實際にあつたことは認められてゐる。（それは檢地帳がいくらも遺つてゐるからである）然るに本書に收めた「日高鑑」に據ると他郡はいざ知らず日高に於ける御檢地打名前として人數七十人を列擧し、誰が何村の檢地を行つたといふことまで判明してゐる。たゞそれがいつ行はれたといふことだけは明記してゐない。日高鑑は延寶六午年（皇紀二三三八）現在の事實を錄したものと認められること別項考定の通りであるが、檢地の如き特別行事は必ずしも同年に行はれたものでなく、それより古い過去の事實を錄したものと認むべく、何にしても日高では貞享や元祿よりも前に紀伊德川氏の手によつて檢地の實施されてゐることは確かである。かう言ふと、それは淺野氏慶長檢地の寫しではなからうかといふ疑問をもつ人があるかも知れぬ。その疑問は尤のやうでもあるが、併し試みに御檢地打七十人の顏觸を一瞥するに、德川賴宣の入國に隨うて否それより稍後れて紀州藩に仕へたといふ藩士（たとへば豐嶋源十郎の如き）が交つてゐるところを見ると、どうしても德川氏就封後卽ち元和から延寶までの間（約六十年）に行はれたと見なければならぬ。また名屋浦に例をとつてみても同浦鑑に慶長六年御檢地改易云々檢地役人多胡助左衞門とある。日高鑑が慶長檢地を寫したものならば、その名屋浦の條に檢地打として此の人の名が見えなければならぬのに、日高鑑では御檢地打中村四郎左衞門となつて

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

ゐる。この一事に徴しても日高鑑は慶長檢地を錄したものでないことがわかる。

そこで元和――延寶、その間に檢地が行はれたとすれば、それは果していつだらうか。これをまた名屋浦鑑に徴するに、寛永二十一（正保元）甲申年御檢地とある。そして該檢地帳に現れた名屋浦の高百三十八石壹斗貳升三合とあり、日高鑑名屋浦の高百三十八石壹斗貳升八合に比し、五合だけの小異はあるが大體合致する。日高鑑は延寶六年現在であるから右の差五合は寛永二十一（正保元）年から同年まで年數にして三十四ヶ年に高が增したものと見える。この石高を增すことはつまり藩の收納を增すことになるわけであるから、いつでも容易に行はれた。斯く觀來つて、われらは日高鑑に謂ふところの檢地とは眞享や元祿よりも古い寛永二十一（正保元）年に行はれたものと斷ぜざるを得ないのである。

次に租法は、どんな風になつてゐたかといふに土地の肥瘠や收穫の多寡を考覈して先づ田畑一枚ごとに位付を行ふ。つまり土地の品位を考定することで、之を石盛ともいひ、盛付ともいひ、斗代付ともいつた。たとへばAの田について坪刈（一步の稻を刈る事）を試み、籾が一升あつたとすれば、一反からは籾三石といふ勘定。これを五合摺にして米壹石五斗を得るものとすれば、一斗を一つと數へてA田の石盛十五といふ類で（その反別たとへば壹反二畝步の場合、その石高は壹石八斗となる計算）これが租法の基準となつた。そして日高鑑〔六〕田畑位付に見るやうに、田としては石盛十七より十八・五までを上々田、十六より十七・五までを上田、十四より十六までを中田とするといふ風に、上々・上・中・下・下々・見付などの等級があり、畑も同樣であつた。總じて日高郡は海部・名草・那賀・伊都・在田五郡に比して石

盛が稍低く、今の湯川村上富安・下富安・小松原・野口村の岩內、丹生村の和佐、印南町の印南あたりに上々田十七・五といふのがあつたが、志賀谷・內原谷・土生五ヶ村あたりでも上々田十七といふのが頂上になつてゐる。然るに志賀五ヶ村とは同組であり、內原谷とは低い山一つ隔てた由良の內一帶（今の由良・衣奈・白崎三村）は當時既に日高郡奉行の管轄に屬し、志賀組（勘右衞門組）の內に入つてゐたに拘らず、もと海部郡の管內であつたといふ歷史に拘泥して、由良谷は一率に上々田十八・五とし、大引・神谷・三尾川あたりで上々田十七・五としてゐるなど甚しい無理といはねばならぬ。舊日高郡にしてからが、口五郡よりは稍低いといふのも比較的の話で、實際貢租の基準たる石盛の高低は百姓にはさうわからぬ。百姓に痛切に感じるのは稅率の方である。稅率の事を「免」といつた。「免」を高くすると百姓は喜ばぬから之は出來るだけ低くする方針、かうして飴を舐らせて背中を撫でてくれるのは有難いが何ぞ圖らむ肝心の石盛の方で百姓の氣づかぬやうに、そつと高めてある。いはゆる眞綿で首を締めるといふやつである。然らば免はどうして定めたかといふに、檢免として日高鑑〔十六〕村數免付の條に、各浦村名の下に巳の免幾つとあるやうに、代官が毎年秋季作柄の豐凶を巡檢して定めるので隨つて年により村により率が違ふわけで、この煩を避けるために、後には五年とか十年とか（凶年低免の年を除き）の收穫を平均して免を定め、一定の年限中は豐凶に拘らず、その率によつて徴收する定免制を採用したこともあつたが、斯うすると年々の稅額が一定して、一見甚だ便利なやうにも考へられるが、一朝凶作に會ふと百姓は非常に困るといふ缺點があつた。勿論天災地變等で特別減收を見る場合には、傷毛見をして特免もしてくれたが、何にしても

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

定免には如上の短所があり、檢免にすると年々の收納額が不定であり、その上毛見役人と村々庄屋との間に種々の私曲が行はれて、その弊に堪へないといふ實情で、これは德川時代を通じての藩財政當局の大なる惱みの一つであつた。それはそれとして、日高鑑で見ると延寶頃には每年代官が巡檢して免を定める檢免制で、たとへば勘右衞門組門前村巳の免五つ五分とあるのは延寶五巳年の免五割五分といふ意味ではあるが、然らば同村の本高五百三拾貳石四斗六升七合にこの率を乘じた貳百九拾貳石八斗五升六合九勺が直に收納額となるのかといふに、必ずしも然らず、此の本高の內で永荒、當毛荒、何々荒と荒高を差引いた殘高へ前記の租率を乘じて算出するのである。それにしても、これを本稅と見れば、附加稅とも見るべき賦米といふものがまだ幾種もあつたから彼此合算すれば隨分重い賦課であつた。而も收稅はすべて村を單位として、村高に對し免を附し、何村幾許として取立てるので、納稅義務者は百姓各個人でも、村としてはどうしてもその定額を完納すべき責任を負はされてゐるわけで、もし滯納者があつたら一村共同でその責務を果さねばならなかつた。こんな有樣であつたから庄屋がよほど上手に廻らないと百姓の生活は窮乏を告げた。百姓は米を食ふな、雜穀を常食とせよと屢々嚴達されたが、よほどの豐稔にでも會はねば、百姓の分際では先づ米のなる木を作ることに苦勞するだけで、なか〳〵白い御飯を口にすることは出來なかつた「儘になるならまあ一合入れて九州（甘藷）入れんと食てみたい」朝夕の茶粥でさへが所謂甘藷茶粥といふやつで、米はほんの申譯に入れられてゐたに過ぎぬ。

本稅に對する附加稅とも見るべき賦米は約六種あつた。(1)貳夫米　高百石に付米貳石、但新田は不納、

初め藩主が江戶へ參覲の際高百石に付人夫貳人宛を出さしめたか後年號不詳之を廢して貳夫の代りに米貳石を納めしめることゝした。それで貳夫米といふ。後年號不詳延寶頃か更に字目替の銀納制に改め、貳夫銀といつた。日高鑑は米納時代のものであり、南日高大指出帳は銀納時代のものである。(2)鄕役米　役高百石に付米壹石三斗、但新田は不納、これは所在の溜池及び河川修築の費用に充てるもので初め百姓を人夫に使役したが、承應二年から斯制に改め、人夫に代へて賃米を出させることゝした。俗には役米といふ略稱を用ひ、また稅率に困んで壹分三厘米ともいふ。(3)種貸利米　百姓の方からいふと種借利米である。村高百石に付米四石宛を種米と稱して、寬永十五年以來年三割の利息で領分の村方へ貸してゐたが正保四年利率を二割に引下げ利息米は每年霜月値段を定めて銀納とせしめた。それで日高鑑でも南日高大指出帳でも本米に對する利米は貳割の計算になつてゐる。(4)糠藁代米　高百石に付米九升（但新田は不納）元は馬飼料として高百石に對し糠五合・藁十八束宛納入せしめたが慶安元年から米納制とした。但米一斗は糠五合分、九升は藁十八束分。南日高大指出帳には糠藁代米が載つてゐるが日高鑑には見えてをらぬ。(5)口米　年貢米百石に付貳石（紀州では貳石勢州では三石）これは淺野氏時代からの慣例で代官所入費手代・物書等の給料に當てた。(6)指米　差米とも書き、年貢米百石に付貳石五斗。貢米一俵入の制の斗四斗量が減ずるのを見込んで一俵に一升宛差加へしめる。無論俵へ入れる（四斗一升とする）のではなく、別に添へさせるのである。それで土用過に御藏へ納まつた貢米一俵に一升までの缺は百姓に足させず、缺一升以上は足させる定めであつた。右の口米・指米については、日高鑑にも南日高大指出帳にも書上げてゐないが斯種の賦米の課せられたことは事實である。

9 120 県立串本古座高校所蔵　中根文庫 資料番号 04118 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160

田畑年貢・賦米以外の諸稅を總稱して小物成といひ、その內年々納稅額の定まつてゐるのを定小物成、然らざるを不定小物成といふ。その主要なる稅目を擧げると、(1)二分口　河海の沿岸に役所を設け、そこを通過する山海の物產に對し二分の品物または代價を納めしめる。日高鑑には浦口前所と稱するもの衣奈・大引・網代・三尾・阿尾・唐子・名屋・印南の八箇所に置かれ、それ〳〵手代・役人・飯炊などの職員を配置されてゐたことが載つてゐる。また區域と額とを定めて地方の有力者に請負納付せしむる場合もあり、幕末には大抵この制度によつてゐたやうである。(2)茶口　製茶販賣者から納付せしめるもので交通上の要地に役所を設け通過の時運上を徵する。日高鑑には茶口前五ヶ所を擧げ、土生及び山口にあるものは村內の有力者が之を請負ひ、和佐・平川・龍神にあるものは、それ〳〵手代を置いて事務を掌らしめることになつてゐた。(3)帆別米　帆の端數に應じ船舶の運上を徵するもので、日高鑑には五枚帆六端帆は壹端に付米八升宛、七端より上は壹端に付壹斗宛とある。四枚帆以下にはかけないが、別に床銀と稱して舟壹艘につき銀貳匁宛を徵する制もあつた。こは後に大船貳匁・小舟壹匁に改正された。(4)諸漁の口漁村に賦課する運上で毎浦毎年米三斗を納めしめる定であつた。川筋に於ける鮎漁稼のものには鮎引と稱する運上を課した、(5)山方仕出物の口　木材薪炭等の積出運上で日高鑑柳瀨村の條に木地口前壹ヶ所とあるはこれか。(6)山年貢　村持・百姓持の山林に賦課する運上で、山手米山手錢、留山冥加・松山運上等の目あり、處によつて高下一樣でなく、定納取極めぶり等も明でない。(7)見取運上　未高附の田畑に對し年期を限つて上納せしめる運上をいつた。(8)畝高無の畑年貢　從來畝高無の地所から毎年臨時納の姿で納めしめたもの。(9)藪年貢　村方へ下渡した官有藪地の年貢をいふ。別に野年貢として村持原野に於ける柴草刈取運上もあつた。(10)砂糖運上　小賣鑑札一枚に付錢四百三拾文宛。(11)藍玉運上　藍の移入ある毎に一籃に付三百文宛。(12)左官運上　一人に付錢八百六拾文。(13)桶屋運上　一人に付錢五百文。(14)大工運上　大工は淺野氏時代には無賃で工役を勤めたが德川氏に至り元和六年十二月以降運上徵になり、口六郡に住する高の所持者を本役として銀十六匁三分、無高者を半役として銀八匁壹分五厘を徵し、其の人員を限定して增員を許さぬことゝしてゐたが時勢の推移に伴うて多少の增加は免れず、寬永十七年以後に增加したものは總て新半役と稱し一人につき八匁貳分五厘宛を納めしめた。日高鑑には大工役銀貳百五拾八匁四分とあり、勘右衞門組では本役一人拾六匁五分五厘、半役一人八匁貳分八厘の割、五郎左衞門組では半役二人で拾七匁貳分五厘、久太夫組では本役一人拾六匁五分、半役一人八匁の割といつた風に率が少しづゝ違つてゐるが此の間の事情は審でない。それから本役大工は高五石を引高として諸掛り役を免除される例になつてゐたが、久太夫組藤井村では貳夫米だけ免除しないといつたやうな特例もあつた。(15)大鋸木挽運上　木挽運上も大工運上と同一支配に屬し、同一の性質で明曆二年の創始に係るといふ。一人に付役銀五匁。日高鑑には役銀計八十八匁七分とある。これには大工のやうな引高がない。桶屋や左官にも引高はなかつた。(16)冥加金　藩の制度では商工業者の數を限定し、みだりに新規開業を許さなかつた。が時あつてこれを許した場合、その特別の恩典に對して冥加金といふを徵收する。無論一時限のもので藩の臨時歲入になるものである。其の額は職業によつて異り、物品納もあり、銀納もあつて一定しなかつた。(17)加子米　初

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

め御關船として國主乘船の水主を沿海の浦々から徴發したが、後之を改めて米納とした。併しその改正も德川氏入國以前のことであつたと見え、慶長十六年の加子米究帳や元和七年の名屋浦加子役赦免狀にも米納であつたことが明記されてゐる。

五　組・村・家數・牛馬數・池數

日高鑑によると日高七組の村浦數百四十六、內勘右衛門組貳拾壹、五郎左衛門組拾七、久太夫組拾七、善次兵衛組拾八、理太夫組貳拾七、中山中組三拾貳、彥太郎組拾四であるが、この組の編成は石高の均分が目的で、海岸及び平野地方では平均六千五百石（山間地方では地勢上さう思ふやうに行かぬ）を以て一組を編成してゐる。それでも土地の實情とか歷史とかを出來るだけ參酌し成るべく無理のないやうにと苦心努力した跡も見える。勘右衛門組は後の志賀組のことで、由良の內と川瀨氏の本據志賀五ヶ村、それに舊高家莊の中から高家・池田二ヶ村を拔いて加へたもの、大體無難であるが、舊志賀莊の小中村を逸してゐるだけが無理で、畢竟石高均分の犧牲である。五郎左衛門組は舊三尾莊（いはゆる西口）小池莊を中心として、これに志賀莊小中村・高家莊原谷・萩原・荊木・富安莊丸山を加へたもの、鹽崎氏は小池莊入山に居つて之を統べたから後世同氏退役後も入山組といふ。この組の丸山村は湯川家累世の居城龜山の城下であり、吉原浦は沿海の要衝として湯川家の兵略上重視したところ、また直光の代に本願寺に隨順して眞宗吉原精舍を營興したところ、それで近世に至つても藩の代官所や彈藥庫などを設置された。（後、時代の推移に伴ひ代官所は天田組薗浦に移された）久太夫組は矢田莊・富安莊（丸山を除く）財部莊（島を除く）及び川上莊の入口、つまり日高平野東部の要地を占めて五郎左衛門組・善次兵衛組と共に日高川の下流々域を三分してゐた。糸田氏は財部の名門であつたが、大莊屋としては治績が擧らなかつたのか何か知ら永く續かず、後、組の編成替があつて善次兵衛組との間に大々的分合移管が行はれ、結局季世の江川組と變形した。善次兵衛組は薗（南谷、立石、明神川三村を除く）・岩內・山田三莊に川上莊の一部、財部莊の島を加へて、これ又日高川下流の沃野を占めてゐたが、後南鹽屋及び川上莊の數村を除き、その代りに久太夫組の財部・田井・上富安・下富安・小松原を得て一層有力な組となつた。中村氏は天田に居つて數代勤續したので、その村名を冠して同氏退役後も天田組と呼ばれるに至つた。日高鑑には村高なきの故を以て村の仲間入をさせてをらぬ濱之瀨も後に此の組に入るのであつて、人家は寬文頃からぼつ〳〵出來てゐた。理太夫組は後の南谷組となるもので、印南・上野二莊、切目莊の約半分、それに山田莊の一部と川上莊の江川・山野を加へたもの、弓倉氏は南谷に居つて之を統括した。江川・山野は後に江川組に移管されたが、日高鑑には山野四ヶ村の一に畑越村といふのがある。この名稱は由良莊畑村から移住して村を開いたことを意味し、峠や神社の名に鳩串などいふのが後に起つてくるが、畑越の轉訛である。村名としては日高鑑以後見えなくなる。中山中組は所謂矢之助組のことで、川上莊の舟津から上流全部と寒川莊（小家・福井・甲斐の川を除く）に亘る廣範圍を占めるが高は四千石に滿たぬ。組名は前後を通じて大抵中山中といつたやうだ

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

が、龍田家（田尻村）の大莊屋時代、田尻組といつた事もある。彦太郎組は寒川莊小家村から上流一帶卽ち山地莊の全部を領したが、後中山中組寒川村を割いて土居・西野川二村とし、それを當組に編入、組にも地名を負はせて山地組と改稱し、明治初年に及んだ。地域は頗る廣く、龍神一村を以てして優に海岸地方の一組相當するくらゐであるが、高は彦太郎組時代に於て僅に貳千百餘石、寒川を加へても貳千五百石を出なかつた。松本氏は鶴城主玉置家四天王の隨一で、東村居住の豪族であつたが、その宗家は年代未詳絶えて、大莊屋職は元祿十年廣井原の小川氏やはり四天王の一人に移り、明治維新の直前、殿原の古久保氏に、維新後、東の杉谷氏玉置氏の裔である日高郡誌參照に傳はつた。小川氏は山地の舊家で、殊に慶長頃の當主與市は、同三年の所謂山地一揆の首魁となり勇名を馳せた。近頃寬政年間書上の同家先祖書を得たから茲に參考の爲に錄して置く。

姓藤原

本國山城

生國紀州

先祖書

先祖

壽永の頃京師の落人にて龍神村川上に籠居仕、其時代より其所を小川と名附、枝村に成御座候、それより廣井原へ引越住居仕代々百姓仕候儀に御座候

小川園次郎

小川新右衛門

先祖より六代目小川與市、慶長三戌年田邊と山地と取合ひの儀出來致候節、山地中を催し堅め居候處、田邊勢寄せ來り申候に付段々相働き寄手數多切伏せ候故田邊勢引退き申候に付田邊領へ追懸け參り堂之庭と申所にて大合戰仕相働き候へ共運命盡き其所にて討死仕候、尤元祖は藤原氏の由申傳へ候へ共右一亂の節兵火にて系圖書等燒失仕候

一 應永二年下廣井原八幡宮小川竹松丸建立

小川與惣

一 高祖父

太郎太夫惣領にて廣井原村庄屋役寬文七未年より元祿十丑年迄三拾壹年相勤候處同年大庄屋役被仰付、寶永元申年迄八ヶ年相勤、享保元申年十月病死仕候

小川與惣

一 曾祖父

高祖父與惣總領にて寶永元申年大庄屋役被仰付、享保十五戌年四月病死仕候

小川與惣

一 祖父

曾祖父與惣總領にて享保拾五戌年大庄屋被仰付、寶曆七丑年迄貳拾八年間相勤申候尤地士相續仕罷在候、天明元丑年五月病死仕候

小川與惣

一 父

祖父與惣總領にて寬延三午年大庄屋代役被仰付、寶曆七丑年迄八ヶ年の間代役相勤、同年三月父與惣

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

跡大庄屋役被仰付、寛政四子年迄四拾三年相勤申候尤地士相續仕候

右之通御座候　以上

寛政八辰年二月

斯くて小川氏は與惣といふ名で四代九拾九年繼承勤續、それから寛政頃の園次郎、文政頃の彌次右衛門嘉永頃の與惣、維新前の團十郎と相承けて世襲八代に及んだのであつた。

轉じて田邊領に於ける寶暦十年の大指出帳を見る。日高鑑の延寶六年より約八十年後だといふことを先づ念頭に置いて見て行かねばならぬ。日高に於ける田邊領は初め切目・南部兩組に區分され、いはゆる與力知が各組に點在してゐた。この與力といふのは德川家康からその子賴宣の紀伊就封に際し特命を以て附屬せしめた所謂橫須賀黨の武士で、一朝事あるときは先鋒となつて働く連中であるが、紀州ではその中三十六士を田邊に配置し、田邊藩下で知行を受けさせた。しかし本來紀州藩直屬の武臣で、安藤氏の家來ではなかつた。然るに正保頃から連年紀伊本藩の財政窮乏で遣り繰りの途なく遂に窮餘の窮策として田邊新宮二藩領から上米を徵したが、それが結局例年の例となり、つまり兩藩所領の一部を取上げた形となつた。之がいはゆる上知の由來であるが、諸士の知行も表面は從前通としながら實質的には減俸となつた。隨つて田邊下の與力知からも此の減俸の犧牲としての上知が出來たわけである。ところで南部組に於ける上知は田邊本藩領よりも高が多いくらいになつたので、茲に上知大莊屋を特設することゝなつた。即ち切目組の區域は前後を通じて西之地・古屋・宮ノ前・羽六・古井・下津川・見影・脇ノ谷の八ヶ村、總高貳千百餘石、面積が狹いからでもあるが高に於ては山地組と大差もないくらゐであつた。切目王子社の棟札及び舊記に現れた此の組の大庄屋は次の通である。

	姓氏不詳
寛文二年頃―延寶三年頃	太左衛門
貞享三年頃―正德元年頃	津村佐太夫
寶暦十年頃―明和四年頃	宮井幸内
天明四年頃	腰前喜右衛門
寛政十年頃	宮井粂右衛門
文化四年頃―文政元年頃	宮井丈右衛門
文政十一年頃―天保十年頃	宮井万吉
安政六年頃―明治元年頃	宮井粂右衛門

南部組は初め舊南部莊及岩代莊の全部を包括してゐたが上知分割後は堺・埴田・芝・氣佐藤・德藏・南道・熊岡・山田（今の晩稻）・熊瀨川・高野・土井・市井川・瀧・平野・嶋之瀨・神野川・木野川・輕井川・下大橋・大橋・名之內に山內の八石餘を加へて總高四千貳百石許、この中に今の高城・清川二村に亘る山間村が含まれるので面積の割合に石高が少かつた。大莊屋は堀籠・芝兩家の內何れが先任だつたか判明しないが須賀社及び堀籠・芝兩家記錄を綜合して繼承表を作ると大體左の通となる。

寛永以前　堀籠忠太夫

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

寛文以前
寛　文―延　寶　頃
元祿七年前後
寶　永　六　年―享保十一年
享保十三年―寛　保　元　年
寛　保　元　年―安　永　四　年
文化九年以前
文　政　前　後―天　保　頃
嘉永安政前後―明　治
上知南部組は山内・北道・吉田・筋・谷口・東本庄・西本庄の七ケ村即ち南部平野の要地三千四百餘石に東岩代・西岩代の兩村九百餘石を加へて四千三百餘石、大庄屋は大體左の通繼承してゐる。
寛　文　元　年―正　德　三　年　岡崎次郎左衛門
正　德　三　年―享　保　三　年　岡崎久左衛門
享　保　三　年―同　十　三　年　芝　三郎左衛門(?)
享保十三年―寛　延　二　年　上城政右衛門(當高)
山内又十郎　芝　半　太　夫(後七郎右衛門)
海野次兵衛　鈴木半右衛門
堀籠及右衛門(延重)　鈴木熊右衛門
同　勘　兵　衛　芝　七郎右衛門(保敎)
芝　七郎右衛門(之盛)　芝　藤　六
芝　健　藏(初名善九郎?)

寛　延　二　年―明　和　八　年　鈴木半之右衛門
明　和　八　年―安　永　四　年　鈴木爲右衛門(孝詮)
天　保　頃　小山介右衛門
文　政　前　後　鈴木金右衛門
明治初年頃　鈴木喜八郎
鈴木半之右衛門

右の内、堀籠氏は吉田、芝氏は芝、岡崎氏は谷口、鈴木氏は南道、海野氏は芝に居住してゐたことがわかるが、上城氏、小山氏、山内氏等はどこに居つたのかわからない。

次に戸口については、日高鑑に日高七組の家數九千貳百拾貳軒とあり、内本役貳千九百拾五軒、半役貳千四百六拾軒、四分役七拾四軒、無役貳千七百七拾五軒が主なるものとなつてゐる。この内四分役は理太夫組だけにあつて野嶋・上野・楠井三村だけ何か特別の事情に因つて受けた恩典らしく思はれる。調査年代は違ふが南日高三組の家數は合計千八百七拾五軒で内本役三百八拾壹軒、無役は千四百拾軒となつてゐる。本役は田畑高の所有者、無役はそれを所有しない者と常識的には略解し得るが、それにしても南日高で全數の四分の三までも無役であるところを見ると、無役必ずしも文字通りの無役と限らぬらしく、或限界以上を何役とし、以下を何役とするといふ風に、そこに或約束・或基準があつたらしいが、それがどうも明瞭でない。

人數は男女八歳以上を書上げる例になつてをり、日高鑑に現れた日高七組の總數三萬八千六百拾六人、

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

內男貳萬三拾三人、女壹萬八千五百八拾三人となつてゐる。南日高大指出帳による三組の分は壹萬百貳拾七人、內男五千三百七拾九人、女四千七百四拾八人で、やはり八歳以上である。いはゆる切支丹宗嚴禁の時代とて男も女も八歳になると必ず八判押しといつて毎年三月檀那寺に參集し、邪教を奉じないといふ證印を爲し、その寺院住職から庄屋、大庄屋、代官を經て寺社奉行に進達する制になつてゐたから、八歳になつた者の數だけは年々書上げられたわけである。そして數年に一度づつ總改めとて八歳以上の者を悉く調べることになつてゐた。前記日高鑑や南日高大指出帳にあらはれた人數は、卽ち總改めの結果である。が總改めと總改めとの間に於ける死亡、逃亡等雜多な事故は全く知るに由がなかつた。

尙戸口に關する參考資料を錄して置きたい。〔天田組大庄屋覺書〕に次の書上控がある。無論本藩領七組に係るもので、享保拾貳年といふと延寶六年から約五十年後であるが、此の間に一萬二千餘人の增加を見たる勘定である。

日高郡南海士郡午未兩年惣人數目錄

一　人數五萬八百六拾壹人

內

貳萬六千四百七拾五人

男

午年八歲以上

日高郡
南海士郡

女

貳萬三千七百三拾九人
貳千七百三拾六人
貳萬四千三百八拾六人

內

貳萬千九百六拾三人
貳千四百貳拾三人

一　人數五萬千四百六人

未年八歲以上

男

內

貳萬六千七百九人

內

貳萬三千九百四拾八人
貳千七百六拾壹人
貳萬四千六百九拾七人

內

貳萬貳千貳百拾壹人
貳千四百八拾六人

日高郡
南海士郡

女

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

指引〆五百四拾五人　内　貳百三拾四人　男
　　三百拾壹人　女
　外に貳百九拾六人
　　内
　百　拾　七　人　男　内　百　九　人
　百　七　拾　九　人　女　内　百六拾八人
　　拾　壹　人
右は午未兩年日高郡南海士郡在々八歳以上男女惣人數増減幷〇〇乞食員數如此御座候　以上
　享保拾貳未年　月　　日高郡南海士郡未ノ年増
　　郡　御　奉　行　衆　宛　　大　庄　屋　七　人　印判

七七六

八歳子合千百九拾貳人
　内
　六百五拾貳人　男　内　五百七拾五人　日高郡　南海士郡
　　七拾七人
　五百四拾人　女　内　四百六拾九人　日高郡　南海士郡
　　七拾壹人
　外に入人九人
　内

右は當未ノ年日高郡南海士郡在々八歳男女竝入人宗門改如此御座候　以上
　享保拾貳未年　月　　大　庄　屋　七　人　印判
　　郡　御　奉　行　衆　宛

右は大體實數に近い數字が擧げられてゐる筈であるが、寺社奉行所直支配の南海士與國寺の如きは、大庄屋や代官所を經由せずに直接藩廳へ書上るに對し、同じく直支配の衣奈上山家の如きは然らず、大庄屋報告の南海士郡人數中に籠るといつた風に特殊の慣例があつたことを、われ〳〵の考量のうちに入れて置かねばならぬ。

次に南日高關係の「安政六未年六月　家數人數牛馬書上帳　在役所控」と題する記録を見易いやうに一覽表に書き改めて紹介する。表紙に「本文人數家數とも組々一統當未宗判帳に有之通りにいたし候爲ニ心得ニ記置也」と斷書がある。

　南　部　東　組

村名	家數		人數			牛	馬
	内	役家	栖在家	内	男	女		
堺	三〇	八	二二	二四四	一二八	一一六	九	

五　人　男　内　三　人　他郡より日高郡へ入
四　人　女　　貳　人　他國より南海士郡へ入
　　　　　　　他郡より南海士郡へ入

七七七

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

村名	家數	内 役家	内 栖在家	人數	内 男	内 女	牛	馬
埴田道	四七	一〇	三七	六七九	三四〇	三三九	四五	二四
南芝	五一	八	四三	三三九	一七六	一六三	四	一
〇	三五	〇	三五	三四二	一六九	一七三	一五	五
〇	三七	一〇	二七	三八八	一八六	二〇二	三	九
氣佐藤	二五	九	一六	三八七	一九三	一九四	二二	二
德藏	一八	四	一四	一五二	七二	八〇	八	四
熊岡	一八	四	一四	一八五	九一	九四	二二	四
山田	四五	一八	二七	六〇九	三一三	二九六	六二	二六
熊川	二五	六	一九	一五三	八二	七一	一一	
高野	五七	八	四九	二八〇	一五七	一二三	二二	一
土井	二九	八	二一	一一三	六七	四六	八	
市川	二七	七	二〇	一八五	一〇一	八四	一五	
瀧井	三四	一七	一七	二八四	一五四	一三〇	三六	
平野	一三	六	七	一一四	六七	四七		
嶋之瀨	二七	一三	一四	一六一	八〇	八一	一四	
神ノ川	二九	一二	一八	三七九	二二〇	一五九	二一	
大川之内木ノ川	二五	四	二一	三三八	一七九	一五九	二五	
同 輕井川	三二	一二	二〇	三八八	一八六	二〇二	二八	

村名	家數	内 役家	内 栖在家	人數	内 男	内 女	牛	馬
西本庄	八七	一二	七五	七四六	三八一	三六五	五二	三
東本庄	八〇	一三	六七	五九八	二九七	三〇一	六〇	六
谷口	六〇	九	五一	三四一	一七四	一六七	四七	九
筋田	四五	一三	三二	二九四	一三九	一五五	三三	七
吉田	二八	一四	一四	一五八	七四	八四	八	二
北道	一一二	一八	九四	六〇六	三〇一	三〇五	七	二
〇	七	〇	七	二五	一五	一〇	一	
山内	九四	三〇	六四	四五八	二五〇	二〇八	五〇	
〇	七三	一三	六〇	四〇五	二一一	一九四		

村名	家數	内 役家	内 栖在家	人數	内 男	内 女	牛	馬
同下大橋	一六	四	一二	一三〇	七二	五八	一〇	
同大橋	一三	四	九	一五〇	七五	七五	一一	
同名之内	一八	四	一四	二九一	一四四	一四七	三〇	
計	六八四	一七九	五〇五	六二九一	三二五二	三〇三九	四四五	九〇

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

切目組

村名	家數	内役家	栖在家	人數	内男	内女	牛	馬
西野地	二〇一	六二	一三九	一二二〇	六一七	六〇三	一七	
〇	二		二	一四	六	八		
〇	八一	一八	八一	三九八	一九六	二〇二	七	
〇	三九		二二	二六五	一二九	一三六	二六	
宮ノ前	二八	一八	二〇	一二四	六八	五六	八	
古屋	三九	一一	四	四五八	二四〇	二一八	二〇	
羽六井	四一	一七	二四	三六九	一九四	一七五	三二	
古下津川	二四	一八	六	一一一	六〇	五一	一一	
見影	一〇	六	四	五六	三四	二二	五	
東岩代	一四一	一八	一二三	七八〇	三八一	三九九	四六	
西岩代	一四六	二三	一二三	五〇七	二五〇	二五七	五五	
〇	二		二	四	一	三		
〇								
〇								
計	八七五	一六三	七一二	四九二二	二四七四	二四四八	三五九	三〇

右之通に御座候　以上、安政六年未六月、岩橋山田大庄屋湯橋次郎助・秋津組同目良彌右衛門・三栖組同眞砂幸右衛門・朝來組同福田幸内・芳養組同目良泰次郎・富田組同中岩五郎左衛門・南部東組同芝善九郎・南部西組同鈴木半之右衛門・三番組同眞砂熊助・切目組同宮井條右衛門・田邊組同田所左衛士・喜多野清藏殿・小川藤九郎殿・松本彦助殿・津守源之丞殿・岩橋忠次郎殿・木津圭藏殿と奥書がある。

南日高にはいま一つ「慶應四年辰三月　田邊御領八歳以上　人數書上帳」といふのがある。

それによると、田邊領全部の

卯總人數五萬千八百四人　内　貳萬六千四百九拾九人　男
　　　　　　　　　　　　　貳萬五千三百五人　女

辰總人數五萬千六百八拾五人　内　貳萬六千三百五拾四人　男
　　　　　　　　　　　　　貳萬五千三百三拾壹人　女

とあり、南日高の分は次の通である。

卯六千四百四十貳人　内　三千三百四人　男
　　　　　　　　　　三千百三拾八人　女

辰六千四百貳拾五人　内　三千貳百七拾六人　男
　　　　　　　　　　三千百四拾九人　女

村名	家數	内役家	栖在家	人數	内男	内女	牛	馬
脇ノ谷	二九							
計	四九四	一五〇	三四四	三一一四	一五九〇	一五二四	一三一	二

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

卯五千八十貳人	内	貳千五百六拾六人	男
辰五千七十貳人	内	貳千五百六拾六人	女
		南部西組	
卯貳千七百三十八人	内	壹千四百三拾五人	男
辰貳千七百五十五人	内	壹千四百三拾六人	女
		切目組	

牛馬數の調査は藩の重農政策及び傳馬施設の要件として屢々行はれ、大指出帳には必ず書上げられたものであるが、日高鑑でも南日高大指出帳でも馬の飼育が、かなりに盛であつたことを物語る。卽ち前者による延寶頃の牛一〇〇頭に對する馬の比率を見るに日高七組の平均が二六頭で、組別にすると理太夫組の五〇頭、勘右衞門組の三四頭、五郎左衞門組の三〇頭、善次兵衞組の三〇頭、久太夫組の二〇頭、中山中組の一・六頭彦太郎組の〇頭といふ順になる。後者による南日高三組の平均が一八頭で、南部組の二五頭、上知南部組の二〇頭、切目組の九頭といふ順になるが、前表によると安政頃には平均一三頭に下り南部東組二〇頭、同西組八・六頭、切目組一・五頭といふ順になる。以上の外編者は牛馬に關する文獻をもたないが、安永七戊年六月天田組大庄屋中村伊左衞門から組下在々の神社祭典に於ける競馬について書上げたうちに、下富安村善童子王子權現の駈馬數拾五、六疋、財部村王子權現のが四、五疋、北鹽屋浦美人王子のが十三、四疋、野口村春日大明神のが六、七疋、岩内村春日大明神のが五、六疋、尤も何れも年により增減御座候とある。參考の爲こゝに附記して置く。

牛馬數と共に農業資料として重要なるものは池數である。その新設修補は藩營を原則とし、いはゆる鄕役米を徵收して之に充てる。日高に於ける規模の大きな溜池は大概賴宣、光貞二代の間に出來たもので、疎口池（高家、正保四年）打谷池（土生、萬治元年）鴨臺池（江川、寬文七年）尻懸河池（東山口、承應三年）等はその著例で、小熊の矢田池も日高鑑に載つてゐるからやはり德川初世に出來たものと思はれる。荊木の大池は延寶六年に阿明寺池を擴築したものであるから日高鑑には未だ現れてゐない。七組を通じて池數の最も多いのは理太夫組（百貳拾八ケ所）で就中印南原村は大河に沿はぬ大村であるだけ一村で五拾貳ケ所の池を有する。

南日高三組には池數は相當にあるが、規模の大きなのはない。

六寺數・宮數

日高鑑に現れた寺社數を組別にして村數と對照してみると

組名	村數	寺數	内				宮數
			淨土	眞言	天台	禪	宮寺	
勘右衞門組	二一	三〇	六	一八	一	一	四	三二

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

| | | |

南日高三組の大指出帳に現れたところを前節に準じて表示すると

組名	村數	寺數	淨土	眞	眞言	禪	內		宮數
切目組	八	四	三			一			一〇
南部組	二二	一三	七	一		三			二二
上知南部組	九	九	八	一		二			二六
計	三九	二六	一八	二		四			五八

で上知南部組の宮數が一村三社の割合になる外は寺も宮も少い方である。が書上を略した小祠はまだいくらもあつたらうと思ふ。佛敎の宗派別から觀ると、こちらは上知南部組筋村超世寺を中心とする淨土宗西山派の全盛地で、南部組芝村安養寺は眞言の古刹として聞え、同組南道村勝專寺は眞宗の有力な寺院であるが、共に法類が少い。神社の名有るものとしては切目組西之地村の五躰王子、上知南部組西本庄村の祇薗御靈宮を擧げねばならぬ。東本庄村一ノ宮權現は祇薗御靈宮よりも古い由緒をもち、夙に南部川筋の總產土神と崇められてゐたが、この頃は領主の關係から社頭が非常に寂れてゐた。南部組埴田村の鹿島明神は寶永の津浪から名高くなるが、この頃はまだ著はれてゐない。殺生禁斷の寺社としては五躰王子壹社だけであつた。藩主來郡の際御目見の資格ある神主や僧侶は（これは寶曆十年現在であるから）いくらもあつたらしいが、書上げられてゐない。

七　舟數・網數

組名	總數	廻船	いさば	漁舟	磯舟	川平太	渡舟
勘右衛門組	一八二	六八		一一四			
五郎左衛門組	一六〇	一九	一〇	一二三	八		
久太夫組	二〇	五		一〇			
善次兵衛組	一二四	六一	一三	二六		五	(二)
理太夫組	一三五	二一	二五	八九		二四	
中山中組	一七					一七	
彥太郎組							
計	六三八	一七四	四八	三六二	八	四六	(二)

日高鑑による七組の舟數は右の通で、廻船の百七十四艘は當時（延寶頃）既に日高の沿海で海運業が相當發達してゐたことを物語るもので、勘右衛門組では橫濱の十七艘、衣奈の十二艘、阿戸の十二艘を最とし、大なるは九端帆といふのが衣奈にあつた。五郎左衛門組では廻船業の要地比井に七艘（最大なるは十三端帆）あり、久太夫組田井（五艘）には十六端帆といふのがあつた。善次兵衛組薗（三十二艘）名屋（十六艘）北鹽屋（六艘）天田（六艘）御坊（一艘）は隣接するところの前記田井や吉原と共に日高川口

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

を擁して、そこに廻船業の大中心地を形成してゐた。無論郷土の物産を運輸するに止まらず、遠く他國に乘出して廣く海運業に貢献したものである。理太夫組には印南に十二艘あり、やはり廻船業の一要港であつた。川平太の四拾六艘は中山中組舟津（十七艘）以下の日高川沿岸にあり、床銀を免除される渡舟二艘も久太夫組入野、若野に各一艘あつたもので、舟津以上の中山中・彦太郎兩組には、舟と名のつくものが一艘もなかつたことになる。さうすると井原矢之助が中山中諸村に命じて舟を造らしめ、日高川の大淩渫を遂行したといふ説は少し怪しくなつて來る。漁舟の三百六十二艘も水産業のかなりに盛であつたことを物語るものであるが、これは網數と比照して考察する方が便利である。

網數を表示すると、次の通で、中山中、彦太郎兩組には無論漁網はなかつた。

組名	總數	地引	まかせ	四艘張	打瀨	飯江戸	鰯	大魚	鰯小ぐり	鯵及磯
勘右衛門組	六七	二一		三		一五				
五郎左衛門組	五二	二九		九	一	五				
久太夫組	五	五								
善次兵衛組	一二	九	三							
理太夫組	五四	一〇		七	一					
計	一九〇	七四	四	一九	二	二〇	三五	六	二	一八

組名	總數	地引	まかせ	四艘張	打瀨	飯江戸	鰯	大魚	鰯小ぐり	鯵及磯
勘右衛門組	六七	二一		三		一五				
五郎左衛門組	五二	二九		九	一	五				
久太夫組	五	五								
善次兵衛組	一二	九	三							
理太夫組	五四	一〇		七	一					
計	一九〇	七四	四	一九	二	二〇	三五	六	二	一八

外にかけあみ（四拾把）が勘右衛門組神谷にあつた。地引網五帖以上を有するは衣奈（十二帖）・和田（十一帖）・吉原五帖・北鹽屋（五帖）で、三尾には鰯網（二帖）・四艘張（四帖）・大魚網（二帖）・飯網（二帖）・計十帖・印南には四艘張（七帖）・小あぐり（一帖）・江戸網（三十五帖）・計四十三帖を有し、共に土地柄に適應した施設をしてゐた。漁舟と漁網の數から推して水産業の盛であつたと見られるのは、北から數へて（括弧内は舟數——網數）

衣奈（四三——一九）　小引（一九——一五）
唐子（一四——五）　阿尾（三〇——八）
吉原（一〇——五）　田井（一三——四）
印南（六七——四三）

南日高（寶暦十年）の方を一瞥するに、切目組で海に沿うてゐるのは西之地だけで漁舟六・網四に過ぎない。南部兩組を通じて堺（一一——四外に海老網八〇把）と山内の夙浦（一八——一三外に飛魚網六〇把海老網二〇〇把）が中心となつてをり、就中夙浦は漁事專業で地引・大魚・鰯四艘張等優秀な漁網をもつてゐた。海運では南道が中心で、こゝに廻船が七艘外に夙浦に一艘あつた。南部川の川艤（官道筋の渡舟）は山内に一艘あつたが、平生は徒渉したもので舟は出水時の備へに過ぎなかつたらしい天明御巡見衆御案内覺書を參照されたい無論水加減によつては、いはゆる打橋式のお粗末な橋が架けられたこともあつたらう。

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

八　御藏・給人知行所

日高鑑〔二十五〕御藏百四拾軒といふのは村々に於ける年貢米の納所である。年貢收納は毎年十二月日を定めて百姓（納入義務者）をして御藏まで運搬せしめ、藏庄屋（年貢徴收嘉務の庄屋で今の收入役に當る）立會の上桝取人これを量つて收納濟の上は藏庄屋から領收書を交付する。その晩から百姓交代で御藏番を勤める。それから藩廳の通知あり次第、その指定の俵數を搬出する。その運賃五里までは百姓の負擔、五里以上は藩の負擔とする。藩に納入を終るまでは藏庄屋の責任であるから、自ら之に附添ひ、傳法御藏に到達の上は更に秤量して納入する。村によつては藏庄屋を置かず、村庄屋の兼帶するところもあつた。

藩士の知行所を給所といふ。日高郡内では安藤、水野兩氏の所領は別として給人七十五人あつたが給所の御藏としては久太夫組に一軒あつたゞけである。日高鑑所載給人の内、略歷の判明せるものを擧げると

林所左衛門　同平之丞（三千石）の男、寛永十年千石を賜ふ。同十六年病死、子所左衛門に四百石を賜ふ。

贊市郎太夫　幼名掃部、正保二年改名、四百石。

原田權六乘春　權之助二男、三百五十石。

毛利太郎右衛門　元和入國に隨ひ、四百石を賜ふ、承應三年病死。惣領太郎右衛門清里襲ぐ。

平塚勘兵衛　御旗奉行七百石、島原役に出征奮戰、延寶七年八十三歲病死。男勘兵衛相續。

忍穗彌五右衛門　寛文五年病死。養子惣十郎相續二代彌五右衛門となる、三百五十石。

由比與五右衛門　元和入國に隨ひ四百石を賜ふ。寛文十年病死。二男與右衛門相續。

武藤平左衛門　元和入國に隨ひ五百石を賜ふ、寛永五年病死。惣領平左衛門高利相續、御鎗奉行六百石。

的場源四郎　紀北の土豪、代々源四郎といふ。源四郎昌長の二男源四郎勝吉寛永元年召出され、二百石を賜ふ。

遠藤雲八正利　父兵右衛門正次元和入國に隨ひ四百五十石を賜ふ。寛文九年病死、雲八はその惣領、相續して四百五十石を賜ふ。寛永元年病死。三男吉十郎

久米武兵衛　武兵衛吉清元和入國に隨ひ大番頭（八百石）となる。寛永元年病死。三男吉十郎跡式相續（二百石）。

芝田四郎兵衛　元和入國に隨ひ四百石を賜ふ。寛永十七年病死。惣領四郎兵衛正清相續御供番組頭となる。

覓四郎左衛門重政　元和入國に隨ひ御旗奉行（七百石）となる、正保元年病死。長男四郎左衛門重定相續のとき、次男平十郎正勝に父の高の内貳百石分賜代々別家相續。

富田文太夫　富田藤兵衛氏次瑤林院入輿に際し、加藤家より德川家に移仕元和入國に隨ふ。正保三年病死。惣領文太夫跡目相續、家祿三百石。

朝岡助十郎　初名八十郎駿河部屋住にて召出され御小姓（二百石）勤務元和入國に陪す、寛永十五年父助太夫の跡目相續（四百石）大番組となる。

山本庄左衛門　彌三郎茂成の五男庄左衛門義貞初めて龍祖に仕へ四百石を賜ふ。子孫相承く。日高鑑のは二代目あたりか。

渥美甚五右衛門　源五郎勝吉の孫。兄左源太の養子となる。

杉浦彌五左衛門　近江の人彌五左衛門重次元和入國に隨ひ三百八十石を賜ふ。寛永八年六十三歳病死。惣領重藏（後彌五左衛門）重政襲ぐ。

日高七組中には右給所の外に道成寺領五石、興國寺領拾三石及び上山氏の高拾五石あつた。

田邊藩下に於ける上知・與力知に就ては既記の通である。

九　御鷹餌指改札

御鷹餌指改札貳拾三枚といふのは狩獵取締に關するもので、元和封初以降藩主や重臣の遊獵地として、特定の禁獵區が各地にあつた。それを御鷹場といつて、その區域だけは一般狩獵取締の制を超越して保護監視特に嚴重を極め、苟も鳥類殺生をなすものあらば、見付次第札を改め、制札と符合しない場合及び無

札者はすぐに檢擧するし、鐵炮の音が聞えたらその地元の村から合圖の筒貝を吹いて近村に報じ、急度改めるといふことになつてゐた。困つたのは百姓で、作物を害する鳥獸を追はうとして過つて之を傷け、嚴罰に處せられたといふやうな例もあり、爲に有害鳥獸が蕃殖し、田畑作物を荒すこと甚しかつた。日高鑑附錄延寶五年御定書參照

一〇　浦　組

異敎と外船の渡來は德川幕府の最も禁遏に腐心せし所、それで沿海の警備については銳意諸藩を督勵して施設の嚴密を期せしめた。わが紀伊は南、大洋に突出して海岸線長く、表日本の要地を占めてゐるから、龍祖夙に海防に留意し、寬永年間始めて浦組の制を定め、國内諸處の岬角に遠見番所及び狼烟場を設けて見張番人を在勤せしむると共に、浦組人數を定め、村々に御印判（所謂通の御札）及び出合の印を頒つと共に、鯨船・漁船を準備せしめた。が昇平久しきに及んで此の制の實際に用ひらるゝことゝては殆どなく、纔に南京船の熊野浦に漂着したときに、地士の出張警衛を見たくらゐのもので、一般にはその名稱すら忘れられ、時に浦組（ホソ）と音讀するものさへあるくらゐになつた。日高郡に於ける紀州藩領の浦組に就ては、日高鑑〔三十〕〔三十一〕〔三十二〕〔五十〕及び〔五十一〕に依つてその最も古い制

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

度が窺ひ得られる。

遠見番所は、この時代の前後を通じて白崎と日御崎とにあり、番人は初め三人を置かれてあつたが、安政の改革で兩所とも五人に增員されたやうである。

狼烟場は日高鑑所載の十一ヶ所を最古の分とし、數次の改廢增減があつたやうであるが、安政の改革で、衣奈浦高野尾山・由良之內重山・小浦芋頭粒・和田浦高粒・北鹽屋蟹田山・南鹽屋鷲峰山・印南浦風早峠の七ヶ所となつた。狼烟場の設備としては狼烟臺（封土）を築くと共に傍に狼糞・肥松等を貯藏し、狼烟立と稱する當務者は山麓の村民（員數は安政以後一ヶ所三名）を指命してあつたが、治平打續いては、ほんの形だけになつてしまつてゐた。

通の御札は、急變の注進狀に添へ、注進人足をして火急の注進なることを知つて、苟も過誤なからしめんとの用意に出づるもので、沿海村には大抵三枚を備へ、一枚は若山へ、一枚は田邊への注進に、餘の一枚は第二次の詳報に添へしめた。此の他傳馬所及び沿海村と傳馬所との間にある村々に、各一枚を備へて平常よく見慣れさせて置き、萬一この印を添へた注進狀が飛んで來たら卽刻次村又は次驛へ取繼がしめた。日高鑑に通の御札八拾四枚とあるが、安政改正後は六拾六枚となつた。

狼烟揚り注進飛んで、組々村々の役人地士人足等の參集するに際しては、浦組出合之印とて纒（毛綿長さ三尺横二幅、紺地に符號及び村名を白く染め拔く）を携へ、夜間ならば之に提灯（高張、兩面に符號及び村名を明記）を添へる。この印に用ふる符號は志賀組ち・入山組り・天田組ぬ・南谷組るで、日高鑑には印數合四十七本とあるが、文化八年に藩から改めて下附の分合計六十八本で、在來の分は全部廢棄せしめた。

浦組の兵力に就ては古い資料がない。天保十二年の調書に依れば總人數五千八百四十五人、內出人二千九百九十七人、在浦二千八百四十八人、地士帶刀八八十七人、船數三百八十七艘、內在浦三十艘、廻船六十五艘、馬數二十九匹、鐵炮數三百四十四挺、弩數八十五挺とあるのを參考として茲に錄して置く。鐵炮及び弓數は日高鑑（三十三・三十四）に見えてゐる。

田邊藩下の浦組史料としては、寶曆（大指出帳）よりも古い元祿及び正德の分がある。左にそれら及び慶應の分を併載する。

元祿七年戌三月御領分浦組合寫

南部浦組之次第　　南部芳養

一　南部と芳養との相圖の火は南部領芳養領之堺目芳養坂峠に有之候　南部中の狼烟に火立不申候に芳養坂峠に計火立申時は芳養より立申火と存南部より芳養浦へ懸け付可申候芳養中之狼烟に火立不申候に芳養坂に火立申時は芳養より南部浦へ懸け集り申定に御座候

一　南部中出合申相圖は南部高田ノ古城同市栗山に火を立候得は南部中浦邊へ懸け集る約束にて御座候

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

勿論早使をも越申筈に候

一 岩代へ相圖之儀は山内村より早飛脚を遣し南部へ懸け集り申候

一 岩代表に不審成船着岸之時は右同前

一 南部川相圖之儀東本庄村より早飛脚遣し瀧村高畑山大川村番屋之ほて山此二ケ所へ火を立申候子細有之浦へ懸け集り申候勿論早使をも越申筈に候

切目組　但印南浦へ組合申候

一 切目浦印南浦へ切支丹竝不審成船着岸之時は先近所之もの懸け集り押へ置早々田邊和歌山へ御注進可申上候

手餘り之時は切目雨ふりが岡に火を立候得ば宮ノ前村西上山羽六村五本松山へ火を立申候切目組不殘浦邊へ懸け集り申定に御座候

豺狼烟數合貳拾三ケ所

内

一六ケ所　田邊浦組之内

一八ケ所　南部浦組之内

内

壹ケ所　南部山内村市栗山

壹ケ所　同　氣佐藤村高田ノ古城

壹ケ所　南部川瀧村高畑山

壹ケ所　同　大川村番屋ノほて

壹ケ所　芳養芋村古城山

壹ケ所　同　平野村古城山

壹ケ所　同　日向村古城山

壹ケ所　芳養坂峠　芳養組田尻村　南部組熊岡村

一三ケ所　切目組

内

壹ケ所　嶋田村之内雨ふりか岡

壹ケ所　宮前村西上山

壹ケ所　古井村五本松山

正徳六年申三月田邊附浦組帳覺

覺

一 前略

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一 他組の人數をよびあつむる時はのろしをあぐべし左右の組にてはのろしを見付次第急事有之浦江早
早かけあつまるべき事
一 若又次々の組をもよびあつむべき時はのろしを二筋よく見ゆる樣にあぐべき也二筋のろしあぐる時
は左右之組にて一筋つゝのろしをあげ隣の組へ知らせ其上村次を以いづれの組をすくふべき旨可申
越事
一 異國船の注進有之候はゝ山番を附置のろしあがり候を見はづし不申樣に急度可申付事
一 他組の人數よび候時相圖ののろしをあげ候共猶又村次を以も可申遣事
正德六年申三月

右之通纏竝高提灯三通拵置浦方若急事有之節は其浦江一通早速持出可申候此纏有之所を郡奉行罷在諸
事可申付事
一 纏壹本 高提灯壹本 切目 大庄屋預り置可申候是にて南部組迄持合可申候

切目一組合竝通之札有所

西之地 札三枚 宮之前
古井 下津川
古屋 羽六
見影 脇ノ谷

合八ヶ村通之札三枚
十五歳以上六十歳以下之男
一 人數六百貳拾六人 內出人三百拾五人
但御用に出候船之水主は出人之數之內也
在浦三百拾壹人
但在浦にて御用相務候舟之水主竝馬之口付は在浦人數之內也
右人數之內出人極り高程は無相違村々より出し可申候其餘は何人にても有合に在浦爲致可申事
一 船數六艘 外に廻船八艘
一 馬數拾八疋
一 鐵炮數貳拾挺

切目組狼烟場

壹ヶ所

嶋田村領山雨降か岡
のろし立 西之地村 久作 與助
左右隣組への相圖

西之地村大庄屋 津村佐太夫

切目組大庄屋纏竝高提灯

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

右切目組村々之わけ

一 人數三百六人 内 出人 在浦 百五拾三人 百五拾三人 西之地村庄屋 源右衛門
舟 六 艘 外に廻船八艘 馬 拾 疋 鐵炮八挺

一 人數八十人 内 出人 在村 四拾人 四拾人 宮ノ前村庄屋 嘉左衛門
馬 三 疋 鐵炮貳挺

一 人數三十五人 内 出人 在村 拾八人 拾七人 古屋村庄屋 甚兵衛
馬 壹 疋 鐵炮壹挺

一 人數五拾五人 内 出人 在村 貳拾八人 貳拾七人 羽六村庄屋 文左衛門
馬 貳 疋

一 人數八拾人 内 出人 在村 四拾人 四拾人 古井村庄屋 清兵衛 茂太夫
馬 貳 疋 鐵炮四挺

一 人數三拾四人 内 出人 在村 拾七人 拾七人 下津川村庄屋 市郎太夫
鐵炮壹挺

一 人數拾五人 内 出人 在村 八人 七人 見影村庄屋 善八
鐵炮壹挺

一 人數貳拾壹人 内 出人 在村 拾壹人 拾壹人 脇谷村庄屋 八郎兵衛

鐵炮三挺

南部一組並合通之札有所

堺 札貳枚 埴田 芝道 札壹枚
氣佐藤 德藏 熊岡 山田
山内 夙 札貳枚 北道 吉田
筋口 東本庄
東岩代 札壹枚 西岩代 札壹枚 東本庄 西本庄

合拾八ヶ村 通之札七枚

十五歳以上六十歳以下之男

一 人數貳千四百六拾五人 内 出人 千貳百三拾六人 在浦 千貳百貳拾九人
一 船數三拾六艘 内在浦五艘 外に廻船三拾六艘
一 馬數二百拾八疋
一 鐵炮五拾九挺

南部組狼烟場

壹ヶ所 山内 東岩代境 高井田山 氣佐藤村 久太夫 善四郎

のろし立

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

南部組大庄屋纏并高提灯

右南部組村々之分け

一 人數三拾八人 內 出人 在浦 拾五人 … 山內村 半太夫
舟 五 艘 外に廻船壹艘

一 人數七拾三人 內 出人 三拾七人 在浦 三拾六人 … 堺村庄屋 長太夫
舟 八 艘 馬 三 拾 六 正

一 人數九拾人 內 出人 四拾五人 在村 四拾五人 … 埴田村庄屋 長右衛門
廻船拾艘 馬 拾 三 正

一 人數五拾六人 內 出人 貳拾八人 在村 貳拾八人 … 南道村庄屋 藤兵衛
廻船壹艘 馬 六 正

一 人數貳拾貳人 內 出人 拾壹人 在村 拾壹人 … 氣佐藤村庄屋 善右衛門 與太夫
馬 五 正

一 人數四拾貳人 內 出人 貳拾壹人 在村 貳拾壹人 … 德藏村庄屋 鐵炮壹挺
熊岡村庄屋 與三右衛門 角右衛門

馬 貳拾 正 … 鐵炮壹挺

一 人數百三拾七人 內 出人 在村 六拾九人 六拾八人 … 山田村庄屋 九郎兵衛
馬四拾六正 鐵炮三挺

一 人數貳百六拾人 內 出人 在村 百三拾人 百三拾人 … 山內村庄屋 吉太夫
舟 三 艘 外に廻船貳艘 馬 六 正 … 鐵炮貳挺

一 人數百拾壹人 內 出人 在浦 五拾六人 五拾五人 … 夙浦庄屋 與八
船 拾 八 艘 內在浦五艘 外に廻船拾壹艘 惣船數之內他所へ參不足候共四五艘は在浦爲致可申事

一 人數百九拾九人 內 出人 在村 百九拾九人 … 北道村庄屋 淺右衛門
廻船六艘 馬 拾 正 … 鐵炮壹挺

一 人數五拾七人 內 出人 在村 貳拾九人 貳拾八人 … 吉田村庄屋 政右衛門
馬 八 正

一 人數百拾四人 內 出人 在村 五拾七人 五拾七人 … 筋村庄屋 孫八
馬 四 正

一 人數百六拾六人 內 出人 在村 八拾三人 八拾三人 … 谷口村庄屋 五郎兵衛
馬 拾 四 正 … 鐵炮壹挺

県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 04118

一 人數貳百三拾人　内 出人 百拾五人 在村 百拾五人　東本庄村庄屋　八左衛門
馬 拾三疋　鐵炮拾八挺
一 人數貳百叁壹人　内 出人 百三拾壹人 在村 百三拾壹人　西本庄村庄屋　兵右衛門
馬 拾六疋　鐵炮拾七挺
一 人數貳百壹九人　内 出人 百三拾人 在村 百貳拾九人　東岩代村庄屋　治右衛門
廻船三艘　馬 貳疋　鐵炮拾壹挺
一 人數貳百叁八人　内 出入 百三拾四人 在村 百三拾四人　西岩代村庄屋　宇右衛門
舟 貳艘 外に廻船貳艘　馬 六疋　鐵炮四挺

慶應四辰年三月田邊所屬浦組人數船弓鐵炮馬數書上帳

十五歳以上六拾歳以下之男

一 人數八百貳拾人　内 出人 四百三拾人 在村 三百九拾人
一 地士帶刀人三人
一 通之御札三枚
一 漁船九艘
一 弓 貳張

切目組

一 鐵炮四拾貳挺
一 馬 四疋
一 斧鳶口遣貳拾八人
一 狼烟壹ヶ所　嶋田村領雨降ケ岡狼烟立　西野地村 佐太助 同村 伊八

但南谷組並南部組への相圖

西野地村　宮井條右衛門

切目組大庄屋

十五歳以上六十歳以下之男

一 人數貳千九百貳拾壹人　内 出人 千貳百四拾五人 在村 千六百七拾六人
一 地士帶刀人拾四人
一 通之御札拾三枚
一 漁船四拾六艘
一 いさば拾貳艘　但三反帆
一 廻船拾艘　但五反帆
一 弓 貳張
一 鐵炮百五拾五挺
一 馬 百五疋

南部組

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

一　斧窩口遺貳百五拾五人

一　狼烟壹ヶ所　山内村　東岩代　境高井田山　狼烟立　同村　同氣　佐藤村　次郎太夫　源三郎　次郎兵衛

但切目組并芳養組への相圖

南部組大庄屋

同　組大庄屋

一一　六十人者・須田組・山家同心

日高鑑に載するところの六十人者三人、須田組一人、山家同心三十八、何れも龍祖創始の遺制で、表面上國防の補助機關となつてゐたが、その實土豪懷柔の爲の殊遇的意味が多分に含まれてゐたやうである。

六十人者また六十人地士といひ、國内諸處に散在せる土豪中、由緒の特に顯著なるものを優遇せられたもので、當初紀州に五十二人、勢州に八人あつたといふ。初め大御番頭に屬し、紺地四半の指物を免許し、祿米六拾石を給與されたものであるが、祿米は正保二年（或は云ふ承應三年）支給停止となり、後その格式をも撤廢された。日高鑑所載の玉置、湯川兩家は蓋し亂世の土豪和佐城主玉置氏、龜山城主湯川氏

の傍係遺族である。後、山野の森家、財部の田口家、島ノ瀨の龍神家も六十人者に列した。

須田組は紀ノ川筋（主として伊都）に散在する中古以來の豪族（いはゆる隅田黨）であつたが元和封初二十五人の内拾五人を選んで之を隅田組地士といひ俸米各三十石を賜うたとある。蓋しその由緒と勢力を認めて之を操縱し利用すべく特殊の格式と俸祿を給して優遇したものである。これも當初は大御番頭に屬し、紺地四半の指物免許で威張つたものであるが、正保元年勝手方御儉約の御趣意とあつて、一齊に切米を辭退せしめた。本郡の隅田組平井氏も初め同族と同所（伊都）に居つたが、畠山家滅亡後湯川氏に屬して芳養莊に來住し、湯川家滅後薗浦に移り、更に吉田村に移つた。その始めて隅田組地士に加へられた九左衞門正次は寛永十五年天草亂に出陣の經歷もあり、有爲の材であつた。

山家同心は有田・日高兩郡（勢州にもあつた）山間地方の土豪鄉民にして地理に明に要害間道に通ぜる者を選び居常村里に在住して近鄉他領を偵察させたり、藩主や重臣の遊獵などの場合土地の嚮導をさせたりする。有田日高勢州各一組あり、一組の人數三十人（各一人扶持）中に小頭三名あり、その上に組頭（二人扶持）を置く。藩に山家同心頭（並高二百石）といふのがあつて各組を統べた。

以上の外、家系により或は本人の行狀勤功によつて命ぜらるゝ名譽職に地士及び帶刀人といふのがあつた。いづれも平時は農耕に精勵して百姓の模範となり、傍武藝の修練に努めて有事の日に備へなければならなかつた。原則としては世襲となつてゐるが、後には家道衰へて地士や山家同心の株を賣渡すといふやうなものもいくらも現れ、また献金の功によつて地士（新株）に列せられたといふやうな富豪もあり、幕

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

末頃には門閥の地士漸減して百姓の財力あるものを之に代るの傾向が著しかつた。

一二　醫　者

日高鑑に醫者二十二人として、その組別村別の人名略歴まで掲げてゐるのは有益多趣味な資料であるが、これだけは比照し考證すべき他の史料が殆ど絶無である。

唐子村源重郎は親よりの醫者とあるが、之は龜山城主湯川家に仕へて武勳ありし中栖源兵衞の裔で、寛文十年御用銀指上申者名前の中に見ゆる源十郎と同一人らしい。北鹽屋安心がつそうは熊野神社の神樂歌の筆者（作者ではないらしい）杉浦安心（歌は覚文十年その人らしい。相當文字のあつた人と見られる。中山に記せるもの）中組三十木村彌之助は三十木村の條に矢之助とあり、大庄屋を勤めて日高川奥開發の大恩人と讃へられる井原矢之助のことで、多藝多能「何ば出しても開こらよ殿さ三十木矢之助打つ鼓」の歌の主でもあつた。

醫者の分布狀態を見るに、御坊（三人）を中心として北鹽屋（二人）和田（一人）出嶋（一人）小松原（一人）土生（二人）といふ風に相當密であるに對し、中山中組では三十木矢之助一人、彦太郎組に至つては絶無となつてゐる。いざといつても醫者一人もなく、渡らうにも川舟一隻なかつた日高川奥の不便さは蓋し今の人々の思ひも及ばぬ所であつたらう。無論丸木橋はあつたらうけれど、少し水が出ると忽ち川留になつたに違ひない。

一三　古城之跡・舊跡

古城之跡として貳拾六箇所を擧げてゐるがこれは何分憚りが多かつたからであらう。どれもこれも遠慮がちの書上げで、記錄としては不忠實極まるものである。鹽屋中村城は善次兵衞の祖先の居つた所、東村鶴城は松本彦太郎の父祖の舊主が居つた所、こんなのは、わかつてゐても遠慮して城主は知れ申さずとし、城主の姓氏だけは書上げても、あとは成るべくぼかす式のもあつた。

さて右二拾六城の內に入山城に青木勘兵衞が居城したといふ説は古くからあつたらしく、日高鑑も之に隨うてゐるが、私は日高郡誌舊跡誌に於て三浦博士の鑑査に據り、所謂青木家文書の僞作であることを指摘すると共に青木氏の入山居城說を眞向微塵に碎いてしまつたのであつたが、その後更に考究の結果、青木氏が入山城に居つたことを幾分認め得るに至つた。湯川家の盛時、龜山とは目と鼻の間にある入山に青木氏が居城したなどいふことは、たとひ青木家文書が僞作でないとしても到底信じられない所であるが、青木勘兵衞なる人物が豐臣氏南征軍一方の將として紀南へ攻めて來た點から推想して、湯川氏の滅後（天正十四年頃から文祿頃へかけて）杉若越後守が芳養泊城、田邊八王寺城に據つて口熊野を鎭めた如く、日高方面にも何人か南征軍の部將で湯川氏の跡を承けて軍政を掌つたものがあつた筈、傳ふる所によれば文祿年間に佐竹伊賀守が御坊へ來て西圓寺（日高別院の前身）復興を助成したといふが、佐竹氏の來るまでに（あの天正十三年大亂の直後）誰が日高平野の鎭將であつたかわからぬ。青木氏が實際に入山に居つた

とすれば、それはこゝにいふ湯川氏の滅亡後、伊賀守が來るまでの、ほんの五、六年か七、八年の短期間であつたものと見ねばならぬ。この見地よりして青木氏女郎之墓と傳ふる入山城跡の西麓にある天正三年の古塔の如きは、所詮青木氏に緣あるものではない。城の直下にあるところから青木氏に結びつけて想像を逞しうしたものと思はれる。天正三年といふと湯川氏の盛時であり、その頃には湯川氏の族が入山に居つた筈であるから、かの古塔はやはり湯川家に緣あるものと見なければならぬ。それで私が青木氏入山居城説を幾分是認するといふのは、つまり「湯川氏の滅亡後、日高の破局を鎭定する爲の過渡期數年間」といふ條件の下にである。

日高鑑所載二拾六城の外に當然擧げねばならぬと思はるゝものは、畑の鹿瀨城址、原谷の壹ヶ所（日高鑑の壹ヶ所が田島氏の和佐城址を指すものならば、いま一ヶ所崎山氏の鞍多和城址）池田の種ヶ城址、吉田の城ヶ峯（吉田氏の城址）土生の城の內（逸見氏の居城址）船津の飯盛城址、印南の要害城址（湯川氏の居城址）等である。

舊跡合六ヶ所は少な過ぎるが、古墳を先住民穴居の跡と信じてゐたあの頃の村役人の知識程度では、先づこのらくゐが精一杯だつたらう。三尾の「うつしのあな」は萬葉人の歌うた三穗石室だらうと一部研究家の見てゐる問題の洞窟で、清淨なる洞窟を意味する「うつしのあな」なる稱呼が延寶以前から既にあつたことだけは、この書上によつて確められるわけである。同じ意味に於て和佐の「ごんじやあな」も案外古いことがわかる。

寶曆の南日高大指出帳に至つては、稍調子が違ふ。古城跡拾三ヶ所（重複した書上もある）は、數に於ては大概網羅してゐるが、書上の內容は例の通である。歌枕に富んだ土地柄とて名所舊跡は貳拾壹ヶ所（內九ヶ所は西岩代村）を擧げてゐる中に、切目から皇室にゆかりある史蹟（御所屋敷）を書上てゐるのは當然ながらうれしく思ふ。

萬葉以降の名だたる歌枕としての西岩代村の結松に就いては、天明八年の御巡見衆御案內覺書に「此むすふの松（中略）近年大風にて吹折れ只今小松植御座候」とあるによつて紀伊名所圖會に描いてゐるところの美松は、右の天明年間に繼植したものであることがわかる。そして右の美松が明治二十年前後の類火類によつて枯死したことは日高郡誌舊蹟誌に既記の通である。

一四　御留山

御留山には禁獵區を意味するものもあつた（たとへば神谷の猪留山）が、大體に於て山林保護の趣旨に基づき、龍祖入國以來銳意施設する所、正保二年の百姓敎訓に「山林竹木從二先年一御定之通伐取申間敷候、尤竹の子一切拔き申間敷候、山野にてかくい掘申間敷候、並野山むざと燒き申間敷候、從二先年一御定之通、杉檜栢槻楠松此六木御留山は不レ及二申上一何れの山にても伐り取申間敷候」とあり、日高鑑は二代

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

光貞時代のものであるが、その後制禁はます〳〵嚴密になるばかりで、五代吉宗時代に至つては一定の年數（大抵五ヶ年）を限つて錄留を命ぜられた山が天田一組だけにでも十ヶ所を算するくらゐであつた。そして南日高三組大指出帳を書上た寶曆十年は紀藩財政窮乏の結果國中の松林を伐採させたりなどして林制が稍弛緩した時代であつた。天明八年の御巡見衆御案內覺書にも（南日高沿道筋）御留山は無御座候とある。

一五　御　用　銀

藩財政が行詰ると御立用金とて領內百姓町人或は大阪地方の御出入、爲替組等の商人から田畑所持高及び資產に應じ强制的に徵收したがその借用期間・利息・返濟方法等は一定してゐなかつた。そして返濟の見込が立たなくなると斷延といつて債務を取消すこともあつた。日高郡誌食貨誌にはこの御立用金斷延の例がいくつも出てゐる。

御立用金より、も一つひどいのは御用金で、これは頭から獻金を强制するのである。やはり所持高及び資產に割りつけるもので日高鑑〔四十五〕はその一例である。銀合拾壹貫七百目が日高七組の負擔である から紀州一藩としてはかなりに巨額に上つたらうと思はれる。兎も角これによつて當時の日高の富力及び富民の分布を窺ひ得るわけである。かなりの財產家と目された大莊屋が一人當り四拾目餘の負擔であつたといふ點に基準を置いて推究すると、大莊屋と同等若くはそれ以上の資力を有する者が善次兵衞組に十人、勘右衞門組に十一人、理太夫組に三人、五郎左衞門組に十五人、久太夫組に十五人、彥太郎組に十一人（中山中組〇）あり、御坊・藺・島・吉原・和田・小松原あたりは富商・富農の集まつてゐたところと見られる。就中御坊市左衞門（壹貫目）といふのが群を拔いてゐる。

大指出帳には書上てゐないが、田邊藩でも幾度も御用金獻上を强制した。卽ち延寶二年には田邊市街の豪家から銀拾五貫目、元祿十五年には領內から銀二拾貫目、明和七年には田邊の富商二十一戶から（銀額不明）同八年には富民七戶から銀拾八貫目（之は御立用）などといふ風に連續的に無理なことを申付けた。そして安政四年には侯家金を民に借りて返さず、却つて巨多の調達銀を命じたので融通閉塞して細民の業を失ふ者さへ續出した。文化六年の御用銀五拾貫四百目には、皆參つてしまつて巨頭（六貫目）慈幸屋佃右衞門の如きは思案に暮れて當時の知識智觀法師（名屋浦眞宗源行寺住職）の許へ教を乞ひに來たくらゐであつた。

一六　御　貸　麥

御借麥は藩としての社會政策的施設の一であつた。隨分無理な剝民の政もやつたが、賴宣や吉宗の如き

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

名君賢主は夙に百姓の活計が安穏に立ちゆくやうにと念じ、救貧防貧の施設に十分手を盡すやうにと當局を督勵したものである。それで賴宣は入國以來、領内各地に麥稗の類を貯藏せしめ、若し貧窮にして自ら支ふる能はざるものがあつた場合、村役人から出願せしめ、郡奉行の吟味を以て之を貸與することゝした。借受けた者は後に返納すべき定めであつたが、その資力なき者には全然給與もした。郡奉行は毎年春期に管内を巡視して人民の生活狀態を査察し、機宜の對策を講ずべき任務を有した。この法は正保四年に始まつたといひ、寛永十二年に始まつたとの説もあるが紀州田畑之書（元文四年編）には八十五年以前午年よりとある。蓋し各地同時に貸附を開始したものでなく必要に應じ隨時隨所に貸出したものであらう。日高鑑には七組の御借麥合千七百餘石とあるが、紀藩全體としては安永頃には「安永十二亥年以來追々御貸下被遊候御貸麥惣高二萬三千九百八十三石七斗餘、内六千五石死失□株取立難成筋捨り、四千三百二十一石餘難澁百姓共取立難成追々取立之積り、差引一萬三千六百五十六石餘安永四年未改有麥之高、内六千百五十九石□六郡分」となつてゐた。

寶暦の大指出帳には南日高各村とも大抵御借麥を書上てゐるが、西之地村では二十五石餘は先年若山より拜借、六石餘は元文四年若山より拜借とある如く、また上ヶ知南部組の百七十七石餘、若山より拜借、是は先年より度々御救御借麥筋に御座候とある如く、田邊領でも田邊からは貸出さず、總て和歌山から貸出し、それも一度でなく幾度もあつたことがわかるのである。それで名稱は似てゐるが貸利米などとは、性質の全然異なるものであつた。

不許複製

紀州文献
日高世近史料

昭和十一年五月十日　印刷
昭和十一年五月十五日　發行

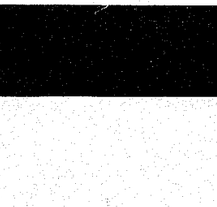
編纂兼發行者　和歌山縣日高郡東内原村荊木一三四八番地　森倉太郎

印刷者　岐阜市長良福光二〇七〇　北村久則

發行所　和歌山縣日高郡東内原村　冨陽書院　振替大阪三三八五九番

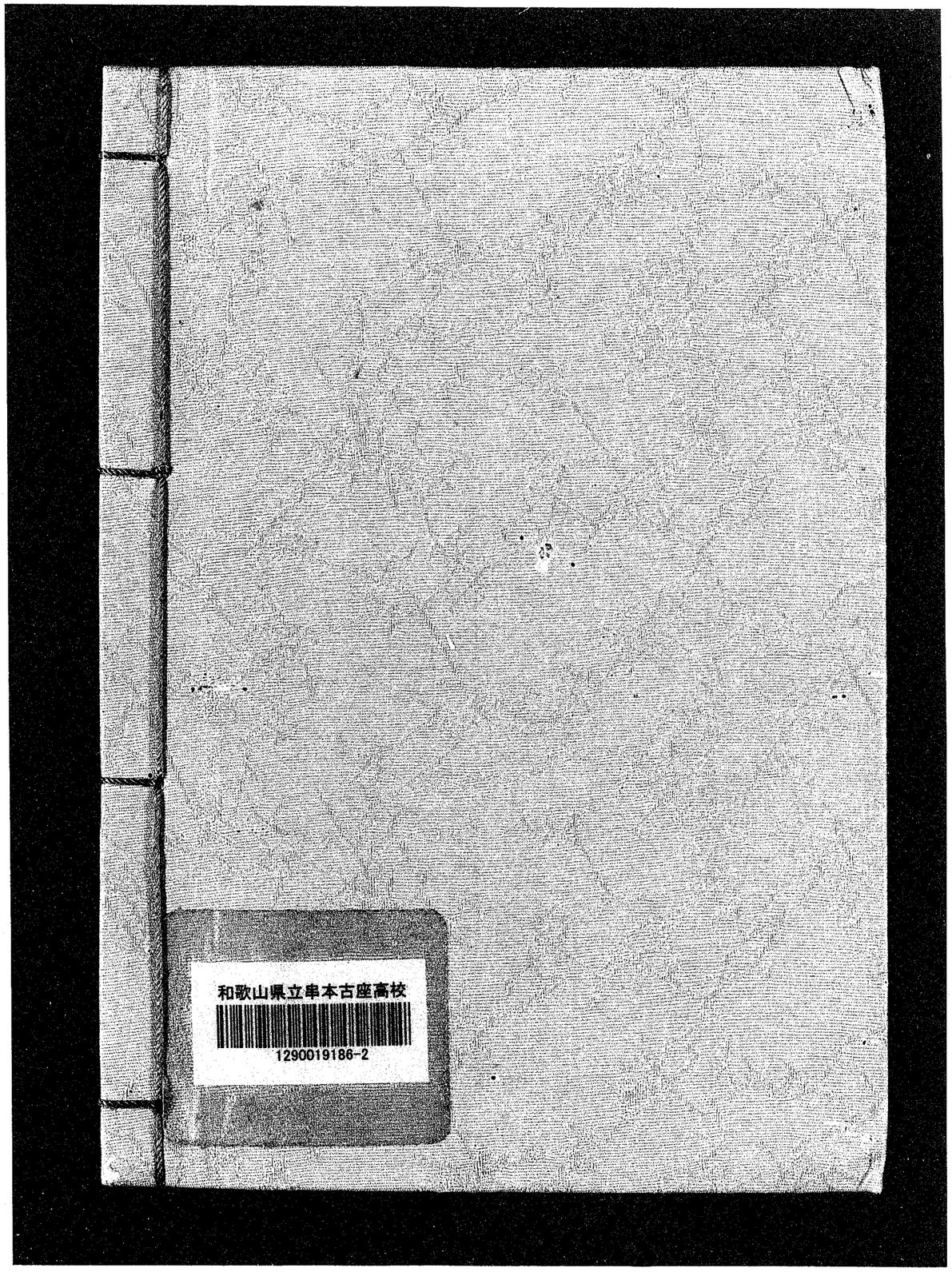
県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118

県立串本古座高校所蔵



中根文庫 資料番号 04118

第壹六號


和歌山県立串本古座高校
1290019186-2

県立串本古座高校所蔵　中根文庫　資料番号　04118